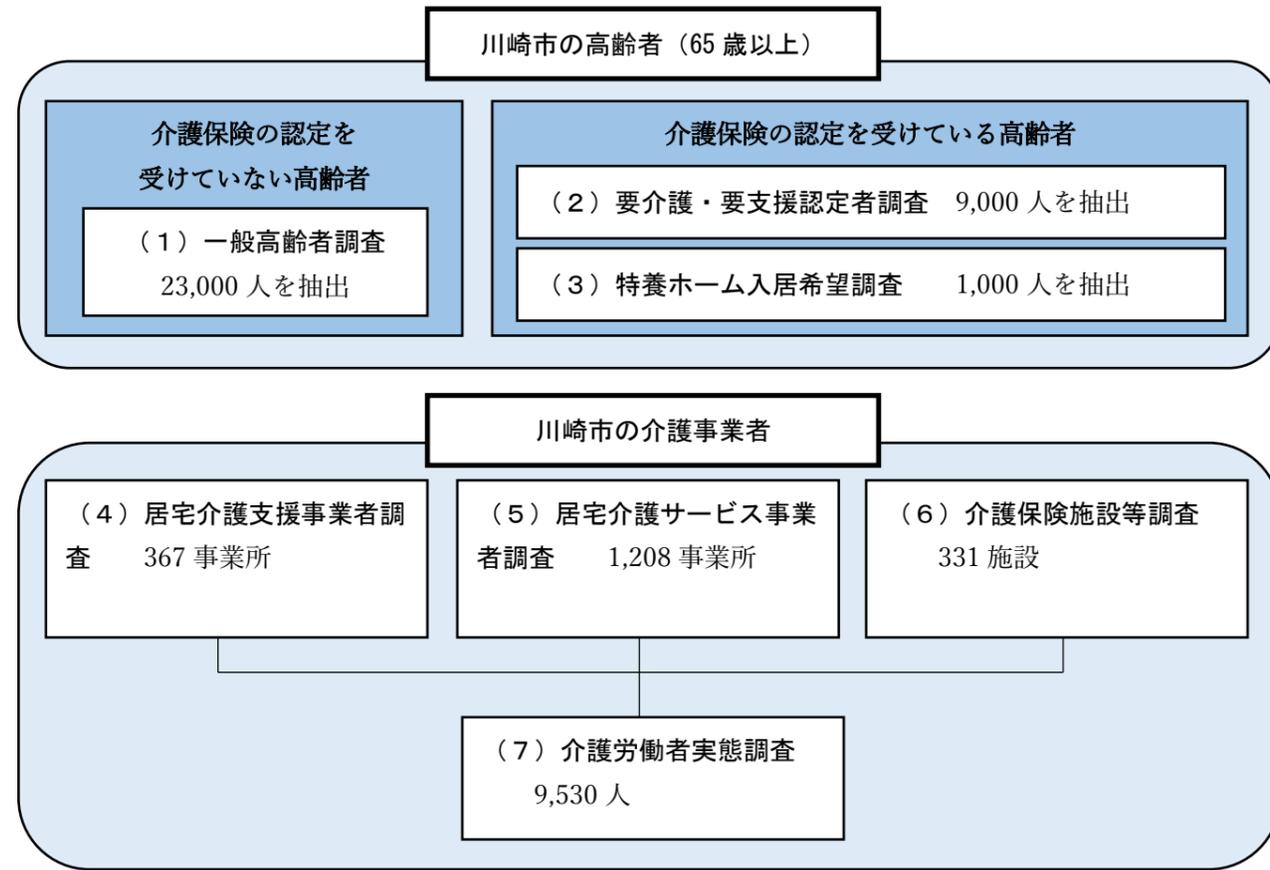


1. 全体の構成



2. 回答状況

調査名	発送数	回答数	回収率 (%)
(1) 一般高齢者調査	23,000	14,894	64.8% (69.1%)
(2) 要介護・要支援認定者調査	9,000	4,938	59.5% (59.5%)
(3) 特養ホーム入居希望者調査	1,000	480	48.0% (69.2%)
(4) 居宅介護支援事業者調査	367	202	55.0% (63.8%)
(5) 居宅介護サービス事業者調査	1,208	404	33.4% (49.3%)
(6) 介護保険施設等調査	331	120	36.3% (49.7%)
(7) 介護労働者実態調査	9,530	2,805	29.4% (41.5%)

※ ( ) は前回の回収率

3. 高齢者人口(令和4年 10月1日時点)

	人数 (人)	割合 (%)
65歳～69歳	67,046	21.2
70歳～74歳	79,694	25.2
75歳～79歳	61,783	19.6
80歳～84歳	50,072	15.9
85歳～89歳	34,001	10.8
90歳以上	23,132	7.3
合計	315,728	100

4. 区別の高齢者人口

	人数 (人)	割合 (%)
川崎区	51,949	16.5
幸区	37,389	11.8
中原区	41,200	13.0
高津区	45,259	14.3
宮前区	50,800	16.1
多摩区	44,567	14.1
麻生区	44,564	14.1
合計	315,728	100

# — 令和4年度川崎市高齢者実態調査の結果報告について(概要) —

## (1) 一般高齢者調査結果

### 問1:「ご自身の状況」に関する質問

●ひとり暮らし高齢者について、前回調査より2%増加し19.6%となっており、「麻生区が約16%となっている一方、「川崎区」が最も割合が高く22.7%となっている。割合の差が7%ある。

「ひとり暮らし高齢者」:【R1】17.6% ⇒ 【R4】**19.6%**

### 問5:「日常生活」に関する質問

「バスや電車を使った外出(できている、している)」:【R1】76.5% ⇒ 【R4】**86.7%**

「健康についての関心(できている、している)」:【R1】75.2% ⇒ 【R4】**85.8%**

「友人との交際(できている、している)」:【R1】71.6% ⇒ 【R4】**76.0%**

「家族や親族との相談関係(できている、している)」:【R1】65.1% ⇒ 【R4】**76.0%**

### 問7:「健康状態」に関する質問

●健康状態について、「とてもよい」「まあよい」の割合は、81.1%。概ね80歳までの方は健康状態が「良い」と感じている割合が8割以上となっている。

「とてもよい、まあよい」:【R1】79.3% ⇒ 【R4】**81.1%**

●歯科診療先について

「市内の歯科医院」:【R4】**66.6%**

「市外の歯科医院」:【R4】**11.9%**

「治療していない」:【R4】**16.6%**

※65歳～74歳の男性の割合が高く、理由「特にわるいところが無いと感じているから」が6割

### 問9:「外出」に関する質問

1週間のうちのどれくらい外出していますか?について

「ほぼ毎日」:【R1】52.5% ⇒ 【R4】**50.5%**

※男性が89歳まで、女性が79歳まで4割を維持し、「中原区」の割合が高い。

「ほとんど外出しない、週1～2日」:【R1】15.0% ⇒ 【R4】**17.0%**

※外出先として「趣味のサークルや教室」が前回調査24.7%から18.%に下がっている。

### 問11、12:「気分」に関する質問

「気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがあった」:【R4】**34.6%**

※男性が80歳～84歳で割合が高く、女性では全般的に割合が高くなっている。

「物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない」:【R4】**20.1%**

※男性が80歳～89歳で割合が高く、女性では85歳以上で割合が高くなっている。

### 問17:「就労状況」に関する質問

「収入がともなう仕事をしている」:【R1】31.8% ⇒ 【R4】**31.3%**

※男性は79歳まで、女性は74歳までが3割以上となっており、「多摩区」の割合が高い。

### 問19:「生活のはりや楽しみ」に関する質問

●現在の生活に「はり」や「楽しみ」を感じているかについて、「とても感じる」「まあ感じる」の割合が、前回調査より約4%増加している。

「とても感じる、まあ感じる」:【R1】43.4% ⇒ 【R4】**47.2%**

### 問31:「市の施策の認知度」に関する質問

●知っている、利用している割合

「地域包括支援センター」:【R1】44.4% ⇒ 【R4】**43.8%**

「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」:【R1】26.6% ⇒ 【R4】**30.0%**

「認知症等行方不明SOSネットワーク事業」:【R1】9.3% ⇒ 【R4】**11.7%**

「いこい元気広場」:【R1】14.7% ⇒ 【R4】**10.9%**

「認知症疾患医療センター」:【R4】**8.4%**

### 問37:「介護予防の取組」に関する質問

●実践していることについて「バランスの良い食事」が、前回調査同様最も多く、次いで「体操やウォーキングなどの運動」となっている。

「バランスの良い食事」:【R1】56.2% ⇒ 【R4】**57.4%**

「体操やウォーキングなどの運動」:【R1】51.1% ⇒ 【R4】**51.9%**

※何らか実践していることがある合計74.9%

### 問40:「地域活動の参加状況」に関する質問

「ボランティアグループ」:【R1】10.4% ⇒ 【R4】**7.7%**

「スポーツクラブ等」:【R1】23.6% ⇒ 【R4】**21.2%**

「趣味関係グループ」:【R1】24.9% ⇒ 【R4】**21.3%**

「学習・教養サークル」:【R1】10.5% ⇒ 【R4】**6.9%**

### 問41:「今後の暮らし方」に関する質問

●今から数年後の地域社会との関わりについて、「近隣の方とだけ付き合える生活をしている」が、前回調査同様最も多く、35.3%となり、次いで「ほとんど地域とは関わりがない」が約4%増加し、31.5%となっている。

「近隣の方とだけ付き合える生活をしている」:【R1】33.2% ⇒ 【R4】**35.3%**

「ほとんど地域とは関わりがない」:【R1】27.1% ⇒ 【R4】**31.5%**

### 問42:「介護が必要になった場合」に関する質問

「主に介護サービスを利用して、自宅で暮らしたい」:【R1】41.2% ⇒ 【R4】**41.9%**

「主に家族の介護を受けながら自宅で暮らしたい」:【R1】14.5% ⇒ 【R4】**14.8%**

### 問45:「地域包括ケアシステムの理解度及び認知度」に関する質問

「理解度」:【R1】10.9% ⇒ 【R4】**9.9%** ※「麻生区」:12.1%と最も高い

「認知度」:【R1】58.8% ⇒ 【R4】**57.9%** ※「麻生区」:65.8%と最も高い

# — 令和4年度川崎市高齢者実態調査の結果報告について(概要) —

## (2) 要介護・要支援認定者調査結果

### 問1:「ご自身の状況」に関する質問

●ひとり暮らし高齢者について、前回調査より3%増加し29.5%となっており、「川崎区」が最も割合が高く、33.1%となっている。

「ひとり暮らし高齢者」:【R1】26.3% ⇒ 【R4】**29.5%**

●介護・介助が必要になった主な原因について、「高齢による衰弱」が最も多く、21.7%となり、次いで「骨折・転倒」が21.4%となっている。

「高齢による衰弱」:【R4】**21.7%**

「骨折・転倒」: 【R4】**21.4%**

●要介護度別について、要支援1では「高齢による衰弱」が最も多く、26.8%となり、要介護1では「認知症」が最も多く、31.0%となり、要介護5では「脳卒中（脳出血・脳梗塞等）」が最も多く31.5%となっている。

要支援1:「高齢による衰弱」【R4】**26.8%**

要介護1:「認知症」 【R4】**31.0%**

要介護5:「脳卒中」 【R4】**31.5%**

### 問4:「お住まいで使いにくいところ」に関する質問

「浴そう・浴室」:【R1】25.0% ⇒ 【R4】**28.3%**

「階段」: 【R1】23.3% ⇒ 【R4】**24.4%**

### 問5:「健康状態」に関する質問

●歯科診療先について、「治療していない」前回調査より約2%増加し、25.3%となっている。

「市内の歯科医院」:【R1】59.7% ⇒ 【R4】**57.6%**

「市外の歯科医院」:【R1】6.0% ⇒ 【R4】**5.4%**

「治療していない」:【R1】22.9% ⇒ 【R4】**25.3%**

●「治療していない」理由について

「特にわるいところが無いと感じているから」:【R4】**50.3%**

「通院が負担に感じるから」: 【R4】**17.2%**

「通院の移動手段が無いから」:【R4】**3.8%**

「経済的負担が大きいから」: 【R4】**3.4%**

### 問6、7:「気分」に関する質問

「気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがあった」:【R4】**46.6%**

「物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない」: 【R4】**40.9%**

### 問10:「生きがいや交流など」に関する質問

●現在の生活に「はり」や「楽しみ」を感じているかについて、「とても感じる」「まあ感じる」の

割合が、前回調査より約3%増加し、24.7%となっている。

「とても感じる、まあ感じる」:【R1】21.3% ⇒ 【R4】**24.7%**

### 問11:「家族以外の方との交流」に関する質問

●「日頃より友人と接する機会がある」が最も多く25.9%、次いで「日頃より近隣の方と接する機会がある」が19.9%、「趣味を通じた交流がある」が10.7%となっている。

「日頃より近隣の方と接する機会がある」:宮前区【R4】**30.3%**

「趣味を通じた交流がある」: 麻生区【R4】**14.8%**

### 問12:「新型コロナウイルス感染症の影響」に関する質問

●感染拡大前と現在の変化について、「外出頻度が減った」が最も多く49.1%、次いで「体力の低下を感じる」が47.3%となっている。

### 問19:「在宅サービスの利用全体」に関する質問

「とても満足」:【R1】18.8% ⇒ 【R4】**21.8%**

「やや満足」: 【R1】27.9% ⇒ 【R4】**28.5%**

### 問24:「施設への入所の検討」に関する質問

●「入所・入居は検討していない」【R1】63.1% ⇒ 【R4】**68.6%**

●最も相談しやすいところについて

「ケアマネジャー」: 【R1】50.3% ⇒ 【R4】**50.7%**

「地域包括支援センター」: 【R1】7.8% ⇒ 【R4】**8.8%**

### 問27:「市の施策の認知度」に関する質問

●知っている、利用している割合

「地域包括支援センターの認知度」: 【R1】63.3% ⇒ 【R4】**65.5%**

「成年後見制度」: 【R1】41.6% ⇒ 【R4】**43.0%**

「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」:【R1】28.8% ⇒ 【R4】**31.1%**

「認知症疾患医療センター」: 【R4】**9.1%**

### 問30、31:「今後の暮らし方」に関する質問

「主に介護サービスを利用して、自宅で暮らしたい」:【R1】34.3% ⇒ 【R4】**34.3%**

「主に家族の介護を受けながら、自宅で暮らしたい」:【R1】29.4% ⇒ 【R4】**31.1%**

●人生の最終段階における医療・介護についてのご家族の方と話し合いについて

「話し合っている」: 【R1】54.0% ⇒ 【R4】**55.7%**

### 問32:「地域包括ケアシステムの理解度及び認知度」に関する質問

「理解度」:【R1】14.3% ⇒ 【R4】**14.0%** ※「麻生区」が17.2%と最も高い

「認知度」:【R1】60.8% ⇒ 【R4】**60.5%** ※「麻生区」が73.2%と最も高い

# — 令和4年度川崎市高齢者実態調査の結果報告について(概要) —

## (3) 特別養護老人ホーム入居希望者調査結果

### 問1:「ご自身の状況」に関する質問

- 「ひとり暮らし高齢者」について、前回調査より約4%減少し、「子や孫など同居」が増加  
「ひとり暮らし高齢者」:【R1】28.2% ⇒ 【R4】**24.4%**  
「子や孫など同居」:【R1】34.1% ⇒ 【R4】**38.0%**
- 現在の生活場所について「自宅(ショートステイを利用中の場合を含む)」が、前回調査より増加し、52.0%となっており、次いで「老人保健施設(介護老人保健施設)」が11.4%となっている。  
「自宅」:【R1】49.3% ⇒ 【R4】**52.0%**  
「老人保健施設」:【R1】3.3% ⇒ 【R4】**11.4%**
- 引き続き、特別養護老人ホームへの入居を希望するかについて「希望する」が前回調査より5%減少し、74.0%となっている。
- 「特別養護老人ホームに入居した」が、前回調査より約25%減少し、次いで「このまま在宅で過ごすことにした」が前回調査より約20%増加した。  
「特別養護老人ホームに入居した」:【R1】51.1% ⇒ 【R4】**25.6%**  
「このまま在宅で過ごすことにした」:【R1】8.3% ⇒ 【R4】**20.9%**

### 問4:「入居したい時期」に関する質問

- 特別養護法人ホームに入居したい時期について、「すぐには入居したくないが必要なときに入居したい」が前回調査より約10%増加し、最も多く41.9%となり、「今すぐ入居したい」が約10%減少し、34.5%となっている。  
「すぐには入居したくないが必要なときに入居したい」:  
【R1】32.5% ⇒ 【R4】**41.9%**  
「今すぐ入居したい」:【R1】44.4% ⇒ 【R4】**34.5%**

### 問5、7:「申し込み」に関する質問

- 特別養護老人ホームへの入居の申込みをしようと考えた方について、「家族」が前回調査同様最も多く、次いで「ケアマネジャー」となっている。  
「家族」:【R1】56.1% ⇒ 【R4】**55.9%**  
「ケアマネジャー」:【R1】17.7% ⇒ 【R4】**17.9%**
- 最初に入居申込みをしてからの期間について  
「1年未満」:【R1】30.5% ⇒ 【R4】**25.2%**  
「1年以上2年未満」:【R1】25.0% ⇒ 【R4】**24.6%**  
「2年以上3年未満」:【R1】11.0% ⇒ 【R4】**15.7%**  
「3年以上」:【R1】29.4% ⇒ 【R4】**22.2%**

### 問10:「個室利用等」に関する質問

- 特別養護老人ホームに入居した場合の部屋の希望について、「複数の人と一緒にの部屋(多床室)を利用したい」が前回調査より約7%減少した。  
「多床室を利用したい」:【R1】40.2% ⇒ 【R4】**33.4%**  
「個室を利用したい」:【R1】27.2% ⇒ 【R4】**29.1%**
- 多床室を希望する理由について、「金額が安いから」が前回調査より約8%減少し、次いで「寂しくないから」が約8%増加した。  
「金額が安いから」:【R1】87.3% ⇒ 【R4】**79.3%**  
「寂しくないから」:【R1】33.2% ⇒ 【R4】**40.8%**

### 問14,15:「在宅生活」に関する質問

- 在宅生活を続けるために必要なサービスについて「ショートステイ」が前回調査より約8%増加し、次いで「福祉用具貸与・購入」、「デイサービス」となっている。  
「ショートステイ」:【R1】35.7% ⇒ 【R4】**43.1%**  
「福祉用具貸与・購入」:【R1】36.8% ⇒ 【R4】**42.6%**  
「デイサービス」:【R1】35.7% ⇒ 【R4】**40.3%**
- もっとも困っていることについて「トイレ(排せつ)」が前回調査より約7%増加し、次いで「入浴」となっている。  
「トイレ(排せつ)」:【R1】21.5% ⇒ 【R4】**28.0%**  
「入浴」:【R1】8.4% ⇒ 【R4】**11.8%**

### 問19:「現在、主な介護者が行っている介護はどれか」に関する質問

- 主な介護者が行っている介護について、「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」が前回同様最も多く、79.0%となり、次いで「その他の家事(掃除・洗濯・買い物)」が前回調査より18%増加し、69.1%、「食事の準備」が前回調査より23%増加し66.8%となっている。  
「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」:【R1】78.6% ⇒ 【R4】**79.0%**  
「その他の家事(掃除・洗濯・買い物)」:【R1】51.0% ⇒ 【R4】**69.1%**  
「食事の準備」:【R1】43.6% ⇒ 【R4】**66.8%**

### 問20:「主な介護者は、介護をする上で困難や負担を感じることがありますか」に関する質問

- 「いつも感じている、時々感じることもある」:【R1】78.7% ⇒ 【R4】**80.0%**
- 困難や負担を感じる理由について、「精神的にもたないから」が前回調査より8%増加し、次いで、「体力的にもたないから」が前回調査より約11%増加した。  
「精神的にもたないから」:【R1】54.5% ⇒ 【R4】**62.1%**  
「体力的にもたないから」:【R1】49.1% ⇒ 【R4】**60.1%**

# — 令和4年度川崎市高齢者実態調査の結果報告について(概要) —

## (4) 居宅介護支援事業者調査結果

### 問2:「ケアプランの作成状況」に関する質問

- ケアプラン作成の平均実人数が、前回調査より5.8人増加している。  
平均実人数:【R1】66.7人 ⇒ 【R4】**72.5人**
- 予防プラン作成の平均実人数が、前回調査より4.4人減少している。  
平均実人数【R1】21.7人 ⇒ 【R4】**17.3人**

### 問4:「介護報酬請求事務にかかる時間」に関する質問

平均時間:【R1】19.7時間 ⇒ 【R4】**21.9時間**

### 問5:「ケアプラン新規依頼の対応状況」に関する質問

- 「対応できる体制にない」の割合が、前回調査より約7%増加している。  
【R1】18.0% ⇒ 【R4】**25.2%**

### 問6:「予防プラン新規依頼の対応状況」に関する質問

- 「対応できない」の割合が前回調査より約6%増加している。  
【R1】33.9% ⇒ 【R4】**39.6%**
- 「対応できない」理由として「採算が合わない」割合が、前回調査より減少し、「必要な人材が揃っていない」の割合が増加している。  
「必要な人材が揃っていない」:【R1】20.5% ⇒ 【R4】**33.8%**

### 問11:「川崎市に不足しているサービス」に関する質問

- 不足していると感じるサービスについて、前回調査より主に「居宅介護支援」「訪問介護」「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」の不足感が高まっている。  
「居宅介護支援」:【R1】5.3% ⇒ 【R4】**20.8%**  
「訪問介護」:【R1】24.9% ⇒ 【R4】**33.7%**  
「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」  
【R1】26.1% ⇒ 【R4】**29.7%**

### 問13:「サービス提供開始前の居宅サービス事業所とのケアカンファレンス」に関する質問

- サービス担当者会議を「すべてのケースで実施できている」事業所が、前回調査より18%減少している。  
「すべてのケース」:【R1】80.0% ⇒ 【R4】**61.9%**

### 問14:「ケアマネジャーによる訪問による利用者の状況把握」に関する質問

- 訪問等により、利用者の状況の定期的な把握を「すべてのケースで実施できている」事業所が、前回調査より減少している。  
「すべてのケース」:【R1】91.8% ⇒ 【R4】**77.7%**

### 問16:「モニタリングに要する時間、1人あたり」に関する質問

「15分未満」:【R1】1.6% ⇒ 【R4】**2.0%**  
「15～30分程度」:【R1】30.2% ⇒ 【R4】**40.1%**  
「30分～1時間程度」:【R1】55.9% ⇒ 【R4】**49.0%**

### 問19:「事業所の実施」に関する質問

「業務上知り得た利用者や家族の個人情報に関する守秘義務を職員に徹底している」  
【R1】90.2% ⇒ 【R4】**97.0%**  
「感染症の予防や発生した場合の蔓延防止に関する手引書を整備している」  
【R1】58.4% ⇒ 【R4】**77.2%**  
「職員に対する感染症の予防接種を定期的実施している」  
【R1】71.4% ⇒ 【R4】**82.7%**

### 問24:「セクハラへの対応策」に関する質問

- 「セクハラ」の対応策や「いやがらせ・不当な要求・暴力」の対応策について、取組も大幅に増加しており対策が強化されている。  
「セクハラに対する事業者としての基本方針の決定」:【R1】16.3% ⇒ 【R4】**38.6%**  
「基本方針の職員、利用者及び家族等への周知」:【R1】15.1% ⇒ 【R4】**34.2%**  
「マニュアル等の作成」:【R1】11.8% ⇒ 【R4】**28.7%**  
「報告・相談しやすい窓口の設置」:【R1】39.2% ⇒ 【R4】**55.9%**

### 問27:「ケアマネジャーの質の確保・向上」に関する質問

「基本的な技術や実践的知識の向上」:【R1】46.5% ⇒ 【R4】**60.9%**  
「利用者の状態に応じた応用技術の向上」:【R1】59.6% ⇒ 【R4】**72.3%**  
「ケアマネジメント技術やアセスメント能力の向上」:【R1】69.8% ⇒ 【R4】**80.7%**  
「利用者への対応の仕方などマナーやコミュニケーション技術の向上」  
【R1】48.6% ⇒ 【R4】**61.4%**  
「ケアマネジャーとしての基本姿勢の徹底」【R1】48.6% ⇒ 【R4】**63.4%**

### 問29:「災害対策」に関する質問

- 「災害時の備蓄対策をしている」が、前回調査から約17%増加している。  
【R1】34.7% ⇒ 【R4】**51.5%**

### 問30:「事業を展開する上での問題点・課題」に関する質問

「人材の確保が困難」:【R1】49.8% ⇒ 【R4】**57.4%**

### 問31:「川崎市に支援・充実して欲しいこと」に関する質問

「介護保険制度に関する最新・適切な情報の提供」:【R1】45.7% ⇒ 【R4】**59.9%**  
「川崎市の高齢者保健福祉施策・サービスに関する情報の提供」:  
【R1】30.2% ⇒ 【R4】**45.0%**

# — 令和4年度川崎市高齢者実態調査の結果報告について(概要) —

## (5) 居宅介護サービス事業者調査結果

### 問4:「介護報酬請求事務にかかる時間」に関する質問

- 1か月あたりの平均時間は、前回調査と変わらず、約23時間前後となっている。  
平均時間：【R1】23.8時間 ⇒ 【R4】**22.4時間**

### 問5:「サービス実施状況」に関する質問

- 新規のサービス依頼があった場合に「対応できる体制にない」の割合は、前回調査と変わらず、約8%となっている。  
「対応できる体制にない」：【R1】8.6% ⇒ 【R4】**7.9%**

### 問7:「ケアマネジャーとの連携」に関する質問

- ケアマネジャーとの連携やケアプランについて、問題と感じられることで、概ね前回調査と変わっていないが、「ケアカンファレンスが不十分」が、前回調査より約5%増加している。  
「ケアカンファレンスが不十分」：【R1】15.9% ⇒ 【R4】**21.0%**

### 問8:「利用者からの苦情」に関する質問

- 「サービスの質や内容に関すること」：【R1】30.4% ⇒ 【R4】**35.4%**  
「職員の資質等に関すること」：【R1】30.1% ⇒ 【R4】**33.2%**

### 問11:「人材確保」に関する質問

- 人材確保に向けた取組について、前回調査から「多様な募集ルートを活用し、募集を行っている」が減少し、「従業員の悩みや不安・不満、疑問点等について、上司や同僚に気軽に相談できる体制づくりに努めている」が増加している。  
「多様な募集ルートを活用し、募集を行っている」：【R1】77.3% ⇒ 【R4】**69.8%**  
「従業員の悩みや不安・不満、疑問点等について、上司や同僚に気軽に相談できる体制づくりに努めている」：【R4】44.9% ⇒ 【R4】**56.2%**
- ルート活用について、「求人情報誌・求人情報サイトの掲載」が最も多く約7割となっており、「人材紹介会社を通じた採用」は5割を超えている。  
「就職合同説明会」：【R4】15.4%  
「求人情報誌・求人情報サイトの掲載」：【R4】**69.2%**  
「人材紹介会社を通じた採用」：【R4】**52.6%**  
「派遣会社からの介護派遣の活用」：【R4】25.6%

### 問12:「離職防止や定着促進」に関する質問

- 離職防止や定着促進のための重点を置いた取組について、前回調査から概ね変わらず、「職場内の仕事上のコミュニケーションの円滑化を図ること」が約7割、「労働時間の希望を聞くこと」が約6割となっている。

### 問17:「職員の研修参加状況」に関する質問

- 研修の参加割合について、前回調査から概ね変化はなく、常勤職員が約8割、非常勤職員が約6割となっている。  
●参加があった研修のうち「コンプライアンス・プライバシー保護」の研修が、前回調査から約12%増加している。【R1】49.8% ⇒ 【R4】**62.0%**  
●過去1年間で、職員の研修への参加状況について、前回調査から「すべての職員が何らかの研修に参加している」が約11%増加している。【R1】36.2% ⇒ 【R4】**47.0%**

### 問21:「セクハラへの対応策」に関する質問

- 「セクハラ」への対応策や「いやがらせ・不当な要求・暴力」への対応策について、取組も大幅に増加しており対策が強化されている。  
「セクハラに対する事業者としての基本方針の決定」：【R1】29.9% ⇒ 【R4】**44.8%**  
「基本方針の職員、利用者及び家族等への周知」：【R1】30.4% ⇒ 【R4】**42.6%**  
「マニュアル等の作成」：【R1】18.4% ⇒ 【R4】**33.2%**  
「報告・相談しやすい窓口の設置」：【R1】54.2% ⇒ 【R4】**67.3%**

### 問25:「虐待への対応策」に関する質問

- 虐待への対応策として取り組んでいることとして、前回調査から多くの取り組みについて大幅に増加している。  
「虐待に対する事業者としての基本方針の決定」：【R1】49.6% ⇒ 【R4】**58.7%**  
「基本方針の職員、利用者及び家族等への周知」：【R1】44.2% ⇒ 【R4】**52.0%**  
「マニュアル等の作成」：【R1】50.8% ⇒ 【R4】**61.6%**  
「報告・相談しやすい窓口の設置」：【R1】54.9% ⇒ 【R4】**68.6%**

### 問29:「介護ロボットの導入予定」に関する質問

- 「すでに導入している、導入を検討している」の割合  
【R1】9.6% ⇒ 【R4】**9.1%**

### 問32:「災害対策」に関する質問

- 「災害対策マニュアル等を作成している」：【R1】80.1% ⇒ 【R4】**81.4%**  
「災害時の備蓄対策をしている」：【R1】53.5% ⇒ 【R4】**59.2%**

# — 令和4年度川崎市高齢者実態調査の結果報告について(概要) —

## (6) 介護保険施設等調査結果

### 問2:「入所者の状況」に関する質問

●在宅生活が可能で心身の状態の人の平均人数が、前回調査より1.5人増加している。

平均人数:【R1】2.61人 ⇒ 【R4】4.14人

### 問5:「介護報酬請求事務にかかる時間」に関する質問

●1か月あたりの平均時間は、前回調査から7時間増加している。

平均時間:【R1】17.6時間 ⇒ 【R4】25.0時間

### 問7:「歯科検診の実施状況」に関する質問 【R4】82.5%

### 問8:「口腔ケアの実施状況」に関する質問 【R4】85.0%

### 問10:「関係機関との連絡調整」に関する質問

●連絡調整や連携が取りにくいと感じる関係機関等について、「連絡調整や連携が困難な関係機関等はない」の割合が大幅に増加している。

【R1】38.6% ⇒ 【R4】60.8%

### 問14:「人材確保」に関する質問

●「従業員からの紹介」が、前回調査から減少し約8割となっている。「人材紹介会社を通じた採用」は7割を超えている。

「従業員からの紹介」:【R1】90.8% ⇒ 【R4】81.8%

「求人情報誌・求人情報サイトの掲載」: 【R4】45.5%

「人材紹介会社を通じた採用」: 【R4】72.7%

「派遣会社からの介護派遣の活用」: 【R4】36.4%

### 問15:「離職防止や定着促進」に関する質問

●前回調査から「職場内の仕事上のコミュニケーションの円滑化を図ること」が増加し、「賃金・労働時間等の労働条件の改善」「労働時間の希望を聞くこと」が減少している。

「職場内の仕事上のコミュニケーションの円滑化を図ること」:

【R1】67.1% ⇒ 【R4】73.3%

「賃金・労働時間等の労働条件の改善」: 【R1】66.5% ⇒ 【R4】60.8%

「労働時間の希望を聞くこと」: 【R1】61.4% ⇒ 【R4】51.7%

### 問18:「介護職員処遇改善加算」に関する質問

「算定した」:【R1】96.8% ⇒ 【R4】98.3%

●「算定した」事業所のうち「諸手当の導入・引上げを行った」事業所が、前回調査から約8%増加し、6割以上となっている。

「諸手当の導入・引上げを行った」:【R1】56.9% ⇒ 【R4】65.3%

### 問24:「セクハラへの対応策」に関する質問

●「セクハラ」の対応策や「いやがらせ・不当な要求・暴力」の対応策について、取組も増加しており対策が強化されている。

「セクハラに対する事業者としての基本方針の決定」:【R1】35.4% ⇒ 【R4】58.3%

「基本方針の職員、利用者及び家族等への周知」: 【R1】37.3% ⇒ 【R4】46.7%

「マニュアル等の作成」: 【R1】25.9% ⇒ 【R4】35.0%

「報告・相談しやすい窓口の設置」: 【R1】49.4% ⇒ 【R4】74.2%

### 問28:「虐待への対応策」に関する質問

●虐待への対応策として取り組んでいることとして、前回調査から多くの取り組みについて増加している。

「虐待に対する事業者としての基本方針の決定」:【R1】72.8% ⇒ 【R4】85.0%

「基本方針の職員、利用者及び家族等への周知」:【R1】60.1% ⇒ 【R4】75.8%

「マニュアル等の作成」: 【R1】69.6% ⇒ 【R4】80.8%

「報告・相談しやすい窓口の設置」: 【R1】63.9% ⇒ 【R4】79.2%

### 問33:「介護ロボットの導入状況」に関する質問

●介護ロボットの導入状況について、「すでに導入している」「導入を予定(検討)している」の割合が前回調査から微増となり3割を超えている。

【R1】27.3% ⇒ 【R4】31.7%

●介護ロボットを導入している(予定している)事業所のうち介護職員の負担軽減に効果があるものについて、前回調査から「センサーや通信機能を備え、要介護者の見守りを支援するためのシステム」が約10%増加している。

【R1】74.4% ⇒ 【R4】84.2%

### 問35:「地域の中での取組」に関する質問

「職場見学や職場体験・実習の受け入れ」: 【R1】72.8% ⇒ 【R4】53.3%

「ボランティアの受け入れ」: 【R1】72.8% ⇒ 【R4】45.0%

「祭りなどの地域行事に事業所として参加」:【R1】57.0% ⇒ 【R4】35.8%

### 問36:「災害対策」に関する質問

「災害対策マニュアル等を作成している」:【R1】87.3% ⇒ 【R4】90.0%

「災害時の備蓄対策をしている」: 【R1】94.9% ⇒ 【R4】90.0%

# — 令和4年度川崎市高齢者実態調査の結果報告について(概要) —

## (7) 介護労働者実態調査結果

### 問3:「あなたの仕事」に関する質問

- 仕事（職種）に関して「今の仕事を続けたい」が、前回調査の6割から約7割に増えている。  
「今の仕事を続けたい」：【R1】63.2% ⇒ 【R4】**71.1%**

### 問6:「勤続年数」に関する質問

- 今働いている法人での勤続年数の平均について、前回調査より1年以上伸び、平均勤続年数が7.9年となっている。  
平均勤続年数：【R1】6.3年 ⇒ 【R4】**7.9年**

### 問8:「持っている資格等」に関する質問

- 現在、持っている介護に関する資格として「介護福祉士」が前回調査より微増し、「介護支援専門員（ケアマネジャー）」については微減となっている。  
「介護福祉士」：【R1】54.4% ⇒ 【R4】**57.4%**  
「介護支援専門員」：【R1】26.3% ⇒ 【R4】**24.4%**

### 問10:「1週間の残業時間数」に関する質問

- 「0時間」：【R1】41.5% ⇒ 【R4】**46.7%**
- 「5時間未満」：【R1】29.6% ⇒ 【R4】**29.7%**
- 「10～15時間未満」：【R1】4.8% ⇒ 【R4】**6.2%**

### 問11:「深夜勤務(夜10時～朝5時)」に関する質問

- 「深夜勤務あり」：【R1】20.4% ⇒ 【R4】**24.9%**

### 問14:「通常の税込月収(平均)」に関する質問

- 「税込み月収」：【R1】215,300円 ⇒ 【R4】**256,358円**

### 問17:「能力開発」に関する質問

- 今の法人に採用されたときの採用時研修について「受けた」が、前回調査より約5%増加し、6割を超えている。  
「採用時研修を受けた」：【R1】56.8% ⇒ 【R4】**61.6%**

### 問23:「参加した研修」に関する質問

- 「医療的ケア研修（たんの吸引等研修）」：【R1】16.5% ⇒ 【R4】**19.6%**
- 「メンタルヘルス研修」：【R1】10.6% ⇒ 【R4】**12.5%**

### 問24:「仕事を選んだ理由」に関する質問

- 現在の仕事を選んだ理由について、前回調査同様「働きがいのある仕事だと思ったから」が最も多く58.5%、次いで「人や社会の役に立ちたいから」となり、42.5%となっている。

### 問25:「いつ頃から介護に関心を持ったか」に関する質問

- 前回同様「10代」が最も多く、**17.2%**となっている。

### 問27:「現在の仕事の満足度」に関する質問

- 現在の仕事の満足度について「満足」「やや満足」の割合が、全ての項目において前回調査より増加している。  
「仕事の内容・やりがい」：【R1】55.4% ⇒ 【R4】**62.3%**  
「キャリアアップの機会」：【R1】22.2% ⇒ 【R4】**29.7%**  
「賃金」：【R1】17.7% ⇒ 【R4】**25.1%**  
「労働時間・休日等の労働条件」：【R1】31.3% ⇒ 【R4】**36.9%**  
「勤務体制」：【R1】27.5% ⇒ 【R4】**33.0%**

### 問28:「勤務先」に関する質問

- 勤務先に関する希望について、「今の勤務先で働き続けたい」が前回調査より約3%増加し、6割を超えている。  
「今の勤務先で働き続けたい」：【R1】57.2% ⇒ 【R4】**60.8%**

### 問38:「外国人労働者」に関する質問

- 外国人労働者と一緒に働くことについて、「労働力の確保ができる」が前回調査より約5%増加し43.7%と最も多くなり、次いで「利用者等との意思疎通において不安がある」が約3%減少し、40.2%となっている。  
「労働力の確保ができる」：【R1】39.1% ⇒ 【R4】**43.7%**  
「利用者等との意思疎通において不安がある」：【R1】43.5% ⇒ 【R4】**40.2%**

### 問49:「介護ロボットの導入状況」に関する質問

- ロボットやセンサー、ICTの導入について、ICTの導入割合が前回調査より18%増加し、43.2%となっている。  
「介護ロボット」：【R1】3.5% ⇒ 【R4】**3.1%**  
「センサー」：【R1】27.9% ⇒ 【R4】**30.2%**  
「ICT」：【R1】25.4% ⇒ 【R4】**43.2%**

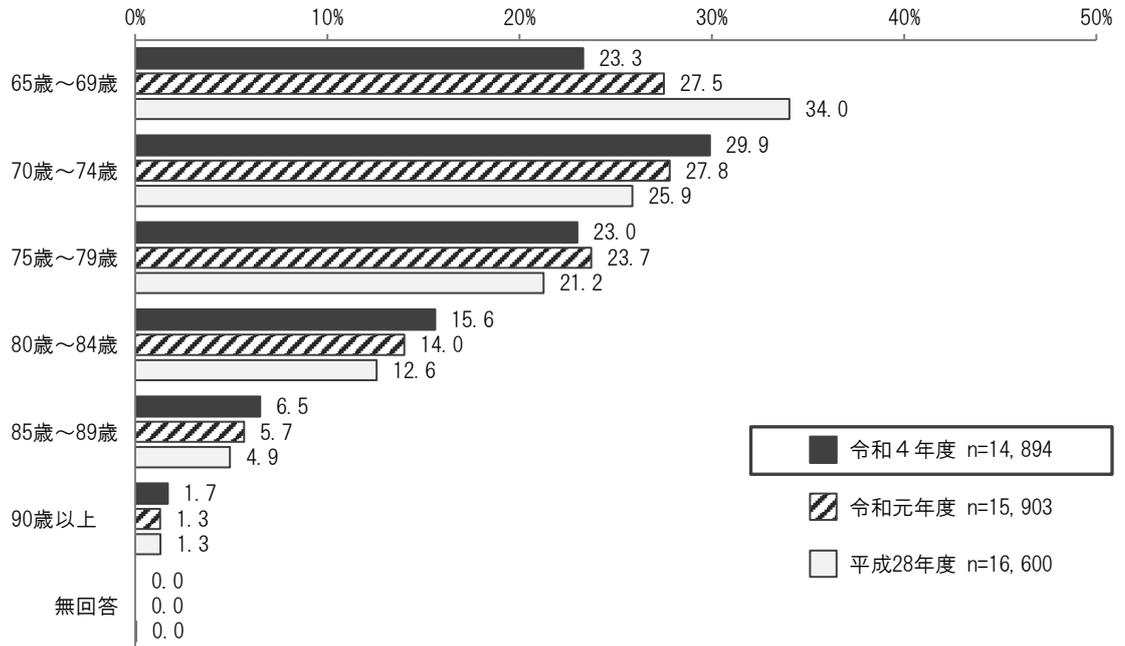
## 第2章 一般高齡者調査



# 1 回答者の基本属性

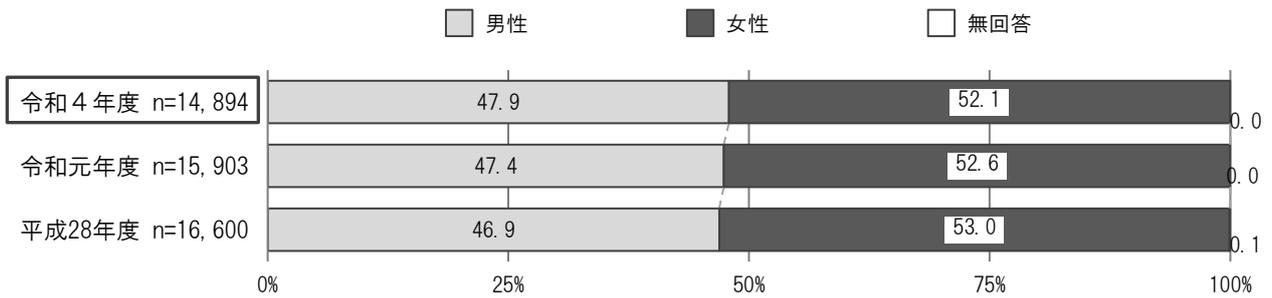
## (1) 年齢

図表 2-1-1



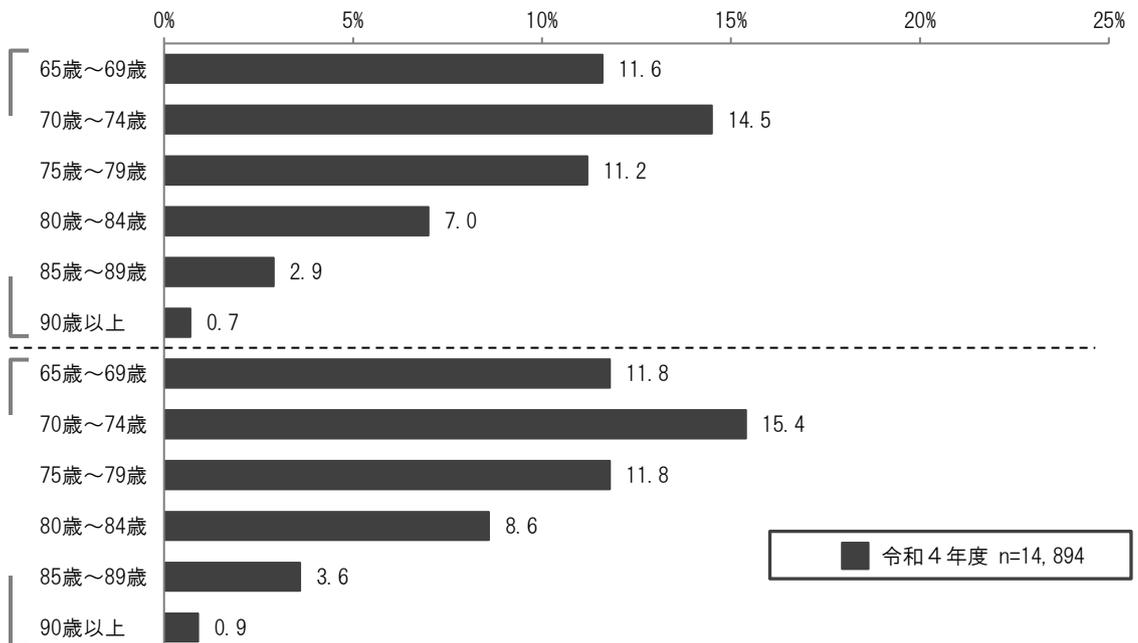
## (2) 性別

図表 2-1-2



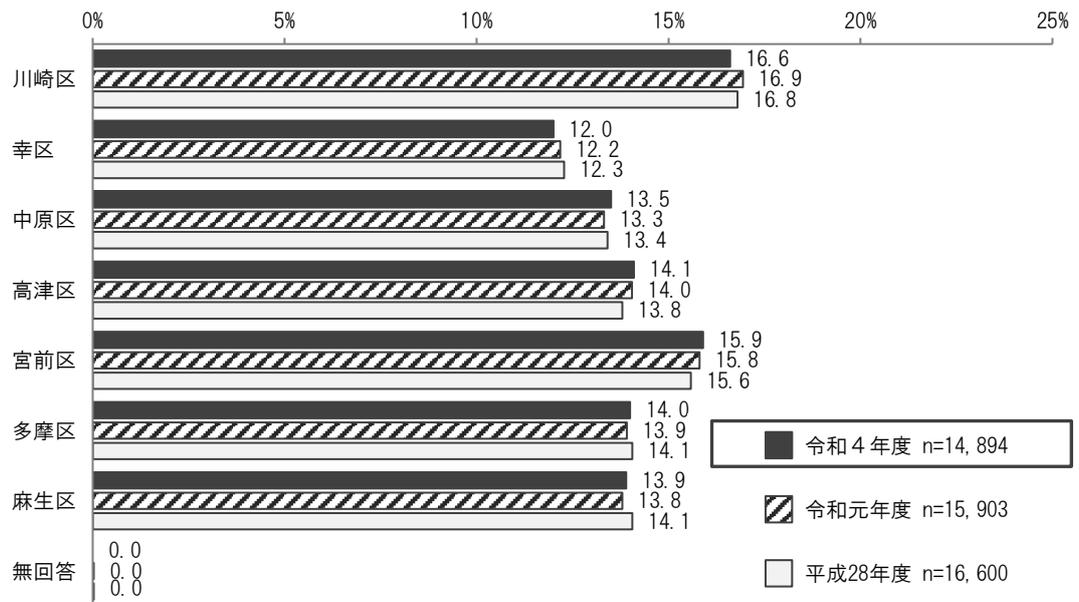
## (3) 性別・年齢

図表 2-1-3



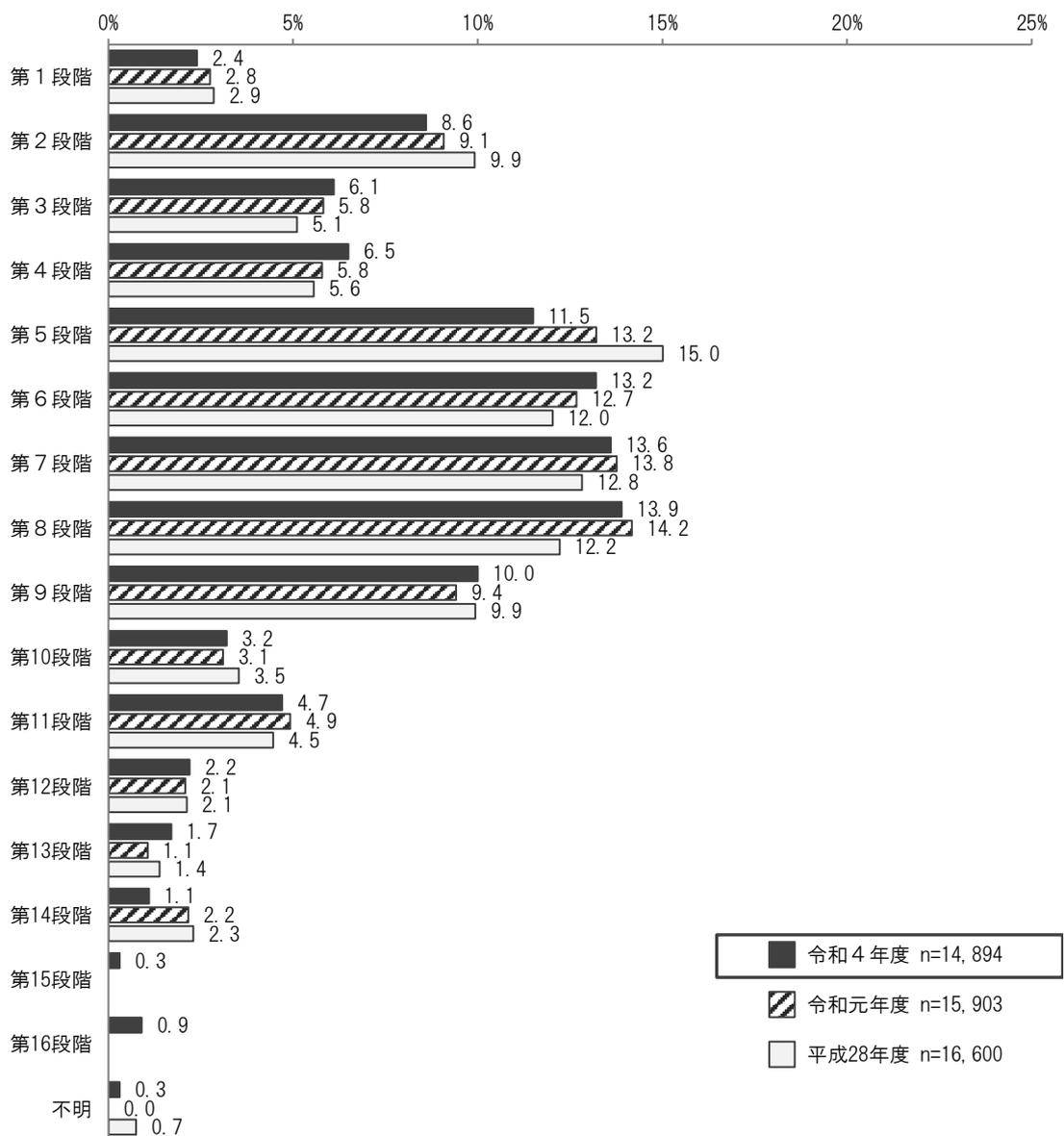
(4) 居住区

図表 2-1-4



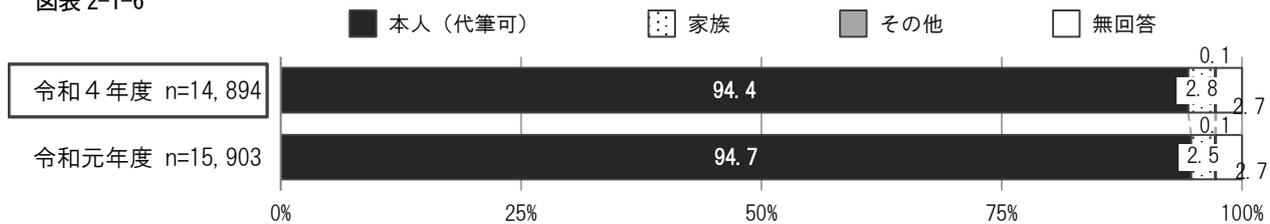
(5) 介護保険料段階

図表 2-1-5



(6) 調査票の回答者

図表 2-1-6

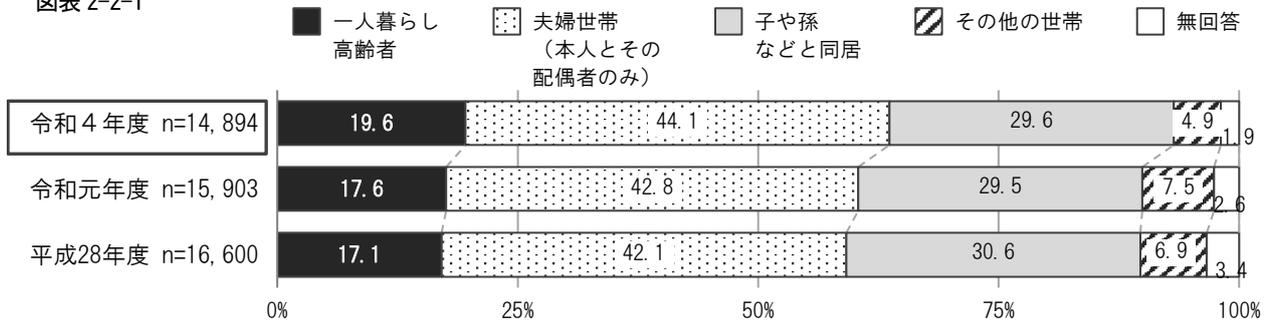


## 2 ご自身の状況

問1 あなたの家族構成を教えてください。(1つの番号に○)

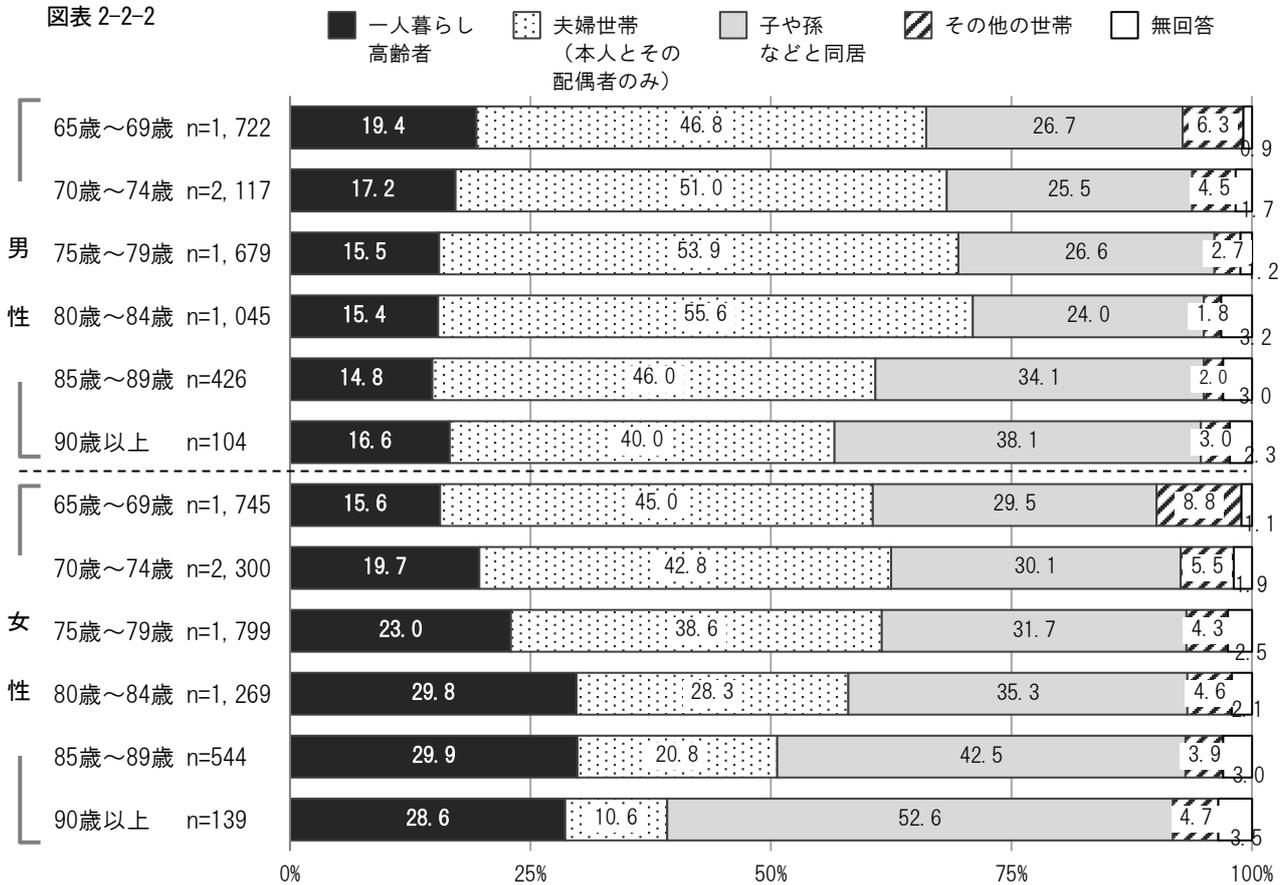
### ▶ 「一人暮らし高齢者」が前回調査より2%増加し2割に近づいている

図表 2-2-1



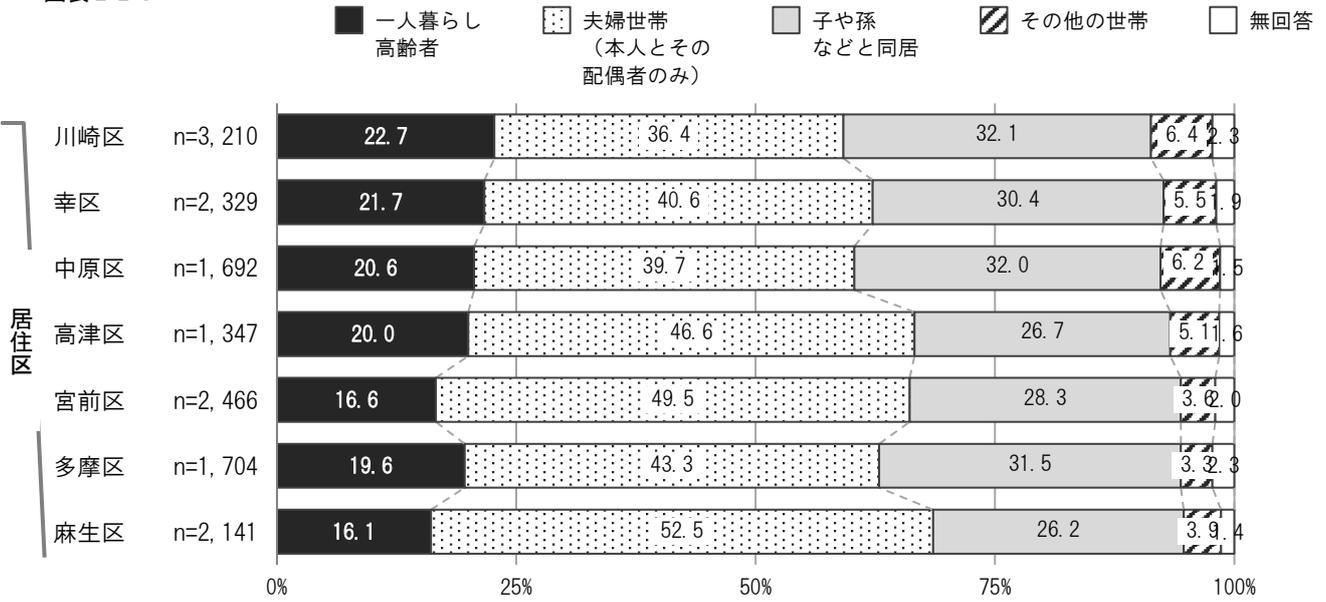
### ▶ 80歳以上の女性について「一人暮らし高齢者」が約3割となっている

図表 2-2-2



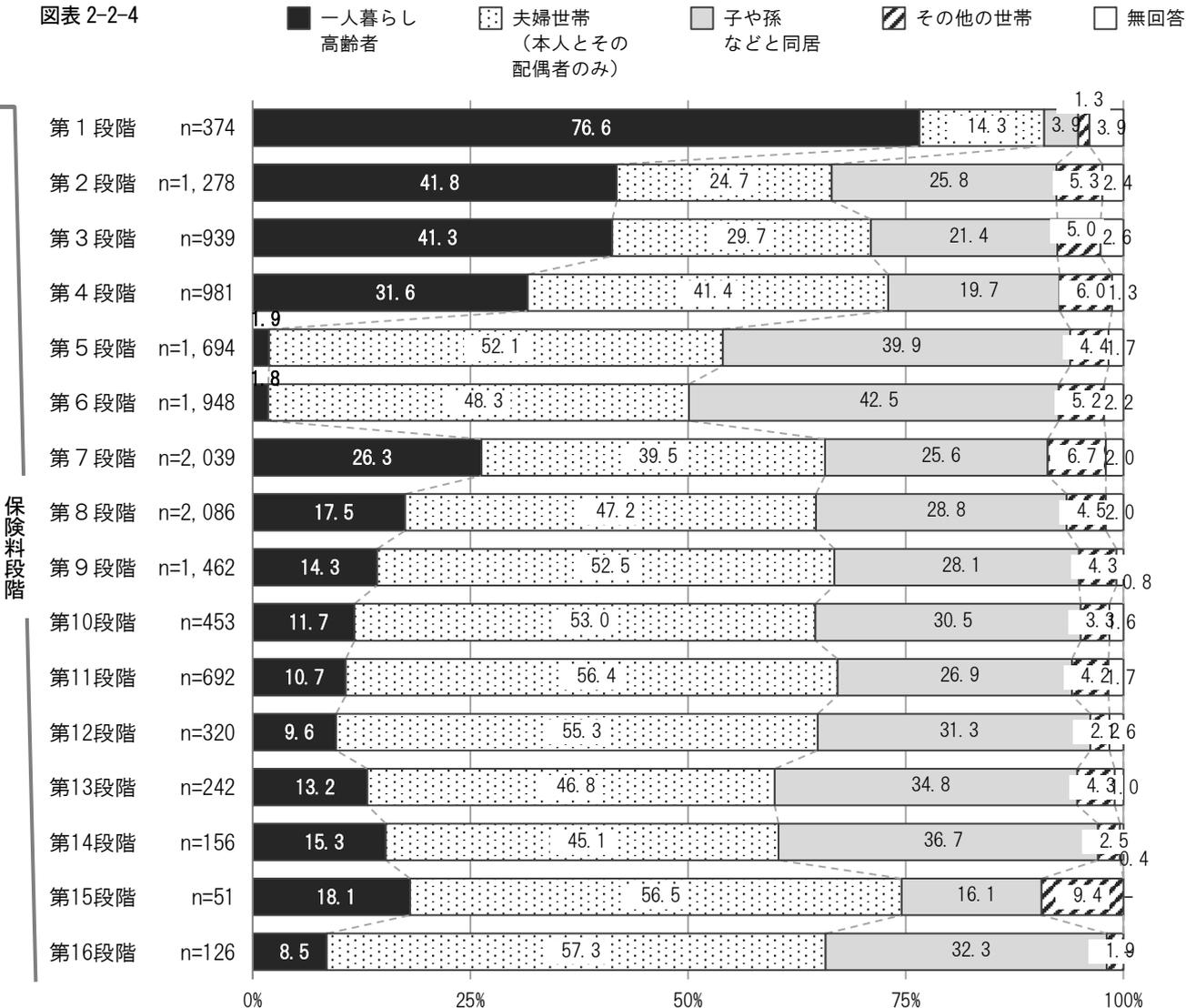
▶ 「麻生区」では「一人暮らし高齢者」が約16%となっている一方、「川崎区」では約23%となり、割合の差が7%となっている

図表 2-2-3



▶ 保険料段階の「第1段階」の方については、4人のうち3人が「一人暮らし高齢者」となっている

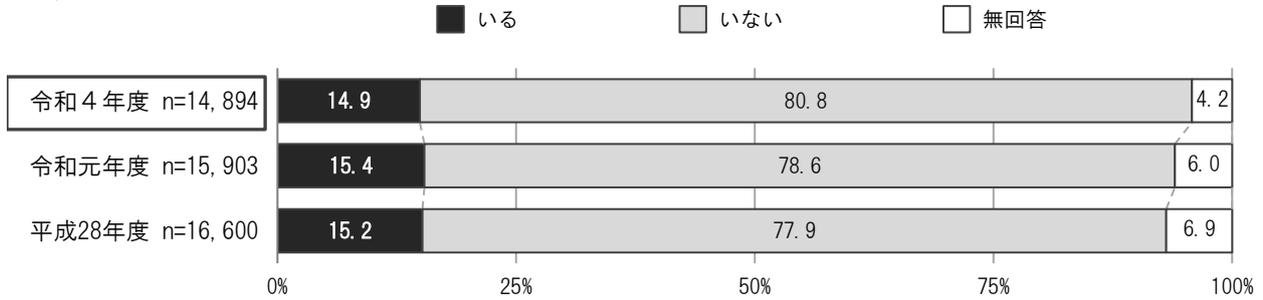
図表 2-2-4



問2 あなたの同居の家族の中には、身のまわりの手助けや見守りを必要とする人がいますか。  
(主なもの1つの番号に○)

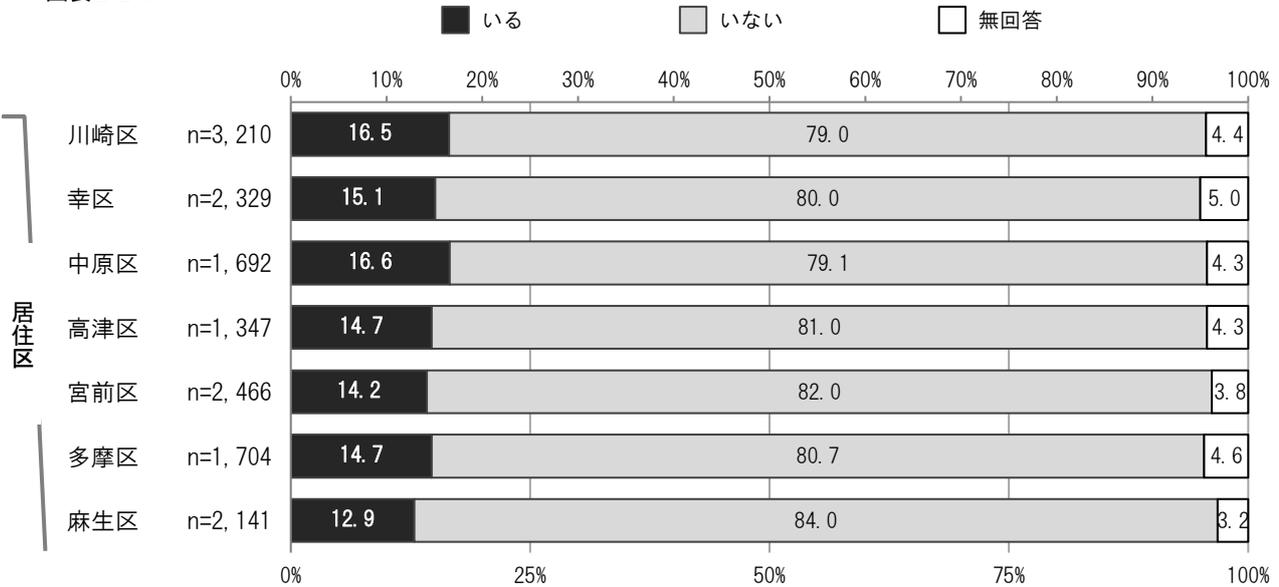
▶ 同居家族に身のまわりの手助けや見守りを必要とする人が「いる」割合に大きな変化は無く、約15%となっている

図表 2-2-5



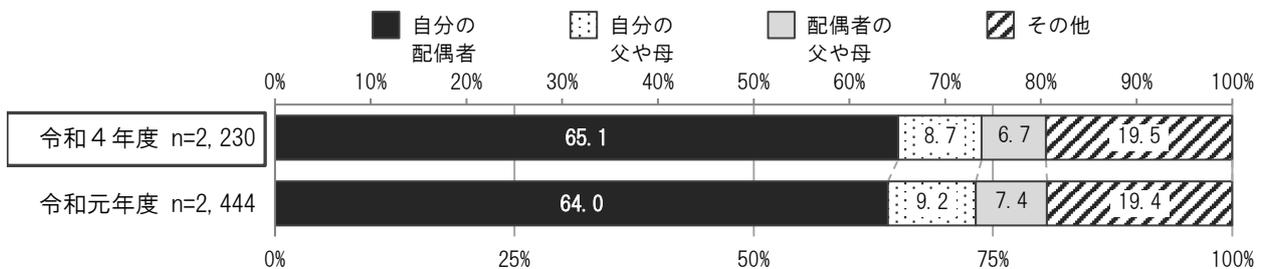
▶ 同居家族に手助け等を必要とする人が「いる」割合は「麻生区」で約13%となる一方、「川崎区」「中原区」では16%を超え、その差が3%となっている

図表 2-2-6



▶ 手助け等を必要とする人について、約1/3が「自分の配偶者」となっている

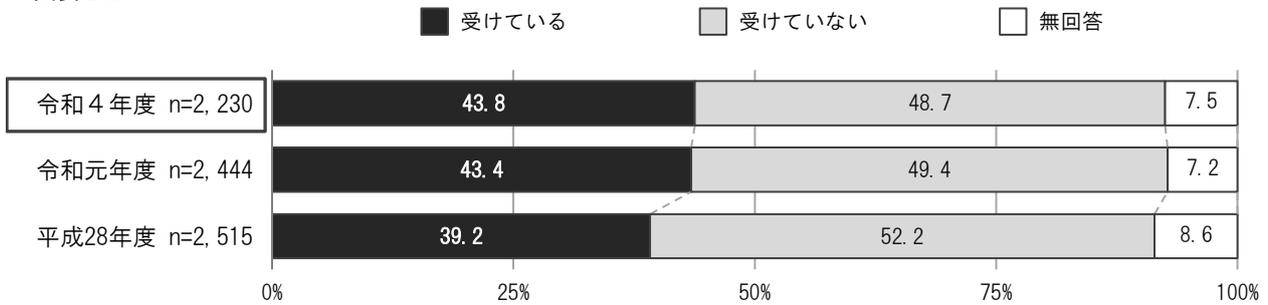
図表 2-2-7 「いる」人の内訳



問2-1 手助けや見守りを必要とする方は、介護保険の認定を受けていますか。(1つの番号に○)

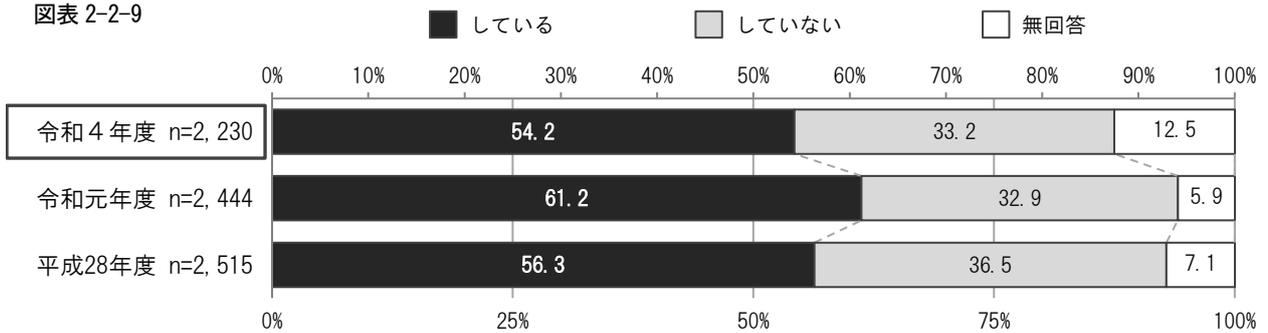
▶ 手助け等を必要とする方が介護保険の認定を受けている割合に変化は無く、4割を超えている

図表 2-2-8



問2-2 あなたが主に手助けや見守りをしていますか。(1つの番号に○)

図表 2-2-9



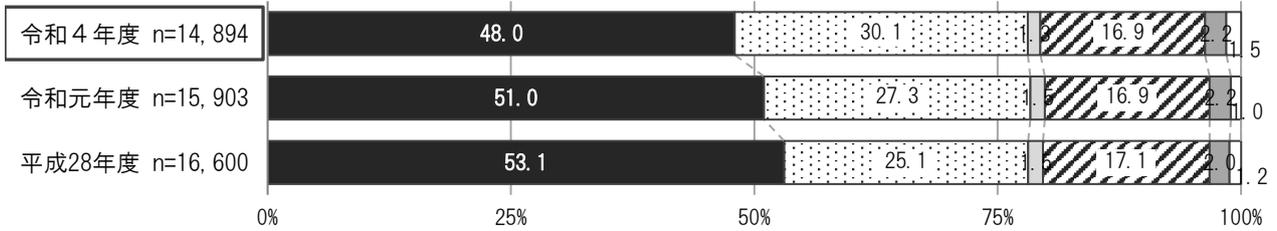
### 3 住まいについて

問3 あなたの現在のお住まいは次のどれですか。(1つの番号に○)

▶ 「持ち家・一戸建て」が約5割で最も高いが、割合は減少傾向となっている

図表 2-3-1

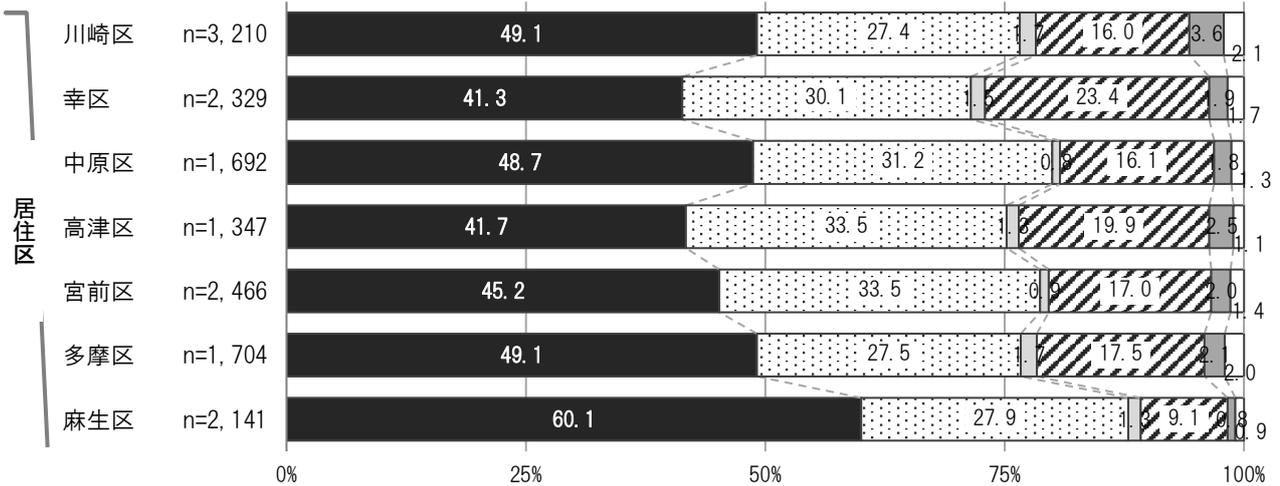
持ち家・一戸建て
  持ち家・集合住宅
  借家・一戸建て
  借家・集合住宅
  その他
  無回答



▶ 「幸区」では「借家・集合住宅」の割合が高く約1/4となっている

図表 2-3-2

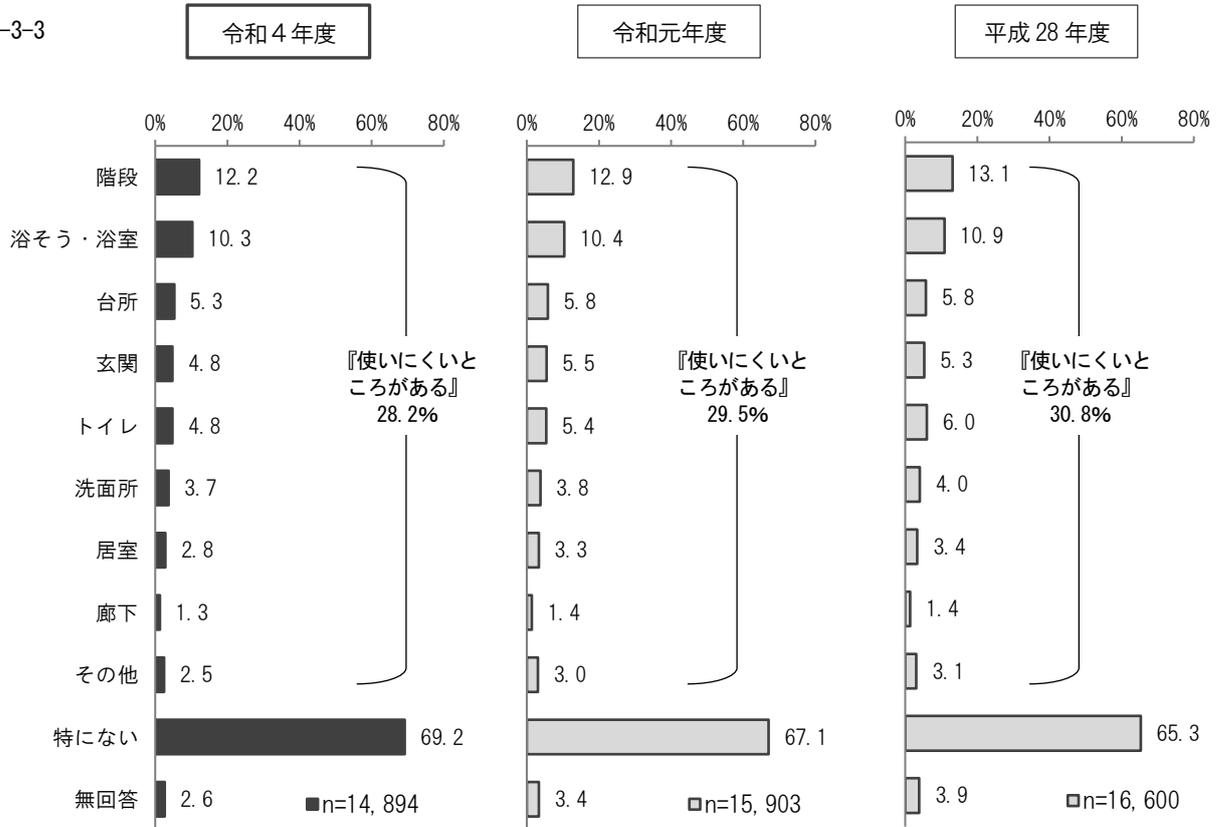
持ち家・一戸建て
  持ち家・集合住宅
  借家・一戸建て
  借家・集合住宅
  その他
  無回答



問4 あなたの現在のお住まいで、使いにくいところがありますか。（あてはまるものすべての番号に○）

▶ 現在のお住まいで、「使いにくいところがある」人は減少傾向にあるものの、約3割が使いにくいところがあると感じている

図表 2-3-3



※『使いにくいところがある』=100% - 「特にない」 - 「無回答」

▶ 一人暮らし高齢者では「浴そう・浴室」を使いにくいと感じる割合が高くなっている

図表 2-3-4

単位：%

項目	回答者数(人)	階段	浴そう・浴室	台所	玄関	トイレ	洗面所	居室	廊下	『使いにくいところがある』	
全体	14,894	12.2	10.3	5.3	4.8	4.8	3.7	2.8	1.3	29.5	
家族構成	一人暮らし高齢者	2,986	11.0	<b>12.9</b>	5.8	3.8	5.7	4.6	2.5	1.0	29.7
	夫婦世帯	6,513	12.7	9.9	5.1	4.9	4.8	3.8	2.3	1.3	28.1
	子や孫など同居	4,375	12.8	8.8	5.5	5.2	3.9	3.2	3.6	1.4	27.7
	その他の世帯	749	10.8	13.5	5.2	5.7	6.9	4.1	4.0	0.9	31.0

※「その他」「特にない」「無回答」は掲載を省略

※『使いにくいところがある』=100% - 「特にない」 - 「無回答」

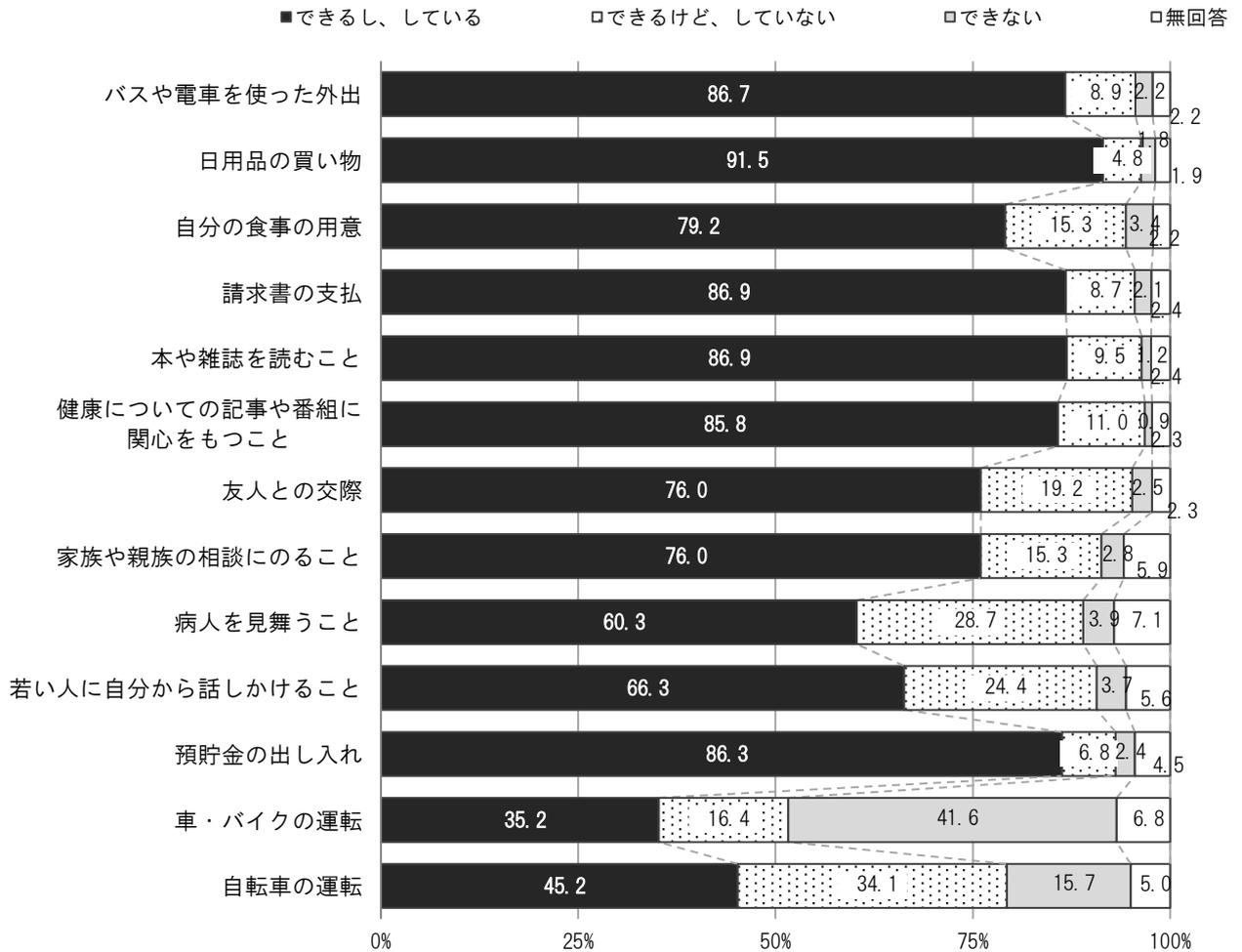
4 日常生活について

問5 あなたは次の①～⑬のそれぞれの生活行為について、自分一人でできますか。またして  
いますか。(①～⑬のそれぞれの生活行為ごとに1つの番号に○)

▶ 「できるし、している」「できるけど、していない」を合わせた「できる」の割合について、「車・バイクの運転」は約5割「自転車の運転」は約8割となっており、その他は概ね9割が「できる」となっている

図表 2-4-1

令和4年度

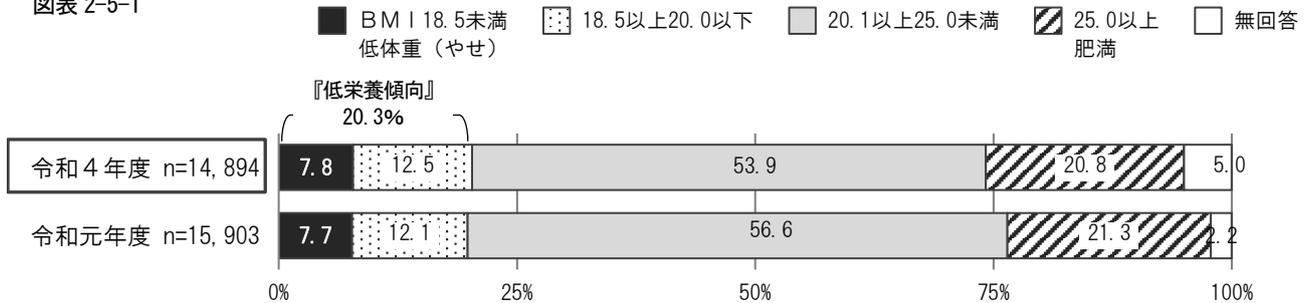


## 5 健康状態について

問6 あなたの身長と体重をご回答ください。(数字で記入) ⇒BMI<sup>※1</sup>の算出

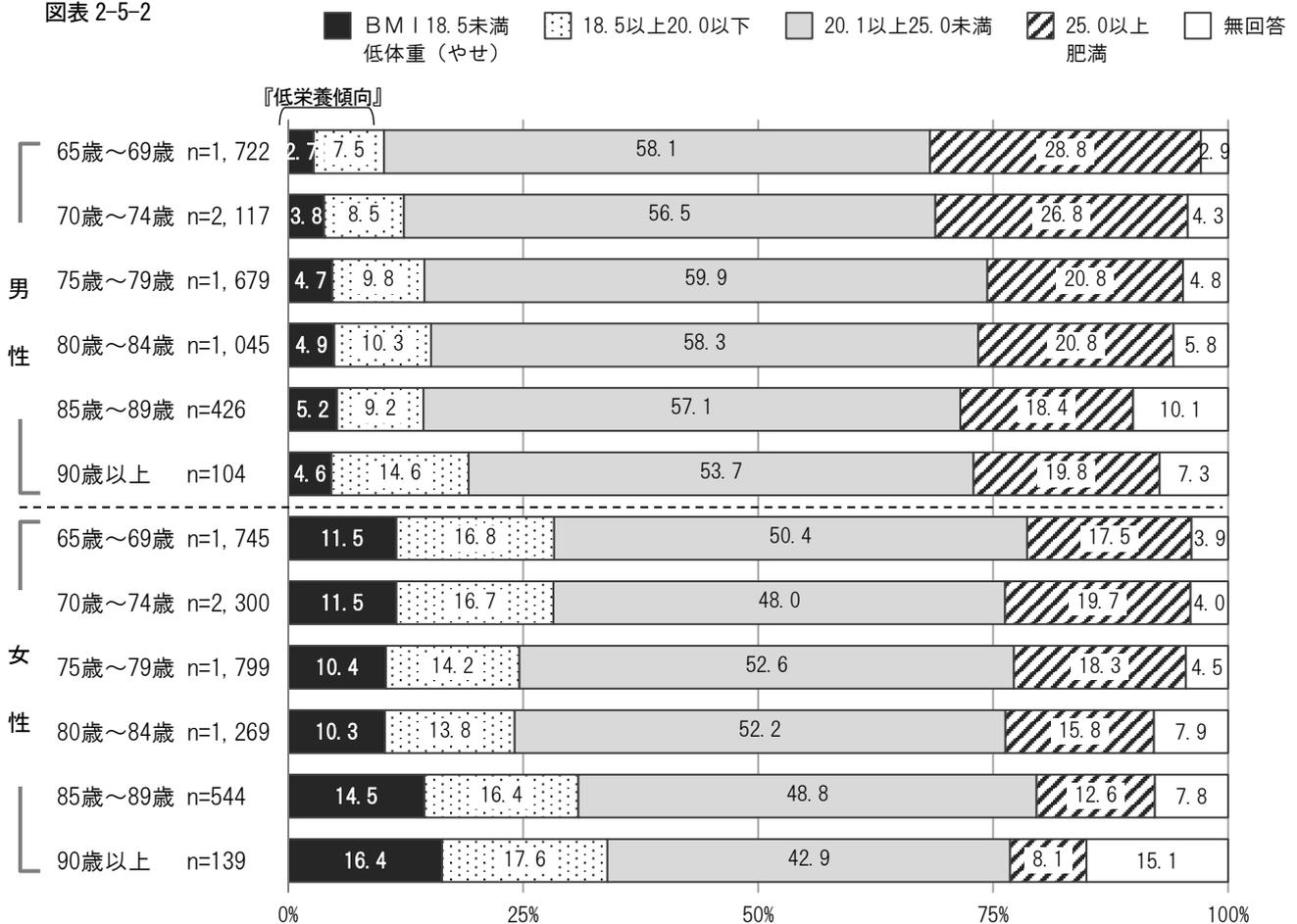
▶ BMIに基づく体格の傾向について、前回調査から大きな変化は無く、18.5未満の「低体重(やせ)」が約1割、BMI 20.0以下の「低栄養傾向<sup>※2</sup>」が約2割となっている

図表 2-5-1



▶ 85歳以上の女性について「低栄養傾向」の割合が3割を超えている

図表 2-5-2



※1 BMI : Body Mass Index (ボディマスインデックス)の頭文字をとったもの。体重(kg)÷身長(m)÷身長(m)で算出される体格指数で、肥満や低体重(やせ)の判定に用いられる。

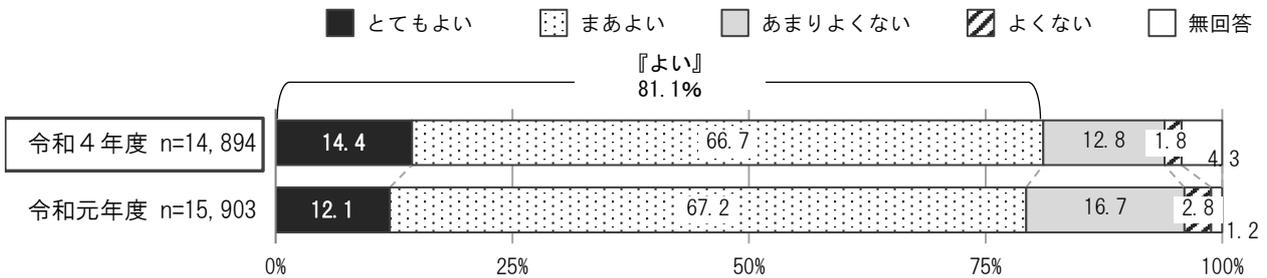
日本肥満学会の定めた基準では、BMI 18.5未満を「低体重(やせ)」、18.5以上25未満を「普通体重」、25以上を「肥満」としている。

※2 健康日本21第二次(高齢者の健康)ではBMI 20以下を「低栄養傾向」としている。

問7 あなたの健康状態はいかがですか。(もっとも近い1つの番号に○)

▶ 「とてもよい」「まあよい」を合わせた健康状態が『よい』と感じている割合が前回調査より微増し、8割を超えている

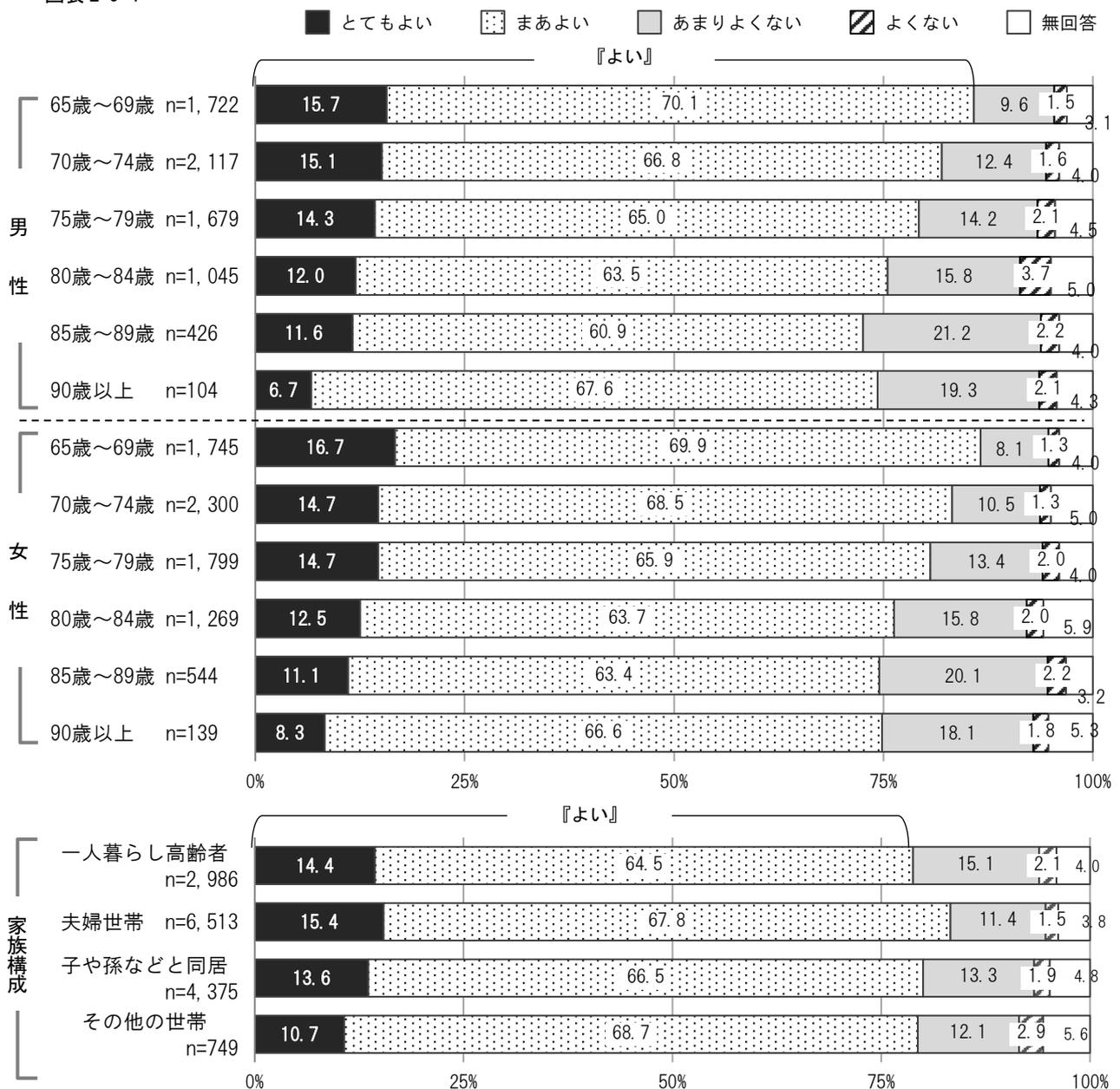
図表 2-5-3



※『よい』 = 「とてもよい」 + 「まあよい」

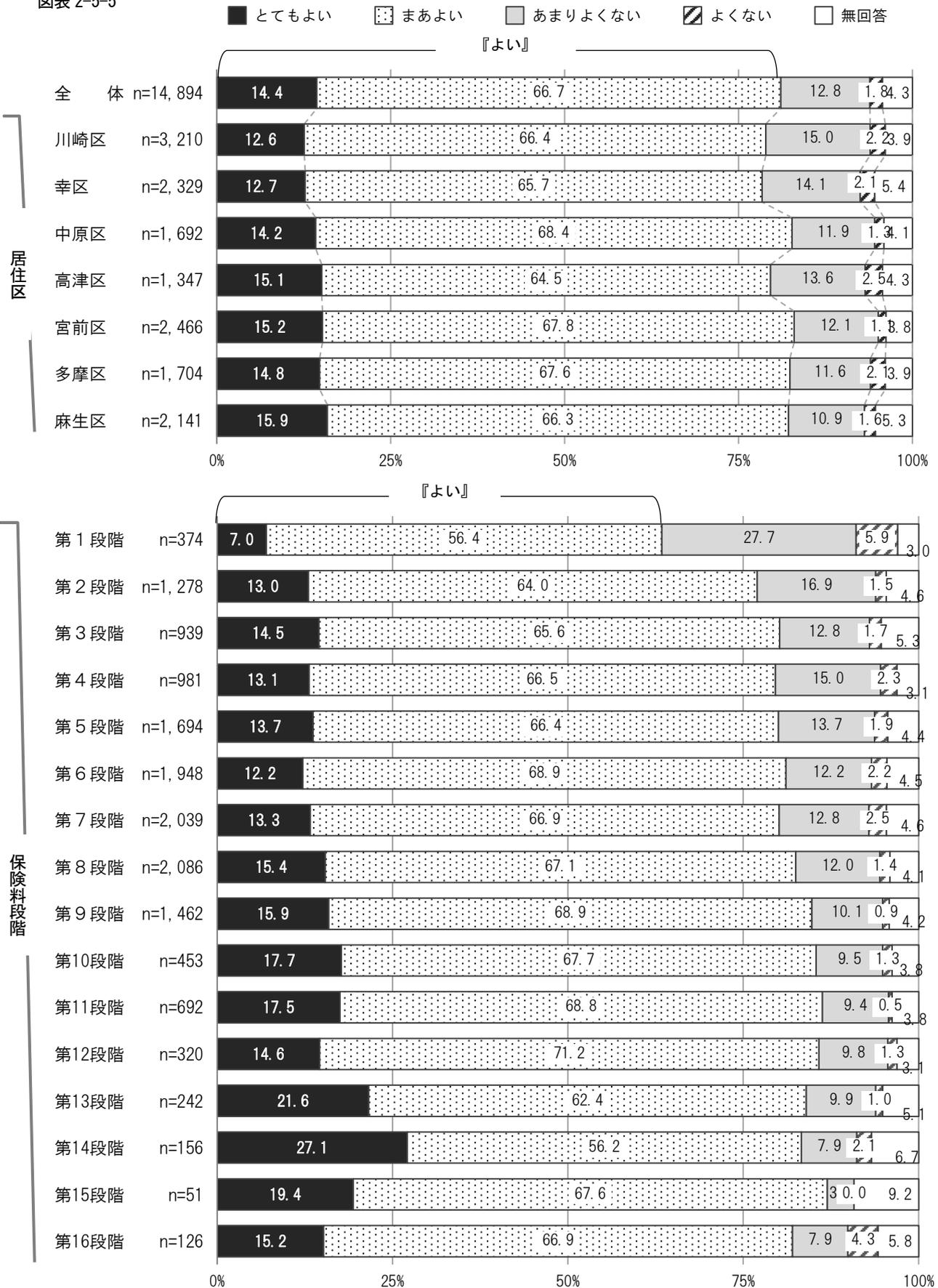
▶ 概ね 80 歳までの方は健康状態が『よい』と感じている割合が8割以上となっている。

図表 2-5-4



- ▶ 居住区では健康状態が『よい』と感じている割合が「宮前区」では約83%となる一方、「幸区」では約79%未満となり、4%以上の差が出ている。
- ▶ 保険料段階の「第1段階」の方については、健康状態が『よい』と感じている割合が約63%にとどまっている

図表 2-5-5

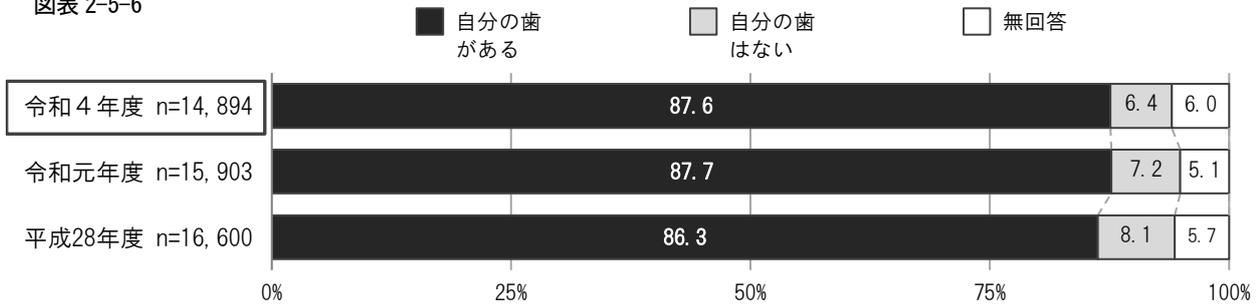


問8 あなたの身体の状態について、ご回答ください。

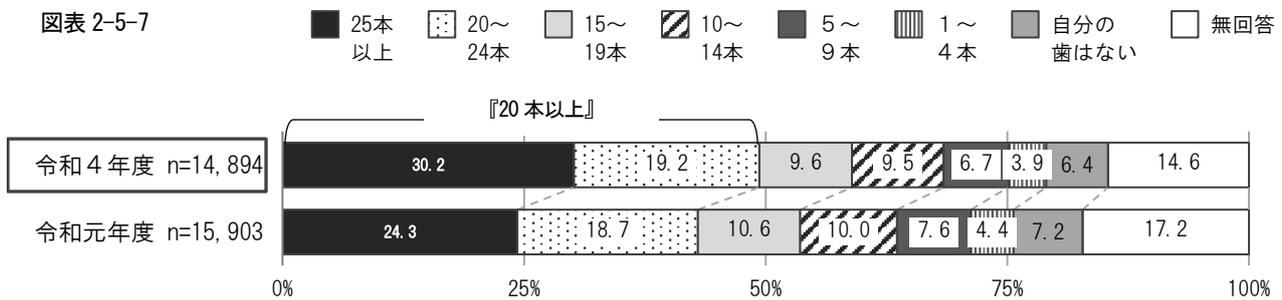
① 現在、自分の歯は何本ありますか。(1つの番号に○)

▶ 「自分の歯がある」人の割合は前回調査から変化は無く約9割となっており、その内歯が『20本以上』ある方の割合は6%以上増加し、約5割となっている

図表 2-5-6



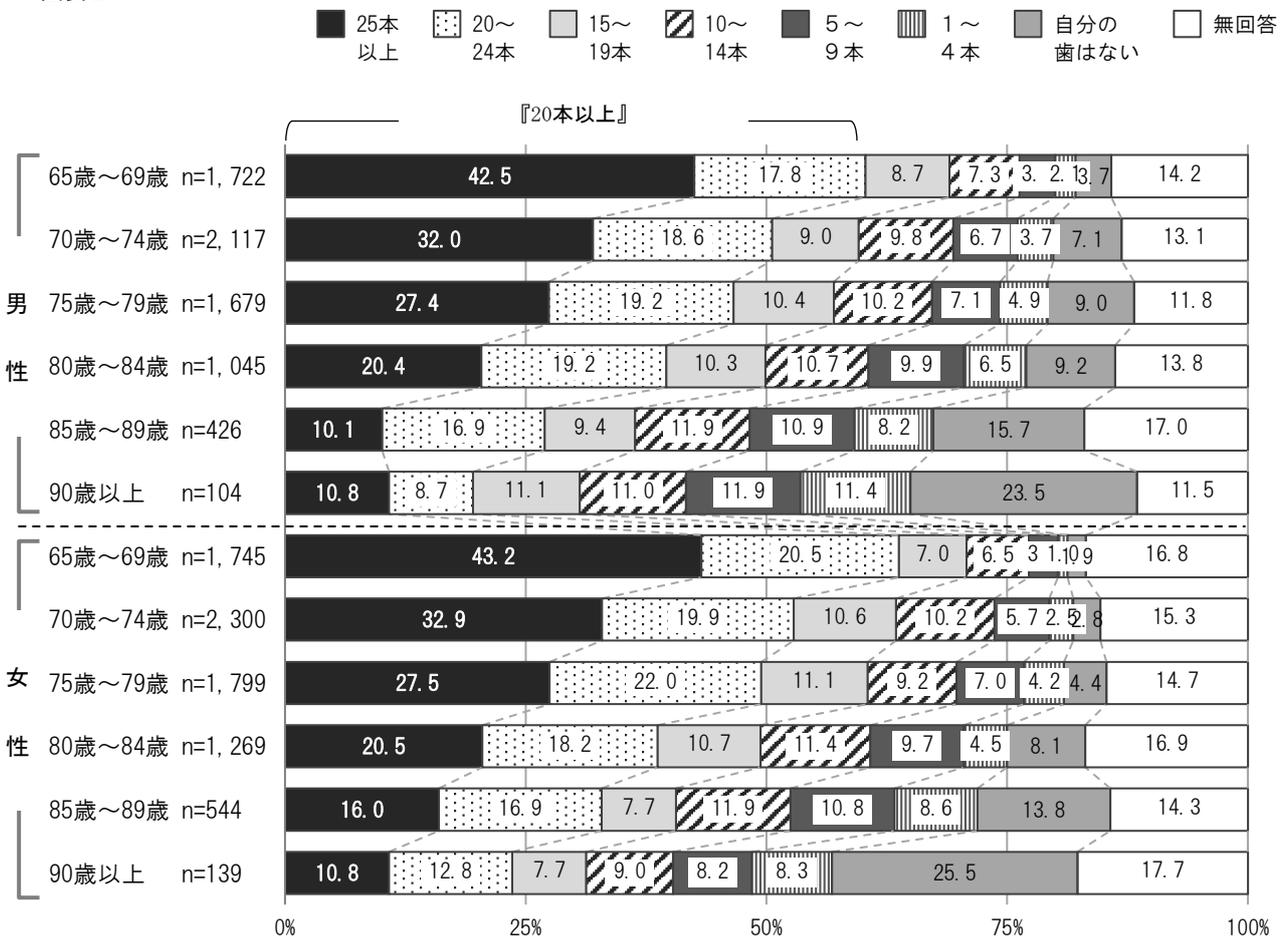
図表 2-5-7



※『20本以上』 = 「25本以上」 + 「20~24本」

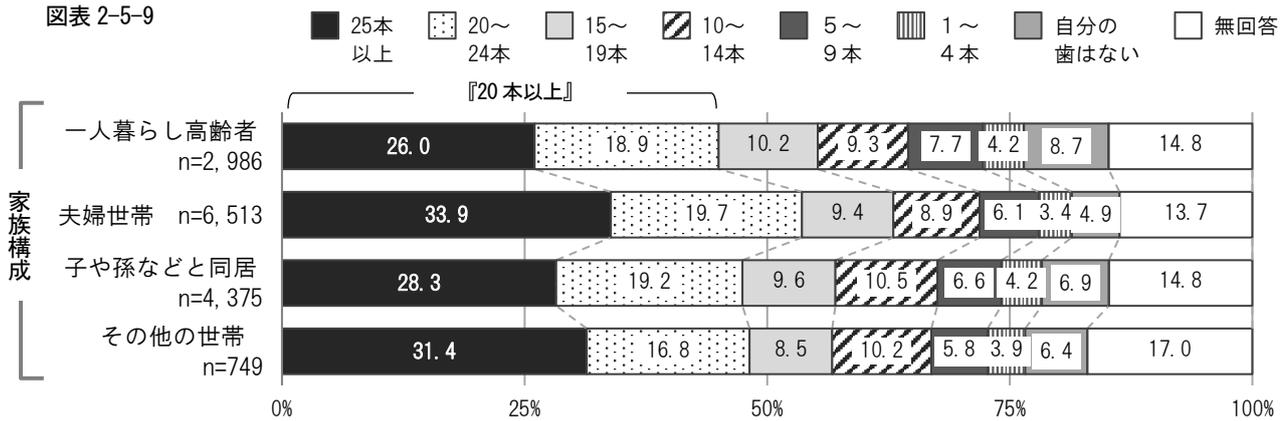
▶ 歯が『20本以上』ある方の割合は、男女ともに74歳まで5割を維持している

図表 2-5-8



▶ 「ひとり暮らし高齢者」では、歯が『20本以上』の割合が約45%となっている

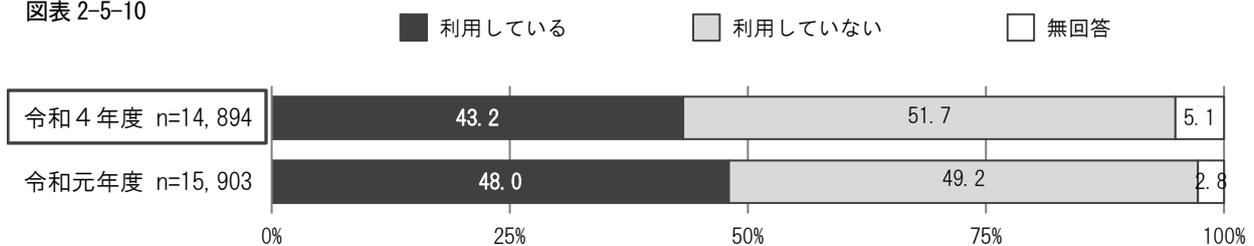
図表 2-5-9



問8-② 入れ歯を利用していますか。(1つの番号に○)

▶ 入れ歯を「利用している」人の割合は減少し約4割に近づいている

図表 2-5-10

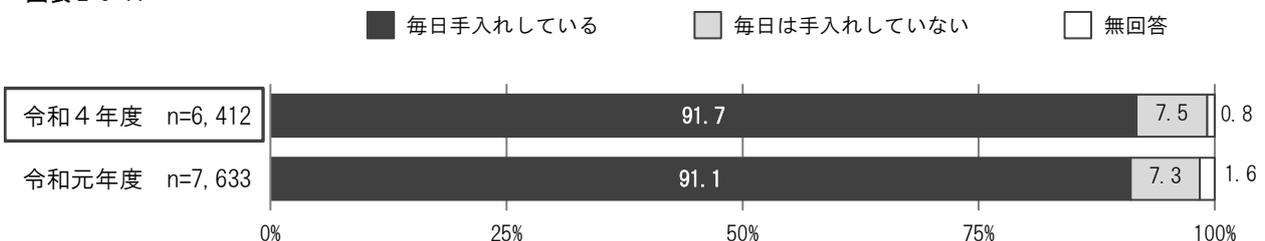


問8-③ 入れ歯を利用している方におうかがいします。

毎日入れ歯の手入れをしていますか。(1つの番号に○)

▶ 入れ歯を「毎日手入れしている」人は前回調査から大きな変化は無く約9割を維持している

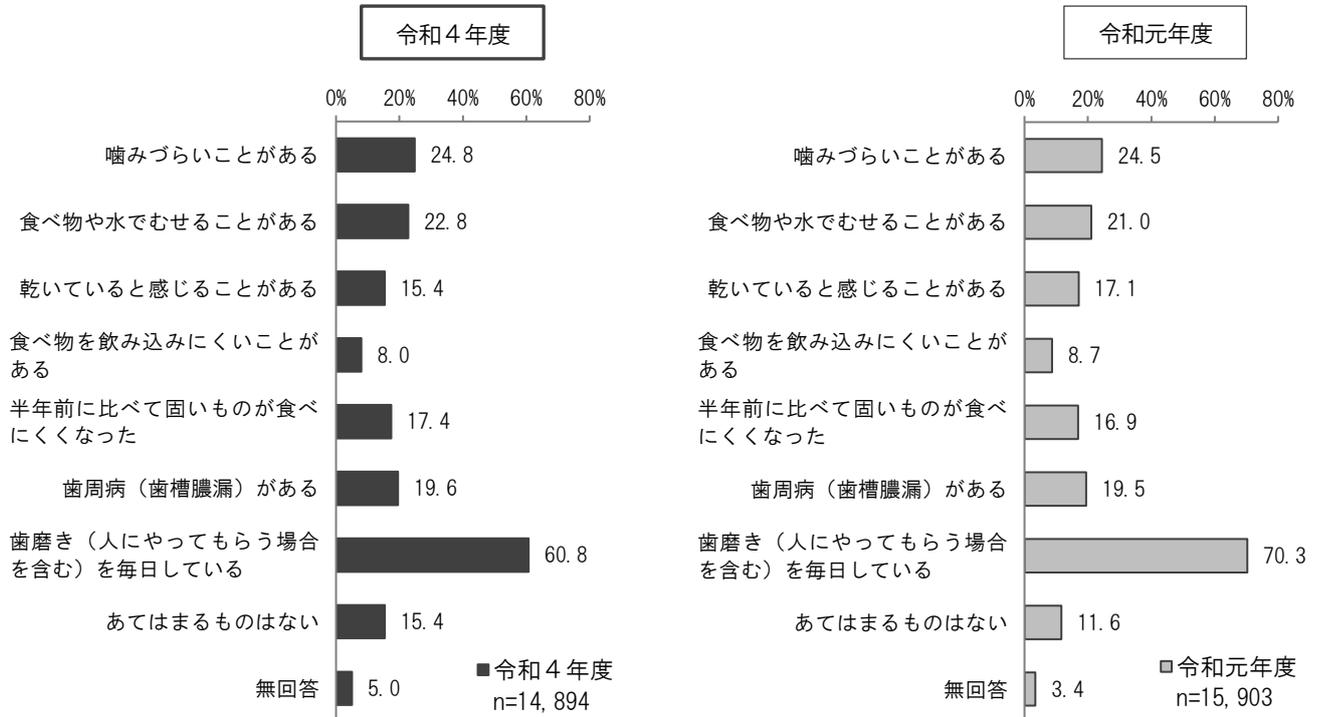
図表 2-5-11



問8-④ お口の状態について教えてください。（あてはまるものすべての番号に○）

▶ 「噛みづらいことがある」「食べ物や水でむせることがある」等の割合に大きな変化は無い一方、「歯磨きを毎日している」の割合が約10%減少している

図表 2-5-12



▶ 「歯周病がある」割合は65～74歳で2割を超えている。

図表 2-5-13

単位：%

項目	回答者数（人）	噛みづらいことがある	食べ物や水でむせることがある	乾いていると感じることがある	食べ物を飲み込みにくいことがある	半年前に比べて固いものが食べにくくなった	歯周病（歯槽膿漏）がある	歯磨き（人にやってもらう場合を含む）を毎日している	
全体	14,894	24.8	22.8	15.4	8.0	17.4	19.6	60.8	
男性	65～69歳	1,722	22.0	20.0	12.0	6.8	13.2	22.0	60.6
	70～74歳	2,117	27.0	20.7	13.7	7.9	16.8	22.5	62.4
	75～79歳	1,679	27.7	24.2	13.8	8.3	19.0	18.0	62.8
	80～84歳	1,045	33.5	24.6	14.6	11.2	25.9	17.6	61.4
	85～89歳	426	34.2	23.9	12.4	13.3	26.3	15.6	60.7
	90歳以上	104	38.1	23.9	26.7	12.1	24.6	11.9	64.7
女性	65～69歳	1,745	17.8	22.1	13.4	5.7	10.0	20.9	57.9
	70～74歳	2,300	20.1	24.5	16.9	6.9	14.6	21.5	61.2
	75～79歳	1,799	23.0	22.9	18.1	7.6	16.1	19.5	62.1
	80～84歳	1,269	28.5	23.4	18.7	8.2	23.0	14.8	59.0
	85～89歳	544	28.7	24.3	23.1	11.3	26.2	15.6	57.4
	90歳以上	139	28.7	27.3	16.5	10.3	27.3	12.2	49.9

※「あてはまるものはない」「無回答」は掲載を省略

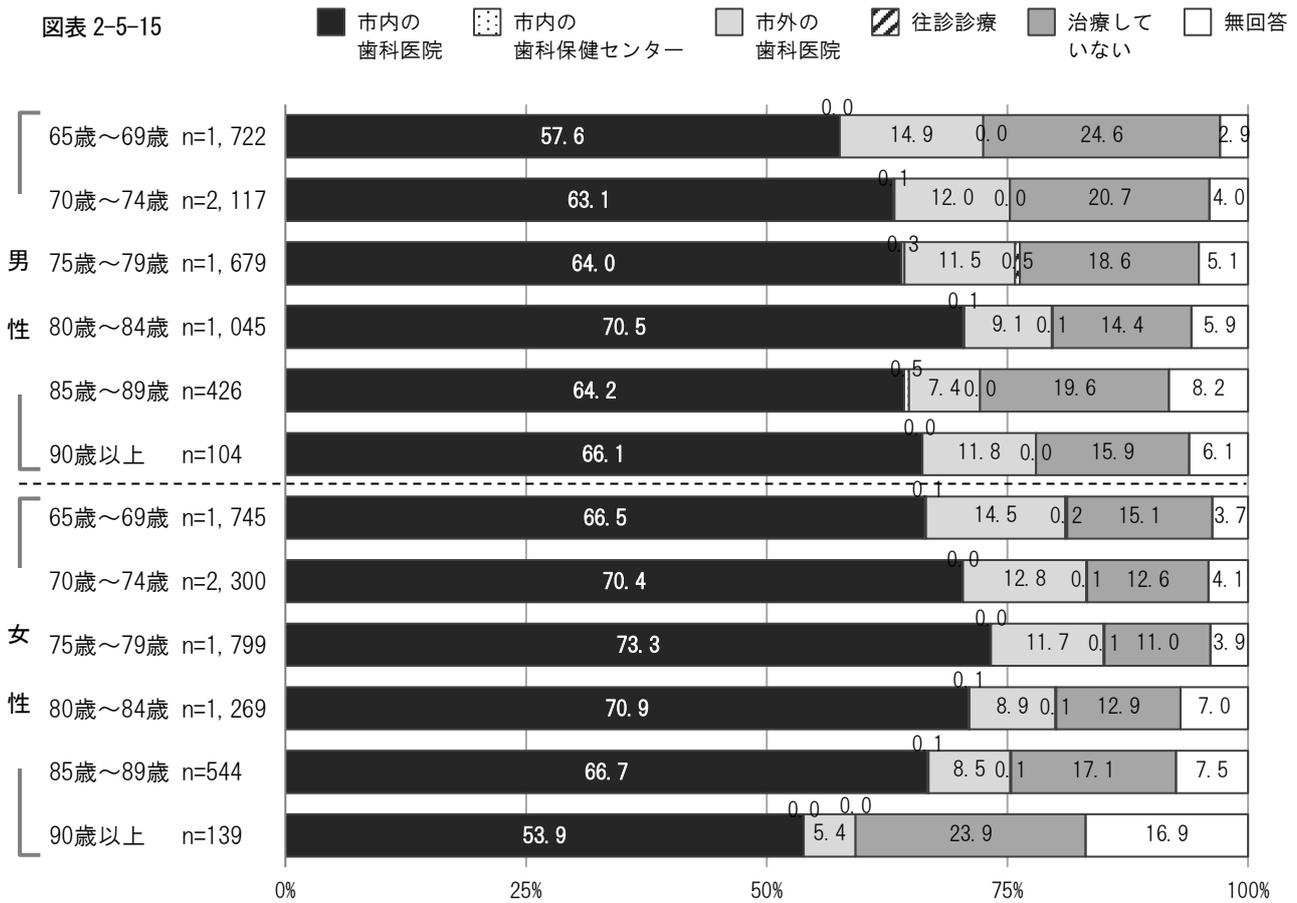
問8-⑤ 歯科診療先について教えてください。（1つの番号に○）【令和4年度調査 新規】

▶ 「市内の歯科医院」が約1/3となる一方、「治療していない」人が16.6%となっており、65歳～74歳の男性で「治療していない」人の割合が高い

図表 2-5-14



図表 2-5-15

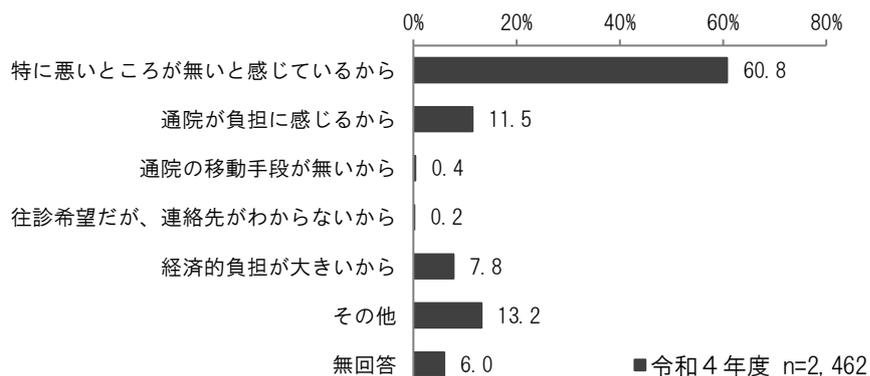


問8-⑥ 「治療していない」と答えた方におうかがいします。

治療をしていない理由について、もっとも近いものをご回答ください。（1つの番号に○）【令和4年度調査 新規】

▶ 治療をしていない理由について、「特に悪いところが無いと感じているから」が6割となっている

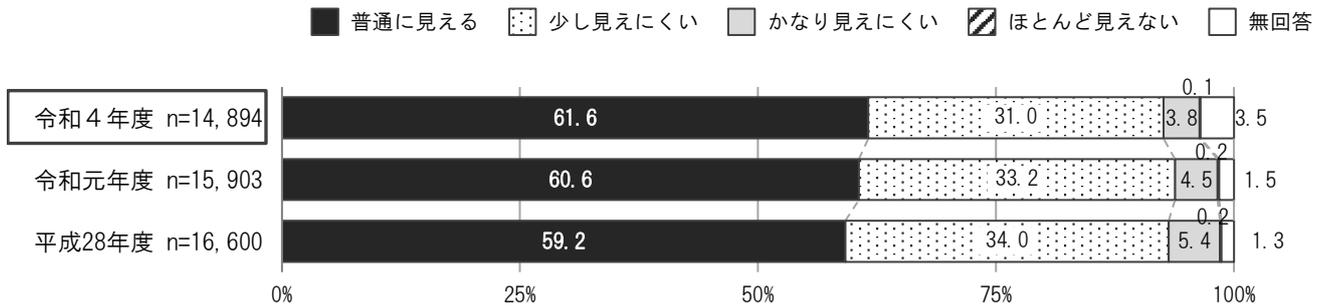
図表 2-5-16



問8-⑦ 目はどの程度見えますか。※眼鏡を使用してもかまいません。（1つの番号に○）

▶ 「普通に見える」人の割合は増加傾向にあり、6割以上となっている

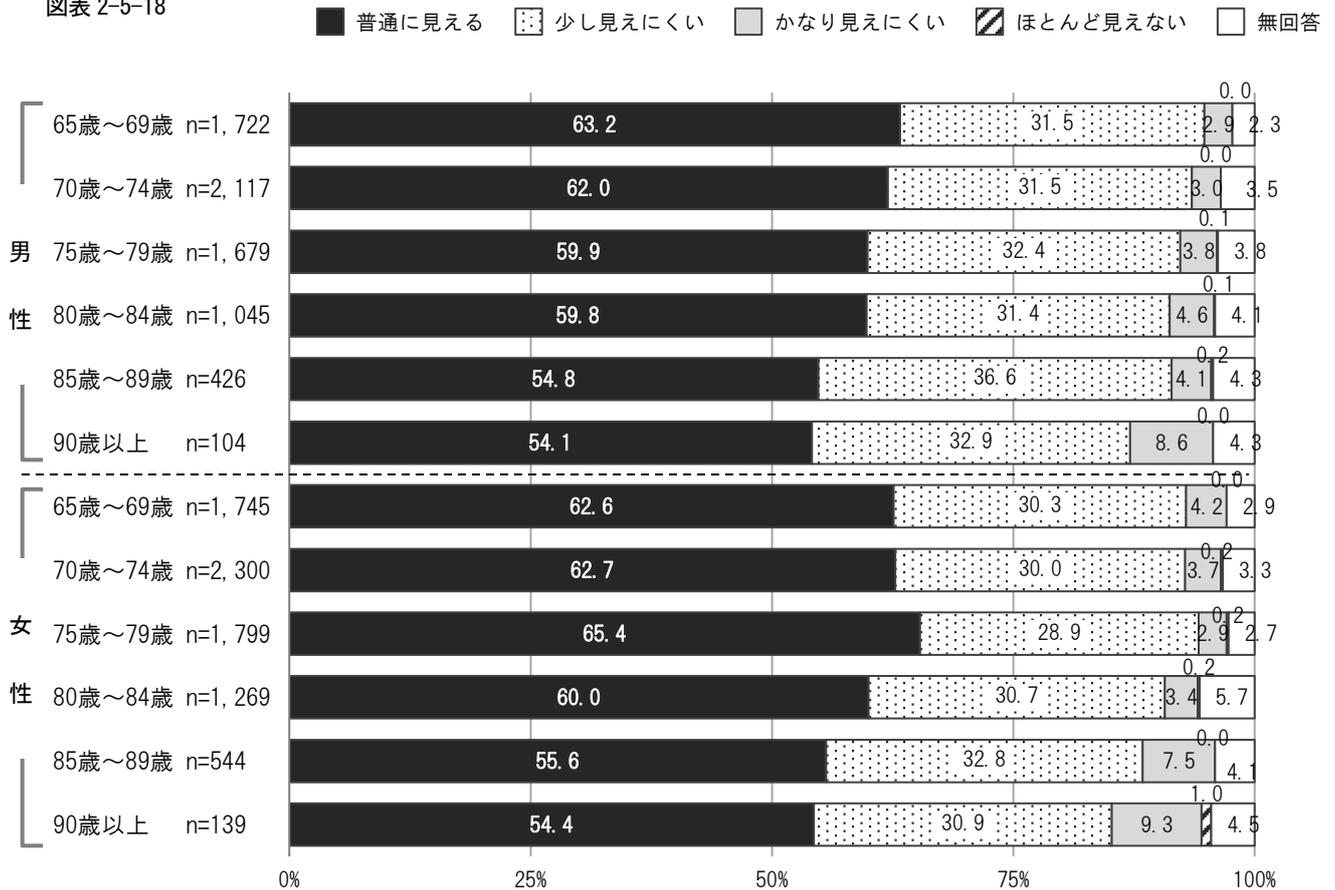
図表 2-5-17



※『見えにくい』＝「少し見えにくい」＋「かなり見えにくい」＋「ほとんど見えない」

▶ 「普通に見える」人の割合は男性が75歳以上、女性が85歳以上で6割を下回っている

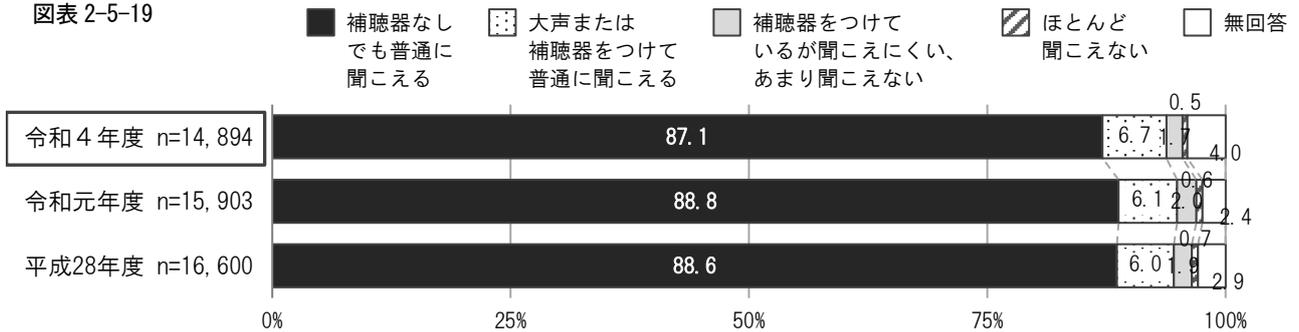
図表 2-5-18



問8-⑧ 耳はどの程度聞こえますか。(1つの番号に○)

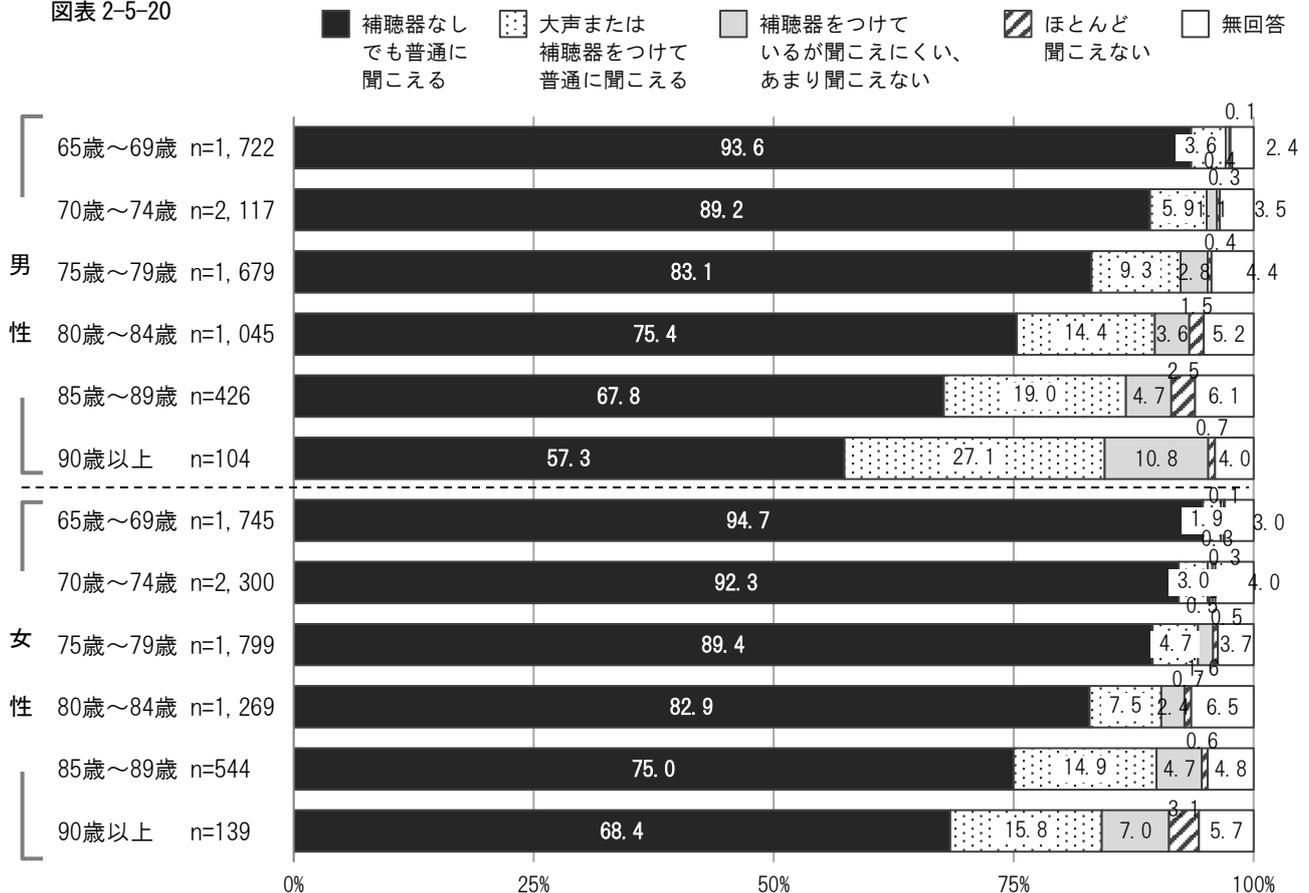
▶ 「補聴器なしでも普通に聞こえる」人の割合に大きな変化は無く、約9割となっている

図表 2-5-19



▶ 「補聴器なしでも普通に聞こえる」人の割合は男性が80歳以上、女性が85歳以上で8割を下回っている

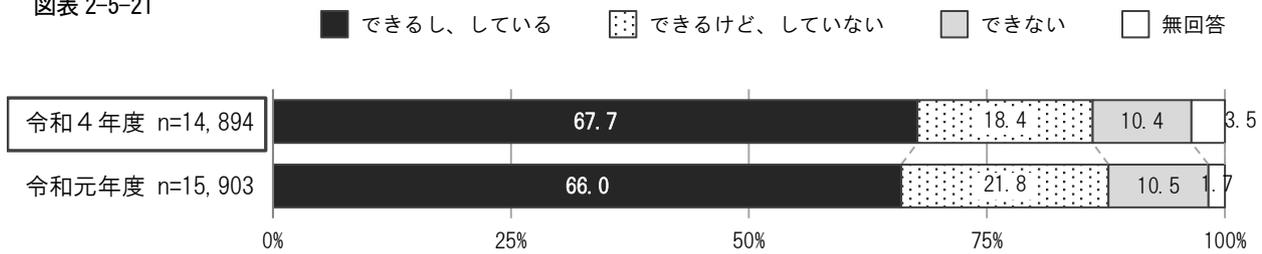
図表 2-5-20



問8-⑨ 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。(1つの番号に○)

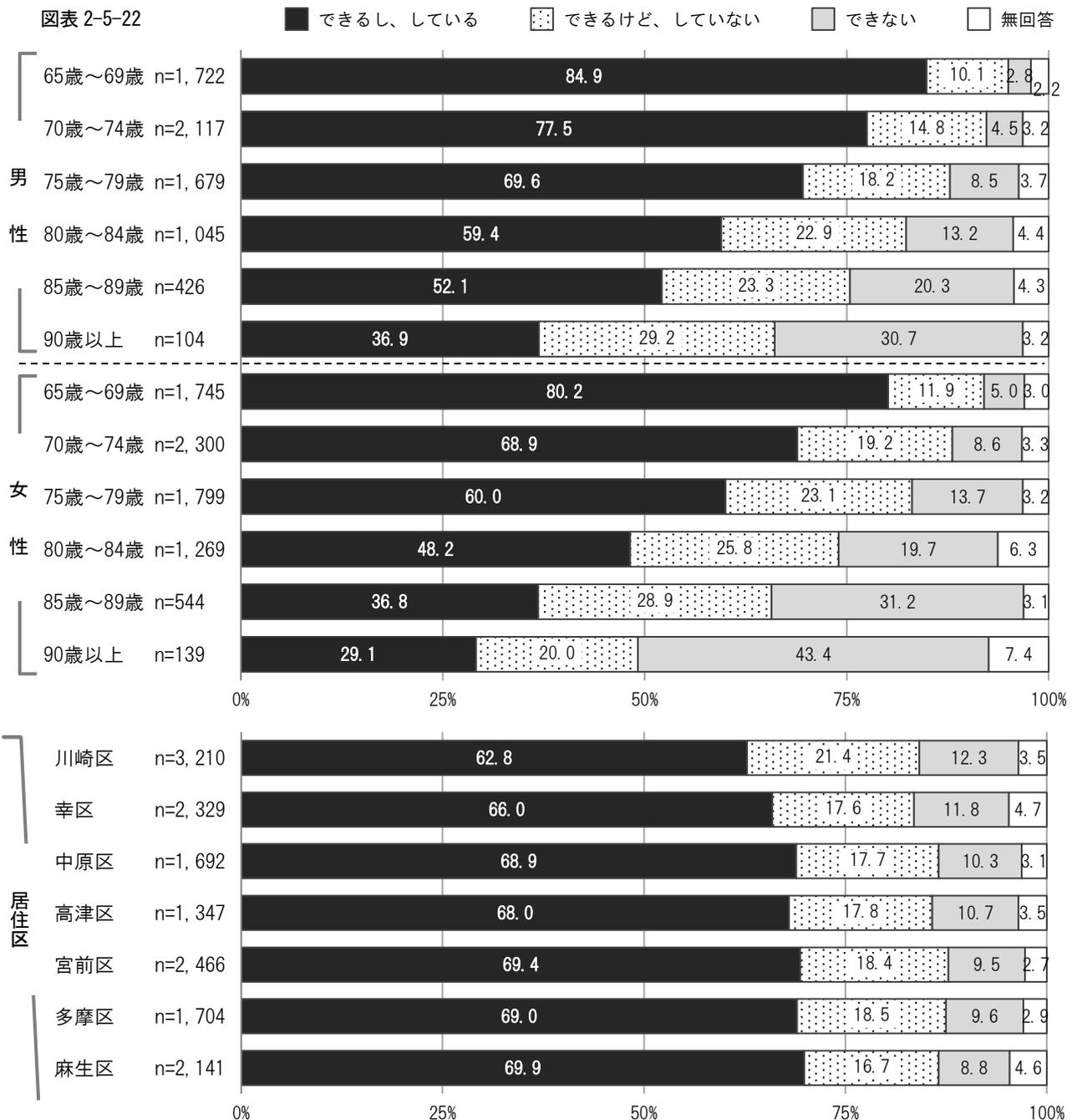
▶ 階段を手すりや壁をつたわずに昇ることを「できるし、している」人の割合に大きな変化は無く、約2/3の方がしている

図表 2-5-21



▶ 「できるし、している」割合は男女ともに80歳以上で6割を下回っており、「川崎区」は他区と比較して「できるし、している」割合が低くなっている

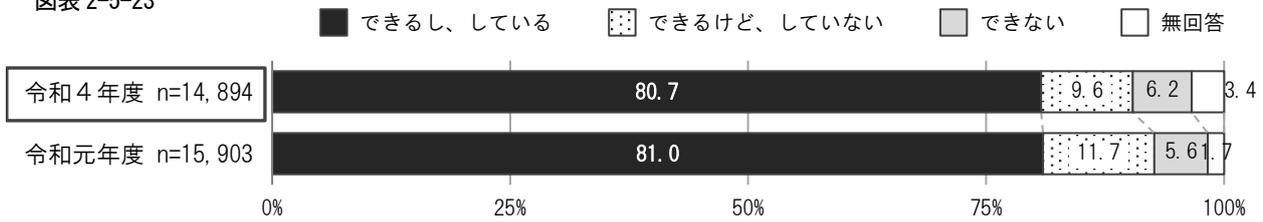
図表 2-5-22



問8-⑩ 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。(1つの番号に○)

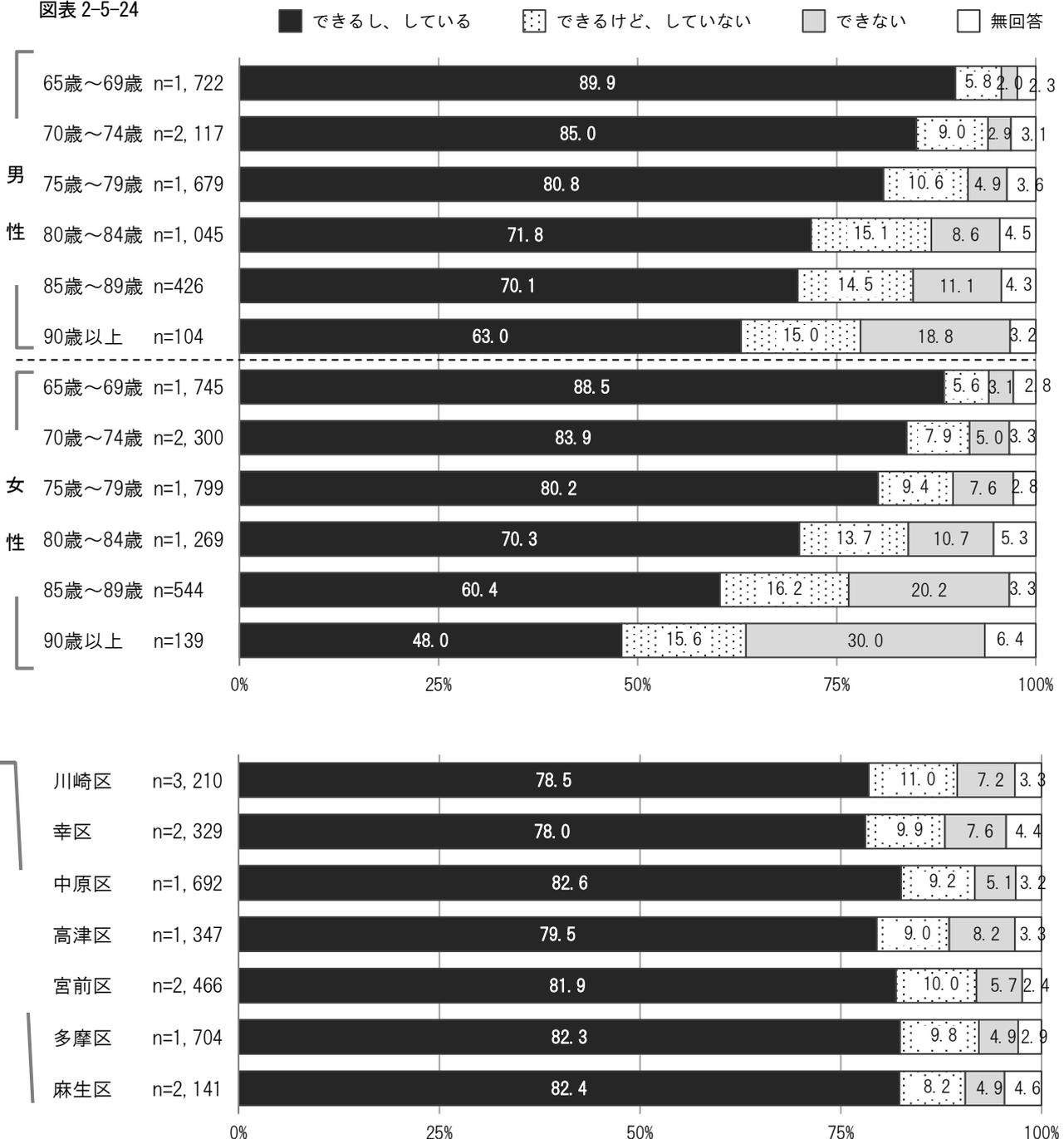
▶ 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がることを「できるし、している」人の割合に大きな変化は無く、約8割の方がしている

図表 2-5-23



▶ 「できるし、している」割合は男女ともに80歳以上で8割を下回っており、「幸区」は他区と比較して「できるし、している」割合が低くなっている

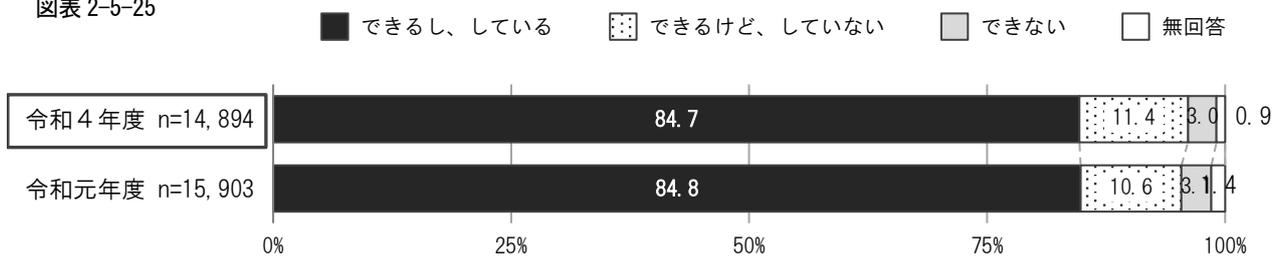
図表 2-5-24



問8-⑫ 15分くらい続けて歩いていますか。(1つの番号に○)

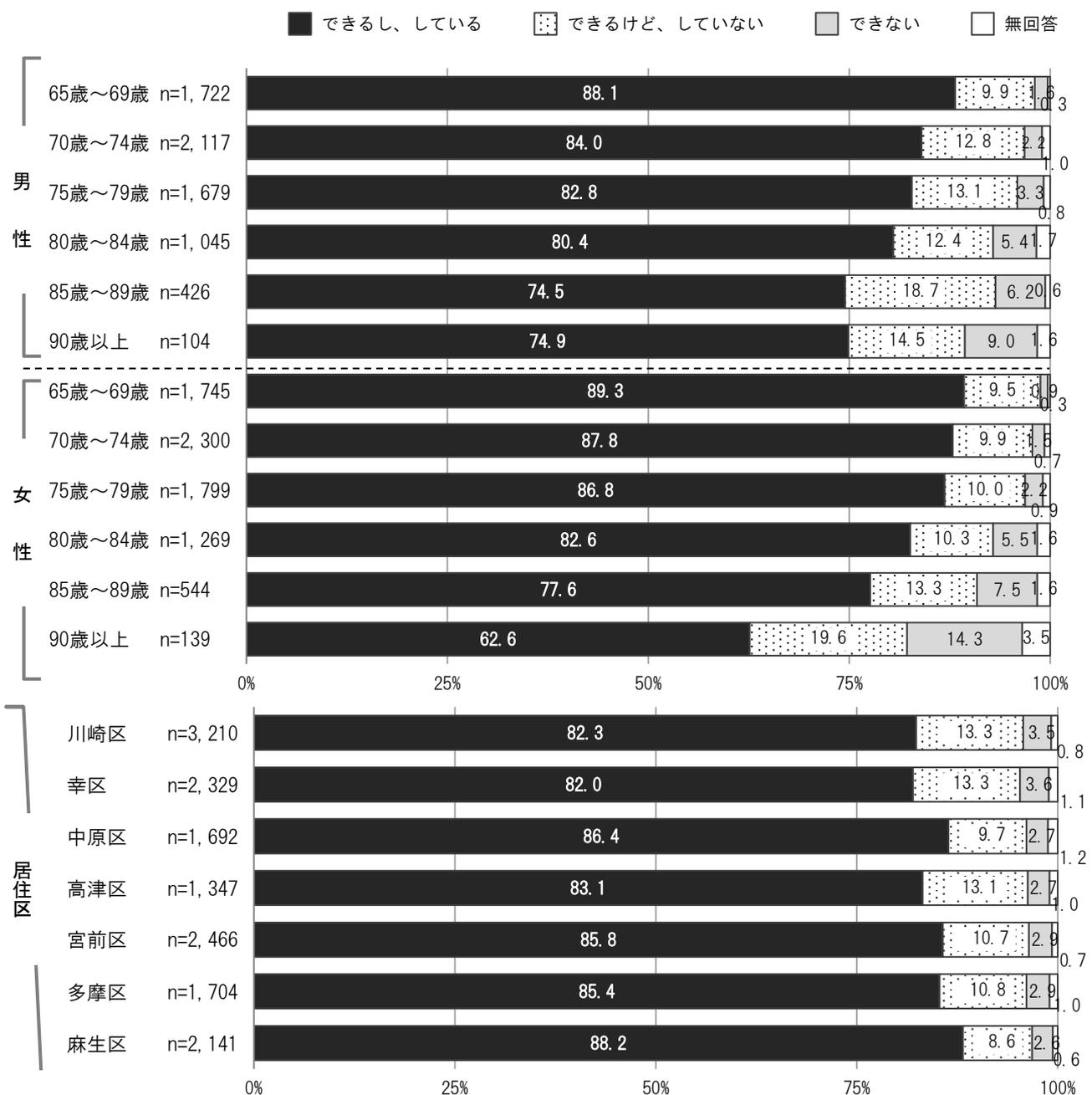
▶ 15分くらい続けて歩くことを「できるし、している」人の割合に大きな変化は無く、約85%の方がしている

図表 2-5-25



▶ 「できるし、している」割合は男女ともに84歳まで8割を維持しており、「麻生区」は他区と比較して「できるし、している」割合が高くなっている

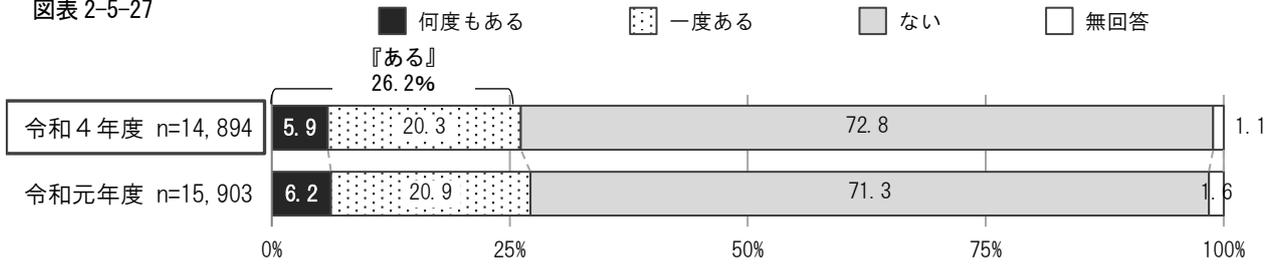
図表 2-5-26



問8-⑬ 過去1年間に転んだ経験がありますか。(1つの番号に○)

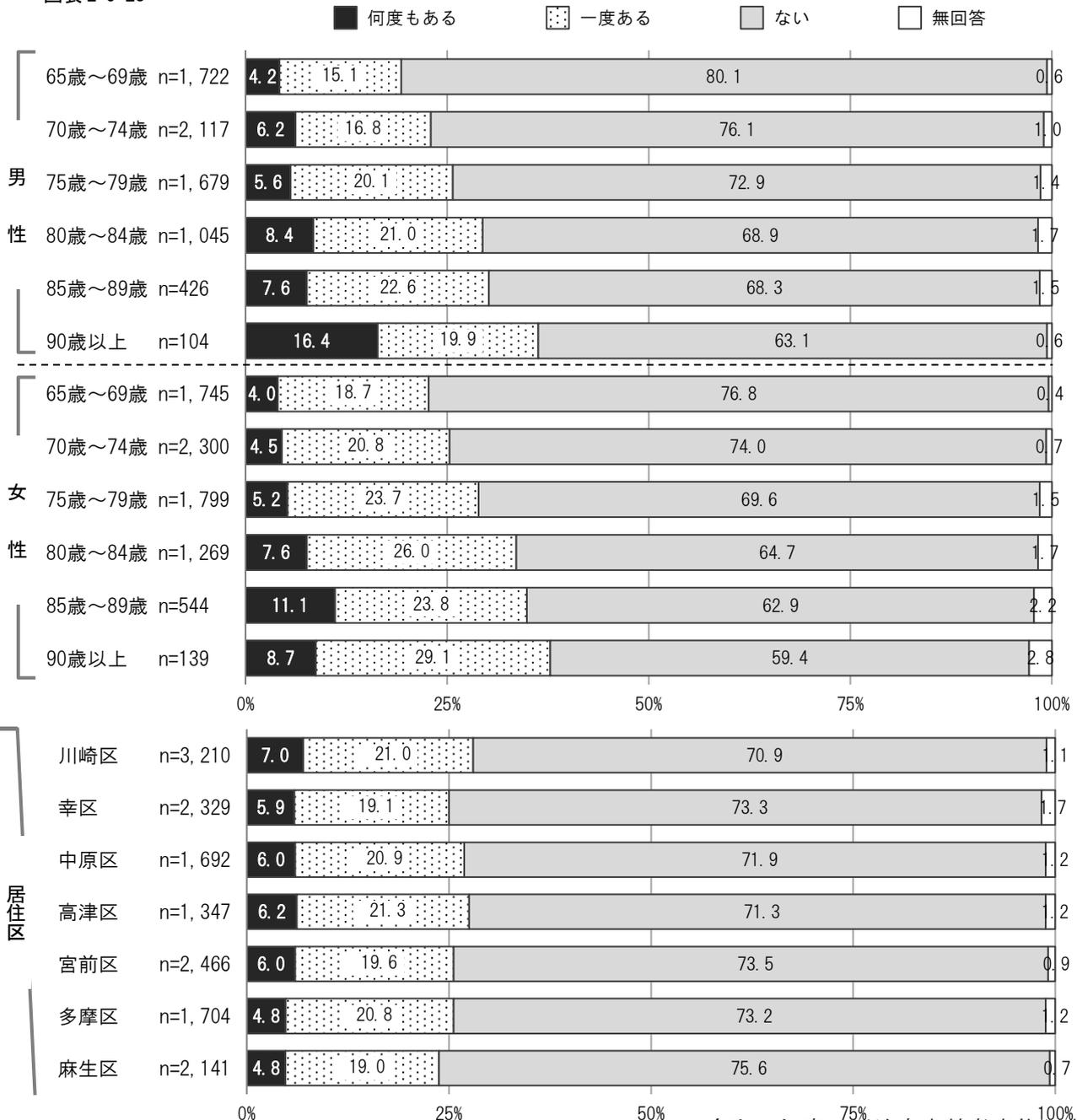
▶ 過去1年間に転倒の経験が『ある』人の割合に大きな変化は無く、約1/4の方が経験している

図表 2-5-27



▶ 転倒の経験が『ある』人の割合は男性が85歳以上、女性が80歳以上で3割を超えており、「川崎区」「高津区」は他区と比較して転倒の経験割合が高くなっている

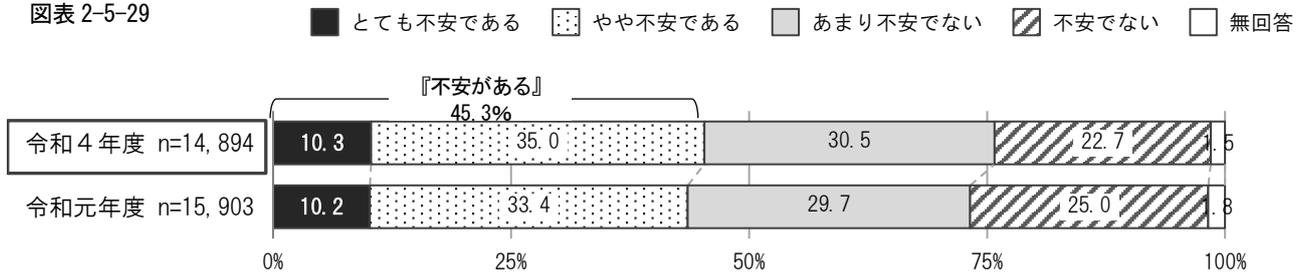
図表 2-5-28



問8-⑭ 転倒に対する不安は大きいですか。(1つの番号に○)

▶ 転倒に対して『不安である』人の割合に大きな変化は無く、約45%の方が不安を感じている

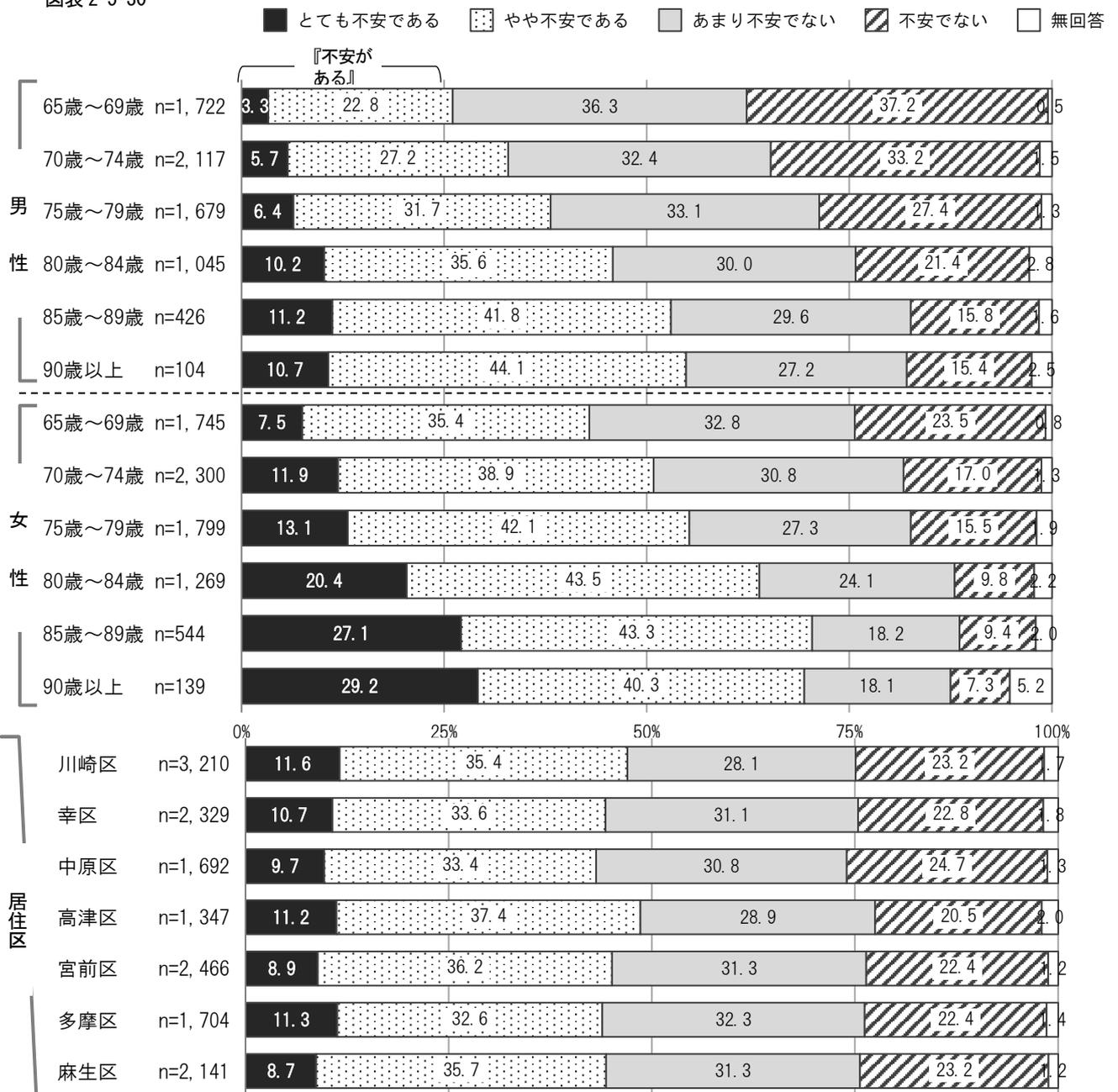
図表 2-5-29



※『不安がある』=「とても不安がある」+「やや不安である」

▶ 転倒に対する不安がある人の割合は男性が85歳以上、女性が70歳以上で5割を超えており、「高津区」は他区と比較して不安がある人の割合が高くなっている

図表 2-5-30



問9 あなたは1週間のうちどのくらい外出していますか。(1つの番号に○)

▶ 「ほぼ毎日」の割合が少し減少しているものの、5割の方がほぼ毎日外出している

図表 2-5-31

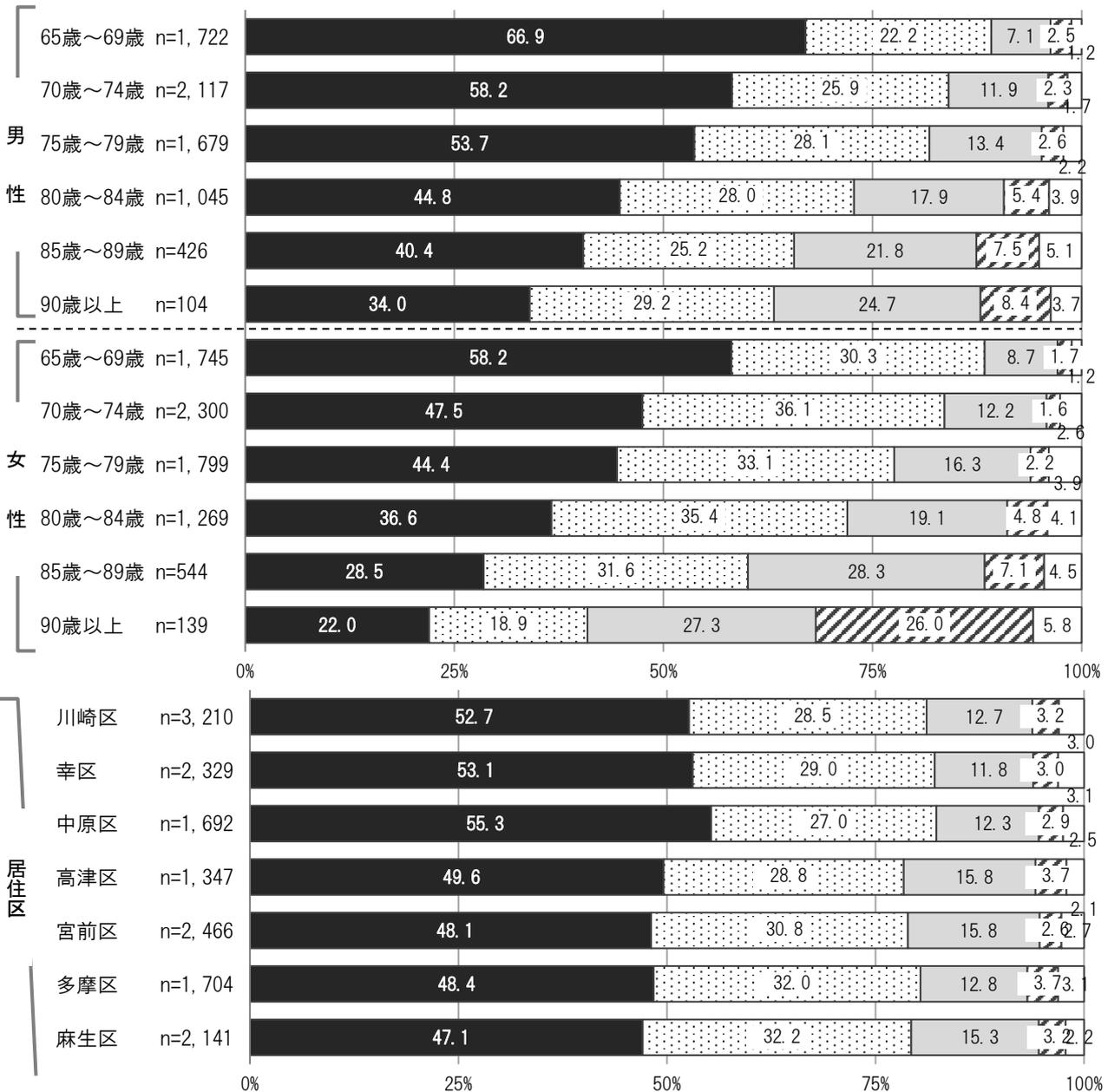
■ ほぼ毎日    ▨ 週3～4日    □ 週1～2日    ▩ ほとんど外出しない    □ 無回答



▶ ほぼ毎日外出している人の割合は男性が89歳まで、女性が79歳まで4割を維持しており、「中原区」は他区と比較してほぼ毎日外出している人の割合が高くなっている

図表 2-5-32

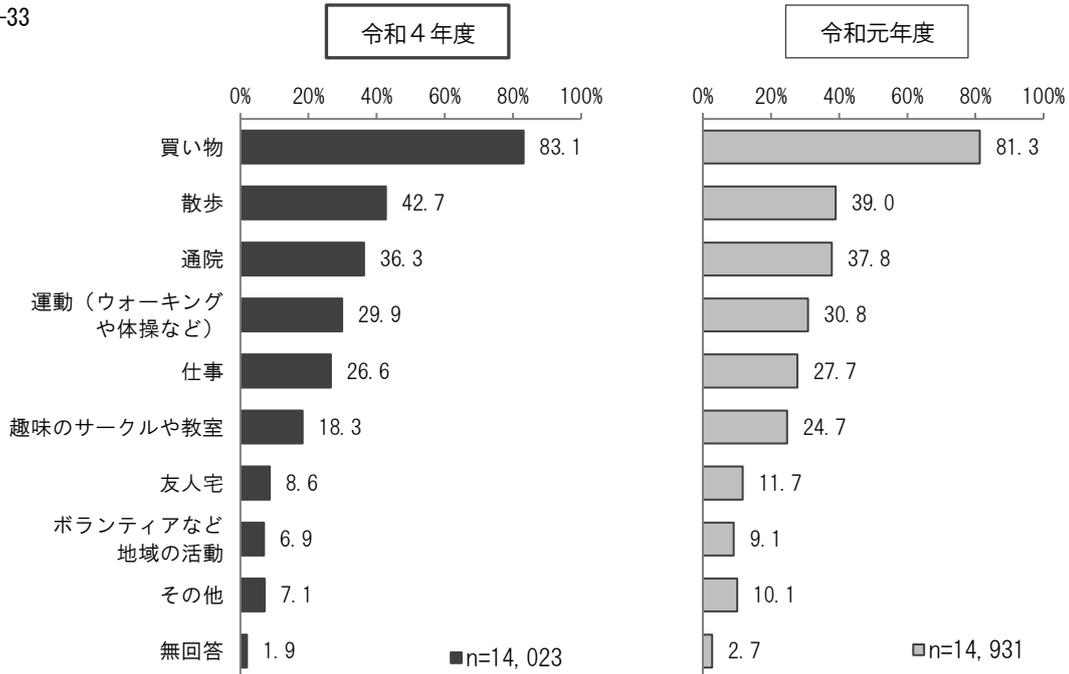
■ ほぼ毎日    ▨ 週3～4日    □ 週1～2日    ▩ ほとんど外出しない    □ 無回答



問9-1 前問で「週1～2日」「週3～4日」「ほぼ毎日」と答えた方におうかがいします。  
 主な外出先（外出理由）はどれですか。（あてはまるものすべての番号に○）

▶ 外出先として「趣味のサークルや教室」の割合が、前回調査から大幅に減少している

図表 2-5-33



- ▶ 外出先として 65歳～84歳の女性では「買い物」の割合が9割を超えており、「趣味のサークルや教室」が2割以上と割合が高くなっている
- ▶ 外出先として 75歳～89歳の男性では「散歩」の割合が5割を超えており、「運動」が3割以上と割合が高くなっている

図表 2-5-34

単位：%

項目	買い物	散歩	通院	運動（ウォーキングや体操など）	仕事	趣味のサークルや教室	友人宅	ボランティアなど地域の活動	その他	
全体	83.1	42.7	36.3	29.9	26.6	18.3	8.6	6.9	7.1	
男性	65～69歳	76.8	39.3	25.6	30.6	53.6	10.0	4.0	5.2	6.1
	70～74歳	76.3	46.1	30.2	31.6	37.0	10.8	4.0	7.4	8.0
	75～79歳	73.5	<b>51.8</b>	36.4	<b>34.1</b>	26.2	13.8	5.0	8.1	6.8
	80～84歳	76.6	<b>56.8</b>	41.1	<b>31.1</b>	11.8	17.3	5.2	9.4	7.8
	85～89歳	71.5	50.3	43.2	22.4	7.2	15.7	3.8	4.8	7.3
	90歳以上	76.0	49.8	57.7	22.6	10.6	17.0	5.8	8.3	8.5
女性	65～69歳	<b>90.4</b>	33.6	29.2	26.5	38.1	<b>21.9</b>	9.3	6.2	9.8
	70～74歳	<b>90.1</b>	37.6	35.3	30.4	25.4	<b>24.2</b>	12.3	7.4	6.6
	75～79歳	<b>92.4</b>	41.3	43.8	32.8	12.5	<b>26.0</b>	13.7	8.1	6.4
	80～84歳	<b>90.6</b>	42.2	49.1	27.0	6.8	<b>23.2</b>	16.2	6.5	5.5
	85～89歳	82.9	36.0	50.2	22.1	2.5	22.0	11.1	2.5	5.5
	90歳以上	75.5	37.9	54.9	14.9	4.3	11.0	9.2	2.5	7.0

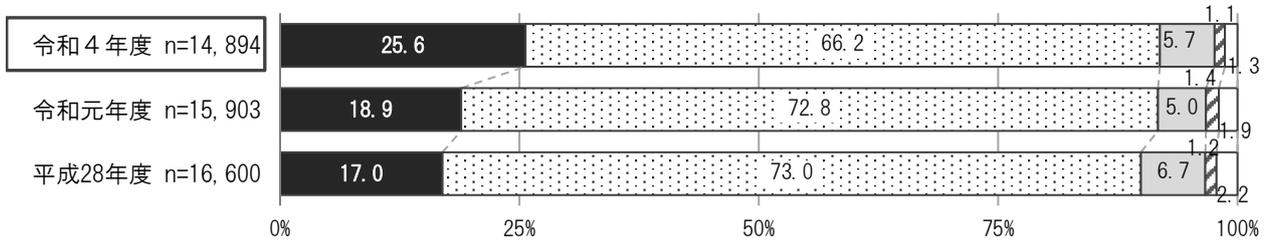
※「無回答」は掲載を省略

問10 あなたは昨年に比べて外出頻度はどうなりましたか。(1つの番号に○)

▶ 外出の頻度について「減った」と感じる方が前回調査から大幅に増加し、約1/4の方が外出頻度が減ったと感じている

図表 2-5-35

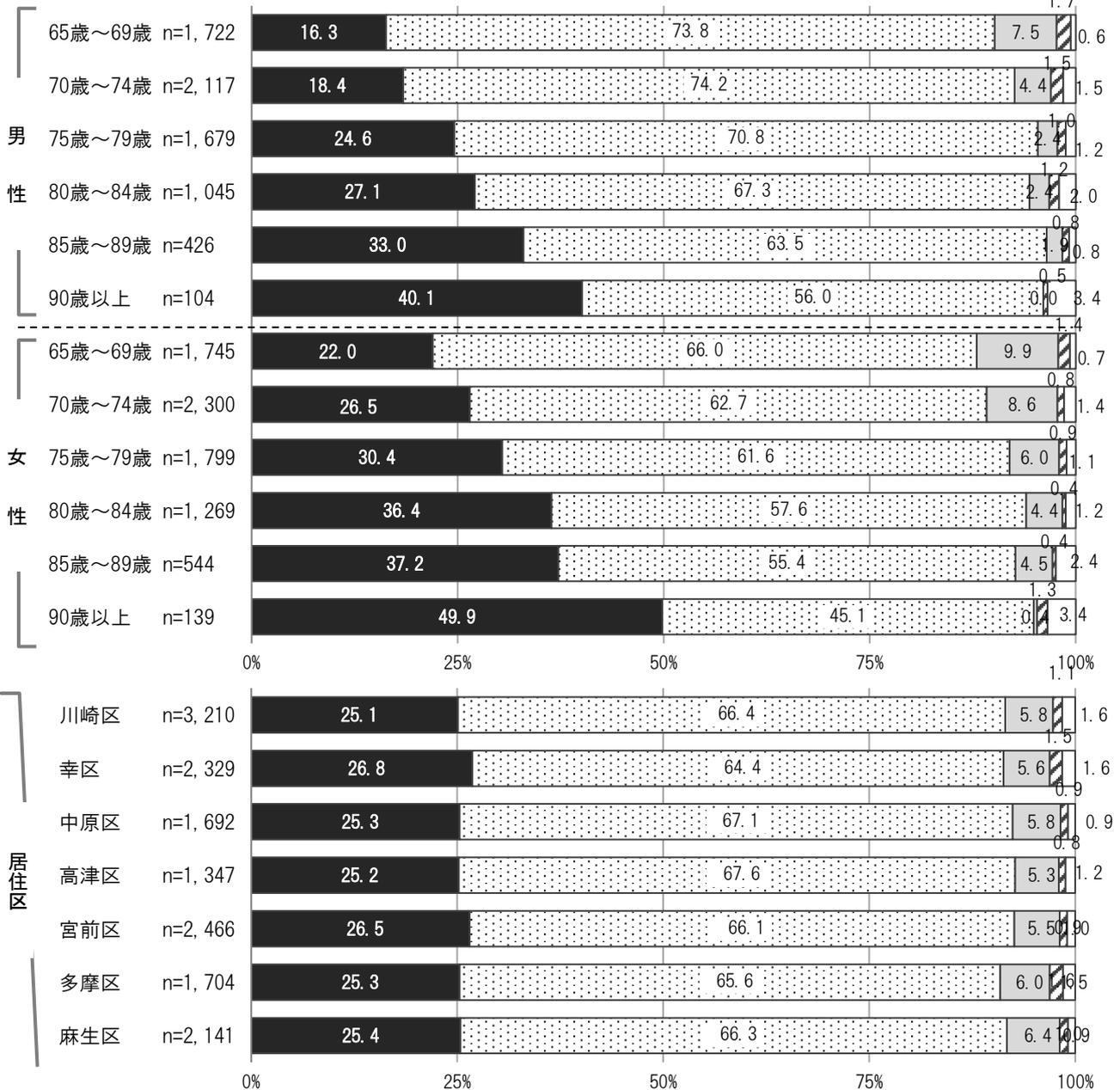
■ 減った    □ 変わらない    □ 増えた    ▨ わからない    □ 無回答



▶ 外出頻度が減ったと感じている人の割合は男性が85歳以上、女性が75歳以上で3割を超えており、「幸区」は他区と比較して外出頻度が減ったと感じている人の割合が高くなっている

図表 2-5-36

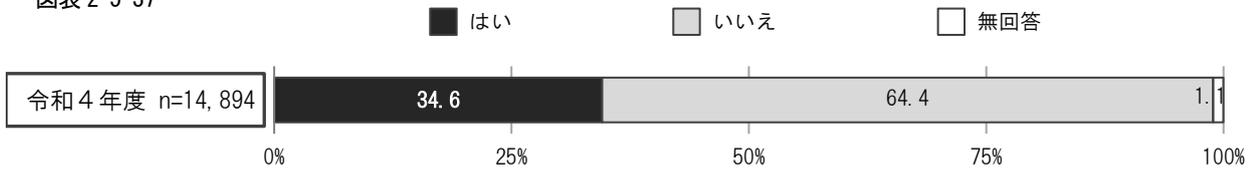
■ 減った    □ 変わらない    □ 増えた    ▨ わからない    □ 無回答



問11 あなたはこの1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。(1つの番号に○)【令和4年度調査 新規】

▶ 約1/3の方が、この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがあったと感じている

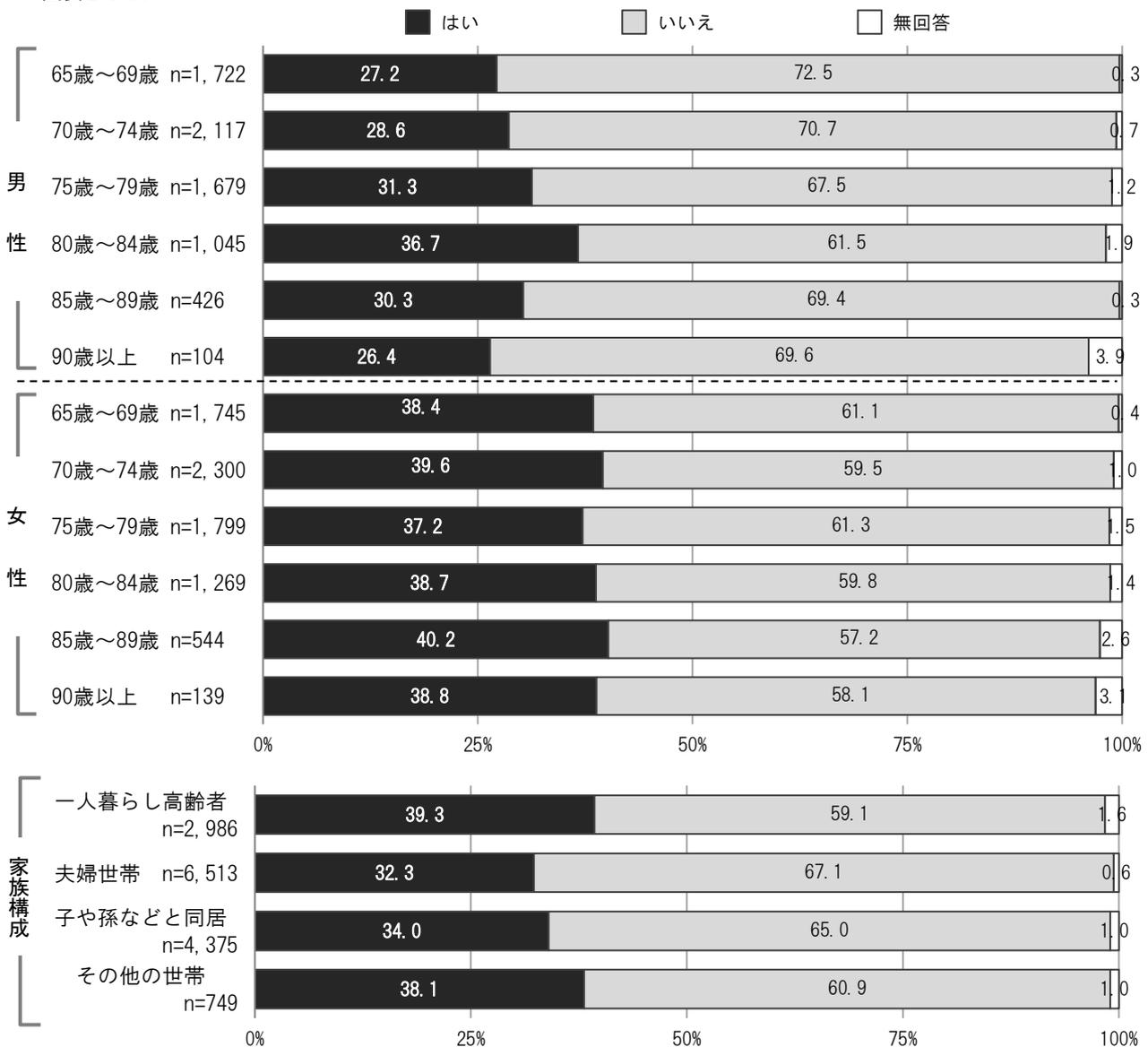
図表 2-5-37



▶ 気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがあったと感じている人の割合は男性が80歳～84歳で割合が高く、女性では全般的に割合が高くなっている

▶ ひとり暮らし高齢者の約4割の方が、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがあったと感じている

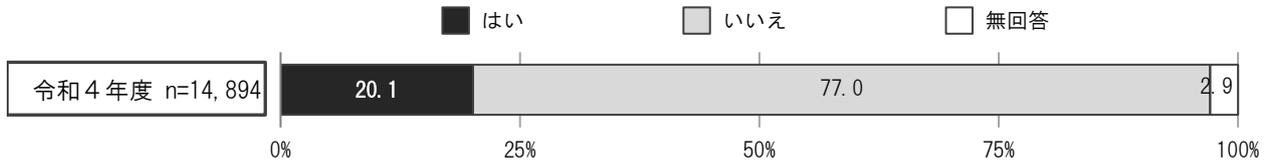
図表 2-5-38



問12 あなたはこの1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。(1つの番号に○) 【令和4年度調査 新規】

▶ 約2割の方が、この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがあったと感じている

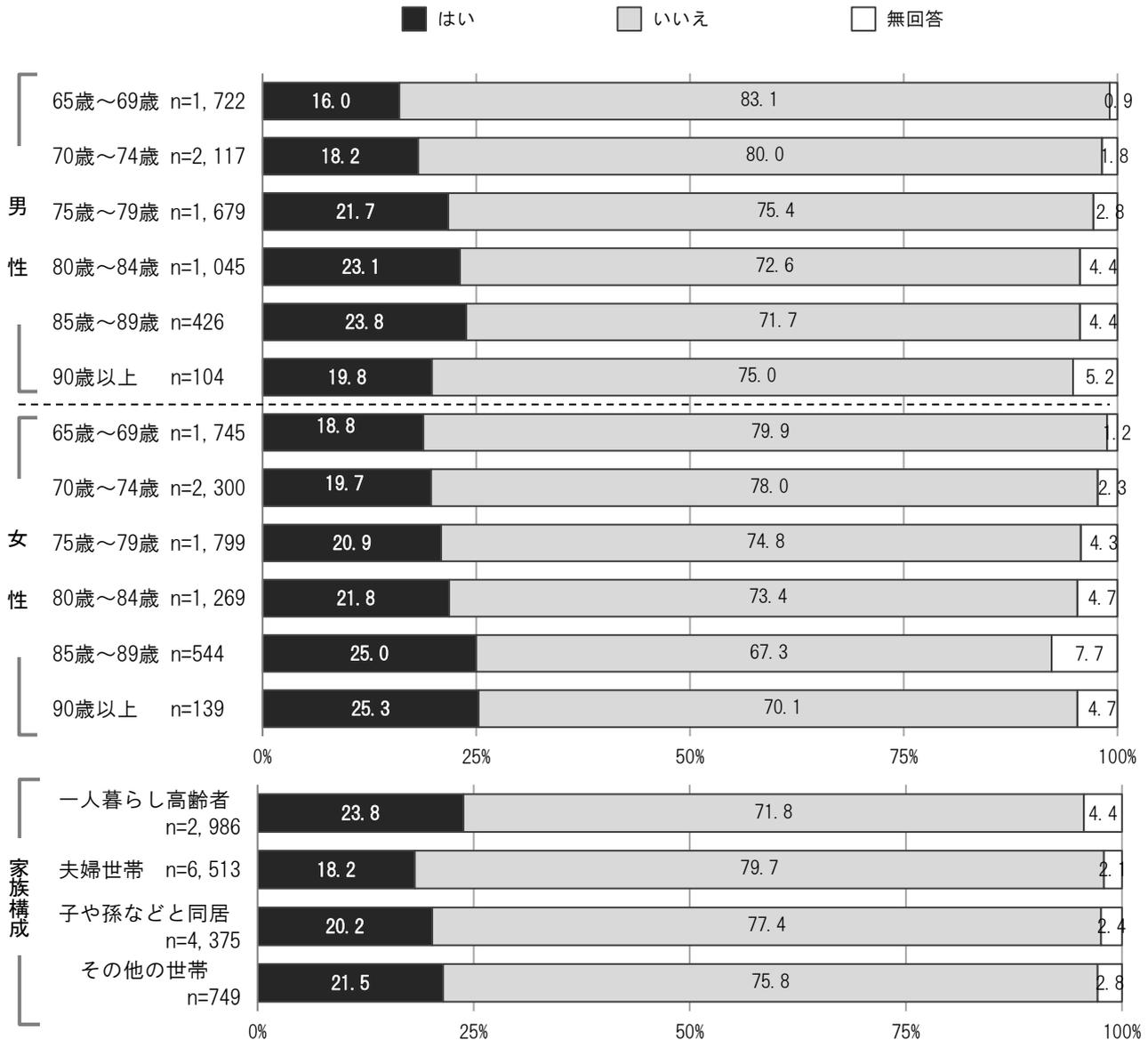
図表 2-5-39



▶ どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがあったと感じている人の割合は男性が80歳～89歳で割合が高く、女性では85歳以上で割合が高くなっている

▶ ひとり暮らし高齢者の約1/4の方が、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがあったと感じている

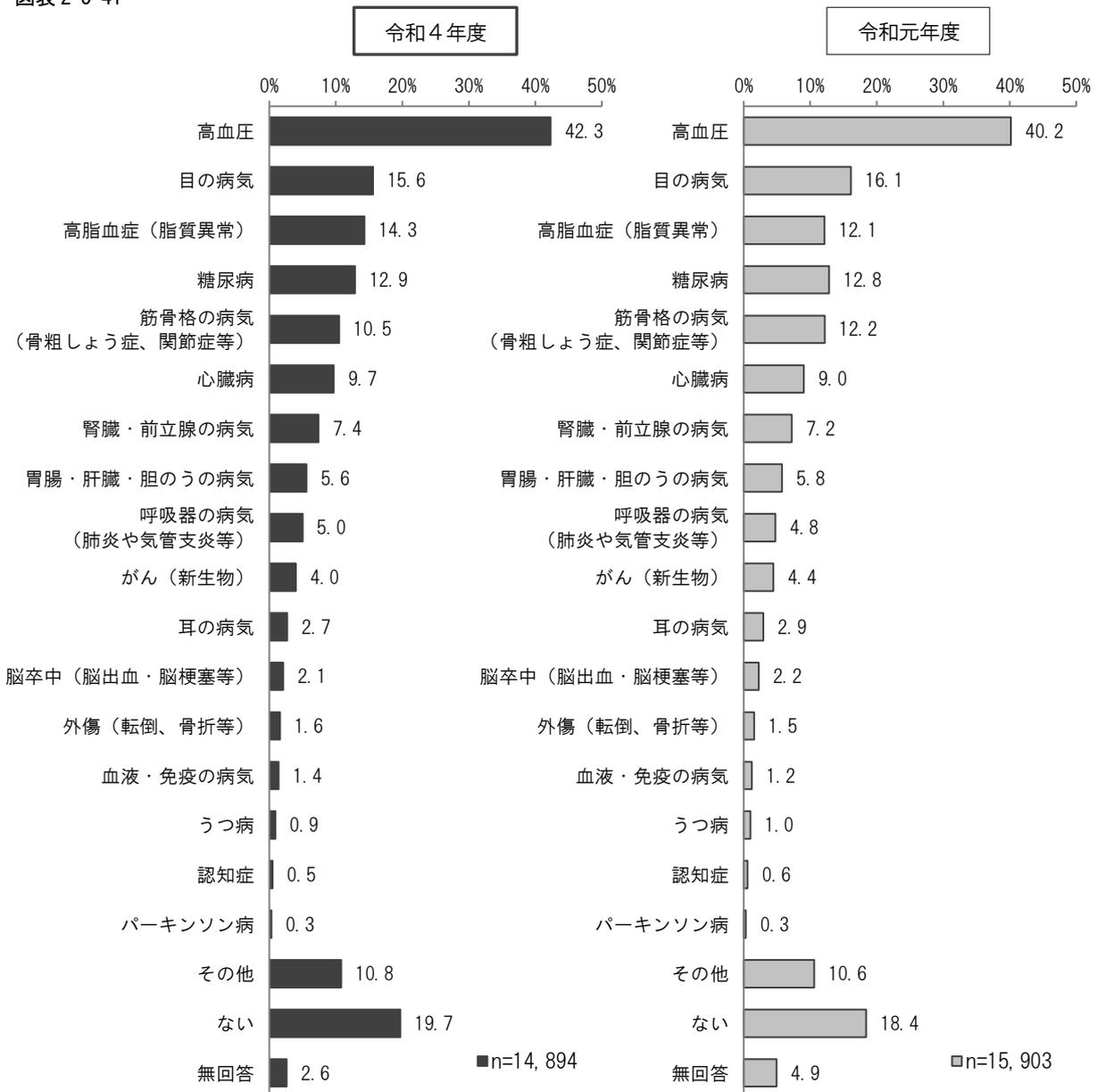
図表 2-5-40



問13 あなたは現在、治療中の病気が次の中にありますか。（あてはまるものすべての番号に○）

▶ 前回調査から現在、治療中の病気の割合に大きな変化は無く、「高血圧」が約4割となっており、治療中の病気は「ない」人についても約2割となっている

図表 2-5-41



- ▶ 「高血圧」や「心臓病」について、65歳～74歳の男性と女性で比較すると男性の割合が高くなる一方、「筋骨格の病気」については65歳以上の男性と女性で比較すると女性の割合が高くなっている
- ▶ 「川崎区」は他区と比較して「高血圧」の割合が高くなっている

図表 2-5-42 (治療中の病気上位10項目)

単位：%

項目		回答者数(人)	高血圧	目の病気	高脂血症(脂質異常)	糖尿病	筋骨格の病気(骨粗しょう症、関節症等)	心臓病	腎臓・前立腺の病気	胃腸・肝臓・胆のうの病気	呼吸器の病気(肺炎や気管支炎等)	がん(新生物)	ない
全体		14,894	40.2	16.1	12.8	12.2	12.1	9.0	7.2	5.8	4.8	4.4	18.4
男性	65～69歳	1,722	42.8	10.9	16.4	14.6	2.8	7.8	6.8	4.8	4.4	3.1	26.5
	70～74歳	2,117	43.5	12.6	12.4	17.7	3.1	12.5	11.4	5.5	4.2	4.5	22.4
	75～79歳	1,679	47.2	14.8	10.6	18.9	4.0	14.6	16.0	6.6	5.6	6.1	15.5
	80～84歳	1,045	49.3	18.3	8.9	16.3	5.1	15.3	21.1	6.6	9.9	7.1	11.1
	85～89歳	426	47.9	20.6	8.2	18.3	3.7	19.1	22.1	4.8	7.0	5.9	14.4
	90歳以上	104	47.1	20.0	4.4	16.6	8.0	16.8	29.1	10.1	5.0	5.2	11.4
女性	65～69歳	1,745	27.3	12.4	17.8	6.6	11.3	2.0	1.1	3.9	4.1	3.2	29.3
	70～74歳	2,300	36.1	16.0	18.3	9.2	14.9	4.8	1.4	6.1	4.5	3.1	21.9
	75～79歳	1,799	46.0	17.7	16.0	11.4	18.5	9.1	1.6	5.7	4.6	3.1	16.3
	80～84歳	1,269	47.7	22.2	13.1	9.9	22.3	12.0	2.5	6.0	5.4	3.0	12.3
	85～89歳	544	49.7	21.3	13.2	9.2	23.5	9.1	1.6	4.6	4.3	3.7	12.0
	90歳以上	139	51.6	14.3	14.9	5.1	19.8	20.8	2.6	3.9	4.0	1.1	14.4
家族構成	一人暮らし高齢者	2,986	43.2	16.7	12.5	11.4	11.8	9.7	5.1	6.1	5.1	3.0	21.3
	夫婦世帯	6,513	40.9	14.9	14.8	12.5	9.1	9.5	8.7	5.6	5.0	4.3	20.6
	子や孫など同居	4,375	44.5	16.2	14.8	14.2	11.6	10.4	7.3	5.0	4.9	4.4	17.1
	その他の世帯	749	38.8	14.1	16.0	14.2	12.0	6.8	5.5	6.1	5.7	2.2	21.7
居住区	川崎区	3,210	46.9	14.9	13.6	14.3	10.2	10.3	6.6	5.8	5.6	4.3	17.5
	幸区	2,329	42.7	17.5	12.7	14.9	12.1	9.8	6.6	6.0	5.0	3.4	18.6
	中原区	1,692	41.8	14.1	15.3	11.4	9.8	8.9	7.7	5.6	4.6	4.3	21.3
	高津区	1,347	40.6	14.4	13.7	13.2	9.3	9.0	7.3	5.2	5.4	3.3	21.4
	宮前区	2,466	42.7	14.4	13.7	12.9	11.6	9.3	8.1	5.9	4.5	4.2	20.1
	多摩区	1,704	41.1	16.8	15.1	12.6	9.9	9.8	7.4	4.4	5.3	4.6	19.6
	麻生区	2,141	39.5	17.6	16.1	11.1	10.9	10.7	8.1	5.9	4.9	3.8	19.7

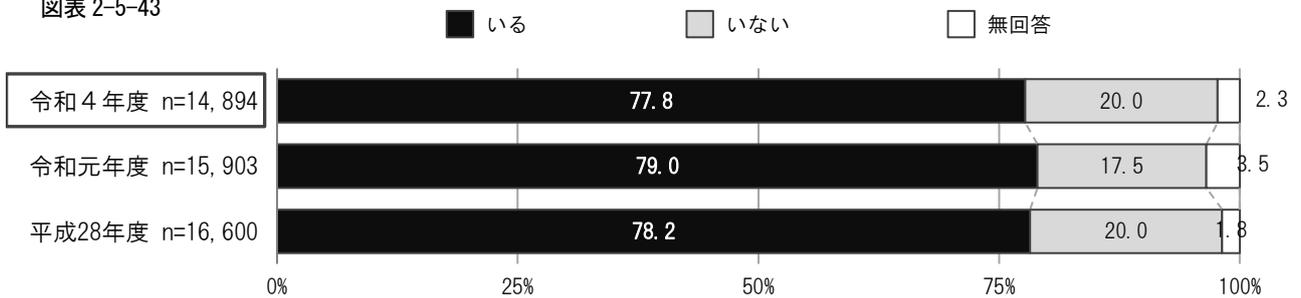
※上位10項目と「ない」を掲載

※「その他」「特になし」「無回答」は掲載を省略

問14 あなたはご近所にかかりつけ医がいますか。（1つの番号に○）

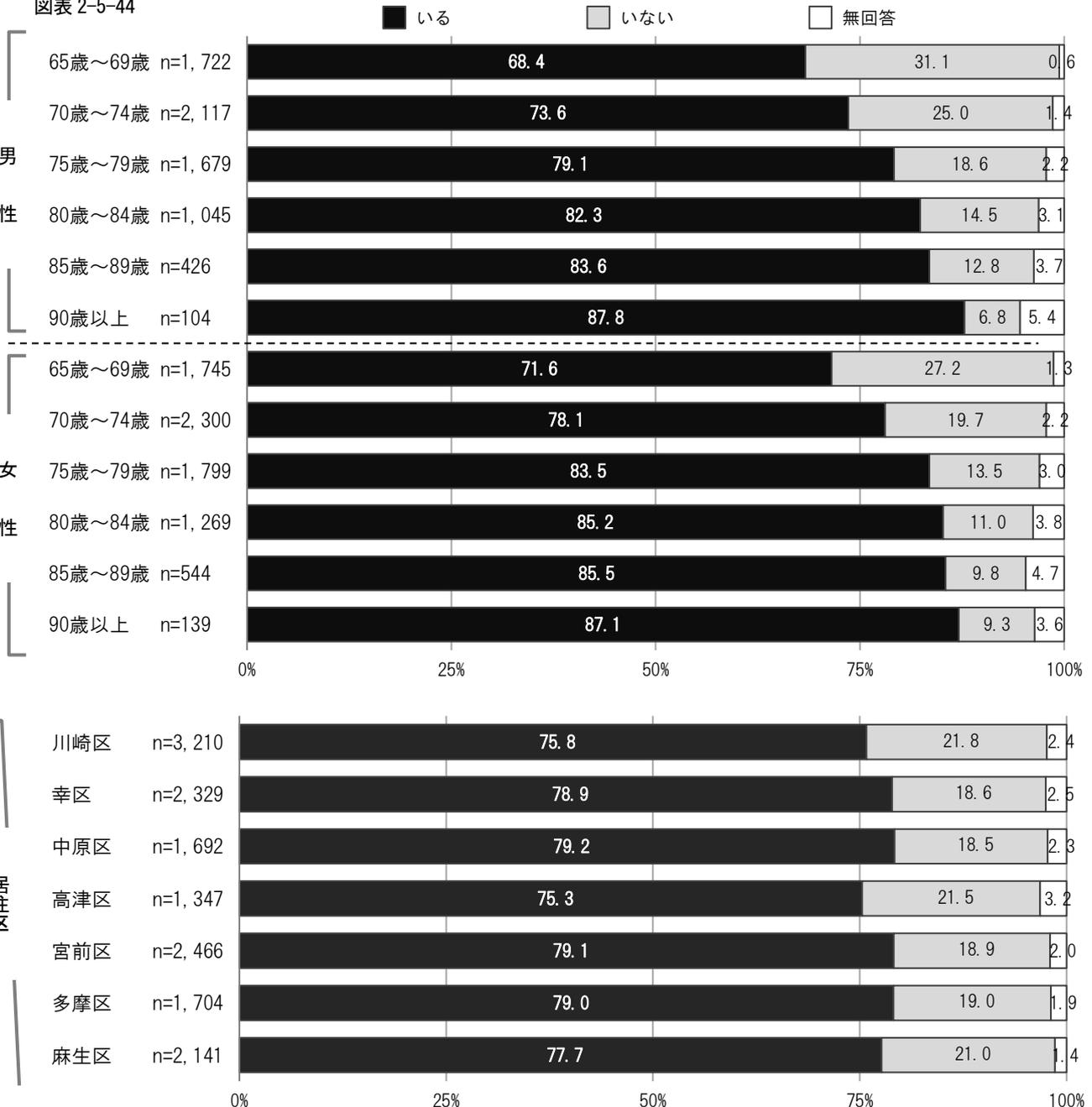
▶ 前回調査からかかりつけ医が「いる」人の割合に大きな変化は無く、約8割の方が近所にかかりつけ医がいるとなっている

図表 2-5-43



▶ かかりつけ医が「いる」人の割合は男性が80歳以上、女性が75歳以上で8割を超えている一方、「高津区」「川崎区」は他区と比較してかかりつけ医が「いる」人の割合が低くなり約75%となっている

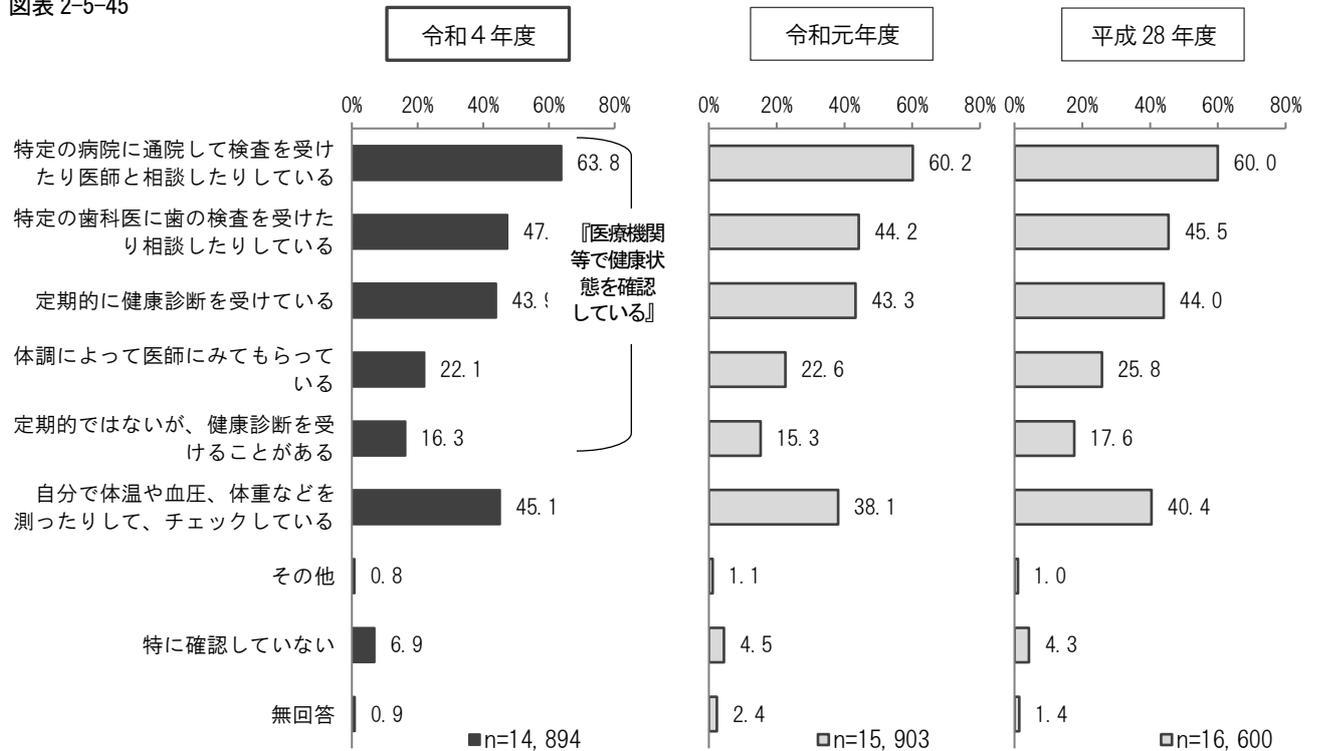
図表 2-5-44



問15 あなたは日ごろご自分の健康状態を確認していますか。(あてはまるものすべての番号に○)

▶ 前回調査から「自分で体温や血圧、体重などを測ったりして、チェックしている」人の割合が大幅に増加し、約45%と半数近くになっている

図表 2-5-45



▶ 「自分で体温や血圧、体重などを測ったりして、チェックしている」人の割合は、75歳～89歳の女性にて割合が高く、5割以上になっている

図表 2-5-46

単位：%

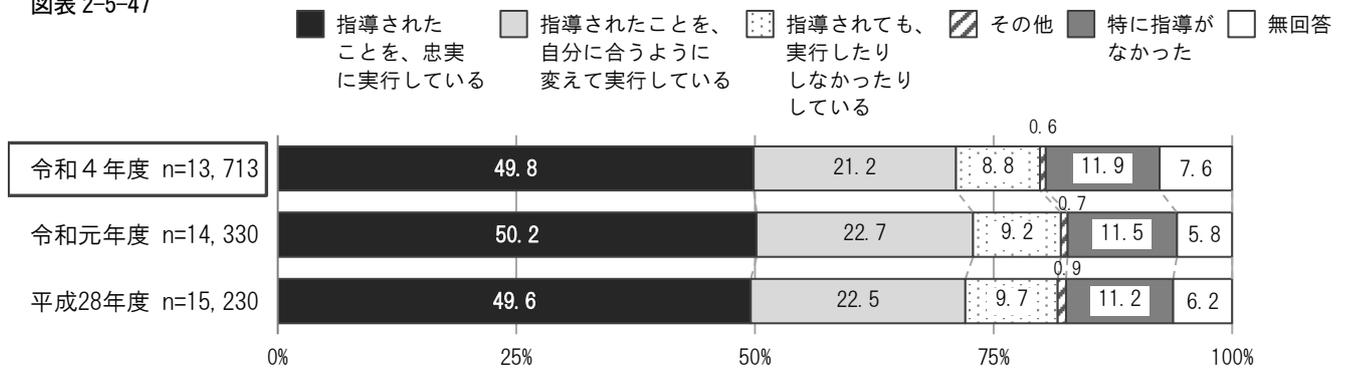
項目	回答者数(人)	特定の病院に通院して検査を受けたり医師と相談したりしている	特定の歯科医に歯の検査を受けたり相談したりしている	定期的に健康診断を受けている	体調によって医師にみてもらっている	定期的ではないが、健康診断を受けることがある	自分で体温や血圧、体重などを測ったりして、チェックしている	その他	特に確認していない	
全体	14,894	60.2	44.2	43.3	22.6	15.3	38.1	1.1	4.5	
男性	65～69歳	1,722	59.5	37.9	52.8	16.1	11.0	37.1	0.7	6.1
	70～74歳	2,117	61.7	39.9	46.3	17.0	14.5	41.5	0.6	8.2
	75～79歳	1,679	69.2	43.8	41.3	17.4	15.4	47.1	0.8	5.8
	80～84歳	1,045	71.3	47.6	43.6	21.0	15.9	48.2	1.1	8.1
	85～89歳	426	68.4	41.4	46.7	20.0	16.4	45.4	1.0	7.1
	90歳以上	104	65.3	40.2	51.7	17.1	16.7	53.6	0.7	7.3
女性	65～69歳	1,745	52.9	49.4	43.6	25.1	17.9	38.9	0.6	6.3
	70～74歳	2,300	61.2	53.4	38.8	26.2	18.0	45.2	0.5	7.1
	75～79歳	1,799	67.1	58.8	42.9	24.3	19.0	50.2	1.1	6.2
	80～84歳	1,269	70.3	53.0	42.2	27.8	20.2	54.4	1.4	6.6
	85～89歳	544	68.6	46.2	43.3	31.6	15.7	52.8	0.6	9.5
	90歳以上	139	70.2	30.1	37.0	23.7	12.9	40.0	1.6	10.2

※「無回答」は掲載を省略

問15-1 (『医療機関等で自分の健康状態を確認している』人)  
 どのように対応しましたか。(1つの番号に○)

▶ 医療機関等で自分の健康状態を確認している人のうち、医療機関等からの指導に対する対応の割合に大きな変化は無く、5割の方が「指導されたことを、忠実に実行している」となっている

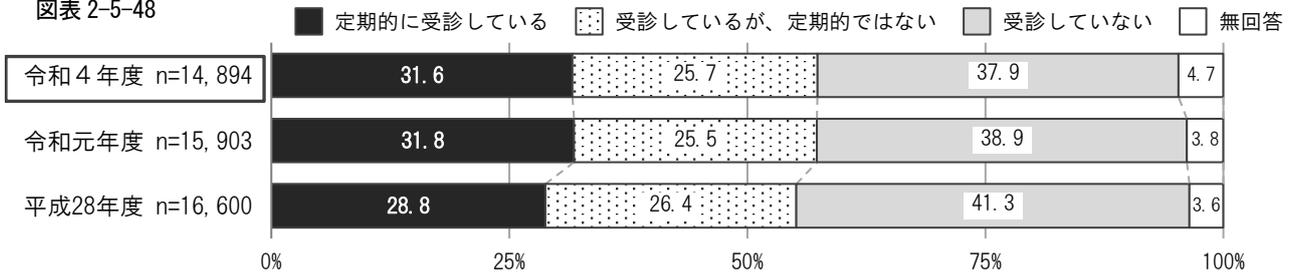
図表 2-5-47



問16 がん検診を定期的に受診していますか。(1つの番号に○)

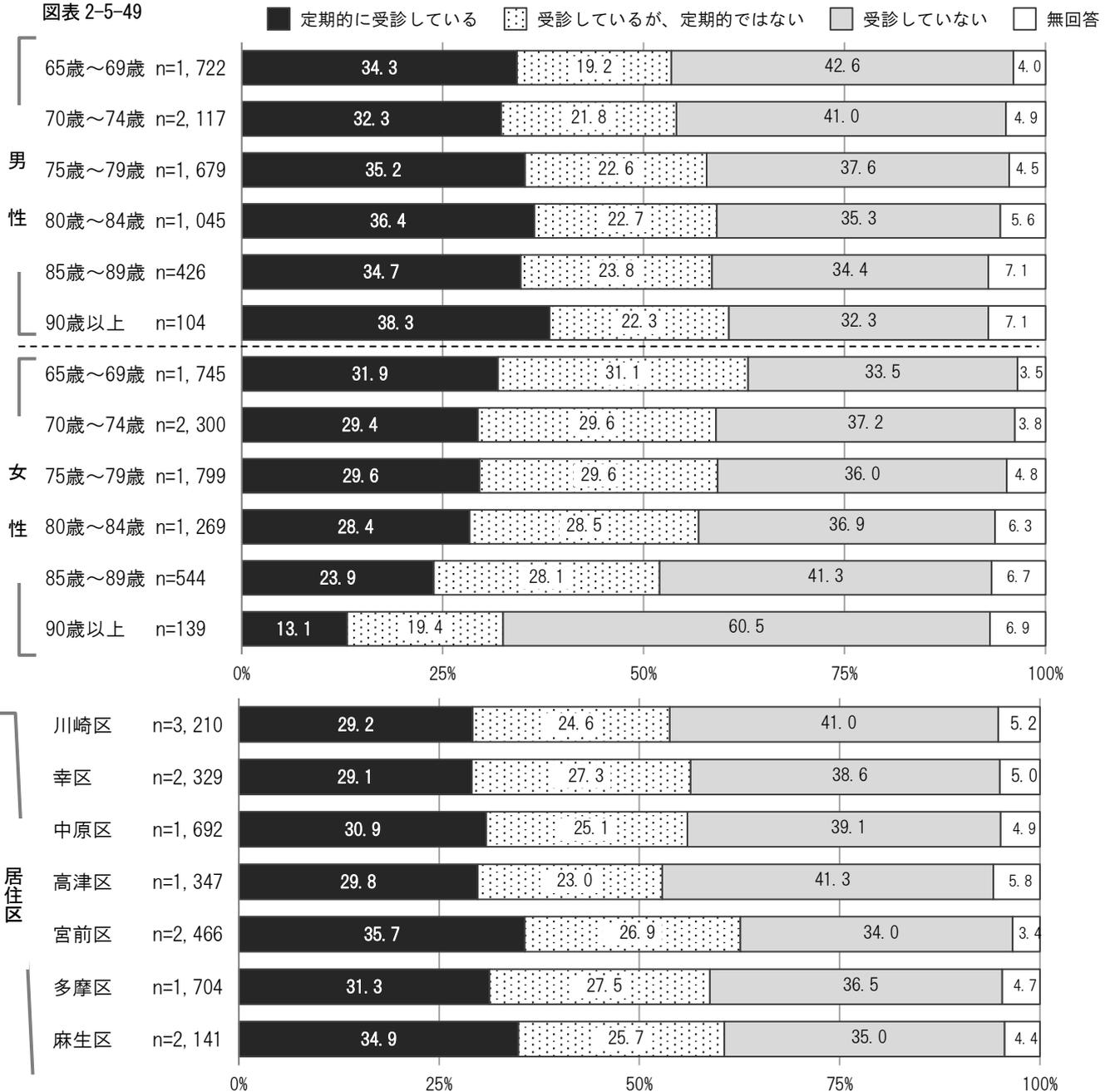
▶ がん検診を「受診している」人の割合に大きな変化は無く、約30%の方が定期的に、約25%の方が定期的ではないが、がん検診を受診している

図表 2-5-48



▶ がん検診を受診している人の割合について、男性は年齢が上がるにつれ割合が高くなる一方、女性は年齢が上がるにつれ割合が低くなっており、「宮前区」「麻生区」は他区と比較して受診している人の割合が高く6割を超えている

図表 2-5-49

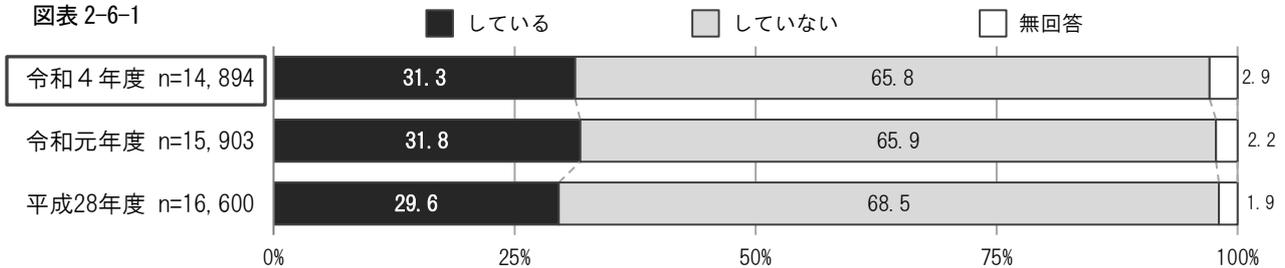


## 6 就労状況について

問17 あなたは現在、収入がともなう仕事をしていますか。（1つの番号に○）

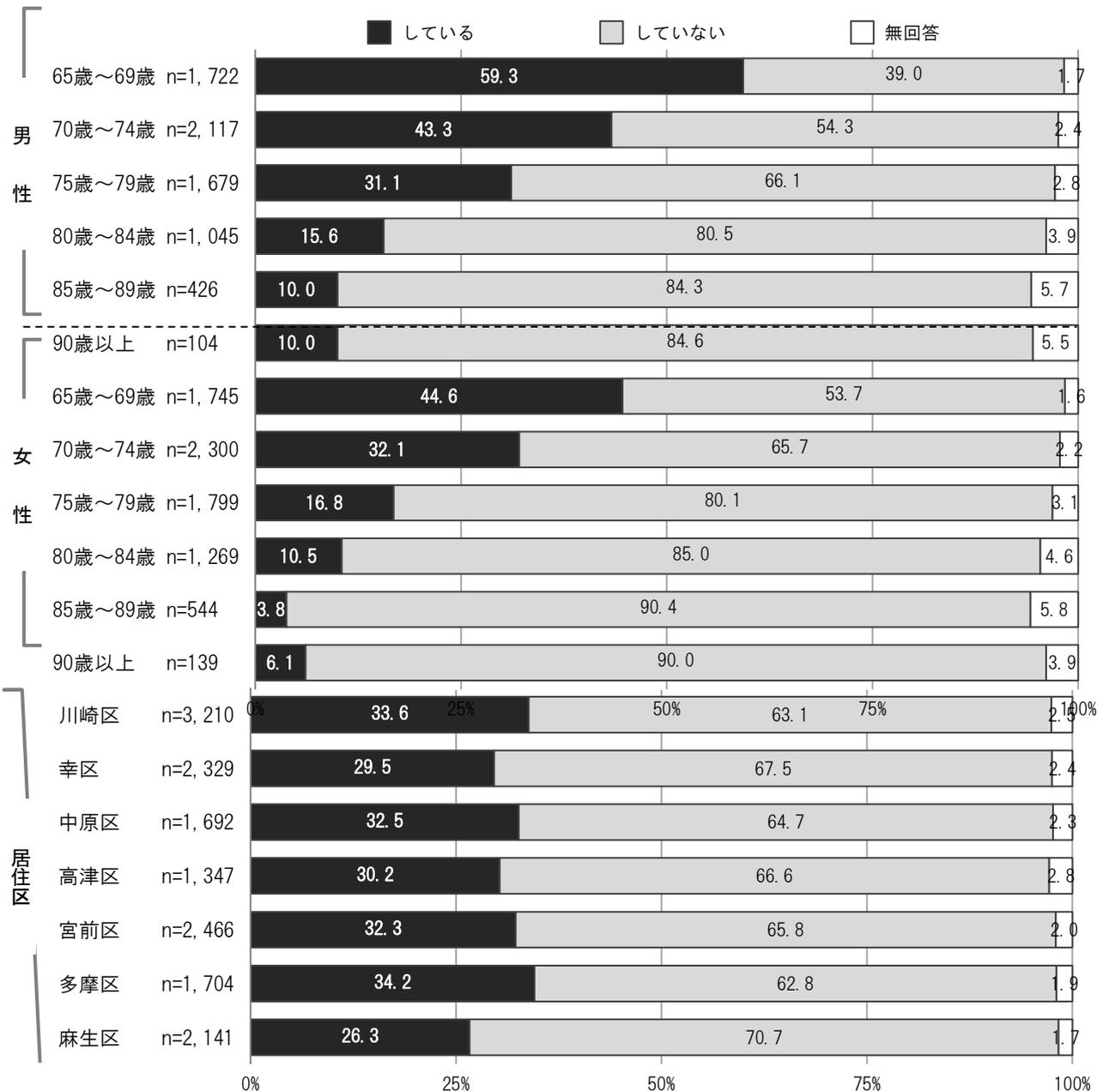
▶ 前回調査から収入がともなう仕事をしている人の割合に大きな変化は無く、約3割が収入がともなう仕事をしています

図表 2-6-1



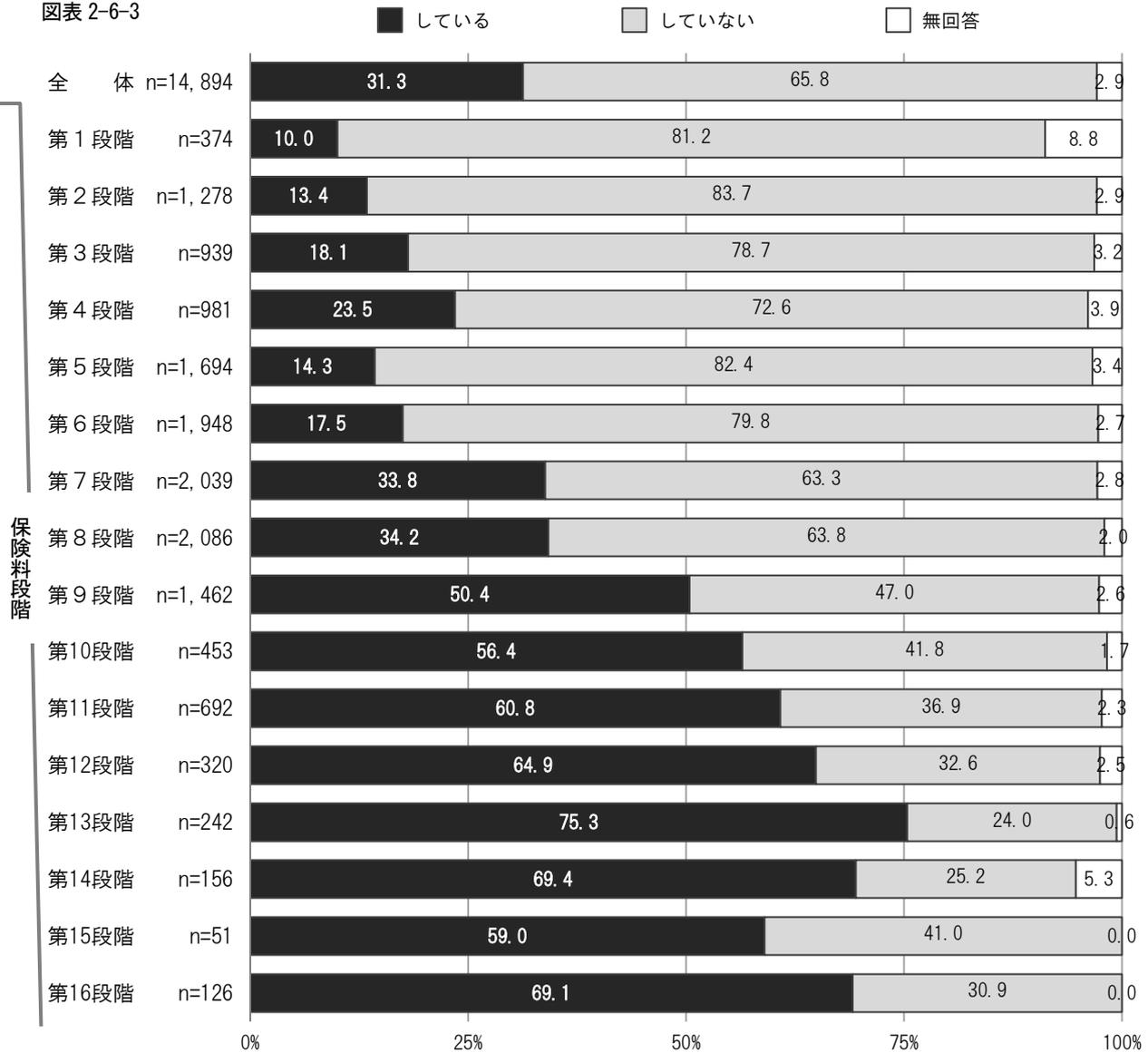
▶ 収入がともなう仕事をしている人の割合は、男性は79歳まで、女性は74歳までが3割以上となっており、「多摩区」は他区と比較して仕事をしている人の割合が高くなっている

図表 2-6-2

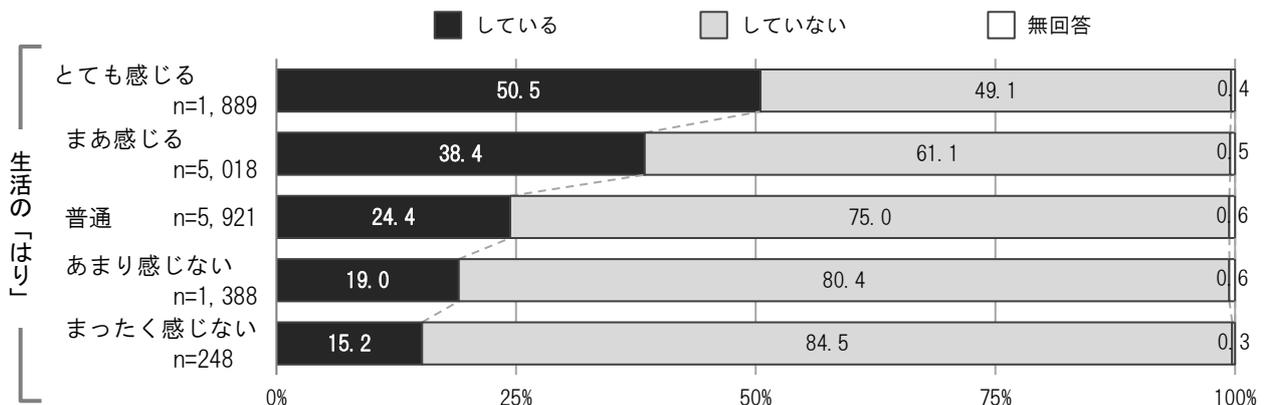


▶ 収入がともなう仕事をしている人の割合は保険料段階の第9段階以上の方が5割以上となっている

図表 2-6-3



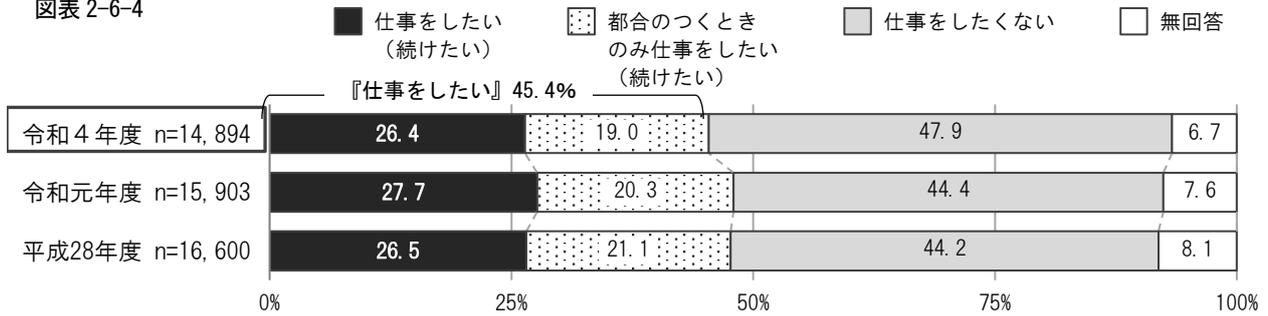
▶ 生活の「はり」を「とても感じる」人は収入がともなう仕事をしている人の割合が高く、生活の「はり」を「まったく感じない」人は仕事をしていない人の割合が高くなっている



問18 あなたは今後収入がともなう仕事をしたい（続けたい）と思いますか。（1つの番号に○）

▶ 『仕事をしたい』と思う人の割合は前回調査から減少し、45%となっている

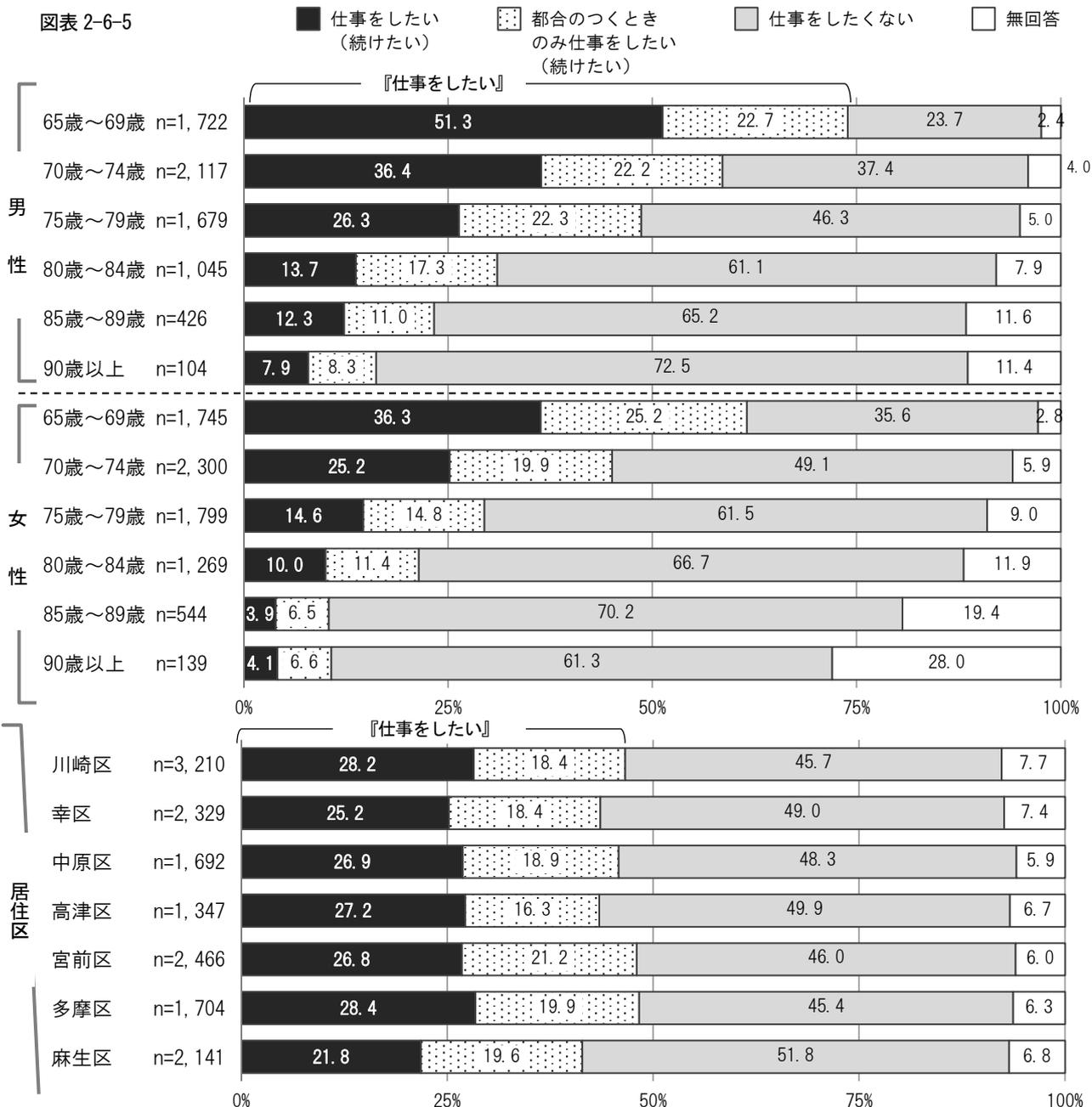
図表 2-6-4



※『仕事をしたい』=「仕事をしたい（続けたい）」+「都合のつくときのみ仕事をしたい（続けたい）」

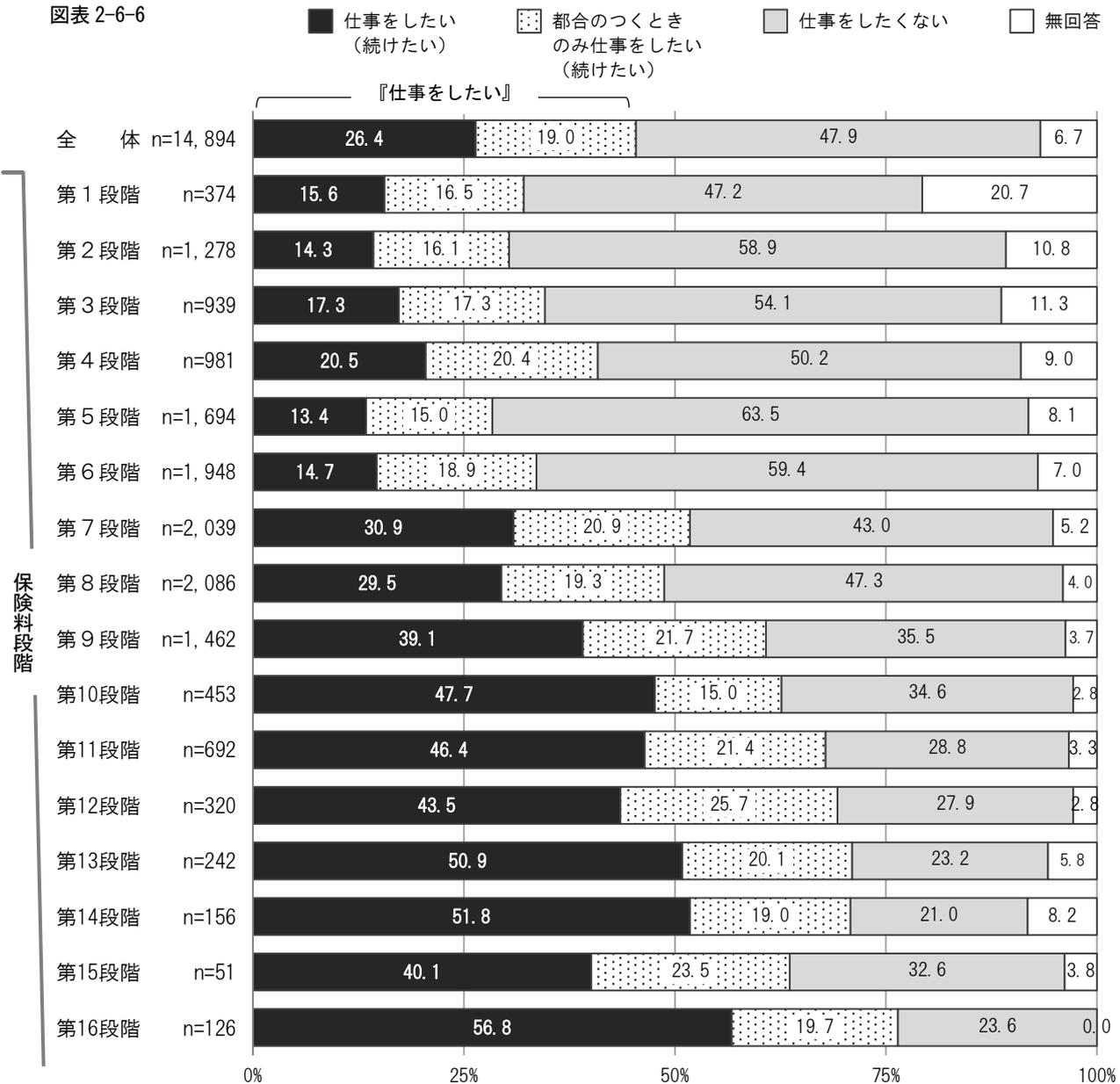
▶ 『仕事をしたい』と思う人の割合は、男性は84歳まで、女性は79歳までが3割以上となっており、「宮前区」「多摩区」は他区と比較して『仕事をしたい』と思う人の割合が高くなっている

図表 2-6-5



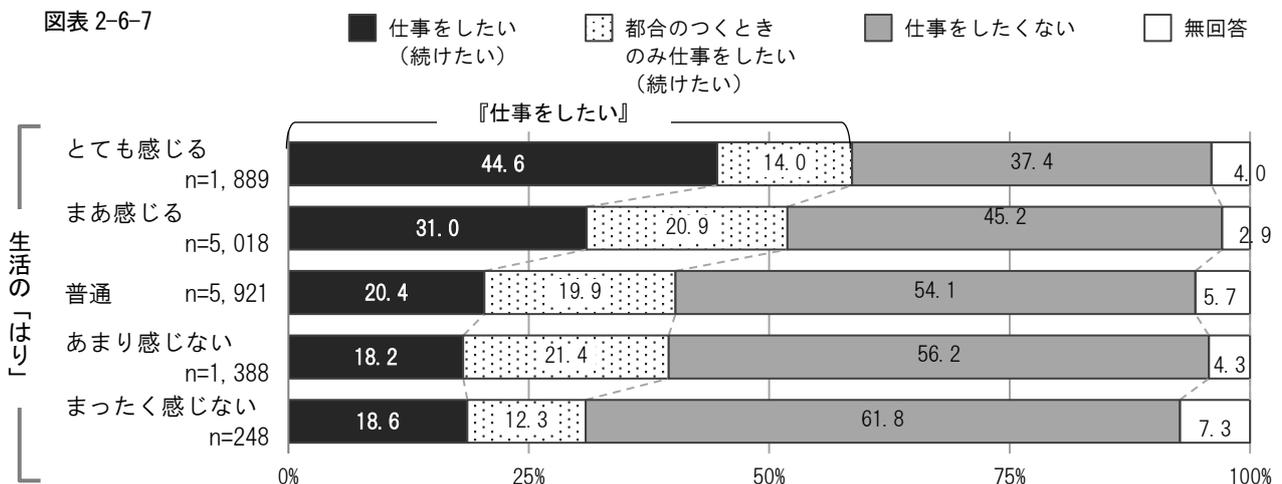
▶ 『仕事をしたい』と思う人の割合は、保険料段階の第9段階以上の方が6割以上となっている

図表 2-6-6



▶ 生活の「はり」を「とても感じる」人は『仕事をしたい』と思う人の割合が高く、生活の「はり」を「まったく感じない」人は「仕事をしたくない」と思う人の割合が高い

図表 2-6-7

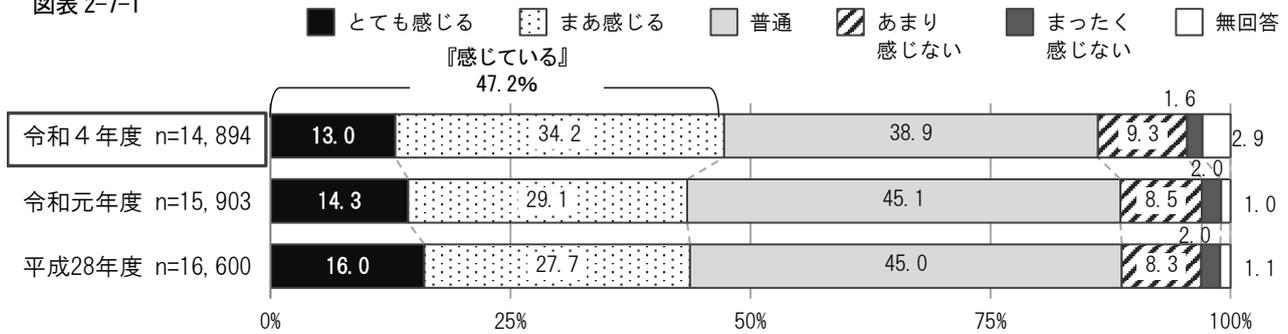


7 生きがいや交流などについて

問1 あなたは現在の生活に「はり」や「楽しみ」を感じていますか。（1つの番号に○）

▶ 生活に「はり」や「楽しみ」を感じている人の割合は、前回調査から約4%増加し、5割近くになっている

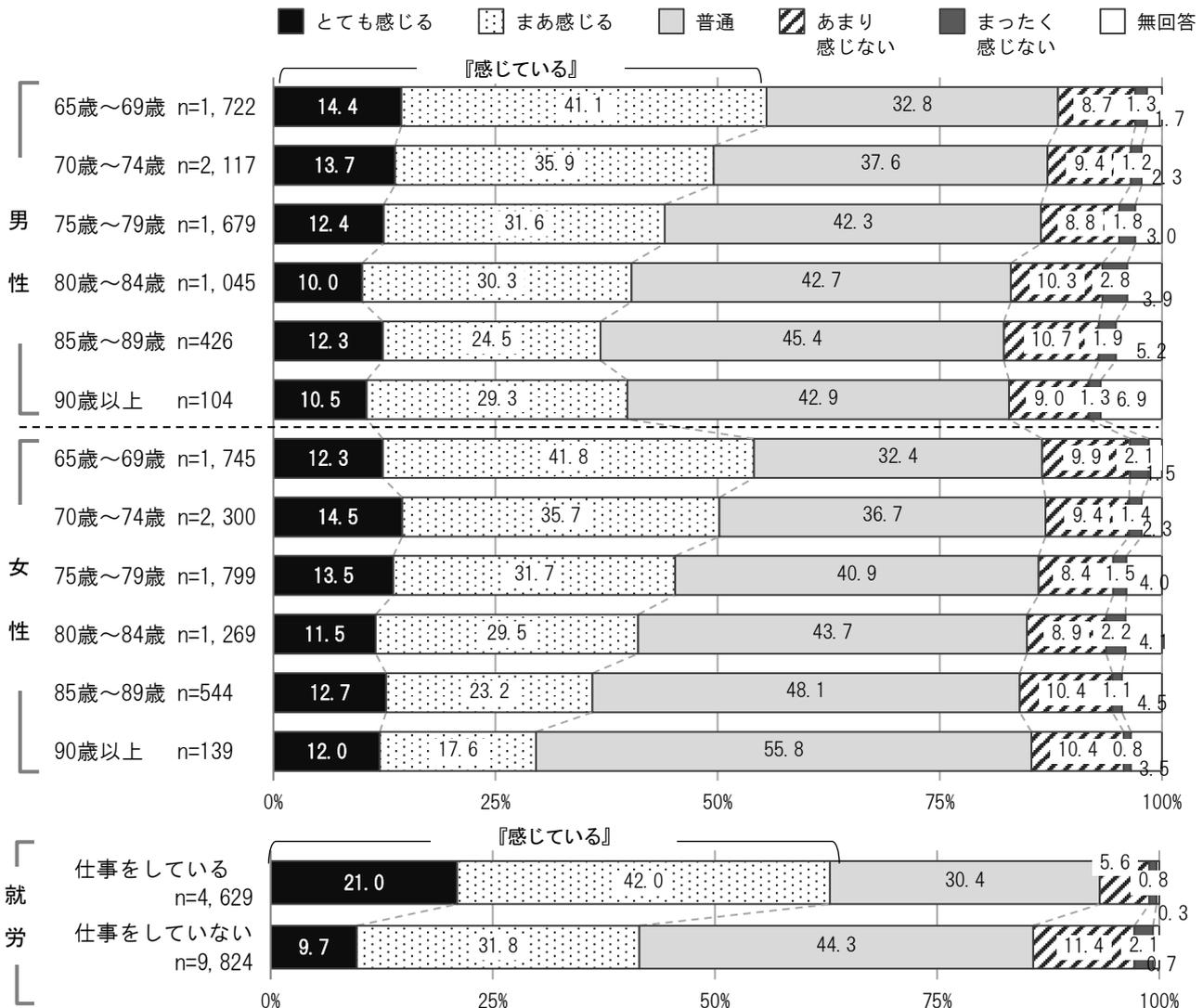
図表 2-7-1



※『感じている』＝「とても感じる」＋「まあ感じる」

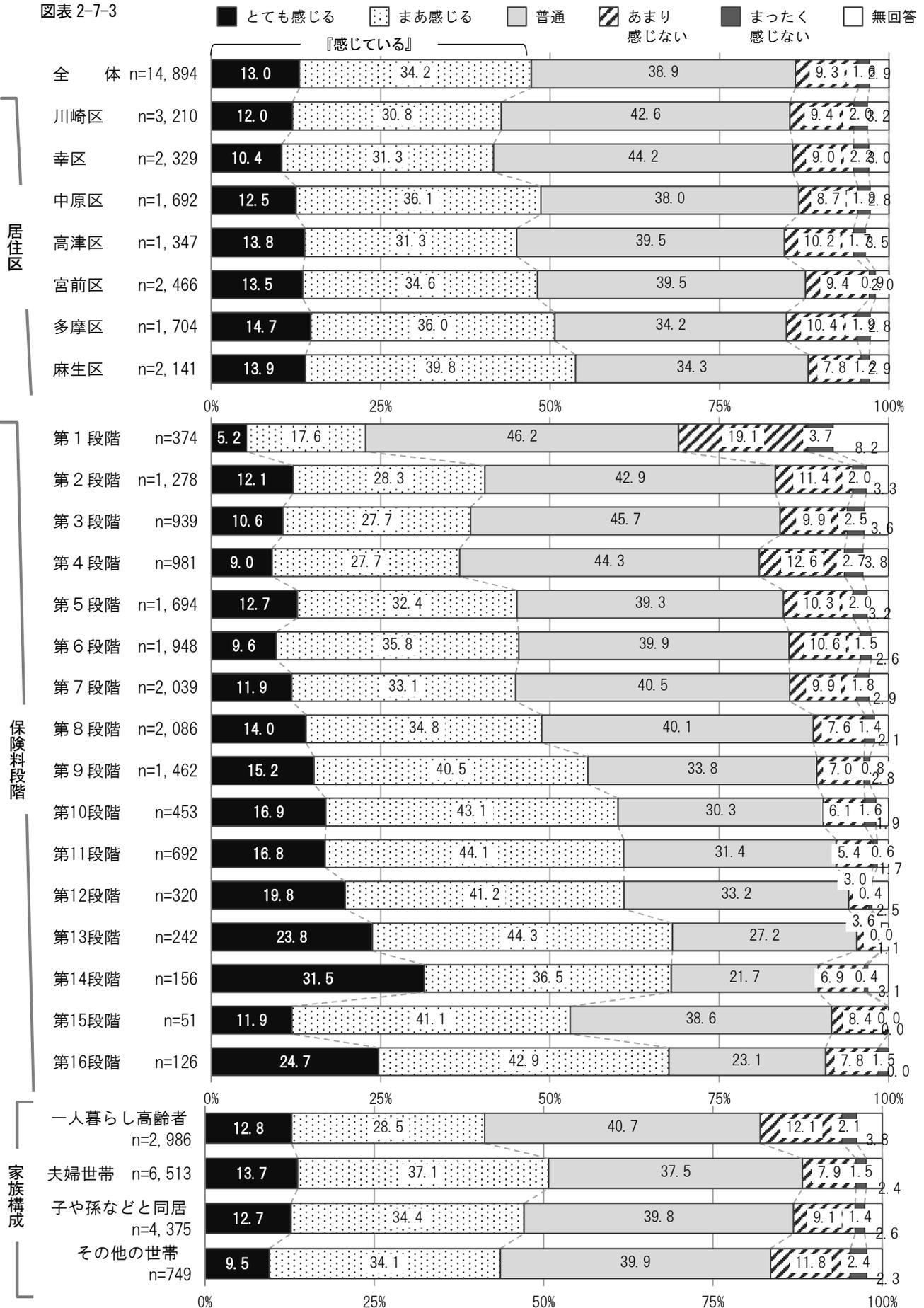
▶ 生活に「はり」や「楽しみ」を感じている人の割合は、男性・女性ともに84歳までが4割以上となっており、仕事をしている人は6割以上が「はり」や「楽しみ」を感じている

図表 2-7-2



▶ 「麻生区」は他区と比較して生活に「はり」や「楽しみ」を感じている人の割合が高く、5割以上となっており、保険料段階の第9段階以上の方も割合が高く、5割以上の方が「はり」や「楽しみ」を感じている

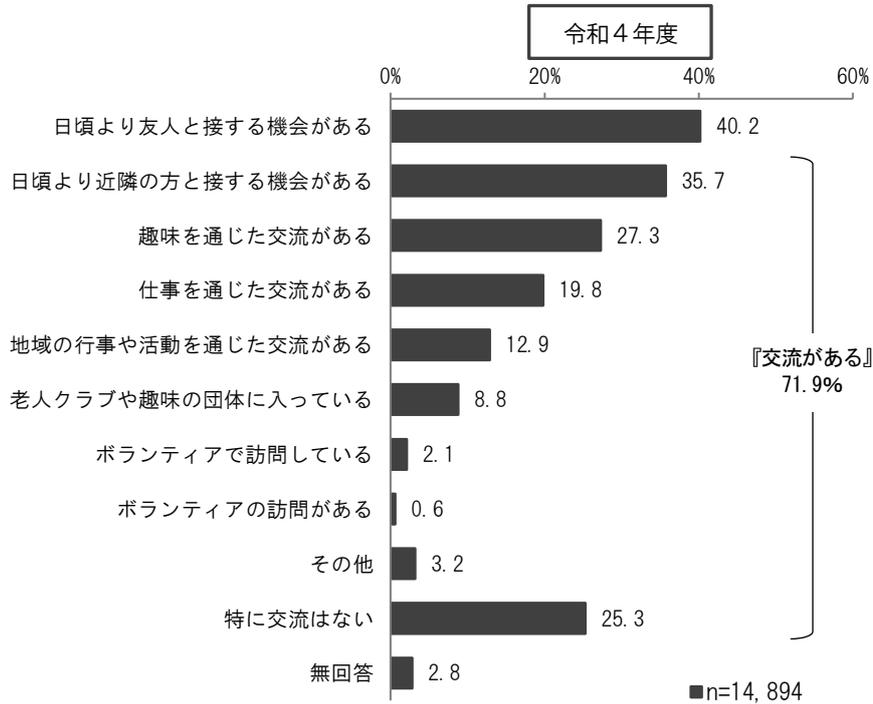
図表 2-7-3



問20 あなたは近隣の方やボランティアなど、家族以外の方との交流がありますか。  
(あてはまるものすべての番号に○)

▶ 家族以外の方との『交流がある』割合は約7割となっている

図表 2-7-4



※『交流がある』=100%-「特に交流はない」-「無回答」

▶ 「日頃より友人と接する機会がある」「日頃より近隣の方と接する機会がある」人の割合は、70歳～85歳の女性が高く、約5割となっており、65歳～74歳の女性は8割以上が家族以外の方との交流がある

図表 2-7-5

単位：%

項目	回答者数(人)	日頃より友人と接する機会がある	日頃より近隣の方と接する機会がある	趣味を通じた交流がある	仕事を通じた交流がある	地域の行事や活動を通じた交流がある	老人クラブや趣味の団体に入っている	ボランティアで訪問している	ボランティアの訪問がある	『交流がある』	特に交流はない	
		全体	14,894	40.2	35.7	27.3	19.8	12.9	8.8	2.1	0.6	71.90
男性	65～69歳	1,722	29.3	19.7	24.2	35.9	9.9	2.9	0.9	0.1	65.60	32.9
	70～74歳	2,117	30.9	26.3	24.6	25.9	14.0	4.7	1.9	0.5	66.90	30.5
	75～79歳	1,679	33.4	32.5	26.4	21.0	14.4	8.8	2.0	0.8	67.70	29.5
	80～84歳	1,045	33.2	33.9	25.1	10.4	14.7	14.4	1.6	1.0	63.70	32.4
	85～89歳	426	28.1	29.4	21.6	5.7	13.7	13.9	0.9	0.3	57.40	37.3
	90歳以上	104	23.4	27.4	23.2	3.1	10.2	17.7	1.0	-	54.10	40.1
女性	65～69歳	1,745	48.5	34.6	27.6	29.8	9.7	4.2	2.2	0.5	80.00	18.4
	70～74歳	2,300	50.3	40.9	30.4	20.6	12.7	8.2	3.4	0.5	80.50	17.3
	75～79歳	1,799	49.9	50.3	32.1	10.2	14.5	11.5	2.9	0.8	78.20	18.6
	80～84歳	1,269	49.0	49.1	30.7	6.9	15.4	16.5	2.0	0.7	76.00	19.9
	85～89歳	544	43.0	47.2	25.9	2.3	11.1	16.6	1.4	1.5	69.10	26.8
	90歳以上	139	21.0	35.3	12.7	4.6	5.5	9.5	1.7	1.5	53.60	41.7

▶ 生活の「はり」や「楽しみ」を感じている人ほど『交流がある』割合が高く、生活の「はり」や「楽しみ」をととても感じている人は『交流がある』割合が9割以上となっている

図表 2-7-6

単位：%

項目	回答者数(人)	日頃より友人と接する機会がある	日頃より近隣の方と接する機会がある	趣味を通じた交流がある	仕事を通じた交流がある	地域での行事や活動を通じた交流がある	老人クラブや趣味の団体に入っている	ボランティアで訪問している	ボランティアの訪問がある	『交流がある』	特に交流はない	
全体	14,894	40.2	35.7	27.3	19.8	12.9	8.8	2.1	0.6	71.90	25.3	
家族構成	一人暮らし高齢者	2,986	42.2	35.6	26.3	17.4	9.8	9.1	2.1	0.7	68.60	28.0
	夫婦世帯	6,513	40.5	35.2	30.1	19.9	13.4	9.0	2.2	0.6	73.60	24.0
	子や孫などと同居	4,375	39.0	36.9	24.6	20.9	14.2	8.7	2.1	0.7	72.40	25.2
	その他の世帯	749	39.0	32.9	23.8	22.8	12.0	5.3	1.1	0.5	70.70	26.5
生活の「はり」	とても感じる	1,889	<b>59.8</b>	<b>48.7</b>	<b>45.9</b>	<b>35.9</b>	<b>22.2</b>	12.8	5.0	1.1	<b>91.00</b>	8.7
	まあ感じる	5,018	<b>50.3</b>	<b>40.1</b>	<b>35.9</b>	<b>25.2</b>	<b>16.7</b>	10.7	3.0	0.6	<b>84.60</b>	15.1
	普通	5,921	33.1	33.9	20.0	14.2	9.6	7.2	1.0	0.5	66.80	32.6
	あまり感じない	1,388	20.8	20.9	10.2	8.2	4.6	5.5	0.6	0.4	46.30	53.0
	まったく感じない	248	11.0	14.8	7.1	5.8	2.8	3.0	-	0.5	28.50	69.4
居住区	川崎区	3,210	37.7	35.7	22.2	20.1	13.7	10.0	2.7	0.9	69.30	27.4
	幸区	2,329	38.0	36.0	25.5	18.0	13.7	8.8	2.0	0.8	70.80	26.4
	中原区	1,692	40.3	33.6	28.9	20.2	12.6	7.7	2.7	0.6	71.60	25.4
	高津区	1,347	39.1	33.9	23.8	17.8	12.2	7.9	1.6	0.7	68.90	28.0
	宮前区	2,466	41.3	37.3	28.8	21.1	11.9	9.1	1.8	0.4	<b>74.10</b>	24.0
	多摩区	1,704	41.5	37.7	29.3	22.0	12.2	7.8	1.7	0.4	73.60	24.0
	麻生区	2,141	43.7	35.4	33.0	18.8	13.9	9.6	2.3	0.5	<b>75.60</b>	

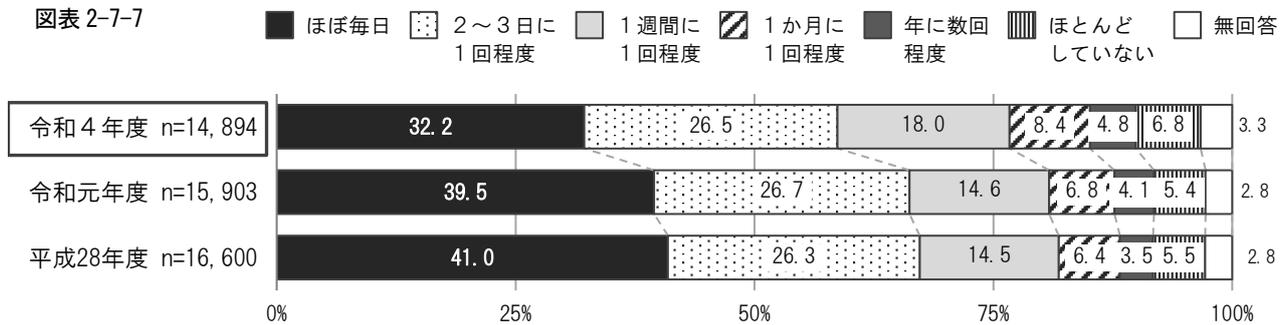
※「無回答」は掲載を省略

※『交流がある』=100%－「特に交流はない」－「無回答」

問21 あなたは同居の親族以外の人とどの程度お話をする機会がありますか。(1つの番号に○)

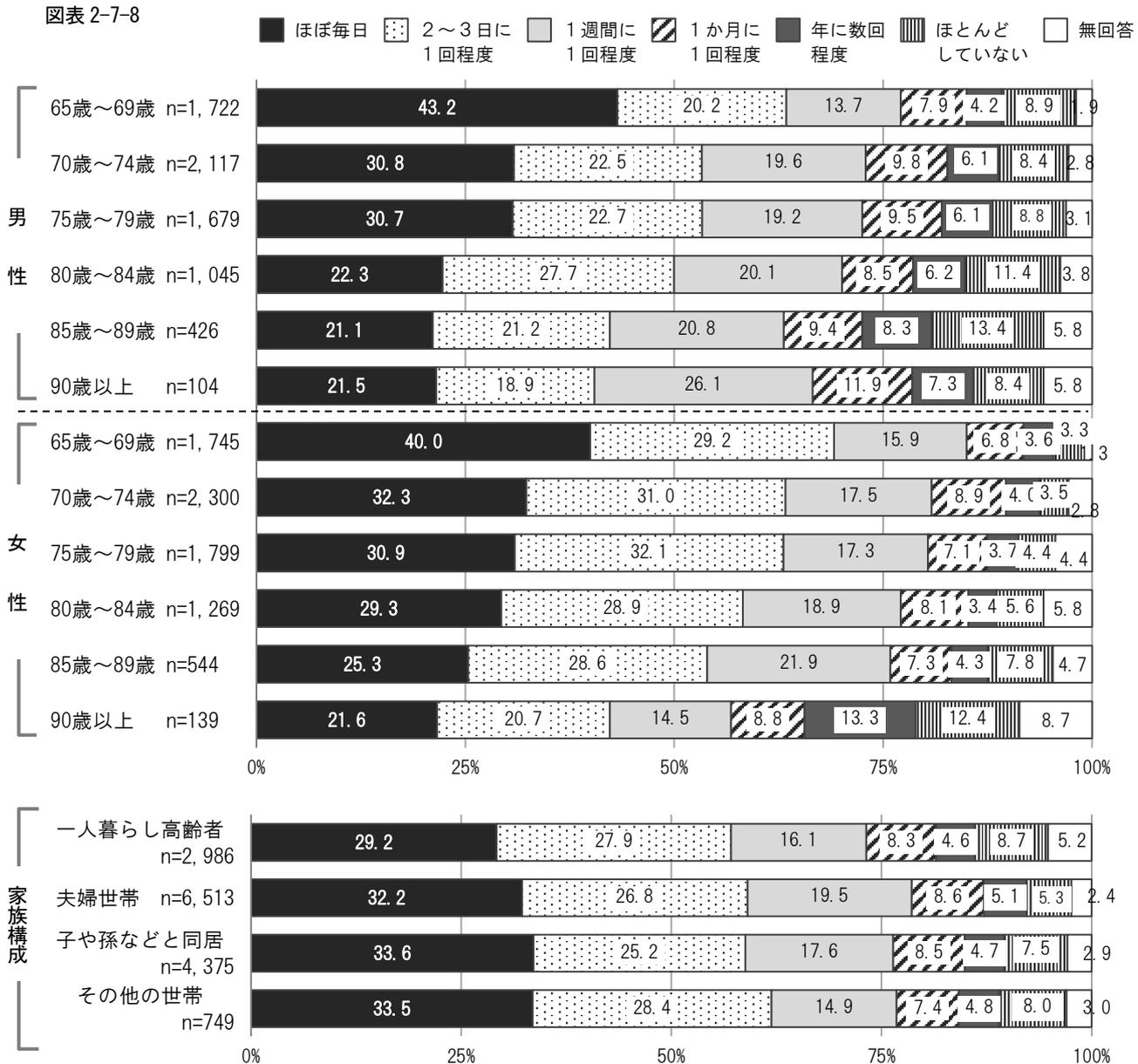
▶ 同居の親族以外の人と「ほぼ毎日」話をする機会がある人の割合が、前回調査から大幅に減少し、「ほぼ毎日」話をしている方が約1/3にとどまっている

図表 2-7-7



▶ 同居の親族以外の人と「ほぼ毎日」話をする機会がある人の割合は、男性・女性ともに80歳以上が3割未満となっており、「ひとり暮らし高齢者」も同様に3割未満となっている

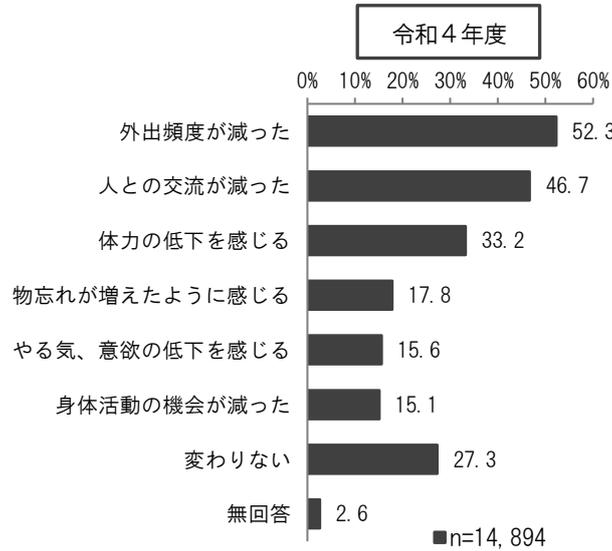
図表 2-7-8



問22 あなたは新型コロナウイルス感染症の感染拡大の前と現在について、心身の変化や活動の変化で感じることはありますか。（あてはまるものすべての番号に○）【令和4年度調査 新規】

▶ 新型コロナウイルス感染症の感染拡大による心身の変化や活動の変化として、5割以上が「外出頻度が減った」と感じており、次いで5割弱が「人との交流が減った」と感じている

図表 2-7-9



図表 2-7-10

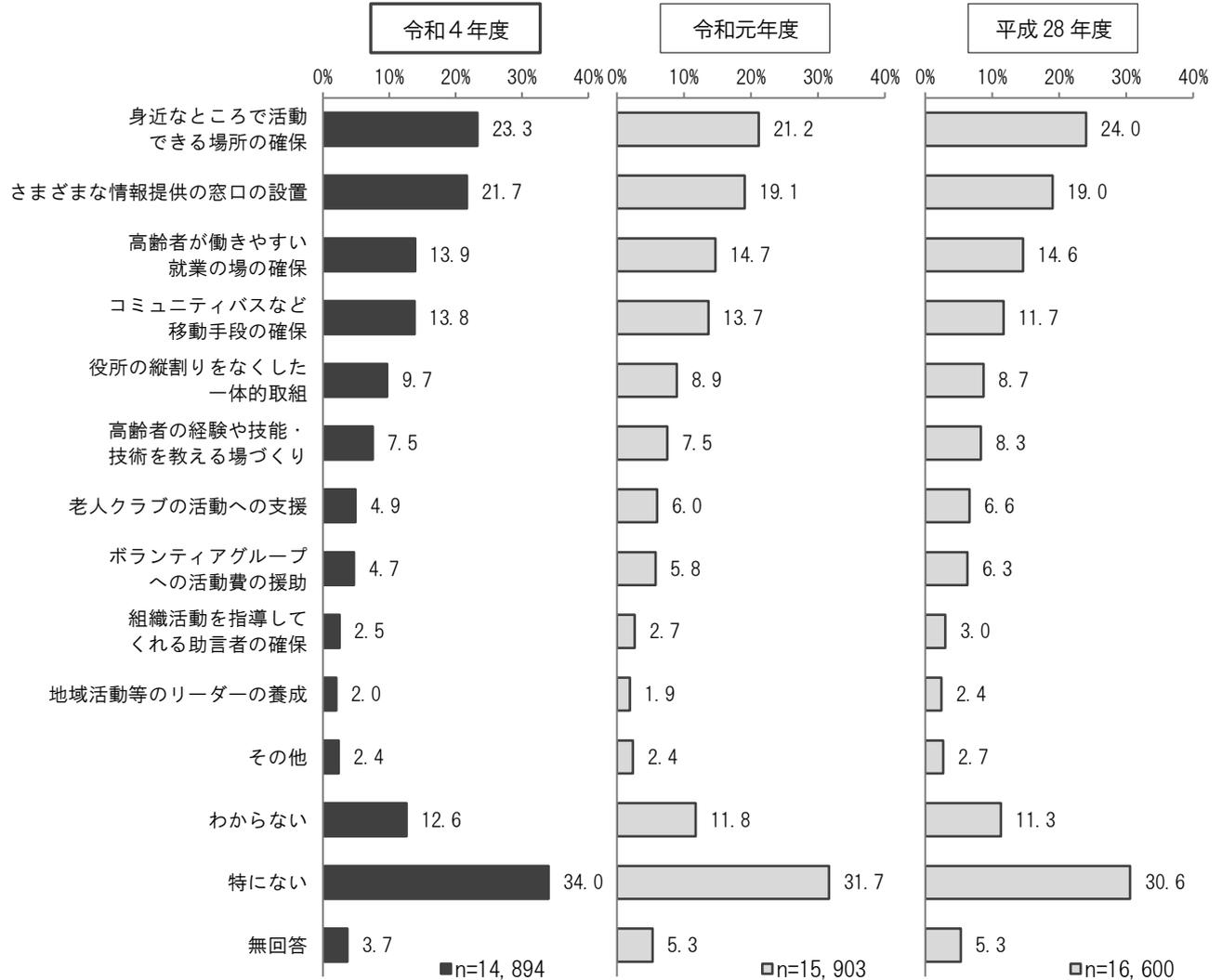
単位：%

項目	回答者数(人)	外出頻度が減った	人との交流が減った	体力の低下を感じる	物忘れが増えたように感じる	やる気、意欲の低下を感じる	身体活動の機会が減った	変わらない	
全体	14,894	52.3	46.7	33.2	17.8	15.6	15.1	27.3	
男性	65～69歳	1,722	43.9	45.5	24.3	10.0	10.1	15.5	34.1
	70～74歳	2,117	46.8	44.3	28.1	13.6	11.4	14.8	31.2
	75～79歳	1,679	47.7	44.2	31.8	18.9	14.4	15.5	30.2
	80～84歳	1,045	48.0	42.4	36.4	22.1	14.8	15.0	29.5
	85～89歳	426	47.7	37.3	36.2	25.2	16.1	14.3	30.1
	90歳以上	104	44.5	37.9	38.6	26.7	15.5	9.7	29.2
女性	65～69歳	1,745	56.6	51.5	28.6	11.8	14.7	13.5	24.8
	70～74歳	2,300	57.4	50.7	35.4	17.1	16.5	15.5	23.3
	75～79歳	1,799	57.7	49.2	36.9	21.0	19.3	15.6	23.8
	80～84歳	1,269	61.3	48.8	43.6	25.7	24.2	16.3	19.8
	85～89歳	544	55.3	42.3	41.7	30.8	20.7	17.2	27.2
	90歳以上	139	55.1	39.2	49.3	28.8	18.3	11.8	29.5
家族構成	一人暮らし高齢者	2,986	47.5	41.0	33.7	18.5	17.5	13.8	30.2
	夫婦世帯	6,513	54.5	49.8	32.3	17.6	14.9	16.3	25.8
	子や孫など同居	4,375	53.3	47.1	34.3	17.4	15.5	14.4	27.3
	その他の世帯	749	52.9	44.5	31.7	18.3	14.3	17.0	28.5

問23 あなたはさまざまな活動をするのに、市からどのような援助を希望しますか。  
(あてはまるもの3つまでに○)

▶ 市に求める活動に対する援助は、前回調査から大きな変化は無く、「身近なところで活動できる場所の確保」「さまざまな情報提供の窓口の設置」が2割以上となっている

図表 2-7-11



▶ 「宮前区」や「麻生区」では他区と比較して「身近なところで活動できる場所の確保」や「コミュニティバスなど移動手段の確保」を希望する割合が高くなっている

図表 2-7-12

単位：%

項目	回答者数(人)	身近なところで活動できる場所の確保	さまざまな情報提供の窓口の設置	高齢者が働きやすい就業の場の確保	高齢者が働きやすい就業の場の確保	コミュニティバスなど移動手段の確保	役所の縦割りをなくした一体的取組	高齢者の経験や技能・技術を教える場づくり	老人クラブの活動への支援	ボランティアグループへの活動費の援助	組織活動を指導してくれる助言者の確保	地域活動等のリーダーの養成
全体	14,894	23.3	21.7	13.9	13.8	9.7	7.5	4.9	4.7	2.5	2.0	
男性	65～69歳	1,722	23.0	24.9	23.7	13.0	15.3	9.1	1.4	6.0	2.4	1.9
	70～74歳	2,117	21.0	22.2	19.0	11.1	10.9	10.8	3.4	5.7	3.0	1.9
	75～79歳	1,679	19.5	18.3	12.9	10.0	9.6	6.3	5.3	4.3	2.3	2.9
	80～84歳	1,045	19.5	17.6	6.3	10.7	8.9	5.4	8.5	5.5	3.1	2.9
	85～89歳	426	15.0	14.0	6.3	8.8	5.2	4.3	14.0	3.9	3.6	3.1
	90歳以上	104	11.5	9.5	2.2	9.0	4.3	3.3	14.3	4.0	1.5	4.6
女性	65～69歳	1,745	29.0	28.9	22.2	19.8	11.1	8.9	1.9	3.4	2.3	1.5
	70～74歳	2,300	28.1	25.8	14.5	17.2	9.6	8.0	3.7	4.3	2.3	1.6
	75～79歳	1,799	26.2	20.5	8.7	13.6	7.7	6.2	5.2	4.2	2.8	1.9
	80～84歳	1,269	23.0	16.7	5.1	15.5	6.3	5.3	9.4	4.3	1.8	2.0
	85～89歳	544	18.4	14.0	1.7	13.8	6.6	3.9	8.0	3.9	2.5	1.5
	90歳以上	139	11.2	10.7	-	8.6	3.4	6.9	8.2	6.2	2.0	0.6
居住区	川崎区	3,210	20.2	20.3	14.0	8.7	8.8	6.7	5.2	4.7	2.6	2.1
	幸区	2,329	22.4	20.9	13.9	11.7	8.6	8.1	4.9	4.6	2.8	2.4
	中原区	1,692	23.0	21.8	13.6	11.3	10.1	7.2	4.6	4.6	2.5	1.9
	高津区	1,347	22.4	21.0	13.7	12.5	9.3	6.2	4.4	4.0	3.2	2.0
	宮前区	2,466	<b>25.4</b>	23.6	14.8	<b>17.0</b>	11.3	8.7	5.5	4.9	2.5	1.5
	多摩区	1,704	24.5	20.5	15.3	16.4	9.4	7.9	3.8	4.3	2.4	2.0
	麻生区	2,141	<b>25.7</b>	23.6	12.2	<b>19.1</b>	10.4	8.0	6.1	5.5	1.7	2.4

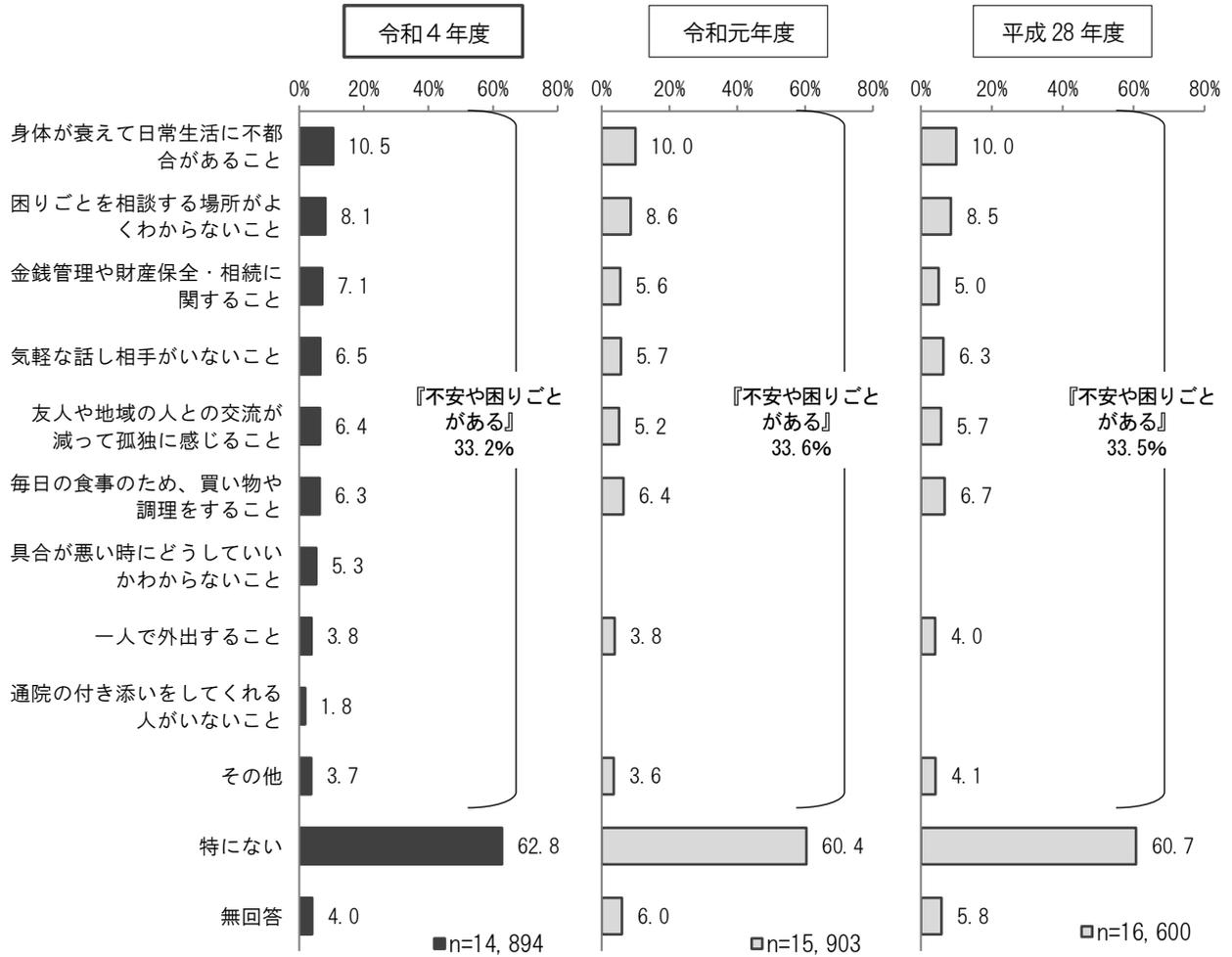
※「その他」「わからない」「特になし」「無回答」は掲載を省略

問24 あなたは現在、どのような不安や困りごとがありますか。

(あてはまるものすべての番号に○)

▶ 不安や困りごとに関する内容や割合について前回調査から大きな変化は無く、約1/3の方が何らかの不安や困りごとがあるとなっている

図表 2-7-13



※『不安や困りごとがある』=100%-「特になし」-「無回答」

※「具合が悪い時にどうしていいかわからないこと」「具合が悪い時にどうしていいかわからないこと」は令和4年度調査より追加

▶ 『不安や困りごとがある』割合は「一人暮らし高齢者」で4割を超え、特に「具合が悪い時にどうしていいかわからないこと」の割合が高く、1割以上の方が不安を感じている

図表 2-7-14

単位：％

項目	回答者数(人)	と 活に不都合があるこ と	身体が衰えて日常生 活に不都合があるこ と	困りごとを相談する 場所がよくわからな いこと	全 と 金 銭 管 理 や 財 産 保 全 ・ 相 続 に 関 する こ と	気 軽 な 話 し 相 手 が い ない こ と	感 じ る こ と	友 人 や 地 域 の 人 と の 交 流 が 減 っ て 孤 独 に 感 じ る こ と	毎 日 の 食 事 の た め 、 買 い 物 や 調 理 を す る こ と	具 合 が 悪 い 時 に ど う し て い い か わ ら な い こ と	一 人 で 外 出 す る こ と	通 院 の 付 き 添 い を し て く れ る 人 が い ない	『不安や困りごとがある』
全 体	14,894	10.5	8.1	7.1	6.5	6.4	6.3	5.3	3.8	1.8	33.2		
男 性	65～69 歳	1,722	6.5	6.7	8.8	7.0	6.5	3.5	3.9	1.0	1.4	30.8	
	70～74 歳	2,117	8.5	7.3	8.4	6.7	5.0	4.7	4.8	1.8	1.4	30.0	
	75～79 歳	1,679	11.3	9.2	8.2	7.7	7.5	5.9	3.4	3.5	1.8	33.4	
	80～84 歳	1,045	17.2	11.7	9.3	8.5	7.6	10.1	7.1	5.7	2.3	41.0	
	85～89 歳	426	19.2	10.1	8.0	9.1	9.7	9.5	8.6	7.2	1.7	39.8	
	90 歳以上	104	26.1	3.6	5.6	8.0	10.9	5.4	2.6	12.9	3.9	40.2	
女 性	65～69 歳	1,745	5.3	6.8	6.6	5.4	4.8	3.8	5.4	1.0	0.9	28.1	
	70～74 歳	2,300	7.2	8.2	5.7	5.7	5.4	5.6	4.8	2.6	1.8	30.3	
	75～79 歳	1,799	9.8	7.6	4.6	6.0	5.9	6.5	5.7	4.1	1.6	32.6	
	80～84 歳	1,269	16.2	8.0	6.5	4.9	7.1	11.3	8.1	7.8	2.9	39.5	
	85～89 歳	544	21.3	12.1	6.6	7.3	9.9	11.9	6.5	12.2	4.7	45.7	
	90 歳以上	139	22.2	5.0	5.5	7.5	11.3	9.2	2.9	19.2	3.0	39.8	
家 族 構 成	一人暮らし高齢者	2,986	11.3	11.7	5.8	<b>11.3</b>	8.8	8.8	<b>12.2</b>	3.6	4.6	<b>42.2</b>	
	夫婦世帯	6,513	9.5	7.6	7.1	5.1	5.6	5.4	3.9	3.2	1.1	29.9	
	子や孫などと同居	4,375	11.5	6.5	7.9	5.4	6.0	6.0	3.2	4.8	1.2	32.0	
	その他の世帯	749	9.2	7.7	7.1	7.0	5.2	6.9	4.3	2.9	1.7	33.4	
居 住 区	川崎区	3,210	11.1	8.9	6.8	6.3	6.2	6.3	5.8	3.7	1.7	33.4	
	幸区	2,329	11.2	8.0	5.6	6.8	6.3	6.4	5.5	4.3	1.8	32.1	
	中原区	1,692	9.6	8.2	7.7	6.8	6.8	6.2	6.6	3.6	2.0	34.1	
	高津区	1,347	10.5	7.8	7.5	7.0	6.6	6.5	4.8	4.9	2.1	34.1	
	宮前区	2,466	10.6	9.0	6.6	6.8	6.6	6.7	5.9	3.2	1.6	34.0	
	多摩区	1,704	10.3	7.9	7.6	6.1	6.1	6.0	4.9	3.8	2.2	33.2	
	麻生区	2,141	9.7	6.9	8.0	5.9	6.1	6.1	3.7	3.1	1.5	31.3	

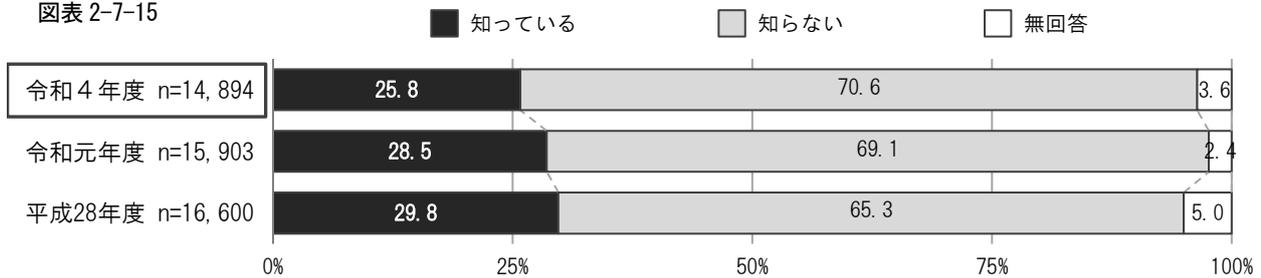
※「その他」「特にない」「無回答」は掲載を省略

※『不安や困りごとがある』=100%－「特にない」－「無回答」

問25 あなたは高齢者虐待を見つけた場合の通報・相談窓口が、区役所や地域包括支援センターにあることを知っていますか。(1つの番号に○)

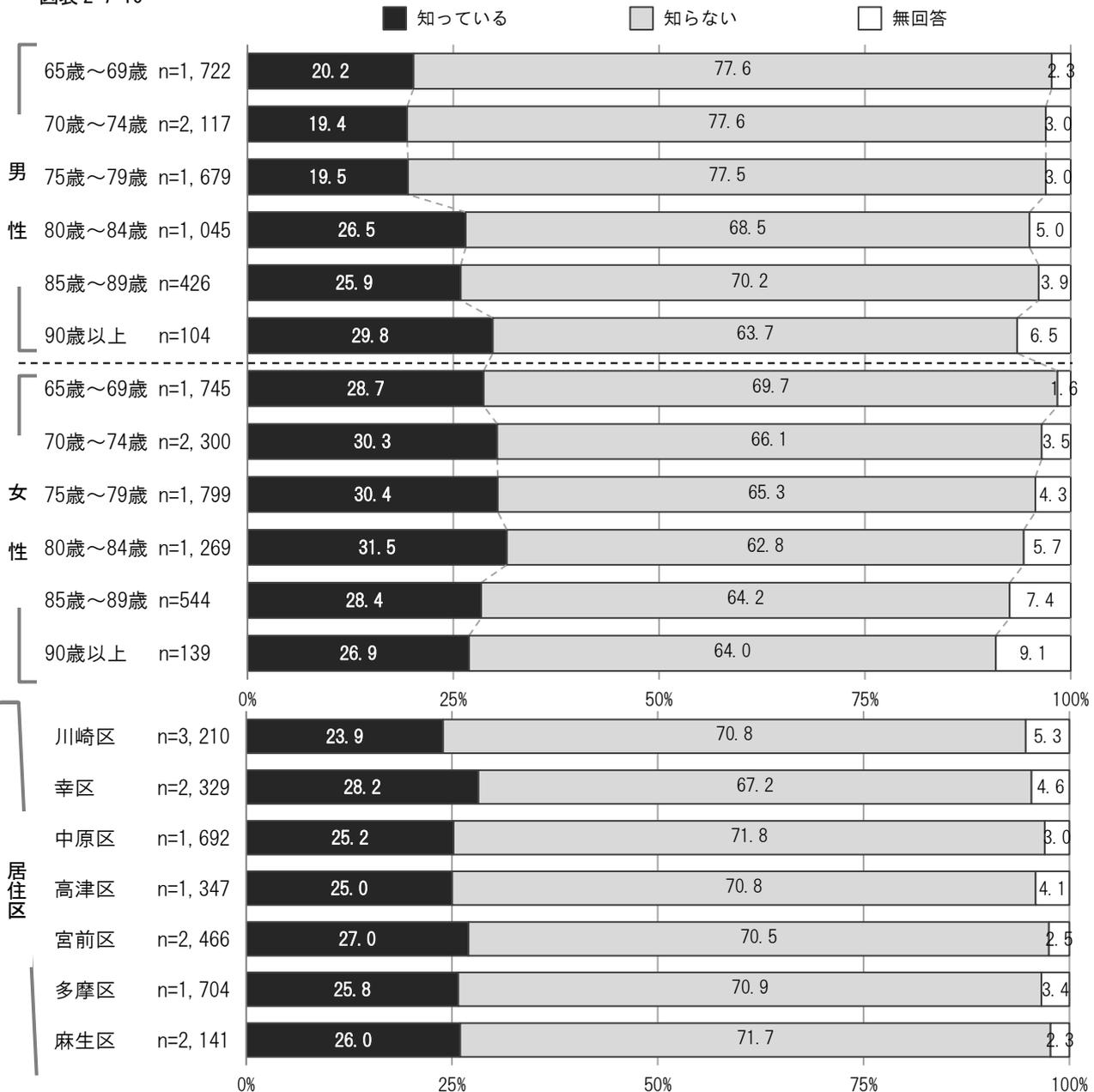
▶ 高齢者虐待の通報・相談窓口の存在を「知っている」割合は減少傾向にあり、「知っている」割合は約1/4にとどまっている

図表 2-7-15



▶ 高齢者虐待の通報・相談窓口の存在を「知っている」割合は、男性の79歳までが2割にとどまっている一方、女性の84歳までは約3割が知っており、「幸区」が他区に比べると「知っている」割合が高くなっている

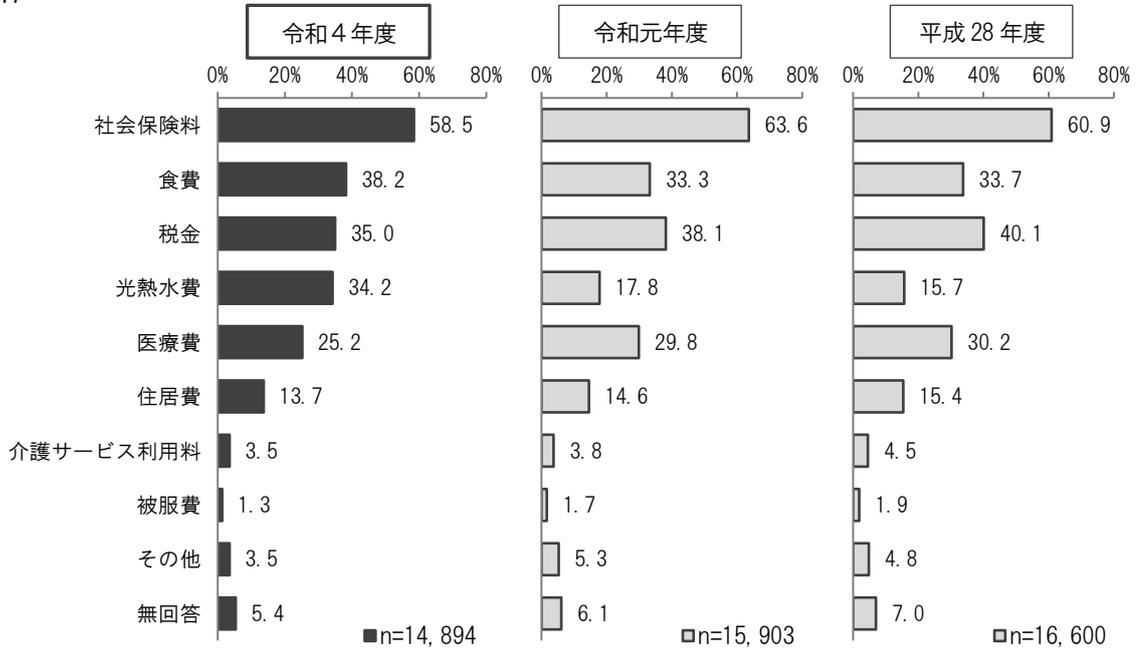
図表 2-7-16



問26 日常生活において、金銭的な負担感の大きいものはどれですか。  
(あてはまるもの3つまでに○)

▶ 「食費」「光熱水費」の金銭的な負担感が前回調査から大幅に増加しており、「光熱水費」の負担感は約2倍となっている

図表 2-7-17



図表 2-7-18

単位：%

項目	回答者数(人)	社会保険料	食費	税金	光熱水費	医療費	住居費	介護サービス利用料	被服費	その他	
全体	14,894	58.5	38.2	35.0	34.2	25.2	13.7	3.5	1.3	3.5	
男性	65～69歳	1,722	65.5	35.5	49.6	30.1	23.6	23.9	2.6	1.0	2.7
	70～74歳	2,117	61.0	39.6	42.7	34.6	28.0	16.8	3.0	1.2	3.4
	75～79歳	1,679	64.5	39.4	38.7	31.0	26.3	11.9	3.9	1.5	3.3
	80～84歳	1,045	62.5	38.0	33.8	33.4	30.9	10.0	5.1	1.3	3.6
	85～89歳	426	54.3	30.6	36.0	27.9	32.4	7.5	3.1	0.9	3.0
	90歳以上	104	55.7	36.1	30.5	21.0	29.2	6.1	1.3	-	4.8
女性	65～69歳	1,745	61.8	37.5	39.9	35.7	26.7	17.3	3.1	1.2	2.7
	70～74歳	2,300	55.2	40.7	30.5	38.8	22.7	12.6	3.0	1.8	3.8
	75～79歳	1,799	55.2	39.6	24.0	36.3	20.2	9.6	3.8	1.4	3.9
	80～84歳	1,269	48.4	37.6	22.4	36.4	24.2	9.9	3.9	1.2	4.8
	85～89歳	544	46.3	35.3	20.0	30.5	24.7	6.2	5.5	1.1	4.1
	90歳以上	139	41.4	29.6	22.9	27.7	9.7	8.7	8.1	-	4.3

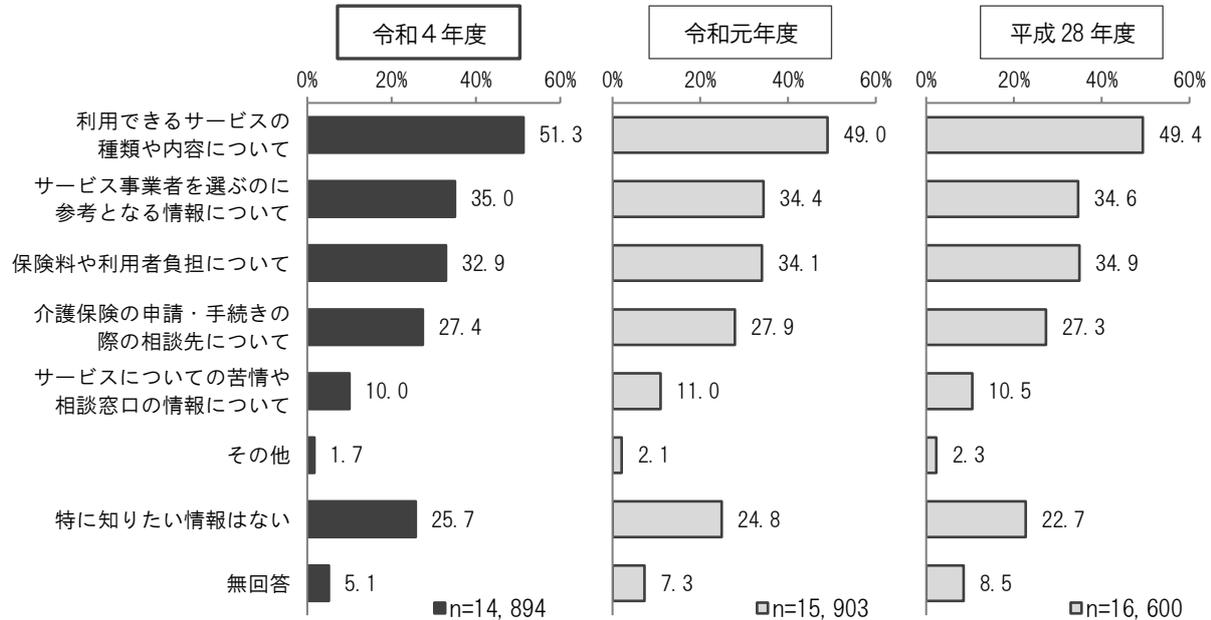
※「無回答」は掲載を省略

## 8 介護保険制度について

問27 介護保険制度や介護保険サービスに関して、あなたが知りたい情報は何か。  
(あてはまるものすべての番号に○)

### ▶ 5割以上の方が「利用できるサービスの種類や内容について」知りたい情報としている

図表 2-8-1



### ▶ 「宮前区」は他区と比較すると、介護保険制度や介護保険サービスに関する情報を知りたい割合が高くなっている

図表 2-8-2

単位：%

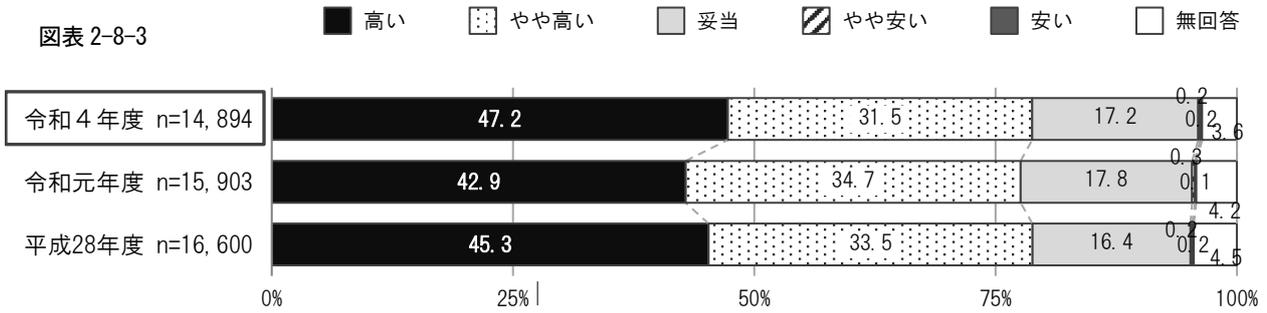
項目	回答者数(人)	利用できるサービスの種類や内容について	サービス事業者を選ぶのに参考となる情報について	保険料や利用者負担について	介護保険の申請・手続きの際の相談先について	サービスについての苦情や相談窓口の情報について	その他	
全体	14,894	51.3	35.0	32.9	27.4	10.0	1.7	
居住区	川崎区	3,210	48.8	32.1	32.4	26.6	9.0	1.7
	幸区	2,329	52.1	36.3	33.0	28.4	10.4	1.5
	中原区	1,692	49.5	33.4	31.6	25.3	10.8	1.4
	高津区	1,347	49.2	33.5	32.0	28.1	10.2	1.5
	宮前区	2,466	<b>54.6</b>	<b>38.0</b>	<b>35.8</b>	<b>29.8</b>	<b>11.1</b>	2.1
	多摩区	1,704	50.2	34.1	32.9	26.8	8.5	1.6
	麻生区	2,141	54.7	37.9	32.1	26.5	9.9	2.1

※「特に知りたい情報はない」「無回答」は掲載を省略

問28 現在、あなたが払っている川崎市の介護保険料をどう感じますか。  
(もっとも近いもの1つの番号に○)

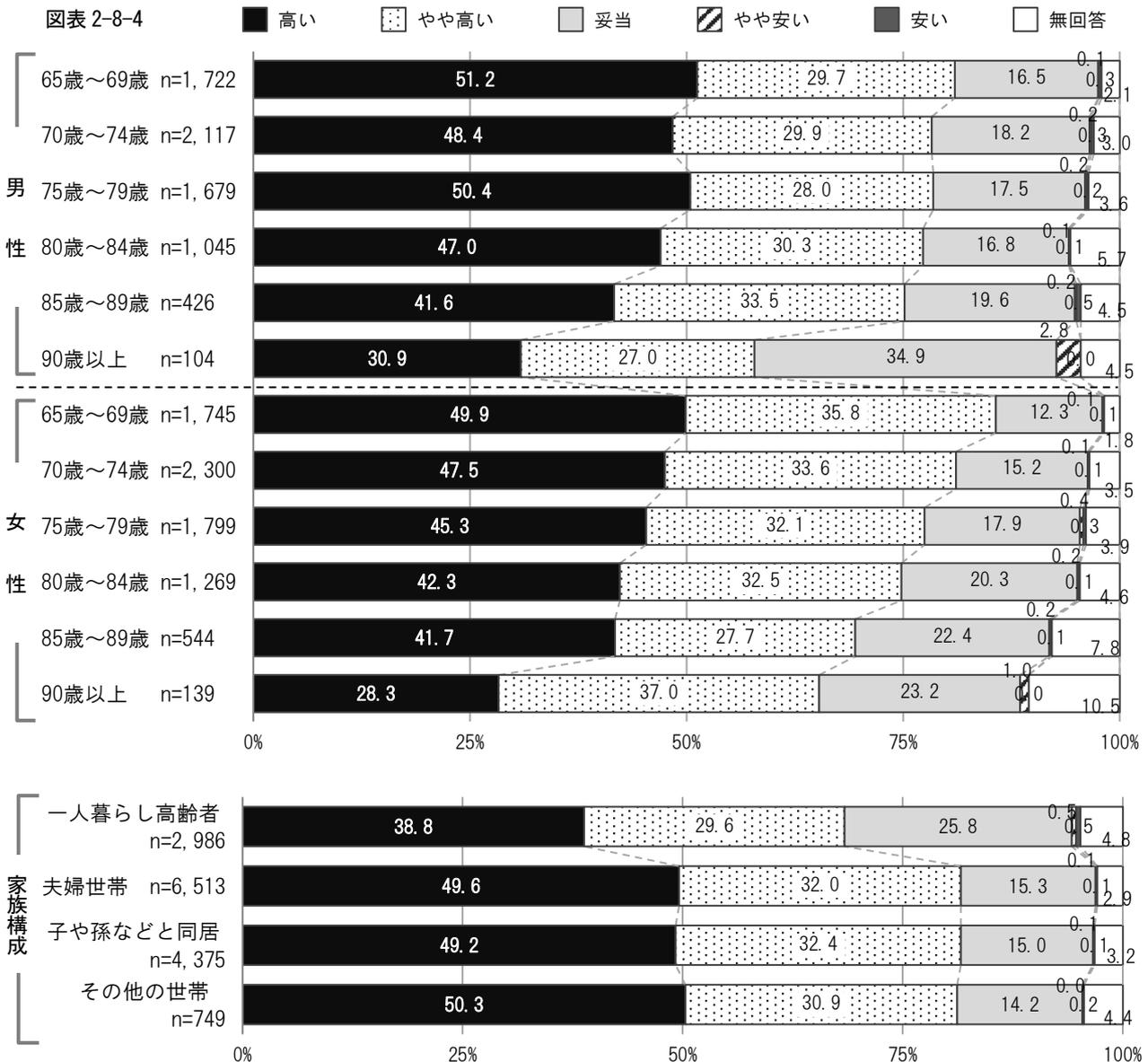
▶ 介護保険料を「高い」と感じる人の割合が前回調査より約5%増加し、5割近くとなっている

図表 2-8-3



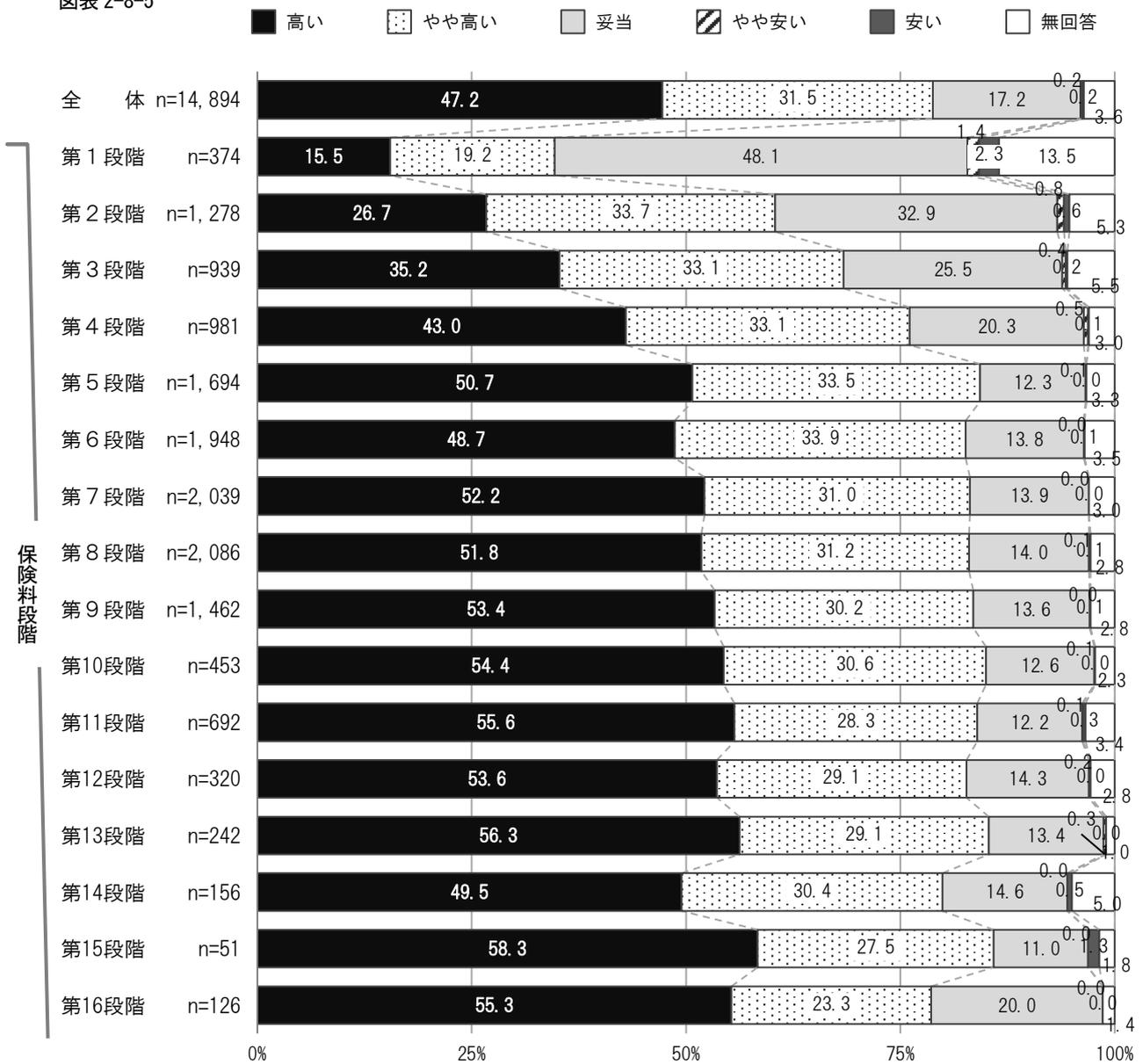
▶ 65歳から79歳までの男性が、約5割が介護保険料を「高い」と感じており、ひとり暮らし高齢者以外の家族構成の方のほうが、介護保険料を「高い」と感じる割合が高い

図表 2-8-4



▶ 保険料段階の第7段階以上の方は、介護保険料を「高い」と感じる人の割合が5割を超えている

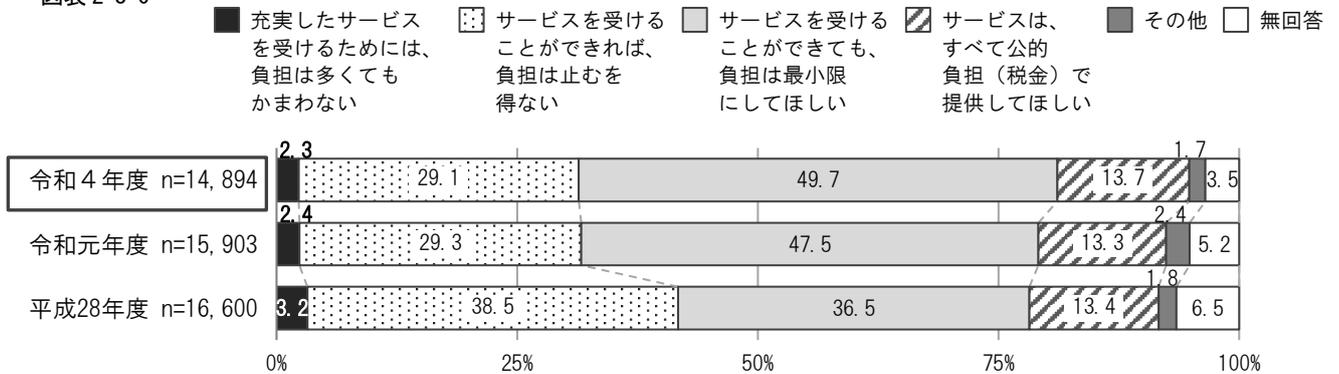
図表 2-8-5



問29 「介護保険制度」では、介護サービスを受けたときに、1割、2割または3割の自己負担を必要としています。この自己負担をどのように考えますか。  
(もっとも近いもの1つの番号に○)

▶ 「サービスを受けることができても、負担は最小限にしてほしい」割合が増加傾向となっており、約5割となっている。

図表 2-8-6



※、平成27年8月から「1割または2割負担」、平成30年8月から「1割または2割または3割負担」となった。

▶ 保険料段階の第2～第7段階の方は、5割以上が「サービスを受けることができても、負担は最小限にしてほしい」と考えている

図表 2-8-7

単位：%

項目	回答者数(人)	充実したサービスを受けるためには、負担は多くてもかまわない	サービスを受けることができれば、負担は止むを得ない	サービスを受けることができても、負担は最小限にしてほしい	サービスは、すべて公的負担(税金)で提供してほしい	
全体	14,894	2.3	29.1	49.7	13.7	
保険料段階	第1段階	374	2.9	14.2	41.4	22.4
	第2段階	1,278	2.2	25.5	52.1	12.9
	第3段階	939	1.2	24.3	55.1	12.4
	第4段階	981	2.2	21.7	54.3	17.0
	第5段階	1,694	1.5	29.6	52.0	11.7
	第6段階	1,948	0.8	27.5	53.8	13.3
	第7段階	2,039	1.7	25.7	51.8	15.3
	第8段階	2,086	2.2	30.7	49.0	14.5
	第9段階	1,462	2.6	32.2	48.7	12.3
	第10段階	453	5.0	37.5	40.2	13.6
	第11段階	692	4.2	37.4	44.0	10.8
	第12段階	320	3.7	43.4	36.7	13.5
	第13段階	242	5.0	42.2	37.4	11.5
	第14段階	156	11.1	37.7	35.4	12.4
	第15段階	51	8.1	46.4	20.4	15.3
	第16段階	126	12.2	53.2	24.0	8.9

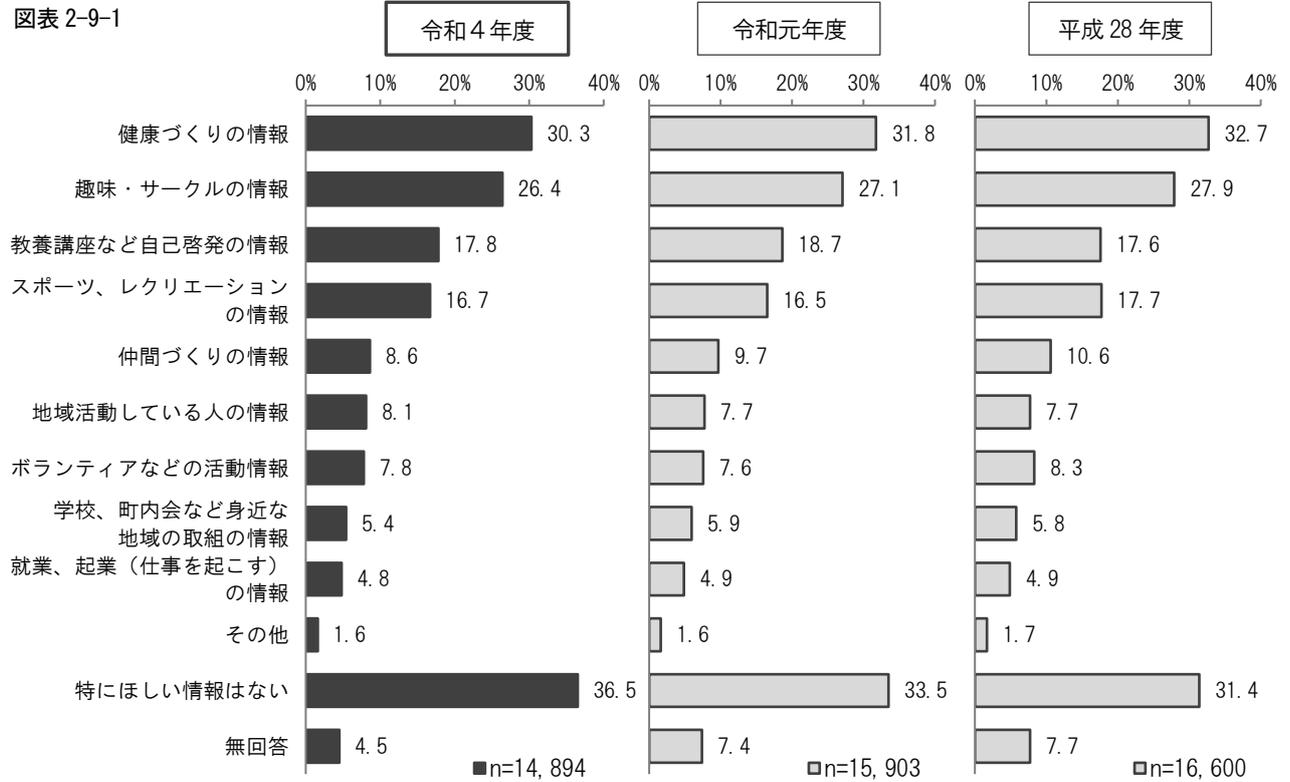
「その他」「無回答」は掲載を省略

9 市の高齢者施策などについて

問30 あなたは日常生活上どのような情報がほしいですか。（あてはまるものすべての番号に○）

▶ 日常生活上でほしい情報は前回調査から割合に大きな変化は無く、「健康づくりの情報」が約3割、「趣味・サークルの情報」が3割弱となっている

図表 2-9-1



図表 2-9-2

単位：%

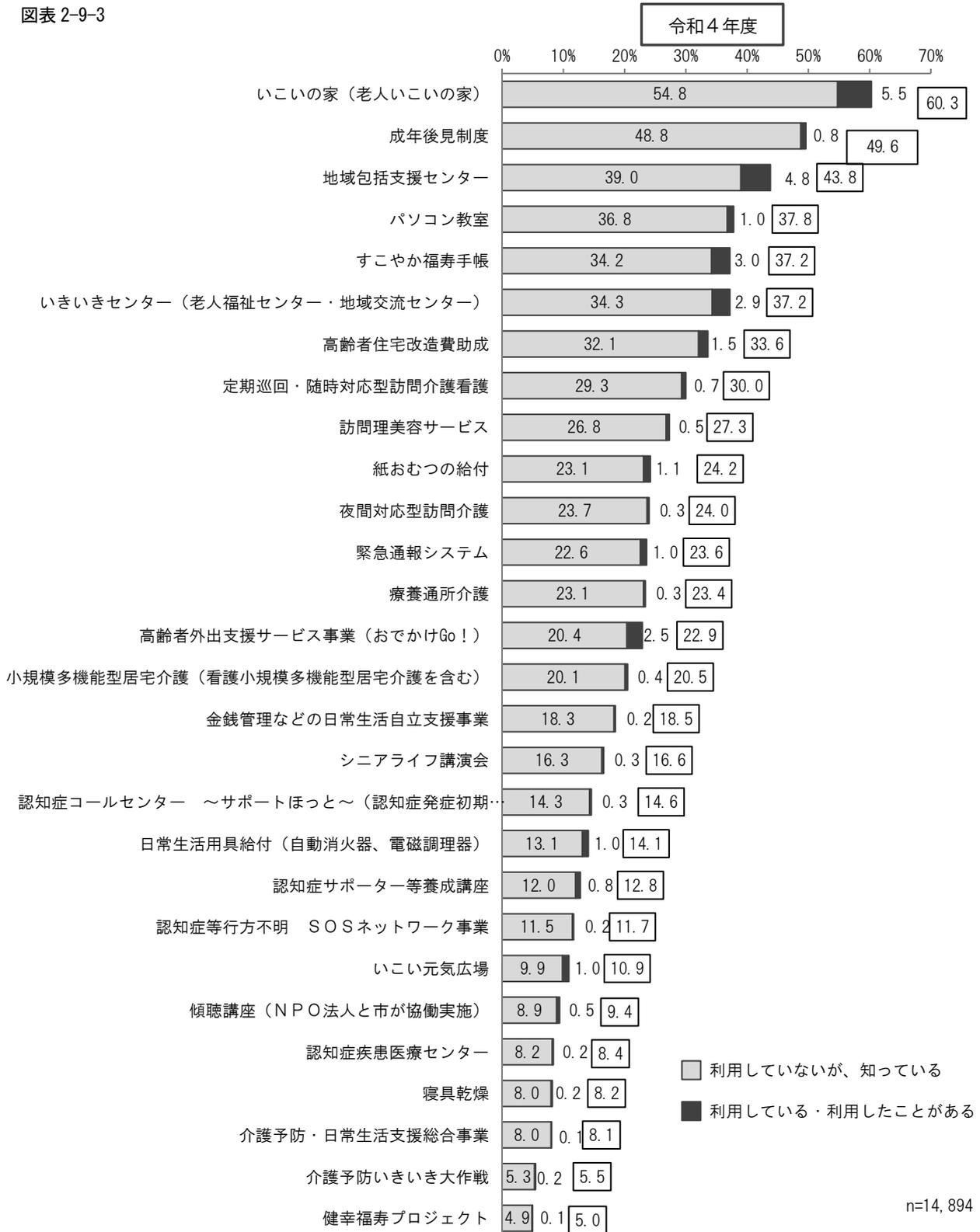
項目	回答者数(人)	健康づくりの情報	趣味・サークルの情報	自己啓発の情報	教養講座などの情報	スポーツ、レクリエーションの情報	仲間づくりの情報	地域活動している人の情報	ボランティアなどの活動情報	学校、町内会など身近な地域の取組の情報	就業、起業の情報	その他	特にほしい情報はない
全体	14,894	31.8	27.1	18.7	16.5	9.7	7.7	7.6	5.9	4.9	1.6	33.5	
男性	65～69歳	1,722	27.0	31.4	20.5	23.5	12.1	10.0	11.9	5.6	13.9	1.3	34.4
	70～74歳	2,117	26.9	26.6	18.8	19.3	8.0	9.6	9.0	6.3	7.2	0.9	39.6
	75～79歳	1,679	27.0	22.2	15.8	14.3	7.8	7.8	6.0	6.8	4.5	2.0	41.7
	80～84歳	1,045	30.6	21.1	14.3	17.5	8.9	8.0	5.8	5.2	2.1	2.0	39.3
	85～89歳	426	27.7	19.4	10.1	12.7	7.8	7.1	3.6	5.0	0.8	1.6	48.5
	90歳以上	104	27.8	22.0	8.1	8.6	9.1	9.0	7.3	6.3	0.5	2.4	48.9
女性	65～69歳	1,745	33.2	33.0	25.0	20.1	8.0	8.3	10.6	4.9	7.1	1.4	30.2
	70～74歳	2,300	32.3	30.1	22.7	17.5	7.7	7.2	8.3	4.5	2.8	1.8	31.3
	75～79歳	1,799	36.0	25.4	16.0	13.7	8.5	7.1	6.2	4.5	1.4	1.1	33.4
	80～84歳	1,269	30.4	22.5	11.0	10.4	8.4	7.4	5.3	5.6	0.3	1.8	38.8
	85～89歳	544	31.6	18.8	7.9	7.5	10.7	5.5	3.3	5.7	0.5	3.2	41.4
	90歳以上	139	24.9	9.7	9.3	4.8	4.4	6.8	5.9	5.9	-	4.0	47.0

※「無回答」は掲載を省略

問31 あなたは以下の事業やサービスについて知って（利用して）いますか。  
（それぞれ1つの番号に○）

▶ 「いこいの家」の『認知度』は最も高く6割となっており、成年後見制度は約5割、地域包括支援センターは4割を超えている一方で、市の高齢者施策として実施している事業の多くは1割程度、「介護予防・日常生活支援事業」については1割未満となっている

図表 2-9-3



※『認知度』＝「利用していないが、知っている」＋「利用している・利用したことがある」

※『認知度』の高い順に並び替えている

※「知らない」「無回答」は掲載を省略

▶ 「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」の『認知度』が増加し約3割となっており、「高齢者外出支援サービス事業（おでかけGo!）」については、利用割合が増加している

図表 2-9-4

単位：%

項目	令和4年度 n=14,894				令和元年度 n=15,903			
	知らない	知っている 利用していないが、 知っている	利用している・ 利用したことがある	『認知度』	知らない	知っている 利用していないが、 知っている	利用している・ 利用したことがある	『認知度』
いこいの家（老人いこいの家）	36.0	54.8	5.5	60.3	28.8	57.8	6.6	64.4
成年後見制度	46.0	48.8	0.8	49.6	42.0	48.3	0.7	49.0
地域包括支援センター	52.1	39.0	4.8	43.8	47.6	39.6	4.8	44.4
パソコン教室	57.7	36.8	1.0	37.8	50.7	39.3	1.4	40.7
すこやか福寿手帳	58.3	34.2	3.0	37.2	52.7	35.7	3.1	38.8
いきいきセンター（老人福祉センター・地域交流センター）	58.1	34.3	2.9	37.2	50.6	37.0	3.4	40.4
高齢者住宅改造費助成	62.5	32.1	1.5	33.6	54.0	35.8	1.7	37.5
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	65.4	29.3	0.7	<b>30.0</b>	64.6	26.1	0.5	26.6
訪問理美容サービス	68.8	26.8	0.5	27.3	63.3	27.4	0.6	28.0
紙おむつの給付	72.1	23.1	1.1	24.2	66.5	23.9	1.1	25.0
夜間対応型訪問介護	71.8	23.7	0.3	24.0	68.2	23.0	0.2	23.2
緊急通報システム	70.4	22.6	1.0	23.6	63.1	25.9	1.5	27.4
療養通所介護	71.6	23.1	0.3	23.4	69.6	20.7	0.3	21.0
高齢者外出支援サービス事業（おでかけGo!）	72.8	20.4	<b>2.5</b>	22.9	69.1	21.0	0.9	21.9
（看護）小規模多機能型居宅介護	74.6	20.1	0.4	20.5	71.6	19.1	0.3	19.4
金銭管理などの日常生活自立支援事業	76.8	18.3	0.2	18.5	73.0	18.5	0.1	18.6
シニアライフ講演会	78.4	16.3	0.3	16.6	70.7	19.4	0.6	20.0
認知症コールセンター～サポートほっと～	81.0	14.3	0.3	14.6	77.0	14.1	0.2	14.3
日常生活用具給付（自動消火器、電磁調理器）	81.6	13.1	1.0	14.1	76.5	13.2	0.9	14.1
認知症サポーター等養成講座	82.7	12.0	0.8	12.8	77.6	12.2	1.0	13.2
認知症等行方不明SOSネットワーク事業	83.2	11.5	0.2	11.7	81.2	9.2	0.1	9.3
いこい元気広場	83.7	9.9	1.0	10.9	76.2	13.3	1.4	14.7
傾聴講座（NPO法人と市が協働実施）	85.1	8.9	0.5	9.4	80.1	9.8	0.6	10.4
認知症疾患医療センター	85.9	8.2	0.2	8.4	-	-	-	-
寝具乾燥	87.4	8.0	0.2	8.2	80.9	9.2	0.3	9.5
介護予防・日常生活支援総合事業	86.0	8.0	0.1	8.1	80.8	9.9	0.2	10.1
介護予防いきいき大作戦	88.9	5.3	0.2	5.5	80.8	9.5	0.5	10.0
健幸福寿プロジェクト	89.2	4.9	0.1	5.0	84.3	6.5	0.1	6.6

※「無回答」は掲載を省略

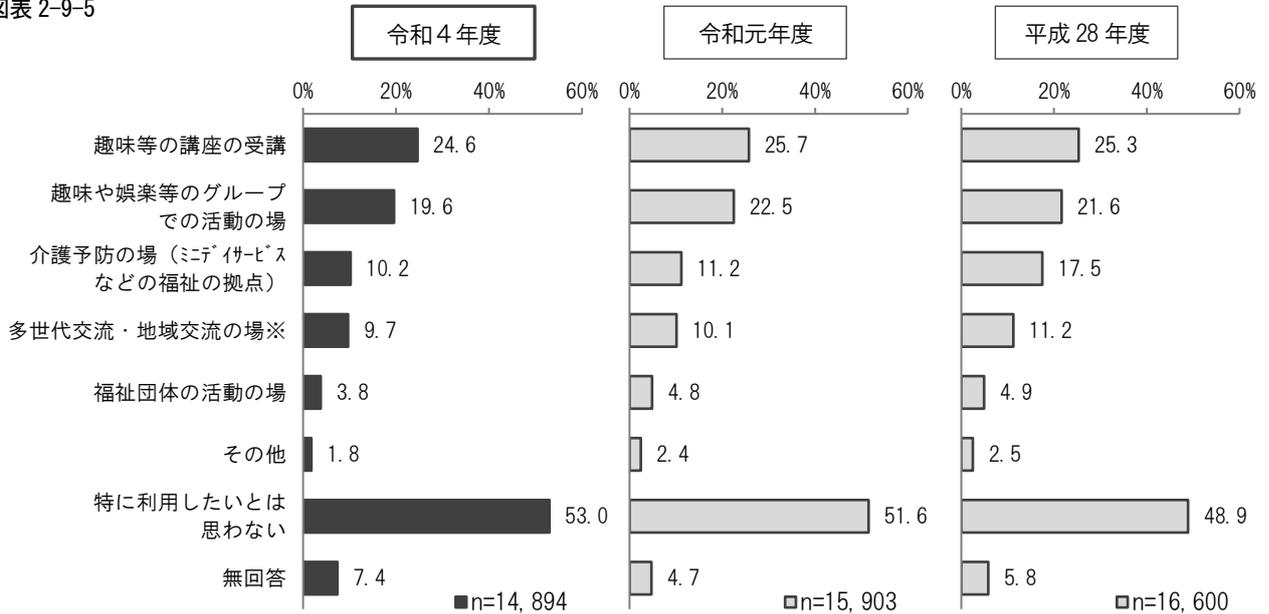
※『認知度』＝「利用していないが、知っている」＋「利用している・利用したことがある」

※「認知症訪問支援事業」は令和元年度からの選択肢

問32 あなたはいこいの家（老人いこいの家）やいきいきセンター（老人福祉センター・地域交流センター）をどのようなことで利用したいと思いますか。（あてはまるものすべての番号に○）

▶ 「特に利用したいとは思わない」が増加傾向となっており、5割以上となっている

図表 2-9-5



※平成28年度は「地域交流の場」

▶ 65～74歳の男性は「特に利用したいとは思わない」が6割以上となっている

図表 2-9-6

単位：%

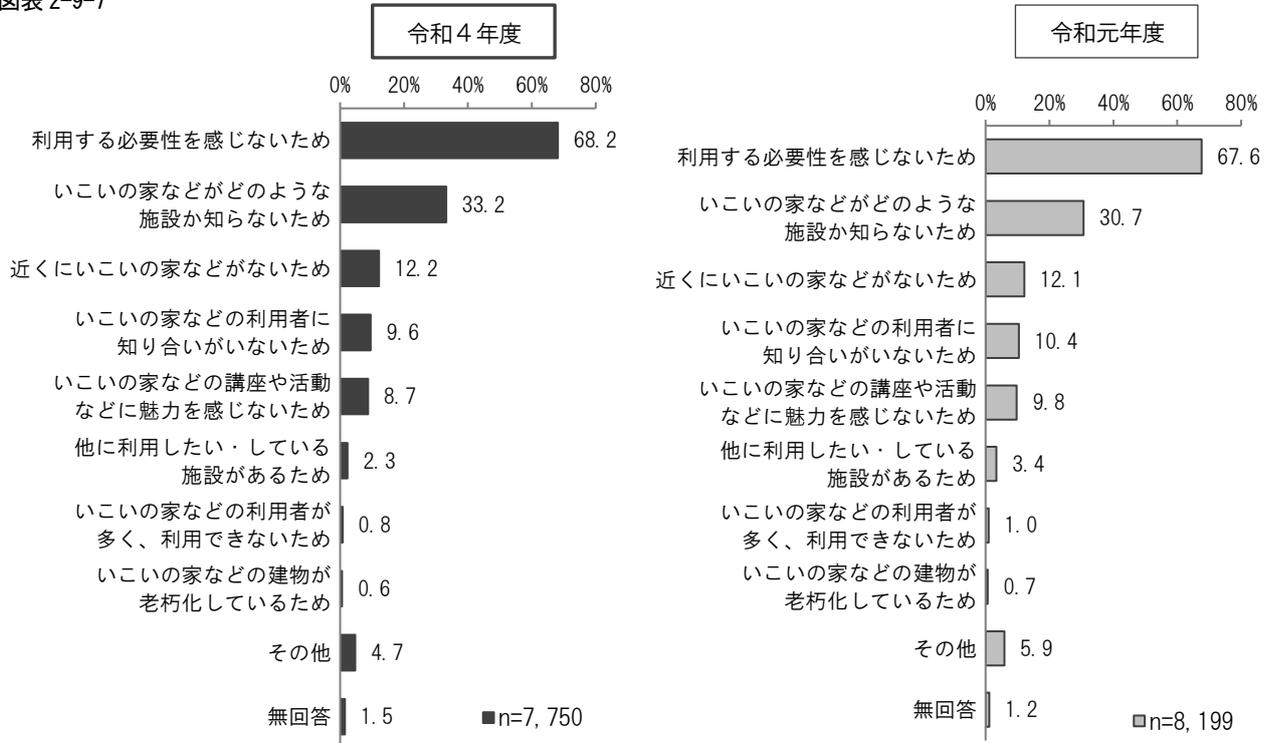
項目	回答者数（人）	趣味等の講座の受講	趣味や娯楽等のグループでの活動の場	介護予防の場（ミニイサビスなどの福祉の拠点）	多世代交流・地域交流の場	福祉団体の活動の場	その他	特に利用したいとは思わない	
全体	14,894	24.6	19.6	10.2	9.7	3.8	1.8	53.0	
男性	65～69歳	1,722	20.8	18.1	7.1	10.7	3.3	1.6	62.7
	70～74歳	2,117	19.7	16.6	6.3	9.2	2.5	1.7	61.2
	75～79歳	1,679	18.8	18.9	7.1	9.2	3.6	1.5	58.9
	80～84歳	1,045	19.4	21.6	9.4	7.2	4.2	2.3	52.3
	85～89歳	426	19.0	20.7	10.9	7.3	4.3	1.6	51.4
	90歳以上	104	15.0	19.8	11.3	6.8	7.3	2.6	60.8
女性	65～69歳	1,745	32.2	18.9	12.7	10.7	3.4	1.3	50.6
	70～74歳	2,300	31.3	19.6	12.1	9.9	3.9	1.5	47.8
	75～79歳	1,799	29.0	22.2	11.6	11.2	4.3	1.7	47.1
	80～84歳	1,269	25.1	22.1	14.1	9.9	5.7	2.4	42.7
	85～89歳	544	23.2	20.7	15.5	7.5	2.8	3.1	46.5
	90歳以上	139	16.4	18.1	11.0	8.6	4.9	0.5	51.5

※「無回答」は掲載を省略

問32-1 「特に利用したいとは思わない」と答えた方におうかがいします。  
その理由は、どのようなことですか。（あてはまるものすべての番号に○）

▶ 約7割が「利用する必要性を感じないため」、いこいの家やいきいきセンターを特に利用したいと思わないとなっている

図表 2-9-7



図表 2-9-8

単位：%

項目	回答者数(人)	利用する必要性を感じないため	どのような施設か知らないため	近くにないため	利用者に知り合いがないため	講座や活動などに魅力を感じないため	他に利用したい・している施設があるため	利用者が多く、利用できないため	建物が老朽化しているため	
全体	14,894	68.2	33.2	12.2	9.6	8.7	2.3	0.8	0.6	
男性	65～69歳	1,722	70.5	38.3	8.6	6.5	6.5	1.3	0.3	0.2
	70～74歳	2,117	70.2	37.5	10.2	9.1	9.3	1.2	0.9	0.7
	75～79歳	1,679	68.4	37.0	14.1	10.7	8.1	2.0	0.6	0.4
	80～84歳	1,045	70.1	34.5	11.7	11.2	7.2	1.4	1.1	0.6
	85～89歳	426	64.0	38.0	16.0	11.7	4.5	3.9	1.1	0.0
	90歳以上	104	71.8	23.4	14.6	12.5	7.0	3.6	1.1	1.1
女性	65～69歳	1,745	65.3	31.7	11.8	8.7	10.1	2.3	0.9	1.3
	70～74歳	2,300	67.3	28.5	12.8	9.8	11.0	3.7	0.5	0.3
	75～79歳	1,799	67.5	27.5	13.6	10.1	8.5	3.3	0.4	1.2
	80～84歳	1,269	64.5	29.3	16.9	10.5	9.5	2.3	1.8	0.2
	85～89歳	544	67.2	24.9	13.9	15.0	8.7	3.8	2.2	0.8
	90歳以上	139	76.8	20.1	9.0	8.2	6.7	2.4	4.3	3.6

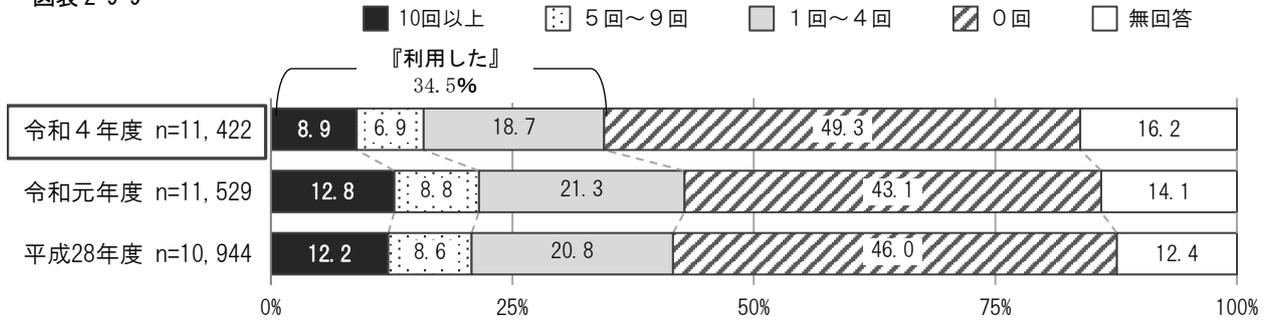
※「その他」「無回答」は掲載を省略

【70歳以上の方におうかがいします。】

問33-① あなたは9月中に、高齢者特別乗車証明書を使って、何回くらい市営・民営バスに乗りましたか。(数字を記入) 1度の乗降につき1回とカウントしてください。

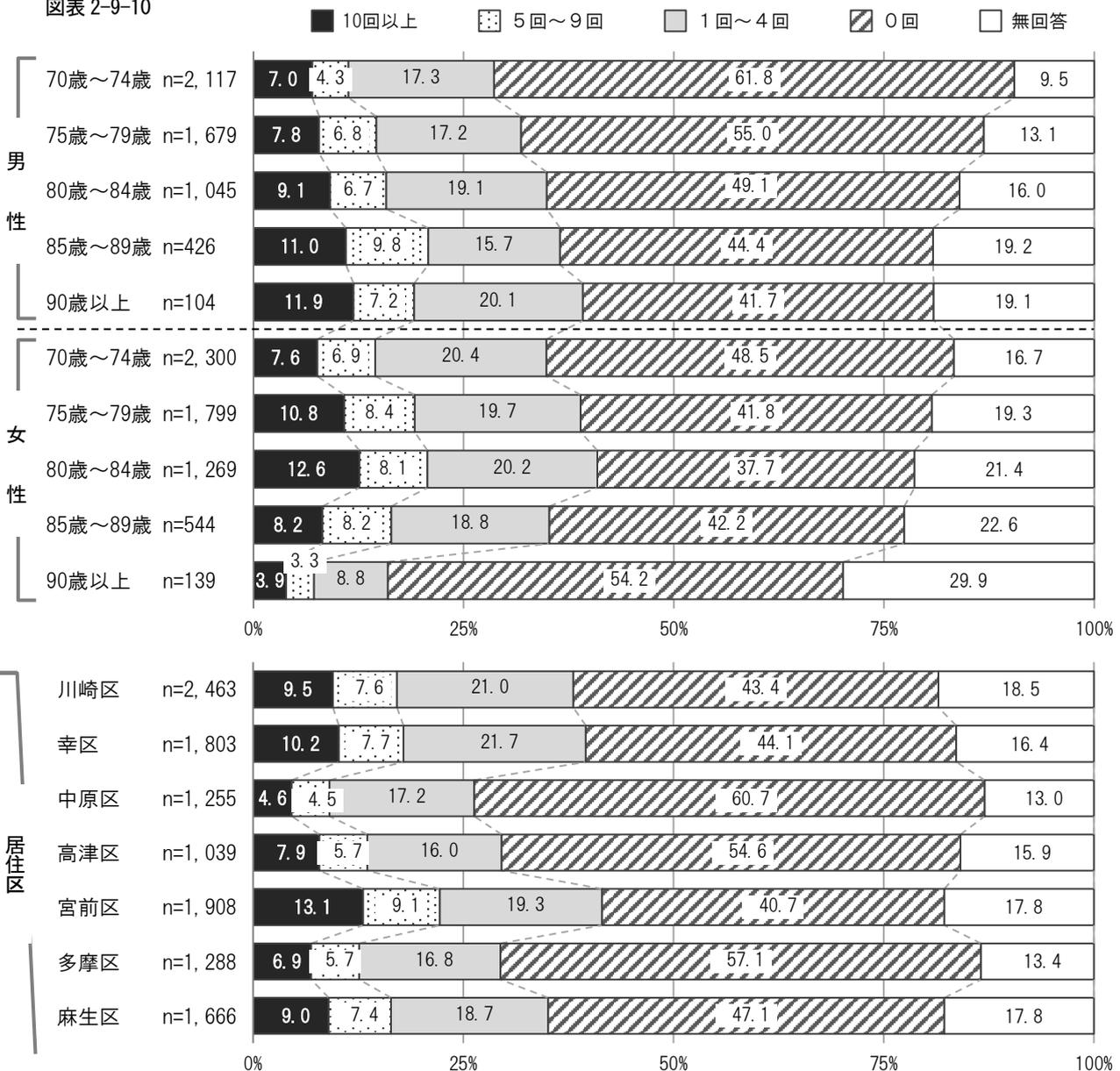
▶ 「利用した」人の割合が約8%減少し、約1/3の方が利用している

図表 2-9-9



▶ 「川崎区」「幸区」「宮前区」は他区と比較して「利用した」人の割合が高く、4割前後となっている

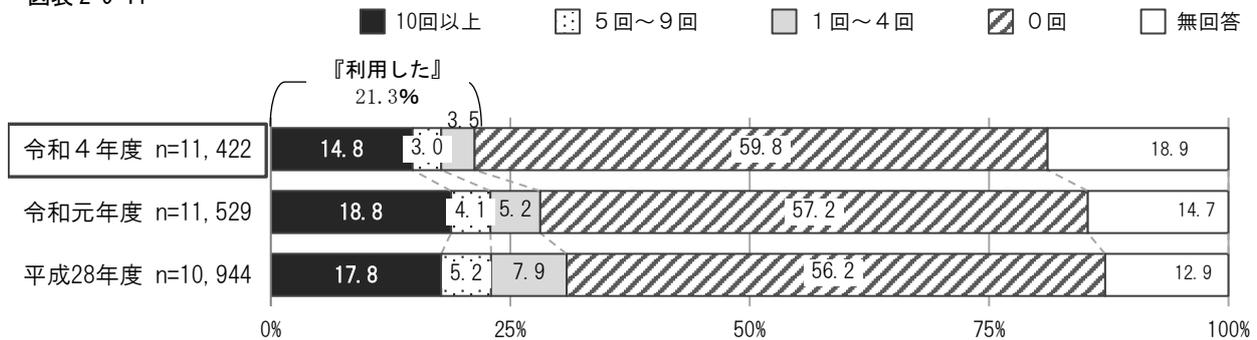
図表 2-9-10



問33-② あなたは9月中に、高齢者フリーパスを使って、何回くらい市営・民営バスに乗車しましたか。(数字を記入) 1度の乗降につき1回とカウントしてください。

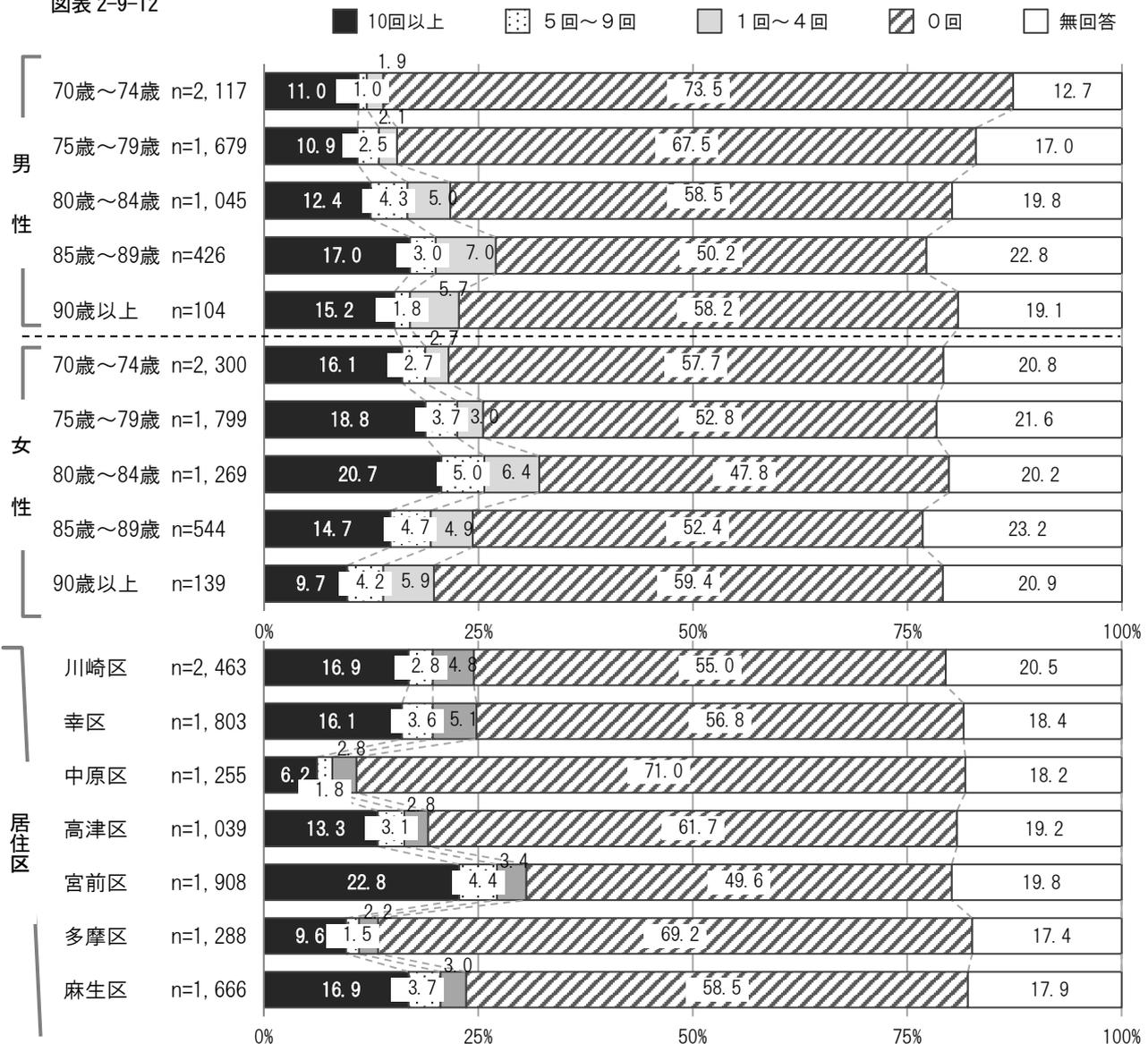
▶ 「利用した」人の割合が約7%減少し、約2割の方が利用している

図表 2-9-11



▶ 「宮前区」は他区と比較して「利用した」人の割合が高く、3割を超えている

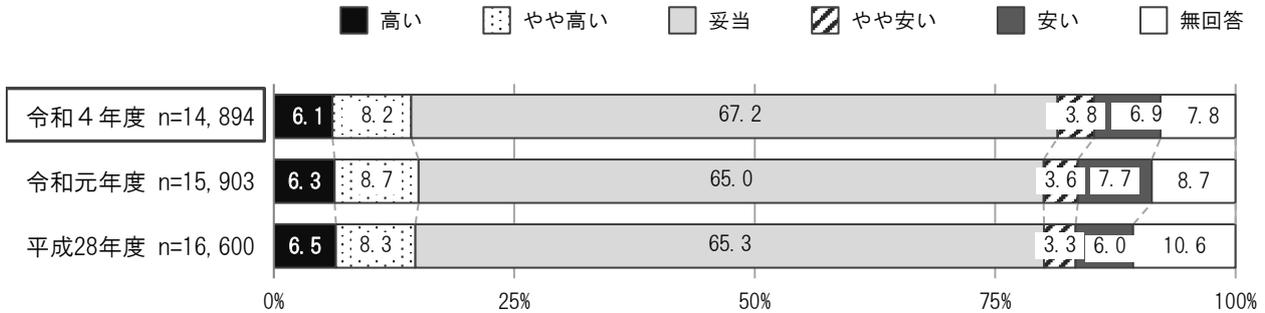
図表 2-9-12



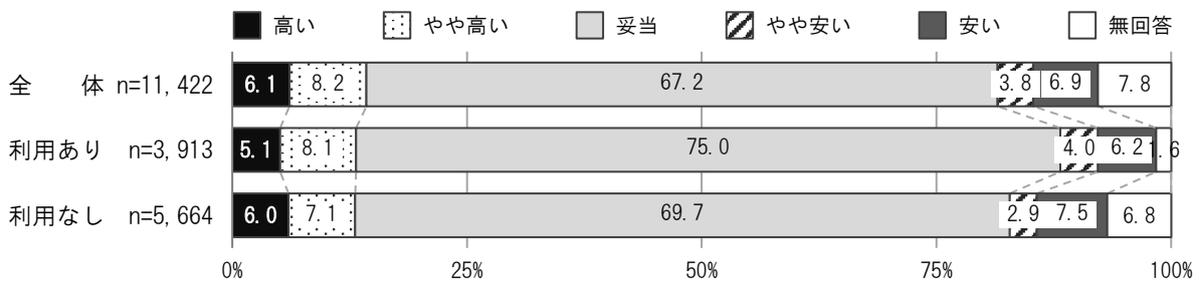
問34 現在、高齢者特別乗車証明書、高齢者フリーパスの制度は、市税で一部を負担していますが、利用者の負担金をどのように考えますか。（1つの番号に○）

▶ 利用者の負担金に対する考え方は前回調査から大きな変化は無く、「妥当」と考える人が約67%となっている

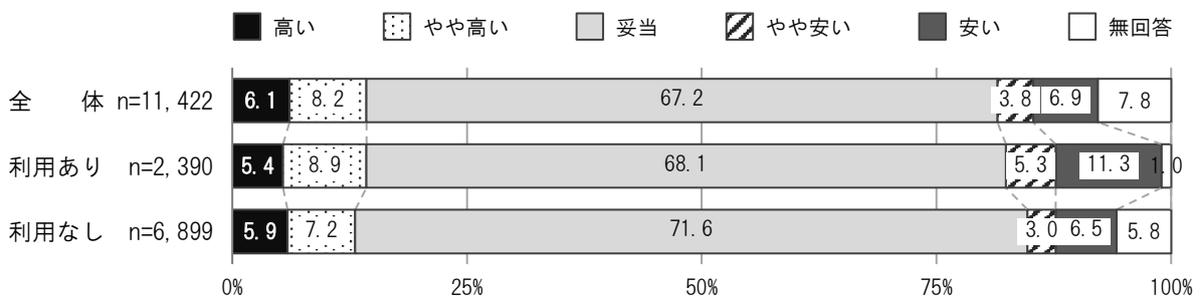
図表 2-9-13



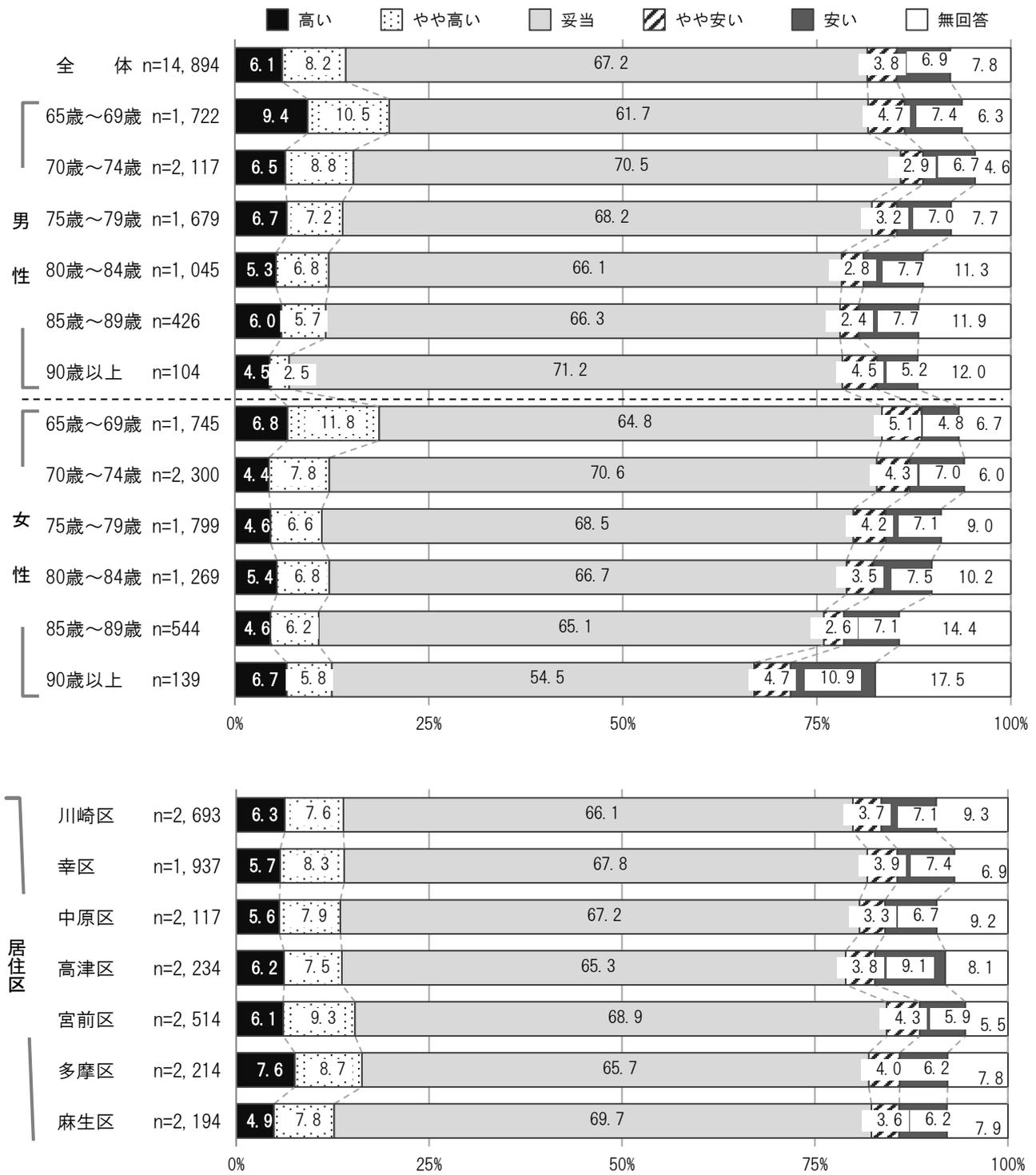
図表 2-9-14 ①高齢者特別乗車証明書の9月の利用有無別



図表 2-9-15 ②高齢者フリーパスの9月の利用有無別



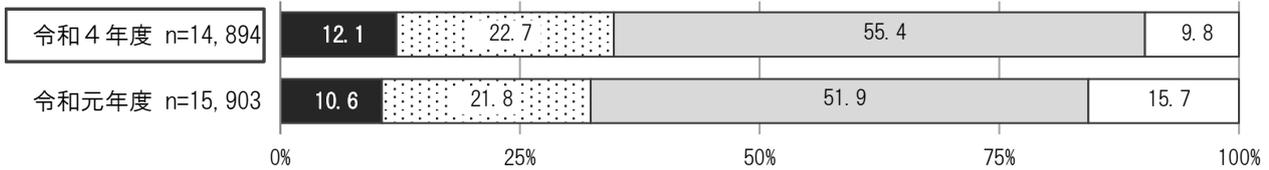
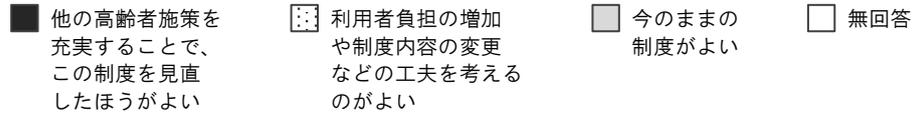
図表 2-9-16



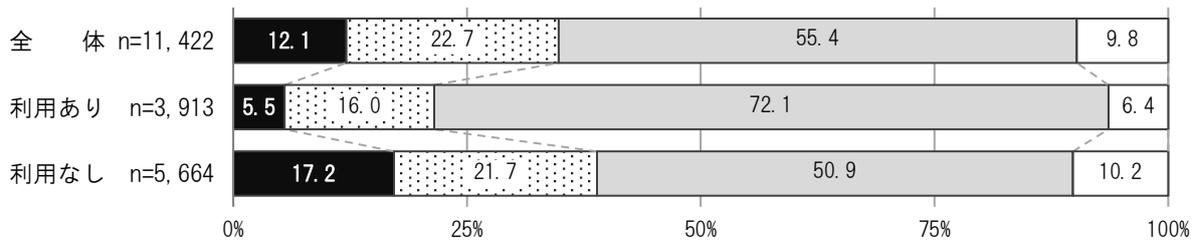
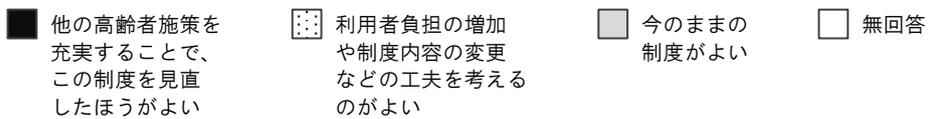
問35 将来的に高齢者が増加していく中で、今後、この高齢者特別乗車証明書、高齢者フリーパスの制度をどのように思いますか。（1つの番号に○）

▶ 「今のままの制度がよい」と思う方の割合が増加し、55%となっている

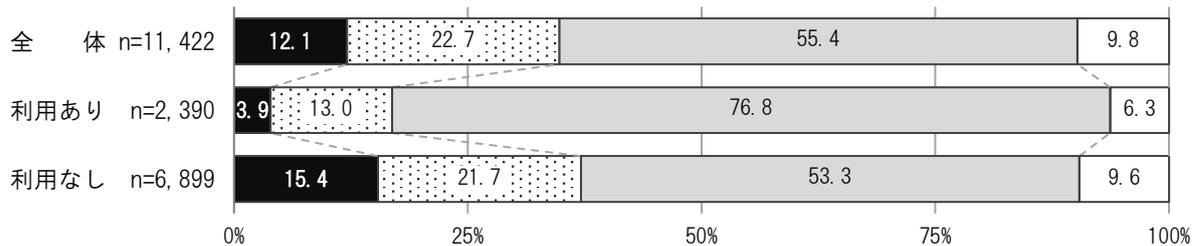
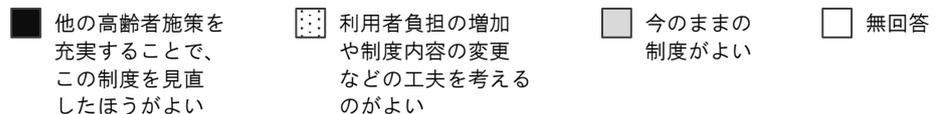
図表 2-9-17



図表 2-9-18 ①高齢者特別乗車証明書の9月の利用有無別



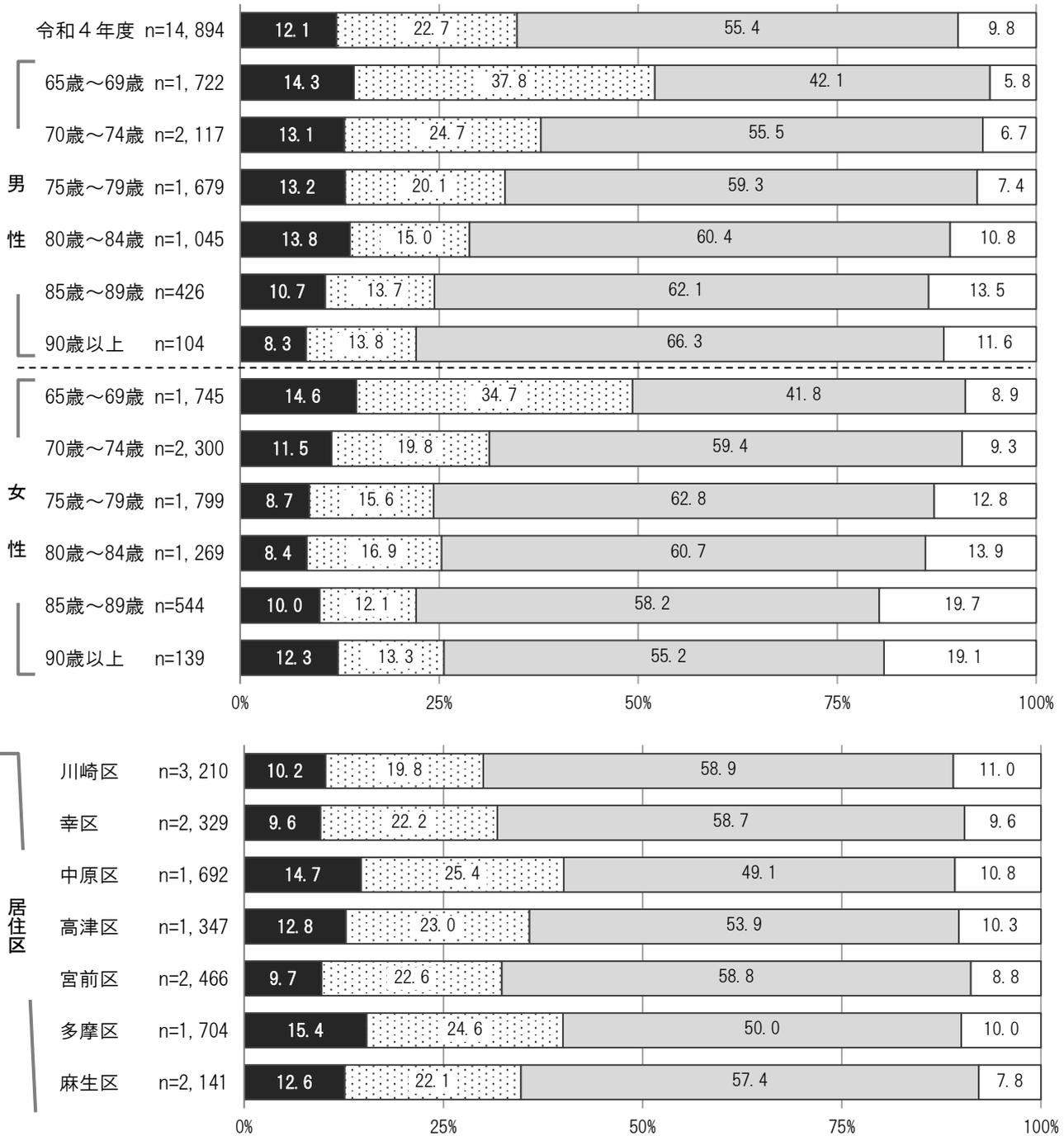
図表 2-9-19 ②高齢者フリーパスの9月の利用有無別



第2章 一般高齢者調査

図表 2-9-20

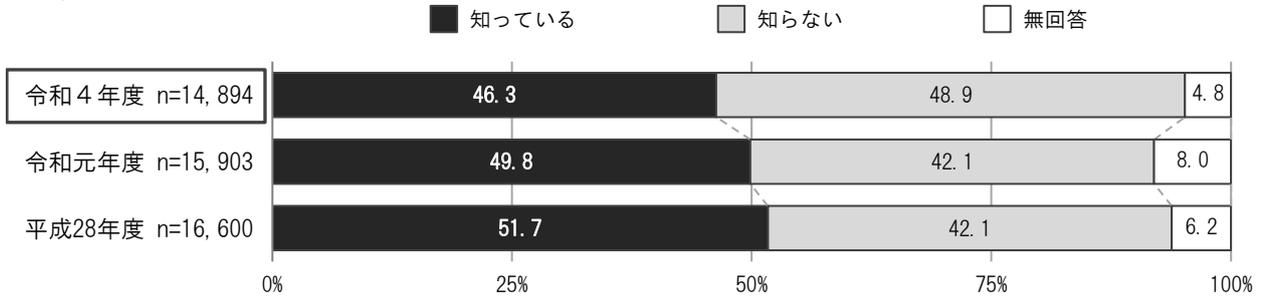
他の高齢者施策を充実することで、この制度を見直したほうがよい  
 利用者負担の増加や制度内容の変更などの工夫を考えるのがよい  
 今のままの制度がよい  
 無回答



問36 「介護予防」とは、要介護状態（寝たきり）にならないようにするための取組ですが、あなたは知っていますか。（1つの番号に○）

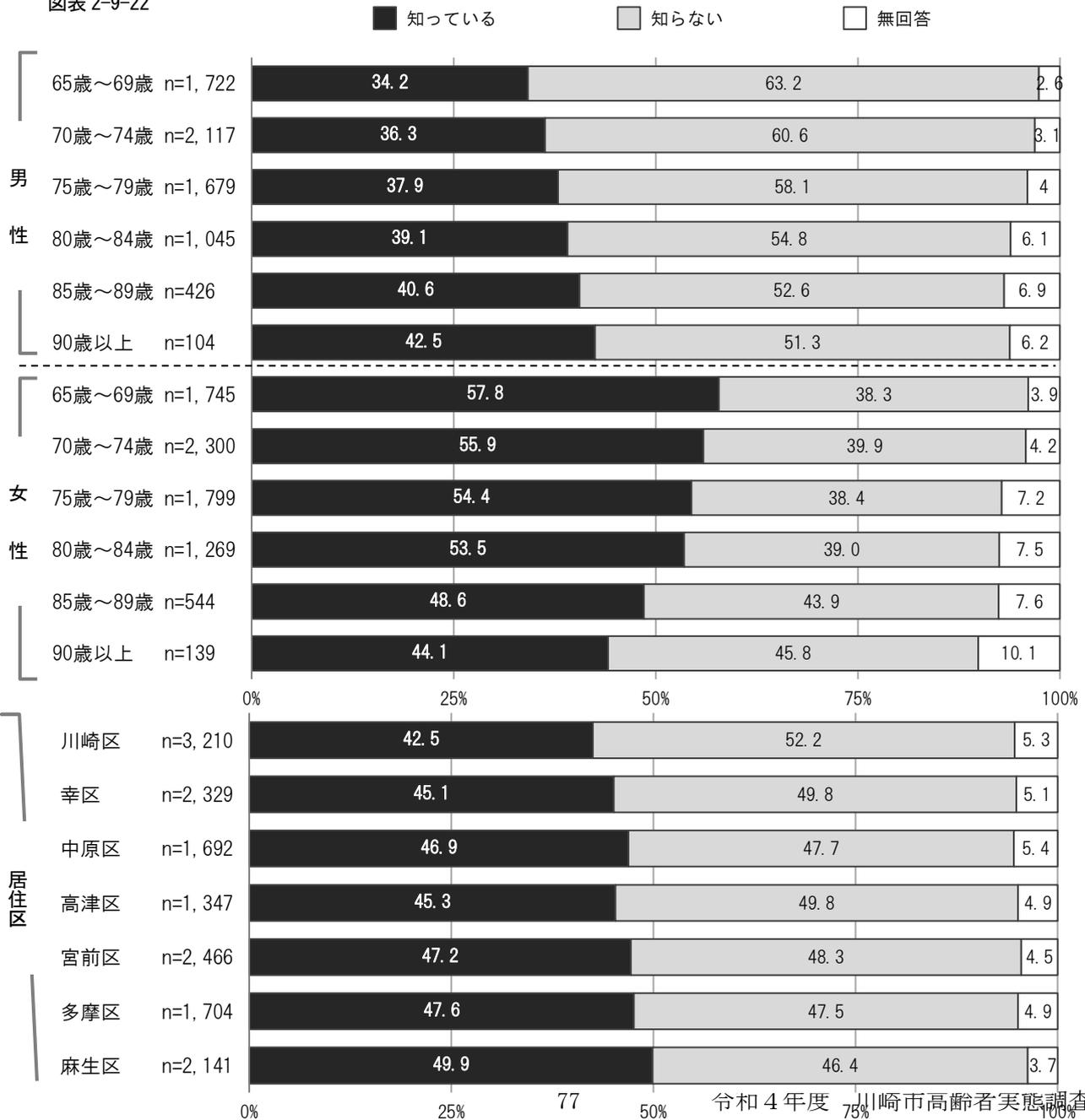
▶ 前回調査より介護予防について「知らない」人の割合が6%増加し、「知らない」人の割合が約5割となっている

図表 2-9-21



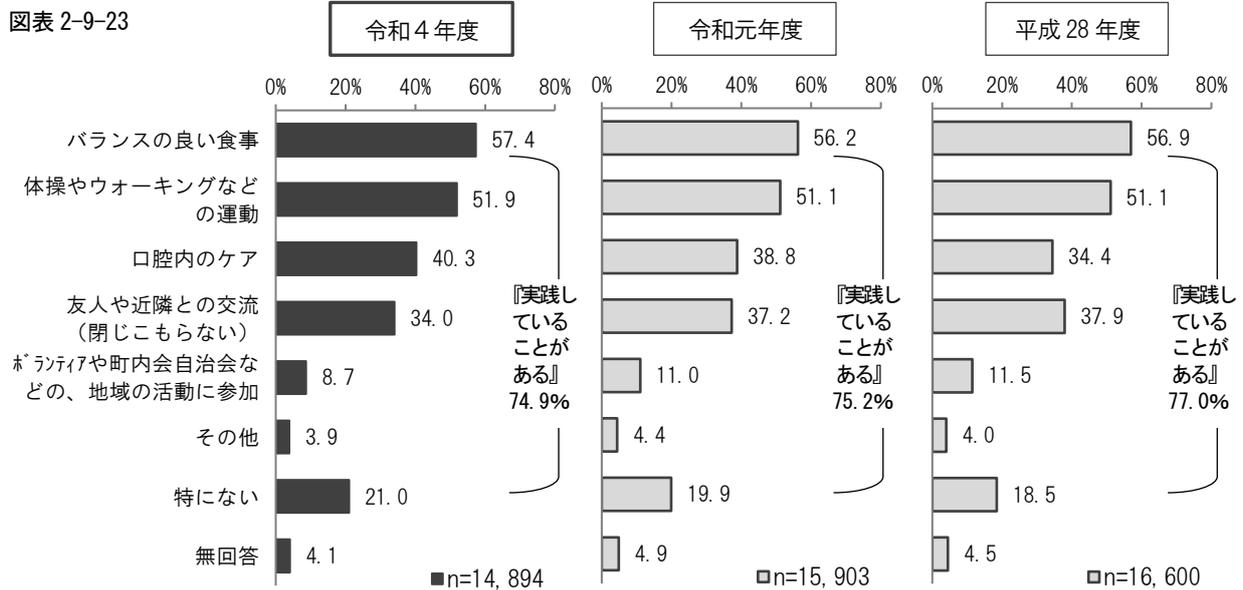
▶ 介護予防を「知っている」人の割合は65歳～69歳の男性が最も低くなる一方、65歳～69歳の女性が最も高くなっている

図表 2-9-22



問37 あなたは介護予防の取組で、何か実践していることがありますか。  
(あてはまるものすべての番号に○)

▶ 約75%の方は介護予防の取組で実践していることがあり、「口腔内のケア」を実践している割合が増加傾向となっている



※『実践していることがある』=100%-「特にない」-「無回答」

▶ 実践している人の割合は70~84歳の女性が高く、麻生区が他区と比較すると実践している人の割合が高くなっている

図表 2-9-24 単位：%

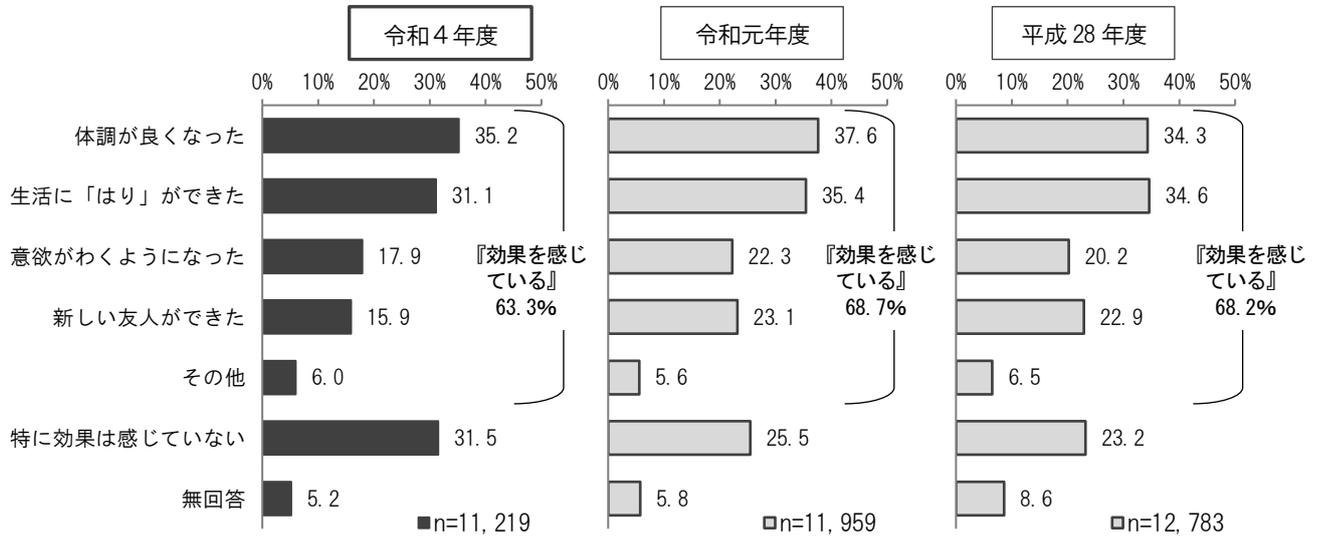
項目	回答者数(人)	バランスの良い食事	運動	体操やウォーキングなどの運動	口腔内のケア	こもらない)の交流(閉じこもらない)	友人や近隣との交流(閉じこもらない)	活動に参加	ボランティアなどの地域の活動に参加	その他	特にない
全体	14,894	57.4	51.9	40.3	34.0	8.7	3.9	21.0			
男性	65~69歳	1,722	46.3	46.0	29.4	20.9	6.8	3.1	33.4		
	70~74歳	2,117	48.8	51.1	32.2	24.1	9.4	3.6	27.9		
	75~79歳	1,679	51.1	53.2	32.5	27.7	8.6	3.3	24.4		
	80~84歳	1,045	49.3	50.8	31.7	27.2	9.8	4.0	24.7		
	85~89歳	426	48.4	44.1	32.0	21.1	6.2	3.7	27.6		
	90歳以上	104	57.6	44.0	26.6	19.5	6.8	5.1	26.2		
女性	65~69歳	1,745	63.3	51.6	49.2	38.0	7.4	3.6	17.8		
	70~74歳	2,300	65.6	55.5	50.5	42.4	9.1	4.8	14.3		
	75~79歳	1,799	68.3	56.3	50.0	45.3	10.1	4.7	12.3		
	80~84歳	1,269	65.0	54.5	46.2	47.3	10.2	3.1	12.5		
	85~89歳	544	62.8	50.4	41.6	42.7	7.5	5.1	15.4		
	90歳以上	139	56.1	34.1	36.5	36.9	6.2	5.7	24.4		
居住区	川崎区	3,210	51.0	46.2	35.0	32.7	9.0	4.3	24.7		
	幸区	2,329	54.0	50.2	37.3	31.4	9.8	3.2	22.8		
	中原区	1,692	57.5	52.2	41.8	32.9	9.9	3.1	21.2		
	高津区	1,347	56.5	51.1	39.5	32.8	7.5	3.4	20.2		
	宮前区	2,466	59.6	54.1	42.8	36.0	7.7	3.8	19.5		
	多摩区	1,704	58.3	52.5	41.0	33.6	7.9	4.8	20.2		
	麻生区	2,141	65.6	57.6	45.2	37.9	9.3	4.5	18.1		

※「無回答」は掲載を省略

問37-1 前問で「実践していることがある」と答えた方におうかがいします。取組を通して、どのような効果を感じていますか。（あてはまるものすべての番号に○）

▶ 介護予防の取組を実践している人のうち、何らかの効果を感じている方は約1/3となっている

図表 2-9-25



※『効果を感じている』=100%-「特に効果は感じていない」-「無回答」

▶ 「体調が良くなった」と実感する割合は65～74歳の男性が高く、「生活に『はり』ができた」「意欲がわくようになった」と実感する割合は70～84歳の女性が高くなっている

図表 2-9-26

単位：%

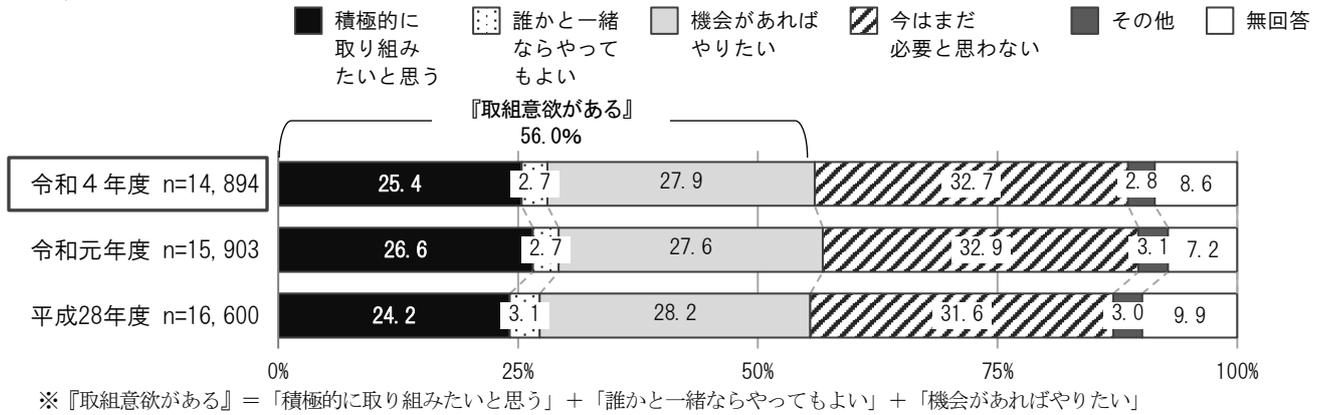
項目	回答者数(人)	体調が良くなった	生活に「はり」ができた	新しい友人ができた	意欲がわくようになった	その他	特に効果は感じていない	
全体	11,219	35.2	31.1	17.9	15.9	6.0	31.5	
男性	65～69歳	1,067	38.3	24.2	15.5	12.0	4.7	35.5
	70～74歳	1,424	40.0	26.8	17.3	12.6	4.6	35.6
	75～79歳	1,152	36.8	27.2	16.2	12.2	6.1	35.0
	80～84歳	694	40.8	29.8	22.0	18.1	7.9	27.2
	85～89歳	273	35.8	23.9	15.0	11.1	5.8	34.1
	90歳以上	63	46.0	28.2	22.5	15.3	5.3	17.9
女性	65～69歳	1,304	31.7	28.8	15.7	15.4	5.7	35.8
	70～74歳	1,835	32.9	35.8	17.7	18.7	6.7	30.3
	75～79歳	1,375	31.9	35.1	18.8	19.8	7.0	28.0
	80～84歳	964	34.2	38.4	21.7	19.3	6.2	24.2
	85～89歳	370	29.7	37.2	21.1	16.7	5.2	27.4
	90歳以上	84	34.3	25.2	14.9	6.4	6.1	26.4

※「無回答」は掲載を省略

問38 あなたは今後、介護予防に取り組みたいと思いますか。（1つの番号に○）

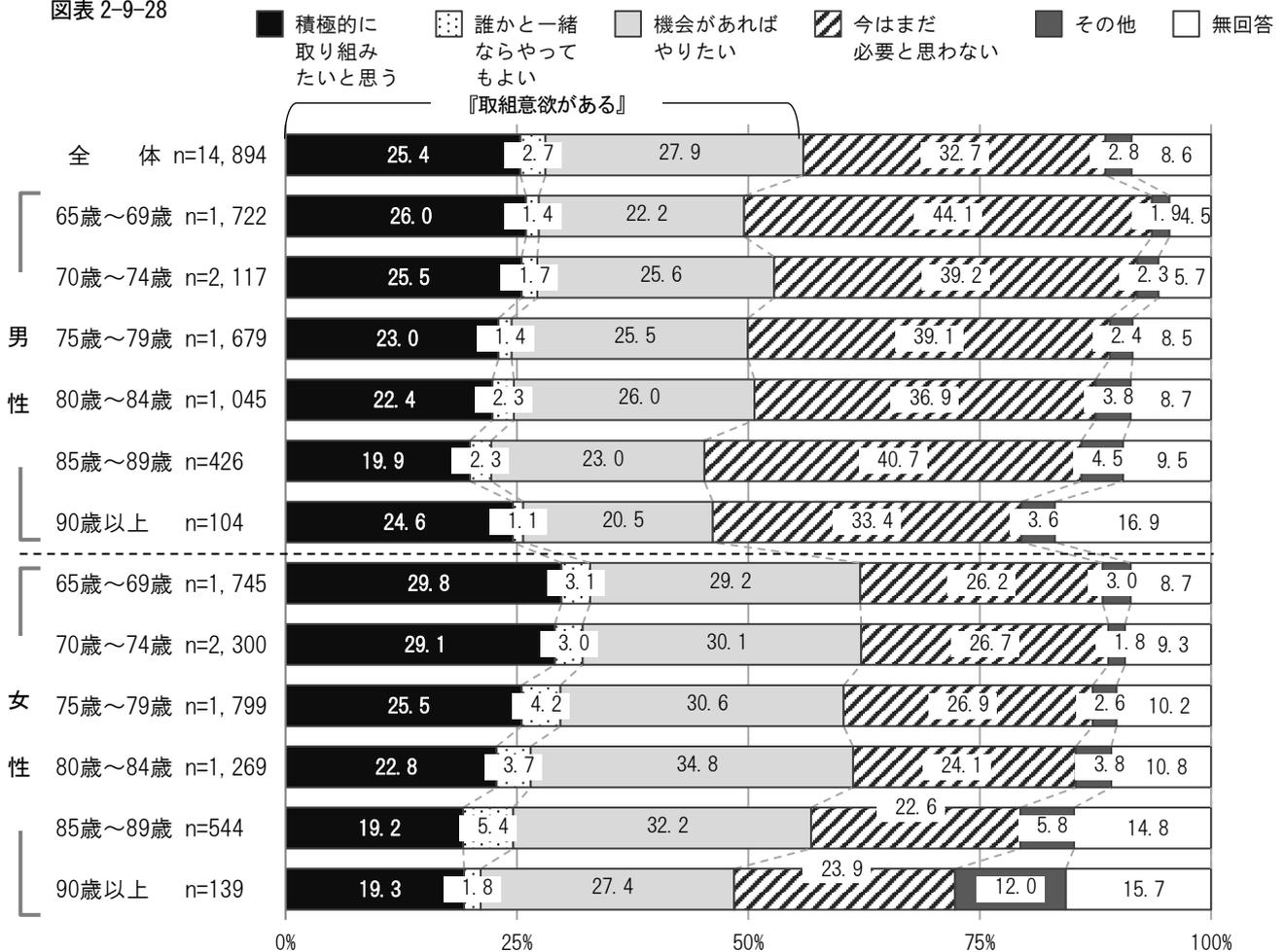
▶ 前回調査より介護予防に取り組む意欲に大きな変化は無く、『取組意欲がある』人の割合は6割弱となっている

図表 2-9-27



▶ 介護予防に『取組意欲がある』人の割合は65～84歳の女性が高く、6割以上となっている

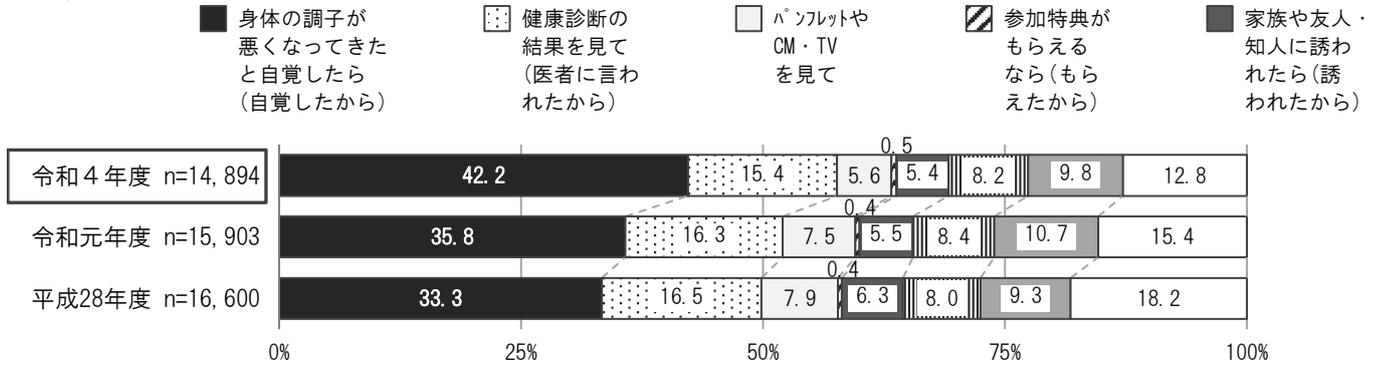
図表 2-9-28



問39 あなたはどのようなきっかけで、介護予防に取り組もうと思いますか（取り組み始めましたか）。（1つの番号に○）

▶ 「身体の調子が悪くなってきたと自覚したら（自覚したから）」介護予防に取り組もうと思う割合が増加し、4割を超えている

図表 2-9-29



図表 2-9-30

単位：%

項目	回答者数 (人)	身体が悪くなったと自覚したら (自覚したから)	健康診断の結果を見て (医者に言われたから)	パンフレットやCM・TVを見て	参加特典がもらえるなら (もらえたから)	家族や友人・知人に誘われたら (誘われたから)	その他	取り組もうと思わない	
全体	14,894	42.2	15.4	5.6	0.5	5.4	8.2	9.8	
男性	65～69歳	1,722	47.1	19.5	4.0	0.5	2.8	7.1	12.1
	70～74歳	2,117	44.3	19.7	4.4	0.8	4.0	5.9	11.3
	75～79歳	1,679	41.4	18.4	4.7	0.2	4.3	7.3	12.2
	80～84歳	1,045	39.8	17.1	3.0	0.5	3.5	9.5	11.6
	85～89歳	426	34.1	14.5	4.2	0.7	5.7	6.7	18.3
	90歳以上	104	35.6	9.4	4.2	-	3.3	5.7	23.5
女性	65～69歳	1,745	43.7	14.4	5.9	0.7	7.4	9.9	6.4
	70～74歳	2,300	43.3	12.7	7.4	0.6	6.6	10.3	6.6
	75～79歳	1,799	39.6	13.1	7.3	0.5	6.8	8.0	7.2
	80～84歳	1,269	41.3	11.2	7.4	0.2	7.0	7.7	9.5
	85～89歳	544	38.0	9.1	6.1	-	8.3	9.3	10.2
	90歳以上	139	30.3	7.7	7.9	2.4	1.8	6.9	13.4
居住区	川崎区	3,210	42.3	15.5	5.2	0.3	5.6	6.9	11.0
	幸区	2,329	44.1	15.1	5.7	0.4	5.9	5.7	9.8
	中原区	1,692	41.7	16.4	5.6	0.6	4.8	8.0	10.2
	高津区	1,347	41.2	14.3	6.3	0.6	5.7	8.4	10.0
	宮前区	2,466	42.7	15.6	5.9	0.6	4.7	8.4	9.6
	多摩区	1,704	40.6	15.7	5.1	0.4	6.2	9.4	10.4
	麻生区	2,141	43.1	15.2	5.8	0.8	5.3	10.3	7.7

※「無回答」は掲載を省略

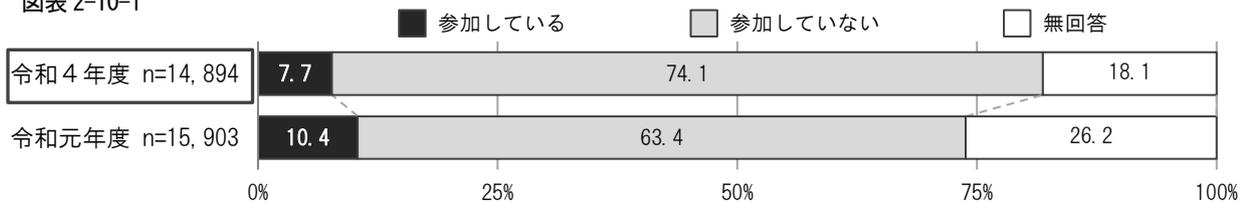
## 10 地域での活動について

問40 あなたは以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。老人クラブ・町内会・自治会の活動を除きます。（それぞれ1つの番号に○）

▶ いずれの会・グループ等の参加割合が減少しているものの、「スポーツ関係のグループやクラブ」「趣味関係のグループ」に『参加している』人が2割を超えている

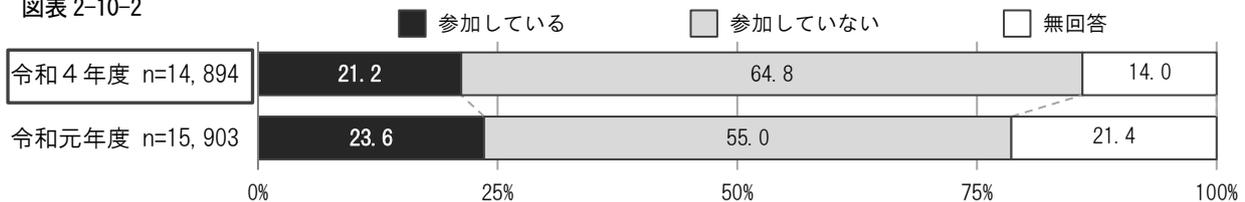
### ① ボランティアのグループ

図表 2-10-1



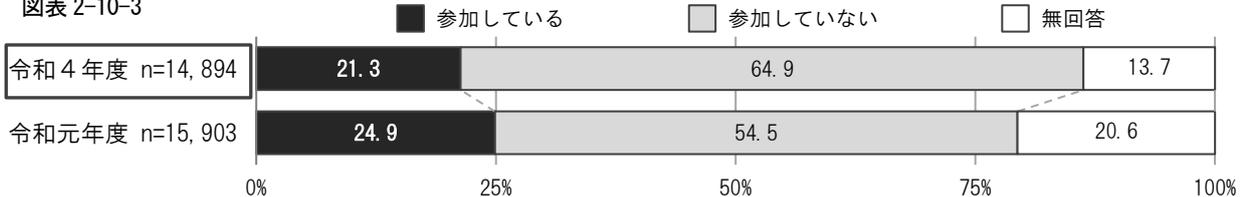
### ② スポーツ関係のグループやクラブ

図表 2-10-2



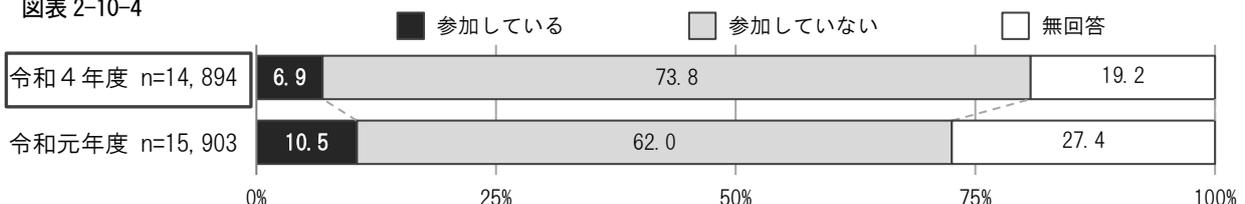
### ③ 趣味関係のグループ

図表 2-10-3



### ④ 学習・教養サークル

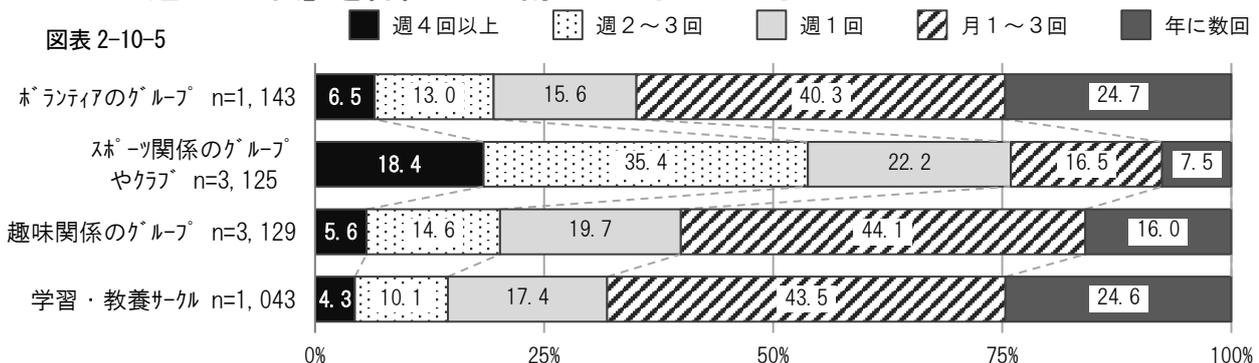
図表 2-10-4



※『参加している』＝「週4回以上」＋「週2～3回」＋「週1回」＋「月1～3回」＋「年に数回」

▶ 「スポーツ関係のグループやクラブ」に『参加している』人の参加頻度は、「週4回以上」と「週2～3回」を合わせて5割以上となっている

図表 2-10-5

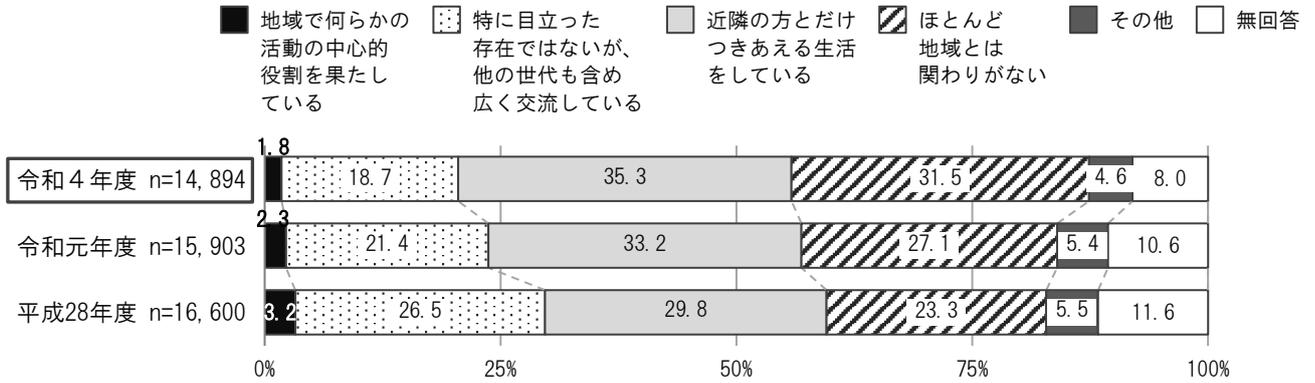


## 11 今後の暮らし方について

問41 あなたは今から数年後（おおむね5年後）の地域社会との関わりについて、どのように考えていますか。（1つの番号に○）

▶ 数年後は「ほとんど地域とは関わりがない」と考えている人の割合が増加傾向にあり、3割を超えている

図表 2-11-1



▶ 数年後は「ほとんど地域とは関わりがない」と考えている人の割合は、65～75歳の男性が高くなっており、「特に目立った存在ではないが、他の世代も含め広く交流している」と考えている人の割合は、65～75歳の女性が高くなっている

図表 2-11-2

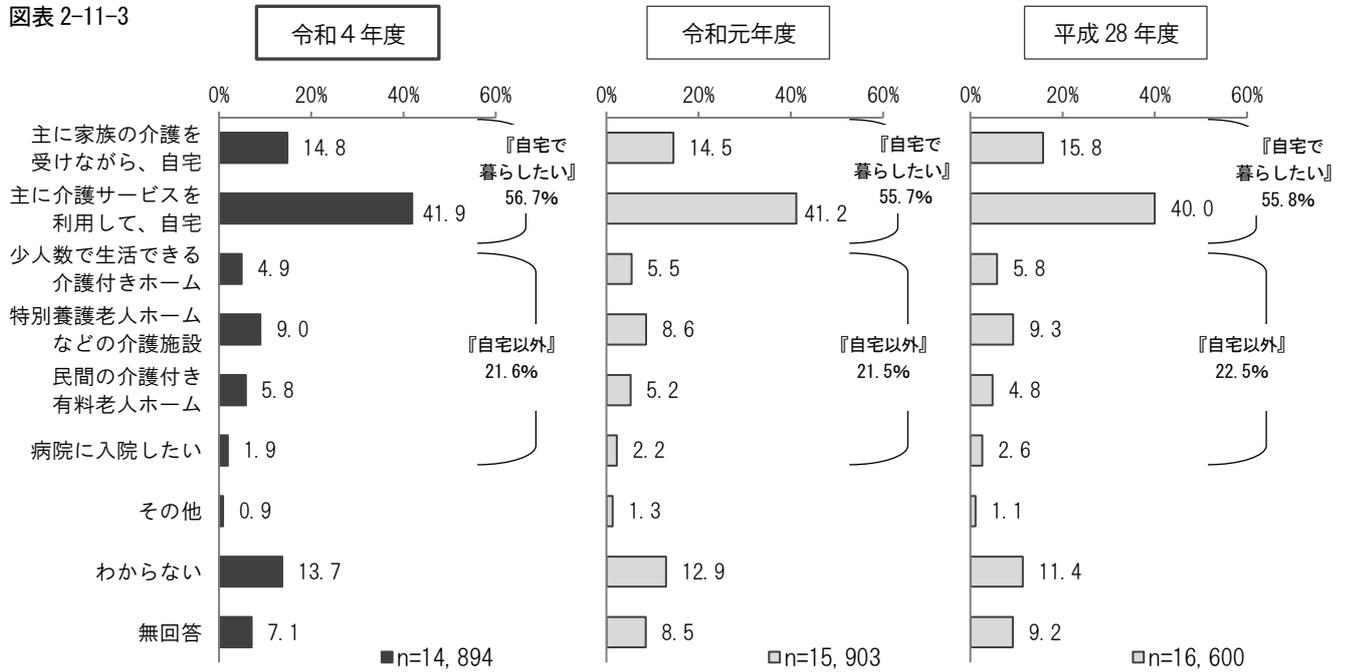
単位：%

項目		回答者数（人）	地域で何らかの活動の中心的役割を果たしている	特に目立った存在ではないが、他の世代も含め広く交流している	近隣の方とだけつきあえる生活をしている	ほとんど地域とは関わりがない	その他	無回答
全体		14,894	1.8	18.7	35.3	31.5	4.6	8.0
男性	65～69歳	1,722	2.2	20.0	28.9	<b>42.6</b>	2.6	3.7
	70～74歳	2,117	2.8	18.4	32.6	<b>39.5</b>	2.8	3.9
	75～79歳	1,679	2.2	17.1	36.7	35.1	2.6	6.3
	80～84歳	1,045	2.0	12.3	33.3	37.0	5.5	10.0
	85～89歳	426	2.2	9.7	38.0	32.0	6.9	11.2
	90歳以上	104	0.6	9.9	41.1	33.6	4.8	10.0
女性	65～69歳	1,745	1.6	<b>25.7</b>	32.1	29.2	6.5	4.9
	70～74歳	2,300	0.9	<b>22.2</b>	35.6	27.5	5.7	8.1
	75～79歳	1,799	1.6	19.4	41.2	21.8	4.3	11.7
	80～84歳	1,269	1.5	17.3	42.4	19.8	5.6	13.4
	85～89歳	544	0.7	9.4	38.2	26.0	8.5	17.0
	90歳以上	139	-	9.6	30.0	29.7	8.8	21.9

問42 あなたは介護が必要になった場合、どのようにしたいですか。  
 (もっとも近いもの1つの番号に○)

▶ 介護が必要になった場合、どのようにしたいかの割合について前回調査から大きな変化は無く、『自宅で暮らしたい』が5割以上、自宅以外が約2割となっている

図表 2-11-3



※『自宅で暮らしたい』 = 「主に家族の介護を受けながら、自宅で暮らしたい」 + 「主に介護サービスを利用して、自宅で暮らしたい」

※『自宅以外』 = 「少人数で生活できる介護付きホームで暮らしたい」 + 「特別養護老人ホームなどの介護施設に入りたい」 + 「民間の介護付き有料老人ホームに入りたい」

- ▶ 『自宅で暮らしたい』と考えている人の割合は、80歳以上の男性が高くなっており、居住区では「麻生区」「宮前区」で高くなっている
- ▶ 一方、『自宅で暮らしたい』と考えている人の割合は、65～69歳の女性や「一人暮らし高齢者」が高くなっている

図表 2-11-4

単位：%

項目		回答者数(人)	主に家族の介護を受けながら、自宅で暮らしたい	主に介護サービスを利用して、自宅で暮らしたい	少人数で生活できる介護付きホーム(住宅)で暮らしたい	特別養護老人ホームなどの介護施設に入りたい	民間の介護付き有料老人ホームに入りたい	病院に入院したい	『自宅で暮らしたい』	『自宅以外』
全体		14,894	14.8	41.9	4.9	9.0	5.8	1.9	56.7	21.6
男性	65～69歳	1,722	15.1	40.5	4.3	8.7	7.1	1.2	55.6	21.3
	70～74歳	2,117	17.3	39.7	4.2	10.5	5.5	1.5	57.0	21.7
	75～79歳	1,679	21.9	38.7	3.4	8.9	5.0	2.2	60.6	19.5
	80～84歳	1,045	22.2	39.7	2.1	8.3	3.3	1.8	61.9	15.5
	85～89歳	426	24.9	36.6	2.5	7.3	4.2	0.7	61.5	14.7
	90歳以上	104	31.5	41.1	1.8	9.9	3.7	1.8	72.6	17.2
女性	65～69歳	1,745	7.4	44.1	8.0	9.9	8.4	1.2	51.5	27.5
	70～74歳	2,300	9.3	44.9	6.1	8.9	6.8	1.6	54.2	23.4
	75～79歳	1,799	11.9	45.5	6.2	8.8	5.2	2.7	57.4	22.9
	80～84歳	1,269	13.7	45.9	4.6	8.0	4.1	2.6	59.6	19.3
	85～89歳	544	14.0	38.7	4.1	6.5	6.1	4.2	52.7	20.9
	90歳以上	139	23.5	21.5	4.1	6.9	4.8	7.4	45.0	23.2
居住区	川崎区	3,210	15.1	40.2	5.0	9.4	4.1	2.9	55.3	21.4
	幸区	2,329	14.3	42.1	4.8	10.4	4.7	1.9	56.4	21.8
	中原区	1,692	13.6	39.9	6.1	9.5	6.9	2.1	53.5	24.6
	高津区	1,347	16.4	38.1	4.5	9.1	5.0	1.9	54.5	20.5
	宮前区	2,466	15.5	43.8	4.8	8.5	6.2	1.2	59.3	20.7
	多摩区	1,704	13.2	44.0	5.6	8.0	5.7	1.7	57.2	21.0
	麻生区	2,141	15.4	45.4	3.7	8.0	8.3	1.5	60.8	21.5
家族構成	一人暮らし高齢者	2,986	4.5	40.1	7.3	10.5	6.6	2.9	44.6	27.3
	夫婦世帯	6,513	16.8	43.5	3.9	8.3	6.9	1.1	60.3	20.2
	子や孫など同居	4,375	19.2	40.9	4.9	9.1	4.1	2.4	60.1	20.5
	その他の世帯	749	10.2	45.9	4.6	8.4	4.4	2.2	56.1	19.6

※「その他」「わからない」「無回答」は掲載を省略

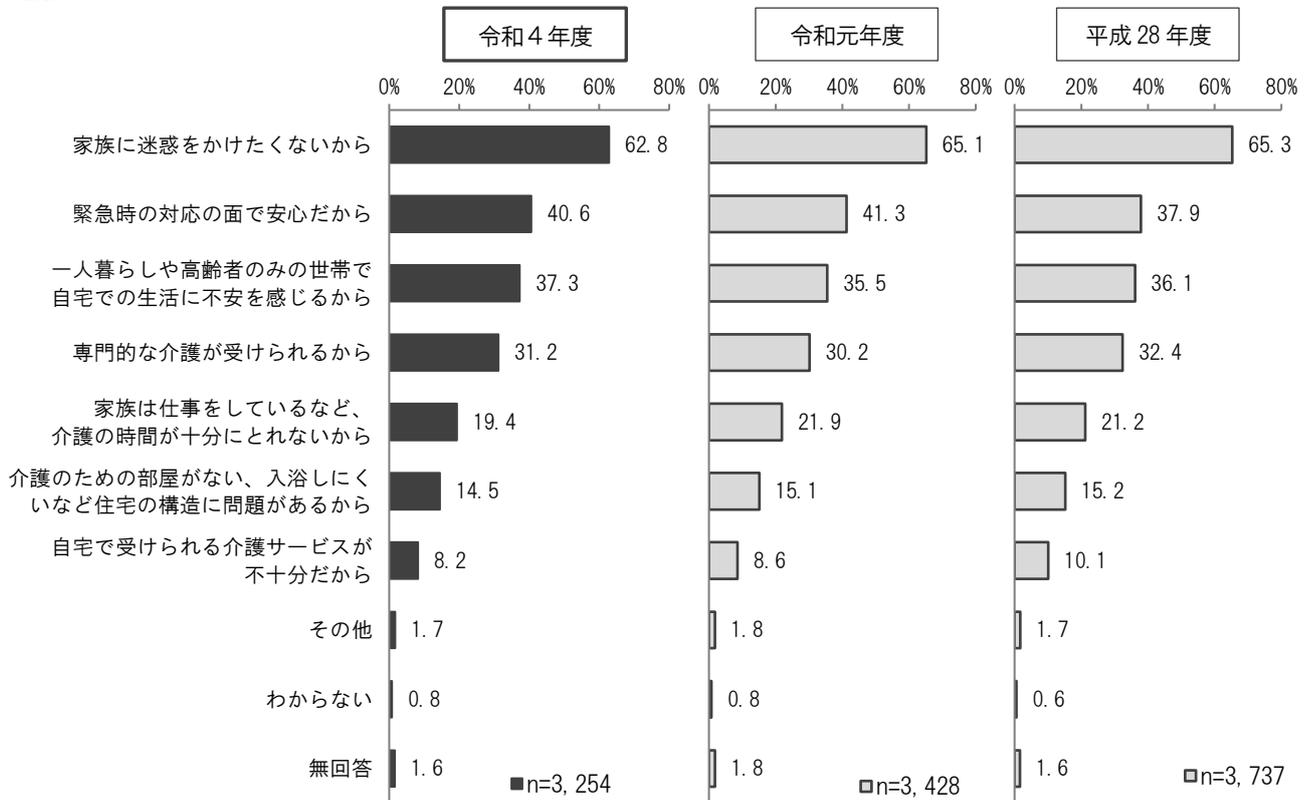
※『自宅で暮らしたい』＝「主に家族の介護を受けながら、自宅で暮らしたい」＋「主に介護サービスを利用して、自宅で暮らしたい」

※『自宅以外』＝「少人数で生活できる介護付きホームで暮らしたい」＋「特別養護老人ホームなどの介護施設に入りたい」＋「民間の介護付き有料老人ホームに入りたい」＋「病院に入院したい」

問42-1 前問で「少人数の介護付きホーム（住宅）」「特別養護老人ホーム等介護施設入所」「介護付き有料老人ホーム」「病院に入院」と答えた方におうかがいします。  
 なぜ自宅以外で生活したいとお考えですか。（あてはまるもの3つまでに○）

▶ 自宅以外で生活したいと考える理由の割合に大きな変化は無く、「家族に迷惑をかけたくないから」が6割を超えて最も高い

図表 2-11-5



▶ 「子や孫など同居」世帯では、自宅以外で生活したいと考える理由として「家族は仕事をしているなど、介護の時間が十分にとれないから」の割合が高い

図表 2-11-6

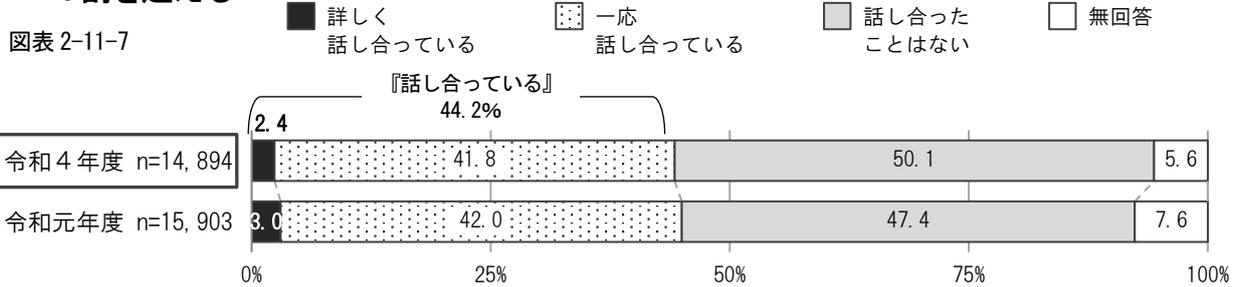
単位：％

項目	回答者数(人)	家族に迷惑をかけた くないから	緊急時の対応の面で 安心だから	一人暮らしや高齢者の みの世帯で自宅での 生活に不安を感じる から	専門的な介護が受け られるから	家族は仕事をしている など、介護の時間が 十分にとれないから	介護のための部屋が ない、入浴しにくいな ど住宅の構造に問題 があるから	自宅で受けられる介 護サービスが不十分 だから	
全 体	3,254	62.8	40.6	37.3	31.2	19.4	14.5	8.2	
男 性	65～69歳	359	58.8	32.5	38.2	28.1	15.0	13.2	11.3
	70～74歳	463	63.5	44.7	37.9	31.2	13.5	16.3	9.7
	75～79歳	336	65.7	43.7	36.7	31.9	14.1	13.5	11.0
	80～84歳	168	58.1	44.7	44.9	40.3	12.1	15.7	8.9
	85～89歳	62	55.9	35.8	34.6	36.9	16.8	21.8	3.3
	90歳以上	19	48.6	60.6	25.5	61.5	12.7	9.3	7.6
女 性	65～69歳	806	64.9	37.1	37.5	28.3	19.1	12.9	8.5
	70～74歳	1315	60.8	41.8	43.9	29.1	20.6	14.4	6.0
	75～79歳	898	67.8	40.1	30.9	29.6	27.1	15.8	5.9
	80～84歳	144	64.6	38.2	30.7	29.8	33.2	16.0	5.4
	85～89歳	806	57.5	50.8	36.8	38.6	27.9	5.0	8.6
	90歳以上	1315	62.7	40.5	21.1	65.6	7.3	24.8	12.3
家 族 構 成	一人暮らし高齢者	806	37.1	51.5	59.3	30.4	10.3	8.6	7.2
	夫婦世帯	1,315	68.5	41.6	43.5	32.8	10.7	13.2	9.0
	子や孫など同居	898	78.3	29.6	9.7	29.9	<b>40.5</b>	20.2	7.5
	その他の世帯	144	57.0	43.4	39.3	29.2	13.0	22.5	12.8
居 住 区	川崎区	680	62.7	41.1	32.5	27.4	21.5	16.9	8.8
	幸区	497	58.7	40.2	39.2	30.2	20.9	12.6	7.8
	中原区	405	61.2	41.6	34.7	30.8	21.6	13.5	6.9
	高津区	291	61.8	39.9	35.3	33.3	17.9	14.7	11.1
	宮前区	519	64.7	38.9	41.2	33.7	17.2	17.6	6.4
	多摩区	363	67.6	47.3	36.6	26.9	22.6	13.0	11.2
	麻生区	450	65.8	44.6	35.6	34.5	21.4	13.0	9.8

※「その他」「わからない」「無回答」は掲載を省略

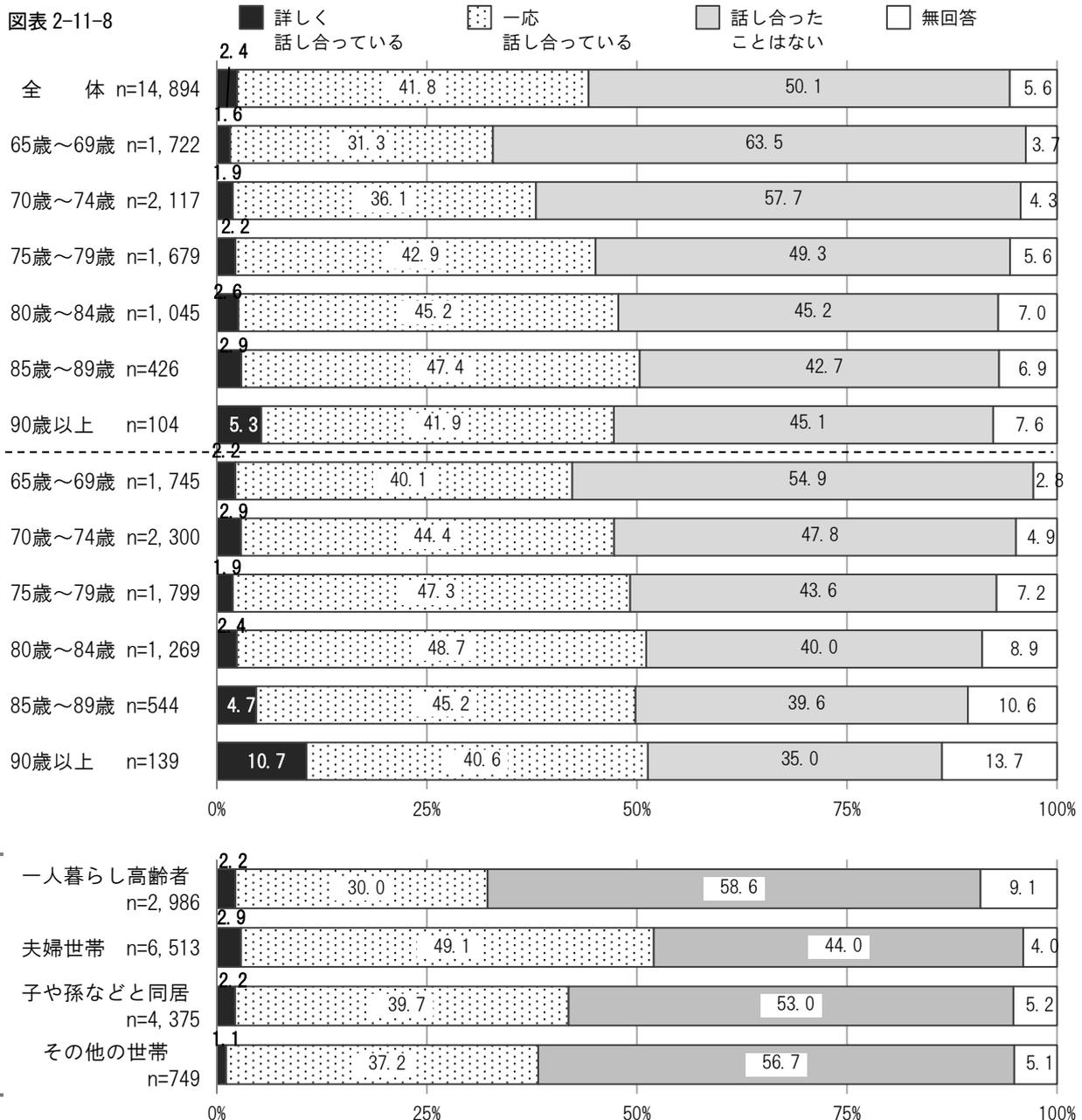
問43 あなたは人生の最終段階における医療・介護について、ご家族の方と話し合っていますか。(1つの番号に○)

▶ 人生の最終段階における医療・介護について『話し合っている』割合に大きな変化は無く4割を超える



※『話し合っている』 = 「詳しく話し合っている」 + 「一応話し合っている」

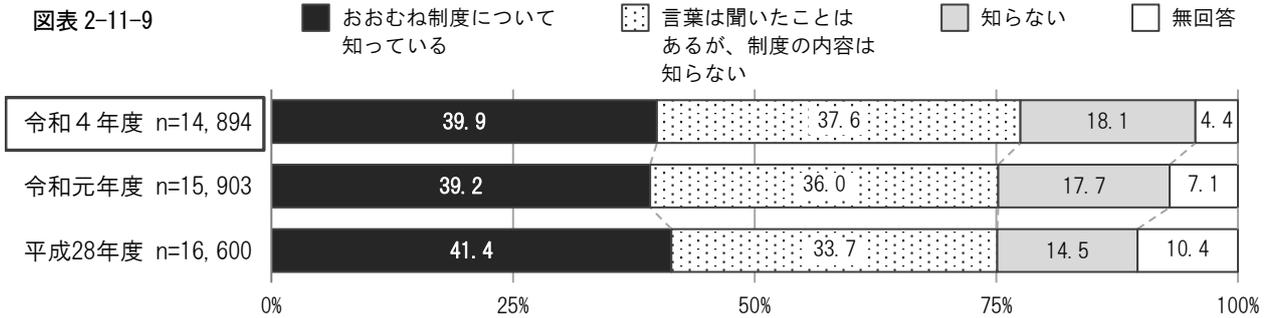
▶ 85歳以上の男性、75歳以上の女性で『話し合っている』割合が約5割となり、「夫婦世帯」でも約5割が『話し合っている』



問44 あなたは成年後見制度を知っていますか。(1つの番号に○)

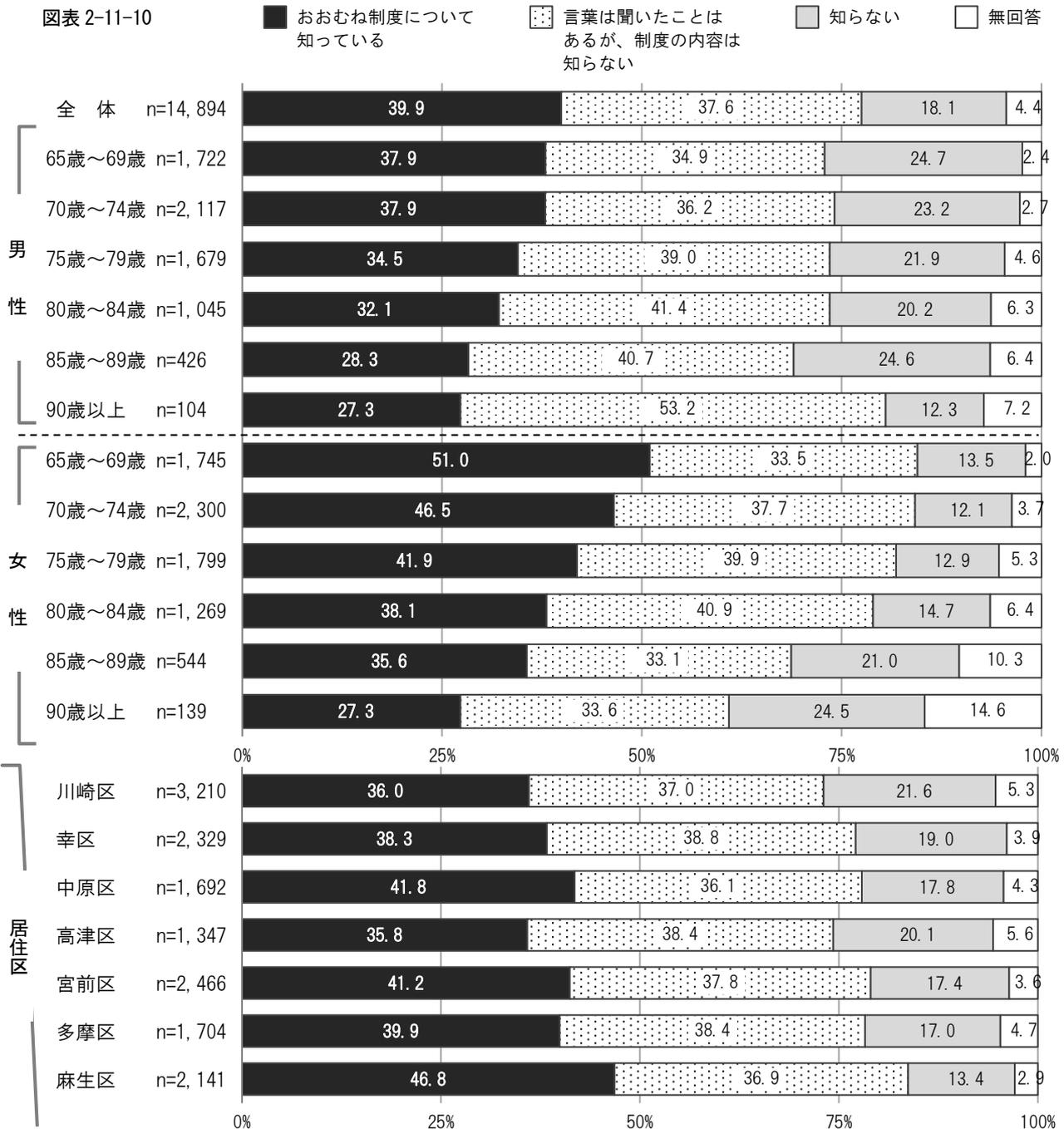
▶ 成年後見制度について「おおむね知っている」人の割合に大きな変化は無く約4割となっている

図表 2-11-9



▶ 65～69歳の女性にて「おおむね知っている」割合が5割以上となり、「麻生区」は他区と比較して知っている人の割合が高くなっている

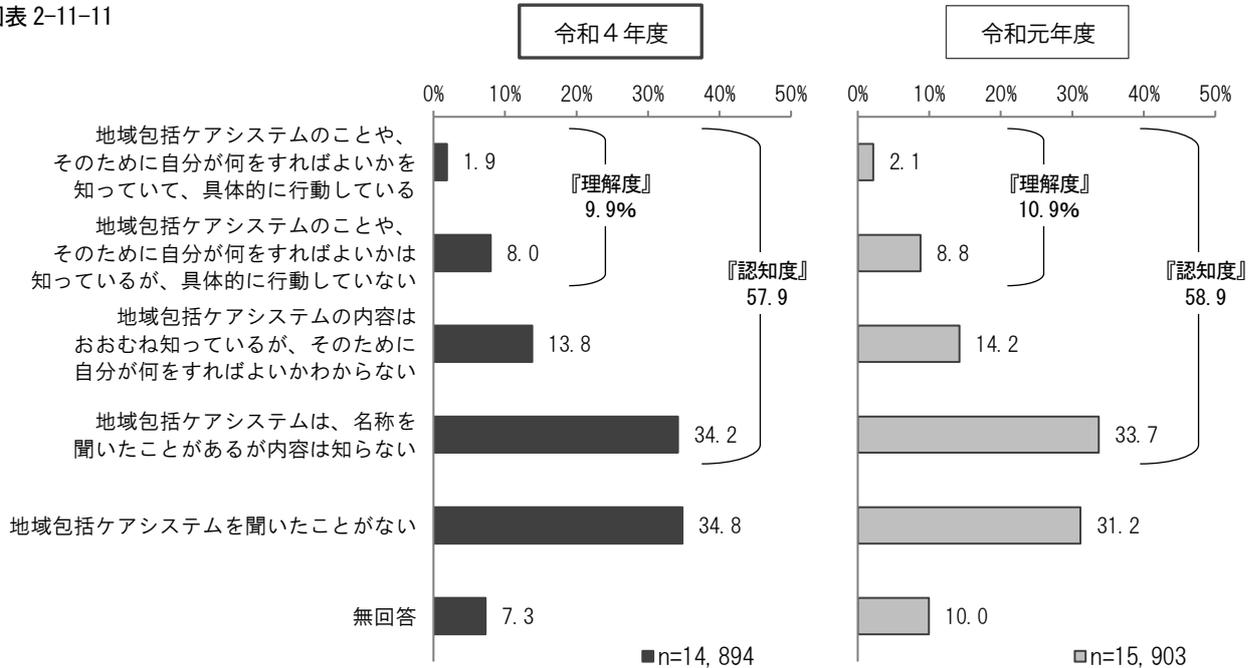
図表 2-11-10



問45 川崎市では、超高齢社会の到来を見据えて、「地域包括ケアシステム」の構築を進めています。あなたの「地域包括ケアシステム」の理解度や行動について、あてはまるものについて、ご回答ください。（1つの番号に○）

▶ 地域包括ケアシステムの『認知度』や『理解度』に大きな変化は無く、『認知度』が約6割、『理解度』が約1割となっている

図表 2-11-11



※『理解度』＝「地域包括ケアシステムのことや、そのために自分が何をすればよいかを知っていて、具体的に行動している」＋「地域包括ケアシステムのことや、そのために自分が何をすればよいかは知っているが、具体的に行動していない」  
 『認知度』＝「理解度」＋「地域包括ケアシステムの内容はおおむね知っているが、そのために自分が何をすればよいかわからない」＋「地域包括ケアシステムは、名称を聞いたことがあるが内容は知らない」

▶ 地域包括ケアシステムの『理解度』や『認知度』について、70～79歳の女性の割合が高く、「麻生区」は他区と比較して『理解度』や『認知度』の割合が高くなっている

図表 2-11-12

単位：%

項目		回答者数(人)	地域包括ケアシステムのことや、そのために自分が何をすればよいかを知っていて、具体的に行動している	地域包括ケアシステムのことや、そのために自分が何をすればよいかは知っているが、具体的に行動していない	地域包括ケアシステムの内容はおおむね知っているが、そのために自分が何をすればよいかわからない	地域包括ケアシステムは、名称を聞いたことがあるが内容は知らない	地域包括ケアシステムを聞いたことがない	『理解度』	『認知度』
全体		14,894	1.9	8.0	13.8	34.2	34.8	9.9	57.9
男性	65～69歳	1,722	1.0	3.9	10.0	30.5	51.5	4.9	45.4
	70～74歳	2,117	1.1	4.7	10.0	34.2	45.9	5.8	50.0
	75～79歳	1,679	1.4	6.2	9.2	37.1	39.3	7.6	53.9
	80～84歳	1,045	1.2	6.1	12.1	38.0	32.6	7.3	57.4
	85～89歳	426	2.9	8.6	11.1	33.1	33.6	11.5	55.7
	90歳以上	104	2.7	4.9	11.0	30.7	39.3	7.6	49.3
女性	65～69歳	1,745	2.4	10.1	16.9	34.7	31.8	12.5	64.1
	70～74歳	2,300	2.4	11.3	17.8	33.7	28.8	<b>13.7</b>	<b>65.2</b>
	75～79歳	1,799	3.2	10.7	18.2	35.6	23.1	<b>13.9</b>	<b>67.7</b>
	80～84歳	1,269	2.1	9.7	18.1	33.3	23.9	11.8	63.2
	85～89歳	544	1.7	8.5	12.6	31.1	26.4	10.2	53.9
	90歳以上	139	2.4	9.7	7.7	27.4	32.9	12.1	47.2
居住区	川崎区	3,210	2.0	7.2	13.4	32.3	51.5	9.2	54.9
	幸区	2,329	2.0	7.7	13.9	35.2	45.9	9.7	58.8
	中原区	1,692	2.5	8.0	13.6	33.2	39.3	10.5	57.3
	高津区	1,347	1.4	7.3	11.4	33.9	32.6	8.7	54.0
	宮前区	2,466	2.2	7.0	14.0	34.9	33.6	9.2	58.1
	多摩区	1,704	1.4	8.6	13.7	33.5	39.3	10.0	57.2
	麻生区	2,141	2.0	10.1	16.9	36.8	31.8	<b>12.1</b>	<b>65.8</b>

※「無回答」は掲載を省略

※『理解度』＝「地域包括ケアシステムのことや、そのために自分が何をすればよいかを知っていて、具体的に行動している」＋「地域包括ケアシステムのことや、そのために自分が何をすればよいかは知っているが、具体的に行動していない」

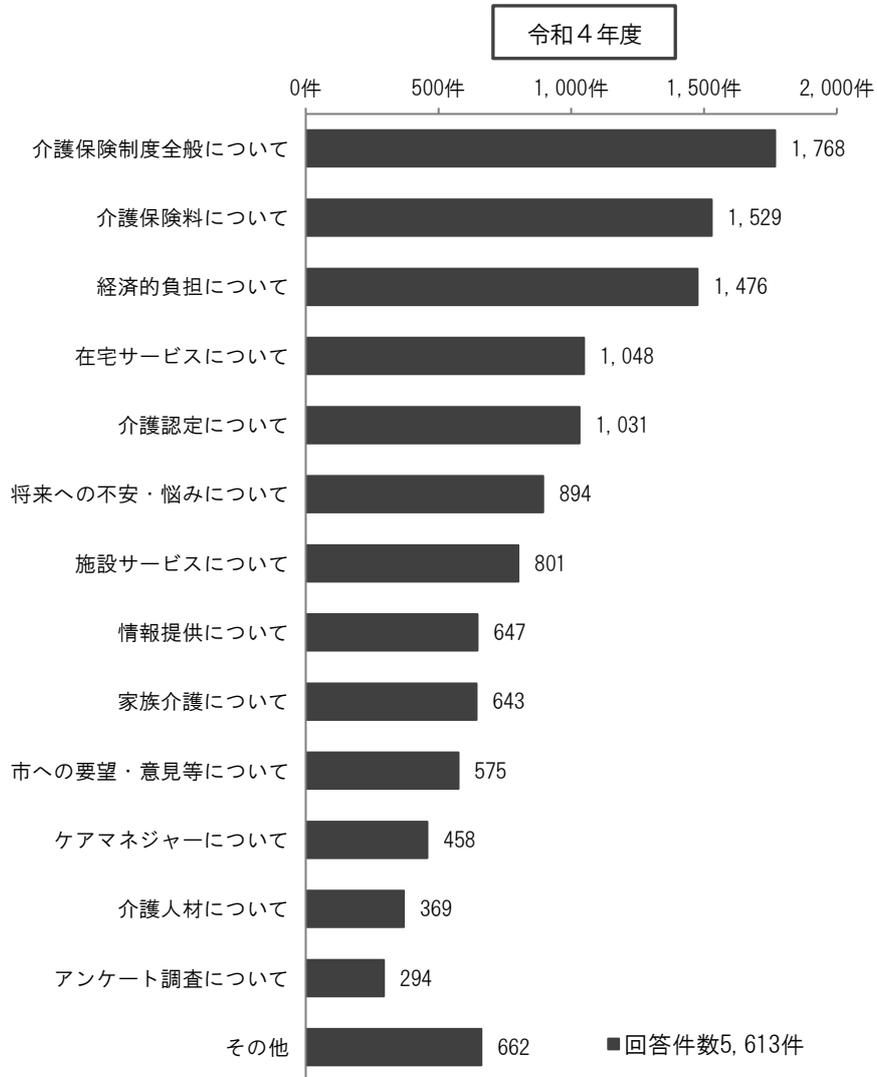
『認知度』＝「理解度」＋「地域包括ケアシステムの内容はおおむね知っているが、そのために自分が何をすればよいかわからない」＋「地域包括ケアシステムは、名称を聞いたことがあるが内容は知らない」

## 12 介護保険制度や市の高齢者保健福祉サービスについての自由意見の件数

介護保険制度や市の高齢者保健福祉サービスについて、ご意見があればお聞かせください。

▶ 「介護保険制度全般」「介護保険料」「経済的負担」についてのご意見が多くなっている

図表 2-12-1



※1人の意見の中に複数の意見がある場合は重複してカウントしている。

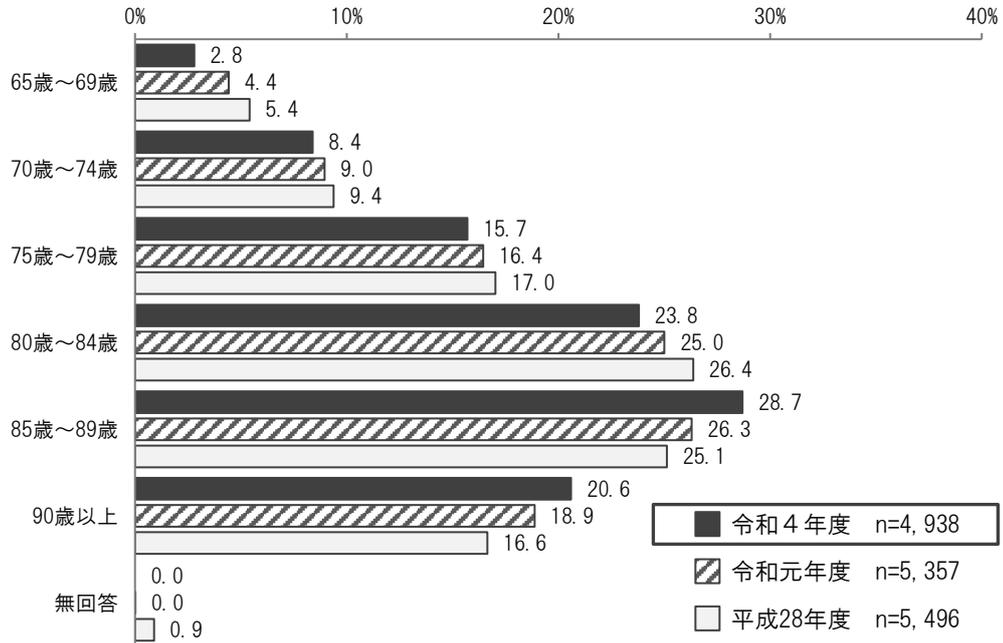
## **第3章 要介護・要支援認定者調査**



# 1 回答者の基本属性

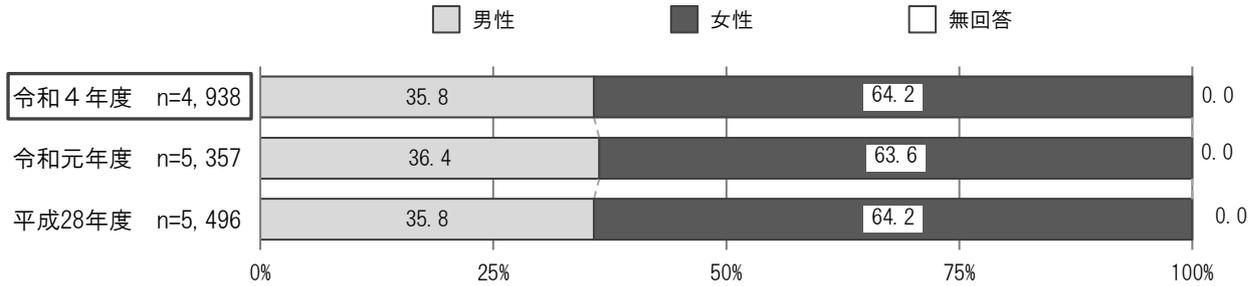
## (1) 年齢

図表 3-1-1



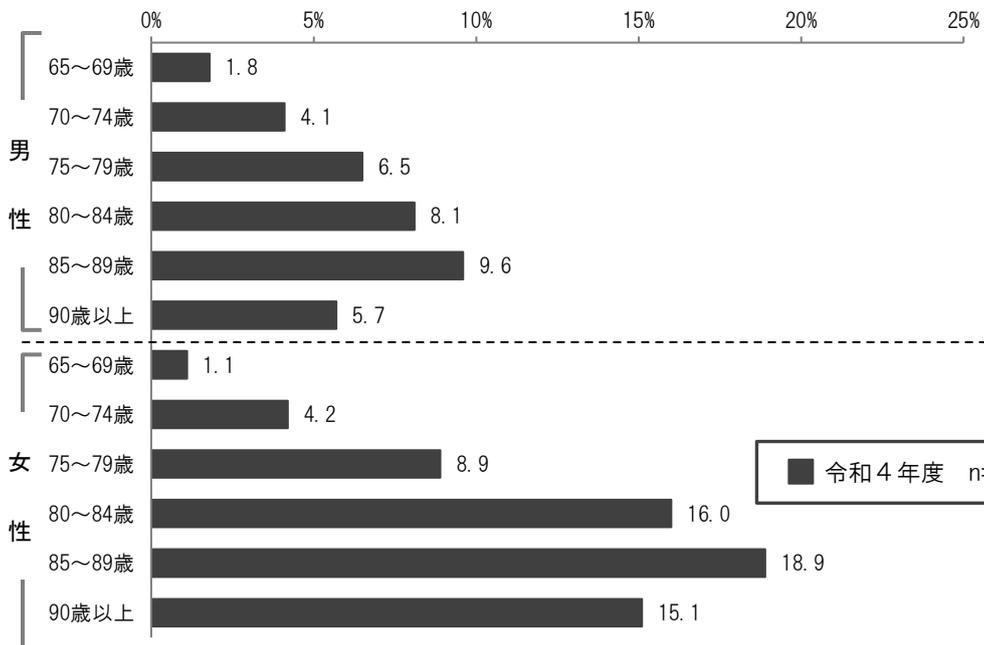
## (2) 性別

図表 3-1-2



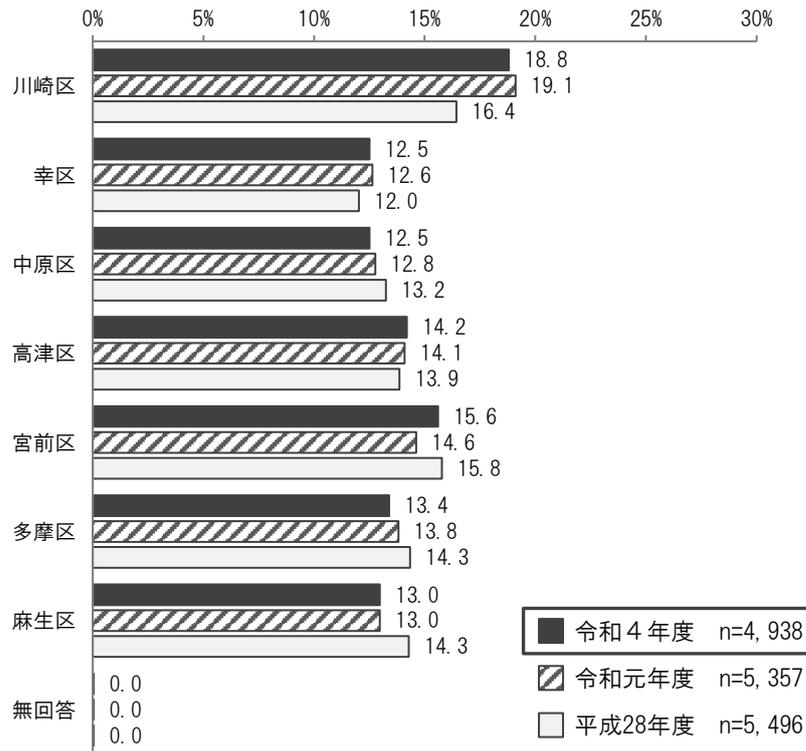
## (3) 性別・年齢

図表 3-1-3



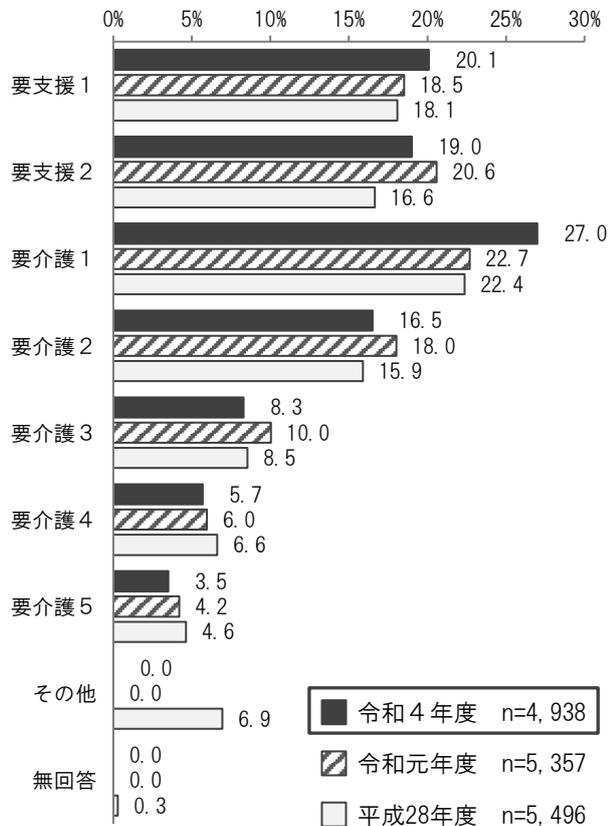
(4) 居住区

図表 3-1-4



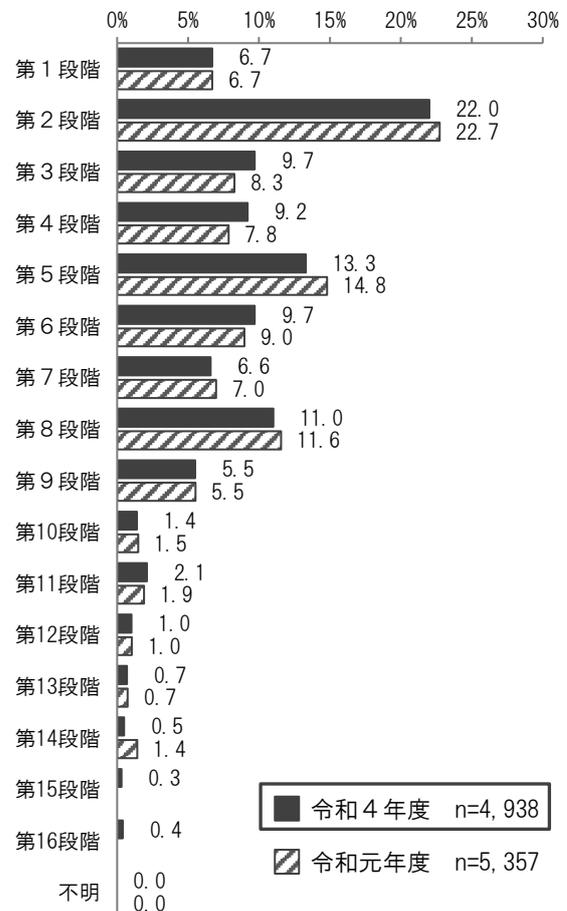
(5) 要介護度

図表 3-1-5



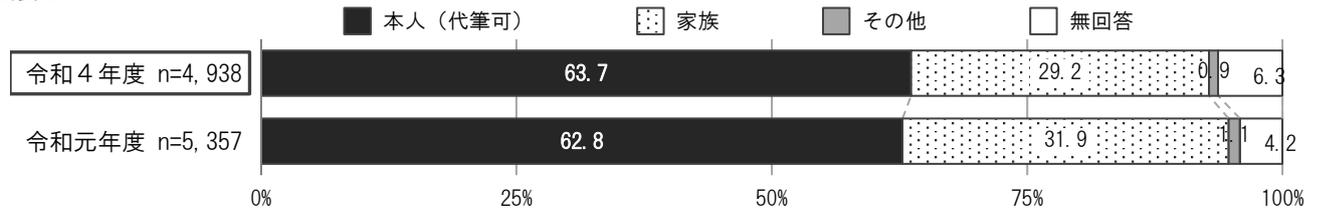
(6) 介護保険料段階

図表 3-1-6



(7) 調査票の回答者

図表 3-1-7

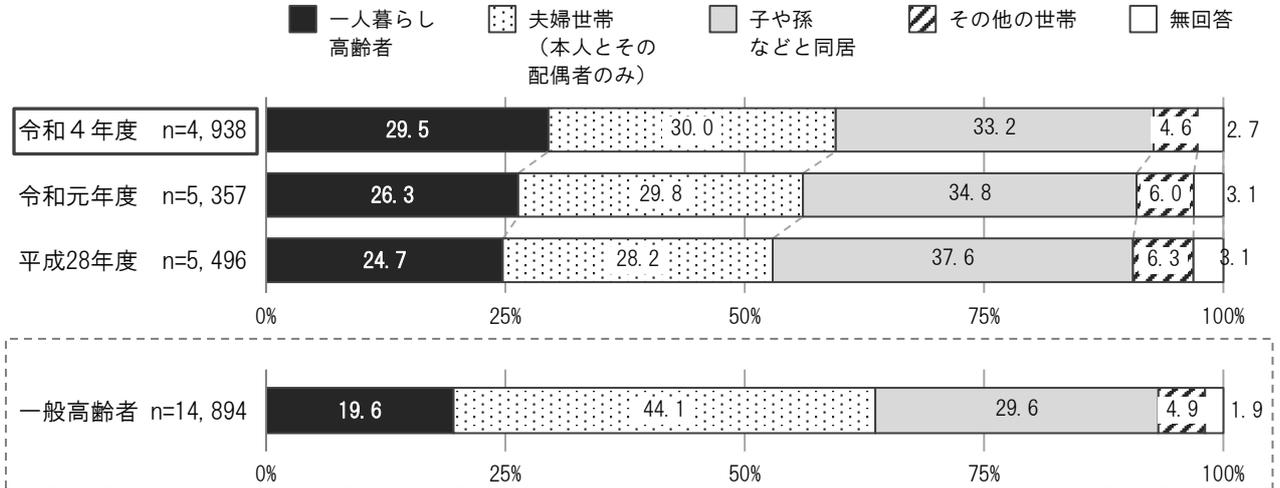


## 2 ご自身の状況について

問1 あなたの家族構成を教えてください。(1つの番号に○)

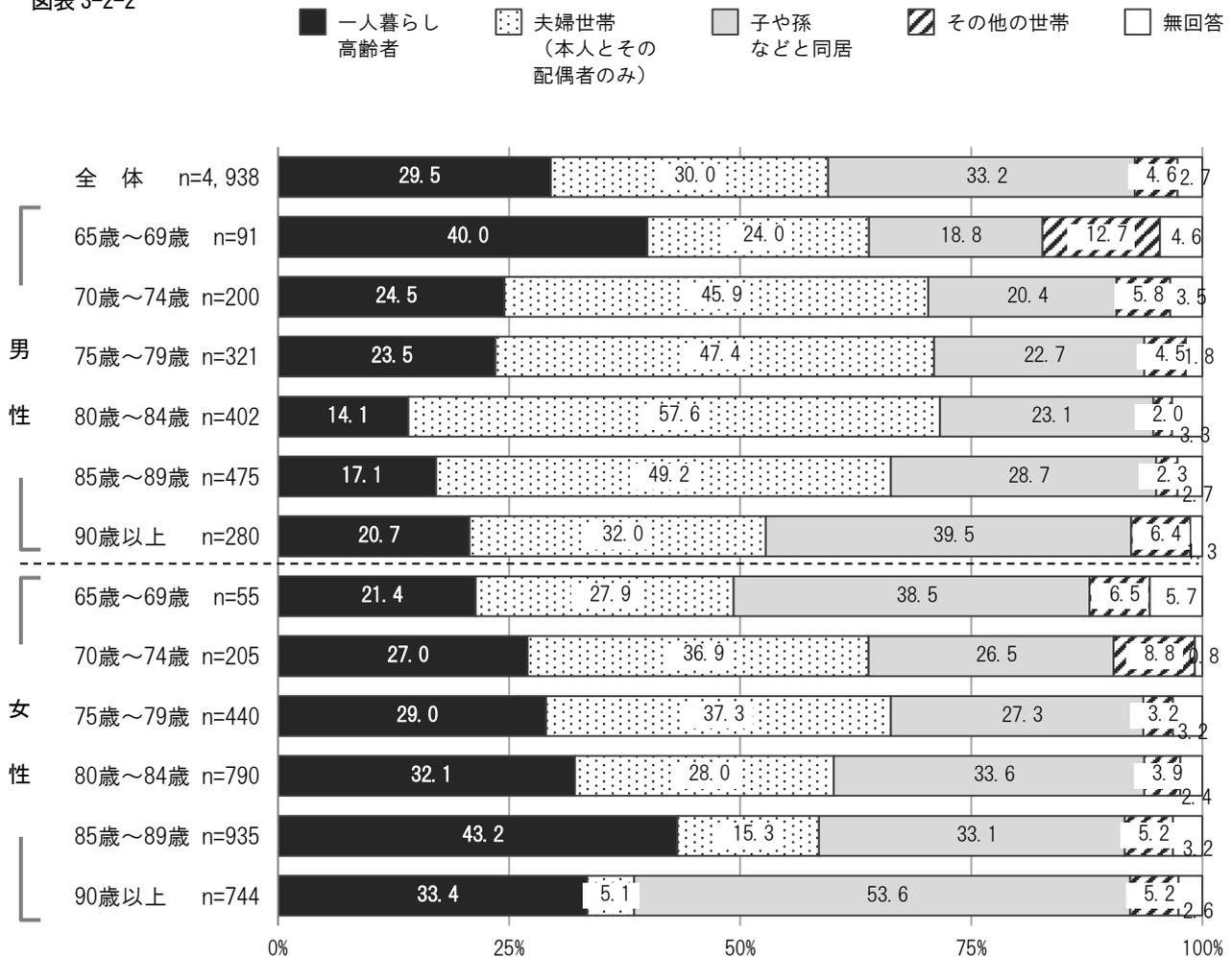
- ▶ 「一人暮らし高齢者」の割合が増加傾向にあり、約3割となっている
- ▶ 一般高齢者と比べて、「一人暮らし高齢者」の割合が1割高くなっている

図表 3-2-1



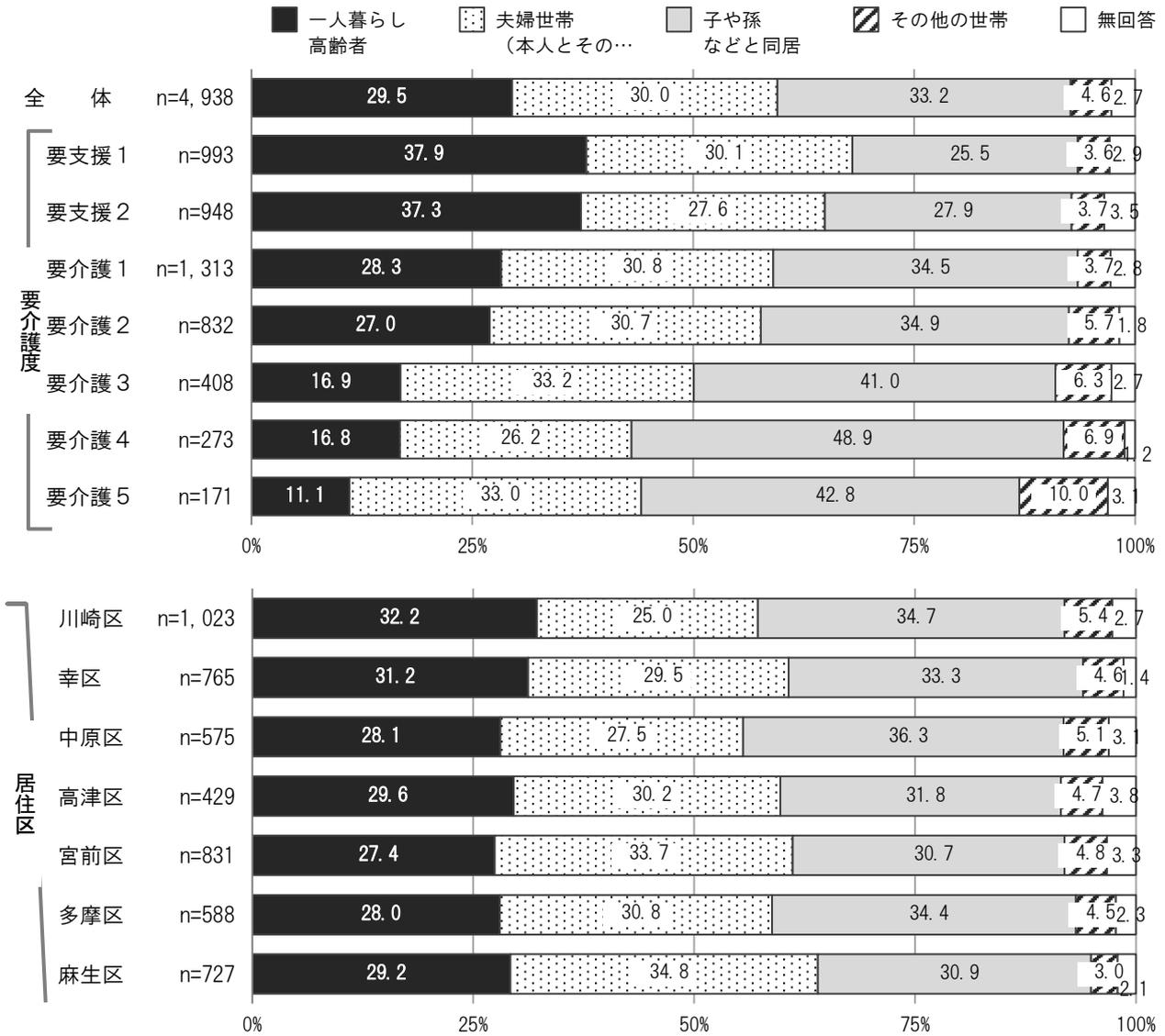
- ▶ 85歳～89歳の女性について「一人暮らし高齢者」が約4割を超えている

図表 3-2-2



▶ 要介護度が重くなるほど「一人暮らし高齢者」の割合が低くなり、「子や孫など同居」の割合が高くなっている

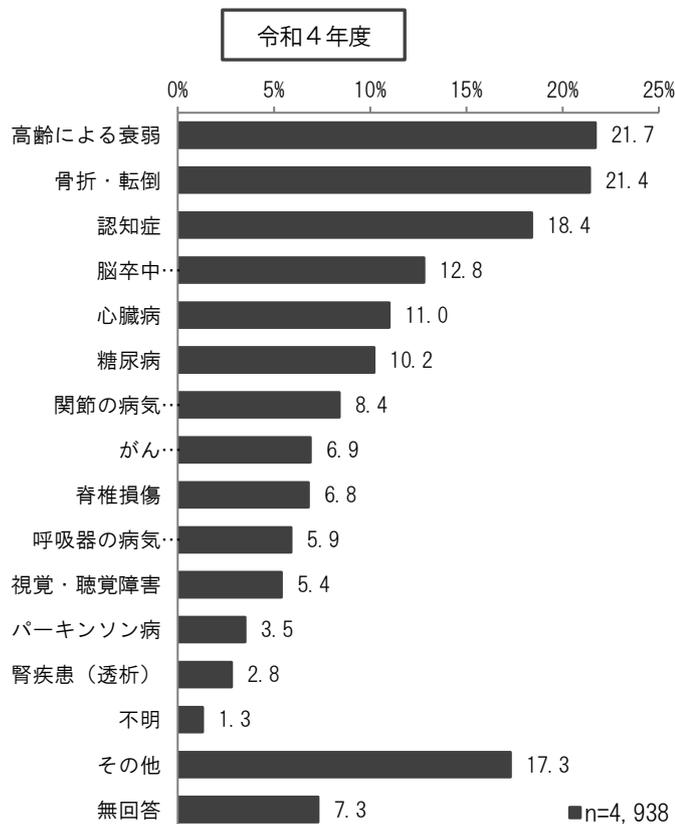
図表 3-2-3



問2 あなたが、介護・介助が必要になった主な原因はなんですか。（あてはまるものすべての番号に○） 【令和4年度調査 新規】

▶ 介護・介助が必要になった主な原因として、「高齢による衰弱」「骨折・転倒」が同等に高く2割以上ようになっており、次いで認知症となっている

図表 3-2-4



その他・・・脊柱管狭窄症、腰痛、高血圧、うつ病、統合失調症、水頭症、精神疾患、難病など

- ▶ 65歳～84歳の男性では、「脳卒中」「糖尿病」の割合が高く、70歳代で「がん」の割合が高くなっている
- ▶ 65歳～74歳の女性では「関節の病気」「がん」の割合が高く、80歳以上で「骨折・転倒」の割合が高くなっている
- ▶ 要支援1・2では「関節の病気」、要介護1～3では「認知症」、要介護3～5では「脳卒中」の割合が高くなっている

図表 3-2-5

単位：％

項目	回答者数(人)	高齢による衰弱	骨折・転倒	認知症	脳卒中(脳出血・脳梗塞等)	心臓病	糖尿病	関節の病気(リウマチ等)	がん(悪性新生物)	脊椎損傷	呼吸器の病気(肺炎腫・肺炎等)	視覚・聴覚障害	パーキンソン病	腎疾患(透析)	
全体	4,938	21.7	21.4	18.4	12.8	11.0	10.2	8.4	6.9	6.8	5.9	5.4	3.5	2.8	
男性	65～69歳	91	2.6	17.9	6.1	<b>27.5</b>	11.6	<b>23.1</b>	4.4	4.8	8.1	6.6	1.2	5.0	4.4
	70～74歳	200	6.1	11.8	11.0	<b>28.9</b>	12.4	11.6	1.2	<b>13.8</b>	7.6	4.6	2.2	7.0	7.8
	75～79歳	321	8.7	10.3	18.3	<b>25.1</b>	10.8	<b>16.8</b>	6.9	<b>13.0</b>	4.7	9.2	3.1	4.5	4.5
	80～84歳	402	17.3	14.8	18.2	<b>23.1</b>	15.8	<b>14.6</b>	4.1	9.5	6.5	9.6	6.0	5.6	3.2
	85～89歳	475	29.1	11.7	26.6	16.6	18.9	12.2	5.5	7.5	10.7	11.2	7.7	3.8	5.9
	90歳以上	280	38.2	15.7	14.4	9.6	13.5	8.6	3.2	9.6	4.4	8.0	9.1	1.3	1.3
女性	65～69歳	55	1.1	14.5	13.8	12.2	6.1	10.6	<b>11.8</b>	<b>13.2</b>	3.0	3.9	4.7	8.4	4.1
	70～74歳	205	8.3	18.1	9.8	16.0	5.6	12.1	<b>14.7</b>	<b>10.7</b>	7.8	3.5	1.5	5.3	2.9
	75～79歳	440	9.8	18.0	17.8	13.9	8.4	11.4	10.7	7.0	7.2	5.2	3.0	5.9	2.5
	80～84歳	790	17.7	<b>26.7</b>	16.1	9.8	7.8	8.0	11.3	5.1	7.9	4.7	5.4	3.3	2.5
	85～89歳	935	25.0	<b>29.9</b>	18.2	5.5	10.0	7.6	10.9	3.8	6.3	4.4	6.4	2.6	1.8
	90歳以上	744	38.0	<b>28.5</b>	24.5	5.4	10.4	7.0	7.6	4.1	4.9	2.8	6.1	0.5	0.5
要介護度	要支援1	993	22.6	17.5	4.1	6.1	11.1	9.1	<b>10.2</b>	5.1	7.2	5.9	4.5	1.7	1.2
	要支援2	948	20.6	23.0	1.8	9.6	12.1	9.3	<b>11.4</b>	7.3	9.9	4.9	6.7	2.1	4.1
	要介護1	1,313	22.8	19.1	<b>29.1</b>	12.0	9.6	10.4	8.5	5.6	5.7	5.3	5.8	2.4	2.3
	要介護2	832	22.2	25.1	<b>28.5</b>	14.5	12.0	12.0	5.6	8.8	6.7	5.3	5.5	4.7	4.2
	要介護3	408	21.3	22.3	<b>30.1</b>	<b>22.2</b>	10.7	11.2	4.9	10.6	4.6	7.1	4.2	7.7	3.1
	要介護4	273	18.6	30.7	22.8	<b>21.2</b>	12.3	9.6	6.9	8.7	4.0	10.6	6.3	7.6	2.2
	要介護5	171	18.5	18.1	27.0	<b>30.7</b>	10.0	10.7	3.9	5.1	5.5	8.2	2.3	7.9	2.1
家族構成	一人暮らし高齢者	1,479	22.3	<b>24.2</b>	10.9	7.6	11.0	11.0	8.4	6.3	8.0	5.9	4.7	2.4	2.5
	夫婦世帯	1,483	16.0	17.8	<b>20.9</b>	16.2	11.4	10.7	8.6	8.7	7.8	6.6	5.2	4.5	4.1
	子や孫など同居	1,625	27.0	22.9	<b>23.6</b>	14.5	11.0	10.0	8.1	6.6	5.2	5.3	6.3	4.0	2.1
	その他の世帯	228	24.0	20.5	20.6	13.1	10.2	6.4	8.2	5.0	4.1	4.9	6.6	1.6	2.8
居住区	川崎区	1,023	22.6	23.4	18.3	12.4	11.1	12.1	7.0	7.8	7.7	5.3	5.5	2.5	3.3
	幸区	765	21.3	21.1	19.4	13.8	10.2	10.3	9.5	7.6	6.9	5.8	3.8	3.9	3.4
	中原区	575	23.4	25.5	19.7	12.7	13.3	12.0	7.5	7.2	4.1	5.0	4.5	3.3	1.9
	高津区	429	18.9	19.4	17.9	13.8	13.4	8.6	10.2	3.2	8.2	7.6	5.1	5.2	2.1
	宮前区	831	21.4	17.8	20.1	14.5	9.6	9.7	8.0	6.8	7.9	6.7	6.1	3.1	2.8
	多摩区	588	21.9	20.6	17.1	11.7	10.2	9.7	8.8	7.7	6.4	5.5	5.4	3.8	3.2
	麻生区	727	22.4	21.9	16.6	10.6	9.6	8.7	8.2	8.1	5.4	5.2	7.3	3.2	2.6

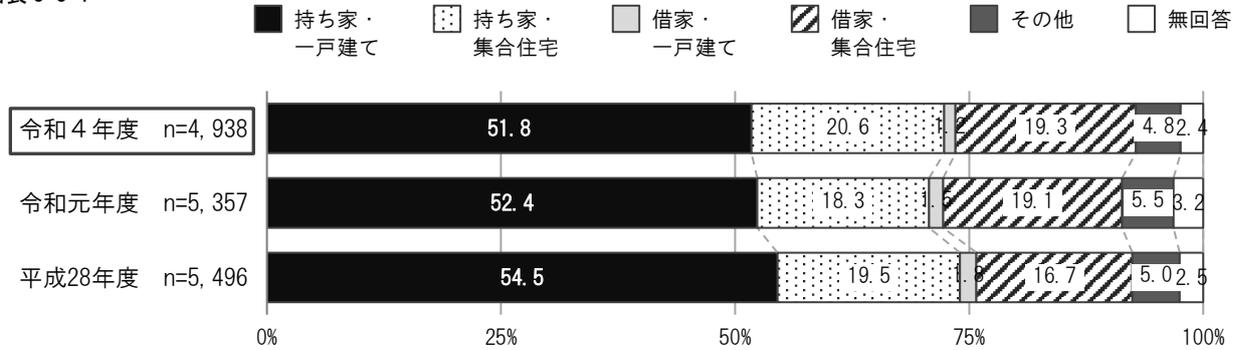
※「不明」「その他」「無回答」は掲載を省略

### 3 住まいについて

問3 あなたの現在のお住まいは次のどれですか。（1つの番号に○）

▶ 「持ち家・一戸建て」が約5割で最も高いが、割合は減少傾向となっており、「集合住宅」の割合が高まっている

図表 3-3-1



▶ 65歳～69歳の男性では借家の集合住宅に住んでいる割合が高く、4割を超え、65歳から74歳の女性では持ち家の集合住宅に住んでいる割合が高くなっている

図表 3-3-2

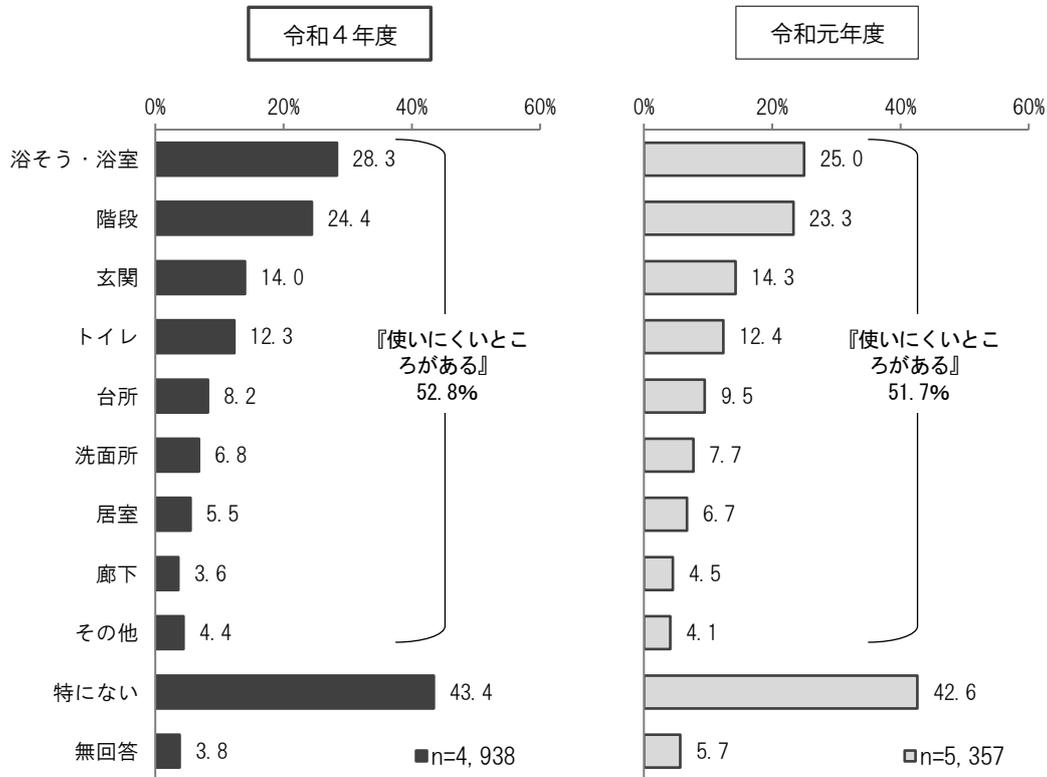
単位：%

項目		回答者数(人)	持ち家・一戸建て	持ち家・集合住宅	借家・一戸建て	借家・集合住宅	その他
全体		4,938	52.4	18.3	1.5	19.1	5.4
男性	65～69歳	91	28.8	15.5	-	<b>41.0</b>	12.5
	70～74歳	200	34.9	27.6	1.7	27.3	6.2
	75～79歳	321	43.6	23.4	0.9	23.7	5.4
	80～84歳	402	50.6	23.8	0.5	20.7	3.2
	85～89歳	475	56.6	19.2	2.9	15.6	3.6
	90歳以上	280	65.9	15.7	-	10.1	6.1
女性	65～69歳	55	36.0	<b>32.0</b>	-	22.9	3.2
	70～74歳	205	40.0	<b>28.3</b>	-	24.0	4.4
	75～79歳	440	47.2	21.2	1.5	25.4	3.5
	80～84歳	790	49.1	20.9	1.1	23.0	4.1
	85～89歳	935	53.1	19.4	1.0	17.5	5.2
	90歳以上	744	63.7	17.0	1.4	10.5	12.5
要介護度	要支援1	993	54.1	20.4	0.8	19.4	2.7
	要支援2	948	51.1	19.8	1.0	21.5	3.4
	要介護1	1,313	51.5	20.9	1.3	20.1	4.0
	要介護2	832	51.1	21.6	1.3	17.1	6.6
	要介護3	408	52.7	21.5	1.4	14.4	8.1
	要介護4	273	48.2	22.8	1.4	19.9	6.6
	要介護5	171	53.9	13.3	1.1	19.6	10.5

問4 現在のお住まいで、使いにくいところはありますか。(あてはまるものすべての番号に○)

▶ 「浴そう・浴室」について、使いにくいと感じる割合が高まっているが、概ね、使いにくいと感じる場所の割合について大きな変化は見られていない

図表 3-3-3



※ 『使いにくいところがある』 = 100% - 「特にない」 - 「無回答」

- ▶ 65歳～69歳の男性では「浴そう・浴室」「階段」を使いにくいところがあると感じる割合が高く、65歳～74歳の女性では「トイレ」「台所」が割合として高くなっている
- ▶ 要介護3・4では「浴そう・浴室」や「玄関」「トイレ」を使いにくいところがあると感じる割合が高くなっている

図表 3-3-5

単位：％

項目		回答者数(人)	浴そう・浴室	階段	玄関	トイレ	台所	洗面所	居室	廊下	『使いにくいところがある』
全体		4,938	28.3	24.4	14.0	12.3	8.2	6.8	5.5	3.6	52.8
男性	65～69歳	91	<b>43.9</b>	<b>35.4</b>	21.7	17.8	10.2	14.6	12.1	1.2	69.9
	70～74歳	200	25.1	22.7	12.5	14.6	5.1	8.9	5.7	5.5	57.7
	75～79歳	321	28.2	22.0	13.2	10.7	6.4	6.8	4.7	4.8	48.5
	80～84歳	402	24.9	27.4	11.9	12.5	6.5	5.3	6.4	2.8	53.7
	85～89歳	475	27.8	24.3	12.9	13.8	4.8	6.3	6.9	4.7	49.9
	90歳以上	280	28.4	18.9	13.0	12.4	5.0	7.1	5.3	3.5	49.3
女性	65～69歳	55	39.5	17.6	26.4	<b>24.6</b>	<b>14.2</b>	16.5	15.5	7.3	50.4
	70～74歳	205	33.7	26.3	17.3	<b>20.4</b>	<b>13.2</b>	9.8	5.4	3.8	55.4
	75～79歳	440	29.1	23.7	12.9	9.2	9.8	5.8	4.0	3.2	50.0
	80～84歳	790	27.5	26.8	13.1	13.2	9.5	7.5	5.6	3.2	54.7
	85～89歳	935	27.9	25.6	14.6	10.4	8.2	5.6	4.3	3.2	53.6
	90歳以上	744	28.1	21.3	15.1	10.9	9.4	6.1	5.4	3.5	52.1
要介護度	要支援1	993	19.8	24.4	10.3	7.6	6.2	3.6	3.8	1.7	47.9
	要支援2	948	23.8	27.4	11.7	7.9	9.6	3.7	4.8	3.1	52.0
	要介護1	1,313	28.4	24.4	12.2	10.5	7.6	6.2	5.0	3.3	50.1
	要介護2	832	31.7	23.3	14.4	12.3	7.2	6.9	6.3	4.4	55.0
	要介護3	408	<b>40.0</b>	24.5	<b>23.3</b>	<b>24.6</b>	10.7	12.9	8.5	5.2	63.7
	要介護4	273	<b>46.7</b>	20.8	<b>23.9</b>	<b>28.8</b>	12.9	18.0	9.1	7.2	63.0
	要介護5	171	27.7	18.4	21.4	23.0	7.0	12.9	6.4	5.6	53.5
家族構成	一人暮らし高齢者	1,479	28.5	23.5	11.4	9.6	10.1	5.3	4.2	2.0	53.1
	夫婦世帯	1,483	28.1	24.5	12.1	13.0	6.8	6.1	5.4	3.1	52.4
	子や孫など同居	1,625	30.7	26.2	<b>18.8</b>	15.0	8.1	8.9	7.1	5.7	56.2
	その他の世帯	228	22.4	21.1	13.8	10.1	7.4	7.9	5.1	4.0	42.3

※「その他」「特にない」「無回答」は掲載を省略

※『使いにくいところがある』=100%-「特にない」-「無回答」

## 4 健康状態について

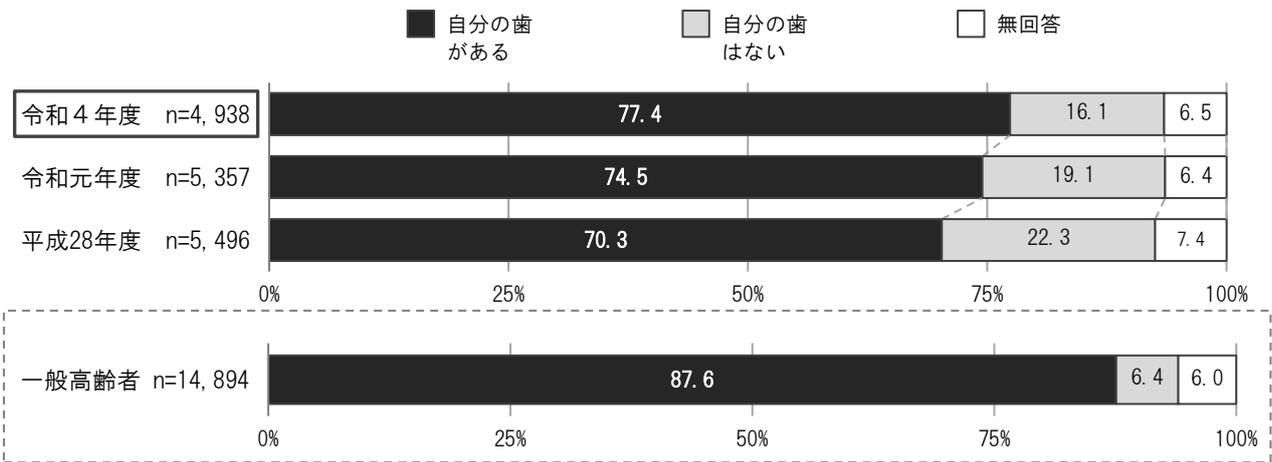
問5 あなたの身体の状態について、ご回答ください。

問5-① 現在、自分の歯は何本ありますか。（1つの番号に○）

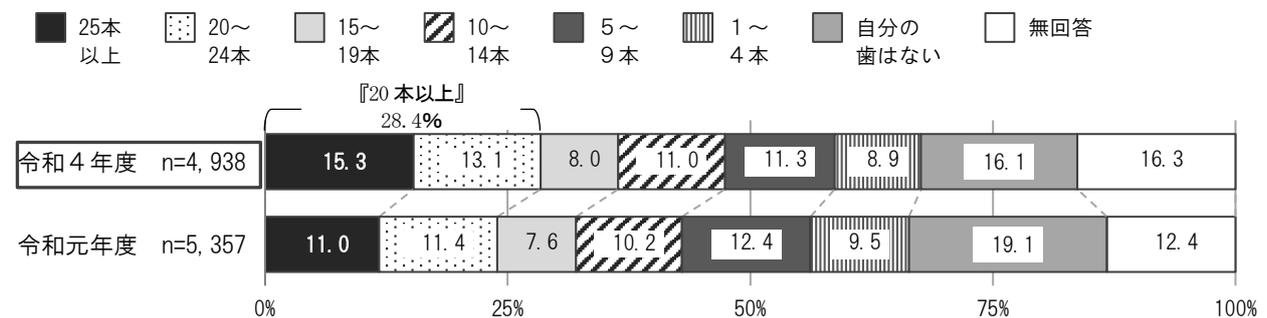
▶ 「自分の歯がある」人の割合は増加傾向であり8割に近づいており、そのうち、歯が『20本以上』ある方の割合も6%増加し約3割となっている

▶ 一般高齢者と比べると「自分の歯がある」人の割合は1割低い

図表 3-4-1

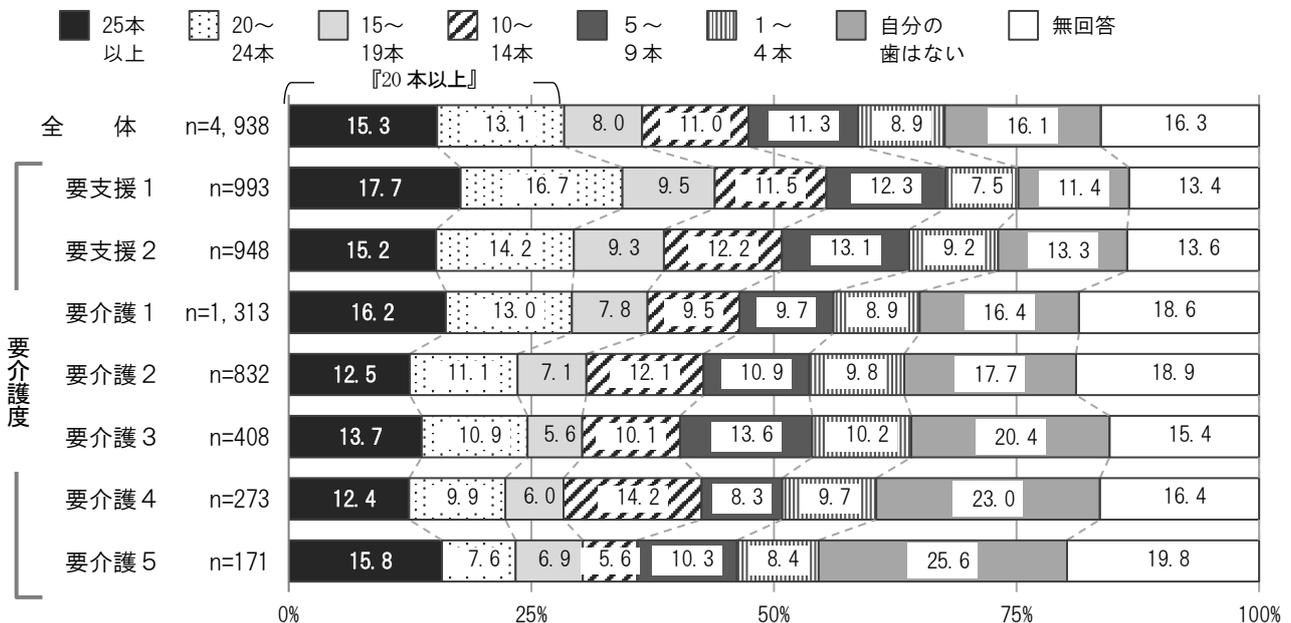


図表 3-4-2



▶ 要支援1では歯が『20本以上』ある方の割合は34%となっている

図表 3-4-3



▶ 歯が『20本以上』ある方の割合は、男性は74歳まで、女性は84歳まで3割を維持している

図表 3-4-4

単位：％

項目		回答者数 (人)	25 本 以上	20 ～ 24 本	15 ～ 19 本	10 ～ 14 本	5 ～ 9 本	1 ～ 4 本	自分の歯はない	20 本 以上 ある 自分の歯が
全 体		4,938	15.3	13.1	8.0	11.0	11.3	8.9	16.1	28.4
男 性	65～69歳	91	22.7	10.8	5.4	11.8	4.9	8.1	16.8	33.5
	70～74歳	200	17.4	12.7	9.0	13.5	8.3	7.2	11.8	30.1
	75～79歳	321	17.4	11.4	6.7	11.8	11.1	11.3	14.1	28.8
	80～84歳	402	14.5	14.9	5.4	9.4	13.3	8.4	16.4	29.4
	85～89歳	475	14.8	13.9	8.1	9.3	10.3	11.4	15.0	28.7
	90歳以上	280	10.5	12.2	8.0	8.3	9.6	14.6	23.7	22.7
女 性	65～69歳	55	34.7	18.2	2.0	2.6	12.5	3.1	8.4	52.9
	70～74歳	205	22.2	15.6	12.1	12.0	6.7	2.6	8.8	37.8
	75～79歳	440	23.9	13.7	10.4	11.3	10.2	3.9	10.6	37.6
	80～84歳	790	16.7	15.4	9.6	12.5	13.8	6.6	9.8	32.1
	85～89歳	935	13.5	13.0	8.3	12.6	12.1	8.6	14.8	26.5
	90歳以上	744	7.3	9.4	5.4	9.4	11.7	13.2	29.9	16.7

※「無回答」は掲載を省略

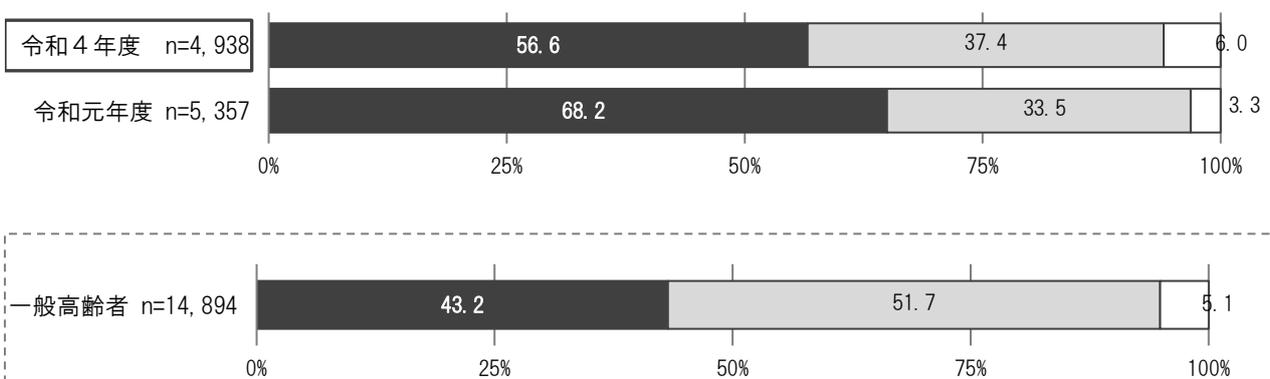
問5-② 入れ歯を利用していますか。(1つの番号に○)

▶ 入れ歯を「利用している」人の割合が1割以上減少している

▶ 一般高齢者と比べると「利用している」人の割合は1割多い

図表 3-4-5

■ 利用している    □ 利用していない    □ 無回答

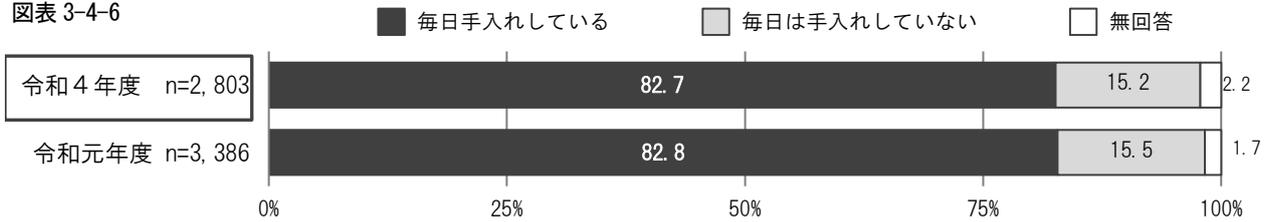


問5-③ 入れ歯を利用している方におうかがいします。

毎日入れ歯の手入れをしていますか。(1つの番号に○)

▶ 入れ歯を「毎日手入れしている」人は前回調査から大きな変化は無く約8割を維持している

図表 3-4-6

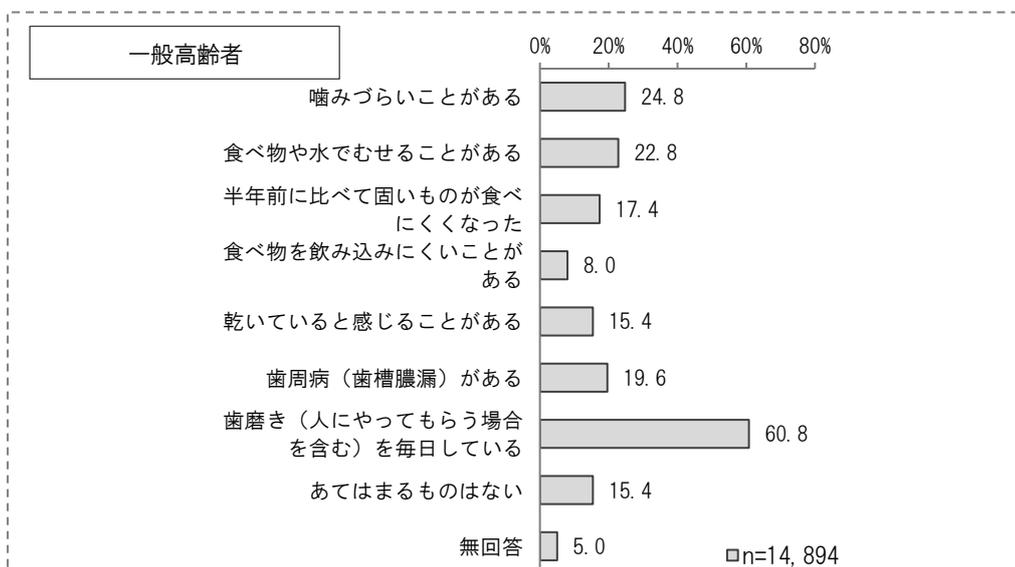
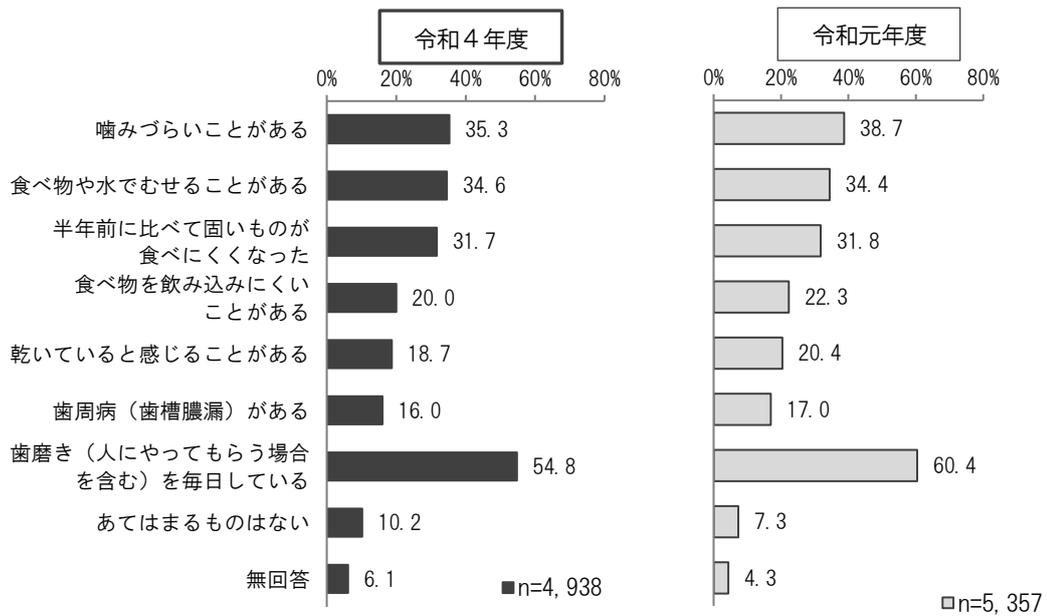


問5-④ お口の状態について教えてください。(あてはまるものすべての番号に○)

▶ 「歯磨き(人にやってもらう場合を含む)を毎日している」人の割合が減少している

▶ 一般高齢者と比べて「噛みづらいことがある」「半年前に比べて固いものが食べにくくなった」などの割合が1割以上高くなっている

図表 3-4-7



▶ 要介護2・3の方は「噛みづらいことがある」と感じる割合が高く、4割以上となっている

図表 3-4-8

単位：%

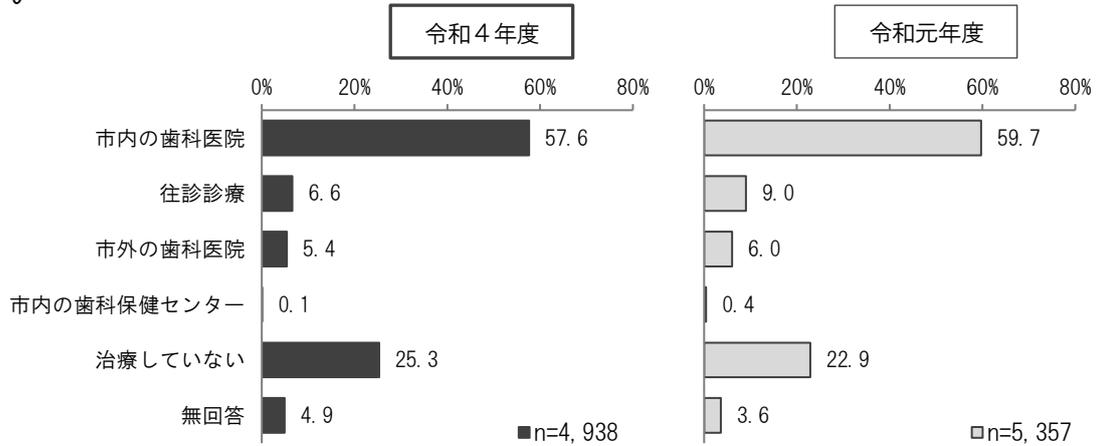
項目		回答者数(人)	噛みづらいことがある	食べ物や水でむせることがある	半年前に比べて固いものが食べにくくなった	食べ物を飲み込みにくいことがある	乾いていると感じることがある	歯周病(歯槽膿漏)がある	歯磨き(人にやってもらった場合を含む)を毎日している
全体		4,938	35.3	34.6	31.7	20.0	18.7	16.0	54.8
男性	65～69歳	91	26.3	39.3	20.0	23.4	19.6	26.6	53.4
	70～74歳	200	36.6	36.0	29.5	26.6	14.8	16.1	47.3
	75～79歳	321	35.8	31.9	31.8	19.6	14.0	19.1	51.7
	80～84歳	402	34.8	38.6	28.8	20.7	13.8	13.9	54.6
	85～89歳	475	36.5	34.0	38.6	19.7	15.1	15.6	54.1
	90歳以上	280	46.9	39.4	41.4	18.8	19.9	10.1	59.7
女性	65～69歳	55	34.6	45.8	24.5	27.9	28.5	25.7	50.7
	70～74歳	205	26.8	35.7	19.7	21.6	23.3	20.1	54.7
	75～79歳	440	28.7	34.0	24.7	19.5	17.6	19.6	55.6
	80～84歳	790	33.2	33.1	30.1	18.9	21.5	17.2	55.5
	85～89歳	935	34.6	32.0	29.8	15.7	21.1	16.2	55.7
	90歳以上	744	40.7	35.6	39.3	24.0	18.9	11.5	54.6
要介護度	要支援1	993	31.6	31.8	31.4	14.1	20.6	17.0	57.0
	要支援2	948	34.8	34.6	34.5	17.9	23.2	18.7	57.8
	要介護1	1,313	32.9	30.8	30.5	16.9	16.9	14.8	51.9
	要介護2	832	<b>42.0</b>	35.2	31.9	25.1	19.4	16.5	52.5
	要介護3	408	<b>41.5</b>	40.5	33.2	28.2	14.4	12.7	53.9
	要介護4	273	36.1	43.7	30.2	27.0	14.9	13.4	54.9
	要介護5	171	30.5	49.1	25.1	33.2	11.3	15.1	60.2

※「あてはまるものはない」「無回答」は掲載を省略

問5-⑤ 歯科診療先について教えてください。（あてはまるものすべての番号に○）

▶ 「市内の歯科医院」が約6割となっているが、「治療していない」の割合が増加している

図表 3-4-9



▶ 「往診診療」について要介護3以上の方の利用割合が高くなっている一方で、要介護2以上の方で「治療していない」方の割合が3割を超えている

図表 3-4-10

単位：%

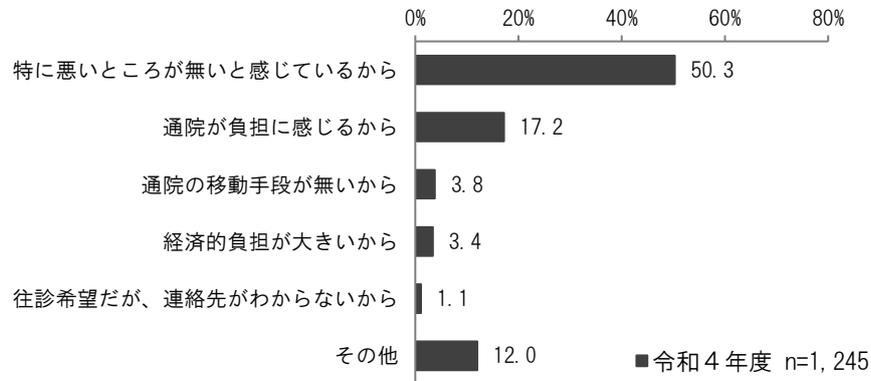
項目	回答者数(人)	市内の歯科医院	往診診療	市外の歯科医院	市内の歯科保健センター	治療していない	
全体	4,938	57.6	6.6	5.4	0.1	25.3	
男性	65～69歳	91	44.7	10.4	3.5	0.7	34.2
	70～74歳	200	51.2	7.5	7.1	0.6	30.2
	75～79歳	321	57.0	7.8	4.7	-	25.4
	80～84歳	402	59.2	7.4	5.4	-	23.2
	85～89歳	475	58.8	4.0	7.2	-	24.2
	90歳以上	280	56.5	6.9	4.6	0.3	25.9
女性	65～69歳	55	54.5	2.6	2.5	-	29.4
	70～74歳	205	57.5	7.9	6.8	-	25.0
	75～79歳	440	63.3	3.9	5.3	-	21.6
	80～84歳	790	64.3	3.8	8.0	0.2	19.4
	85～89歳	935	60.3	6.6	4.2	0.1	23.2
	90歳以上	744	46.1	11.0	3.5	-	35.8
要介護度	要支援1	993	70.5	0.3	7.3	0.3	16.8
	要支援2	948	70.3	1.6	5.1	-	17.6
	要介護1	1,313	57.9	4.3	5.0	0.1	27.1
	要介護2	832	48.6	8.3	4.6	-	33.5
	要介護3	408	43.7	16.2	5.4	-	31.6
	要介護4	273	35.9	23.2	6.7	-	32.1
	要介護5	171	22.8	29.6	1.9	-	38.6

※「無回答」は掲載を省略

問5-⑥ 「治療していない」と答えた方におうかがいします。  
 治療をしていない理由について、もっとも近いものをご回答ください。（1つの番号に○）【令和4年度調査 新規】

▶ 治療をしていない理由について、「特に悪いところが無いと感じているから」が5割となり、次いで「通院が負担に感じるから」が約2割となっている

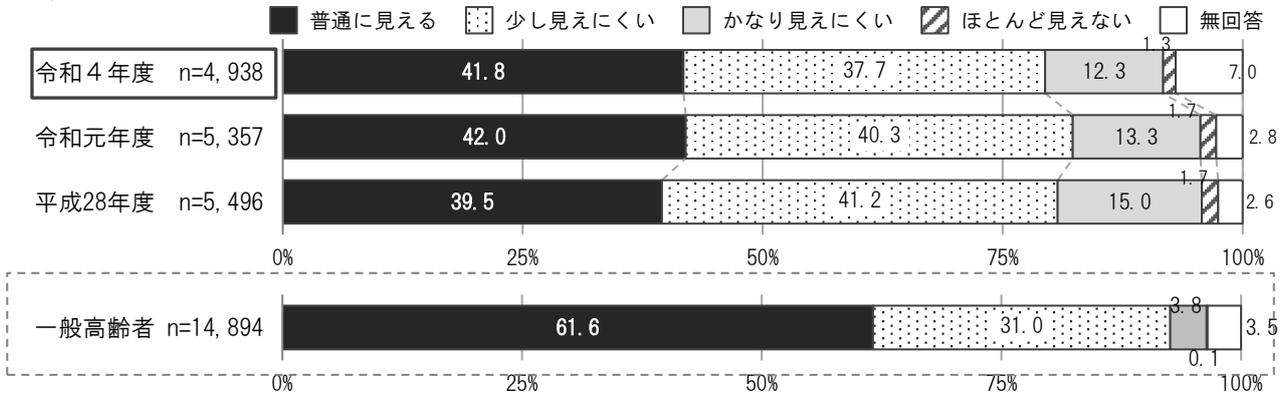
図表 3-4-11



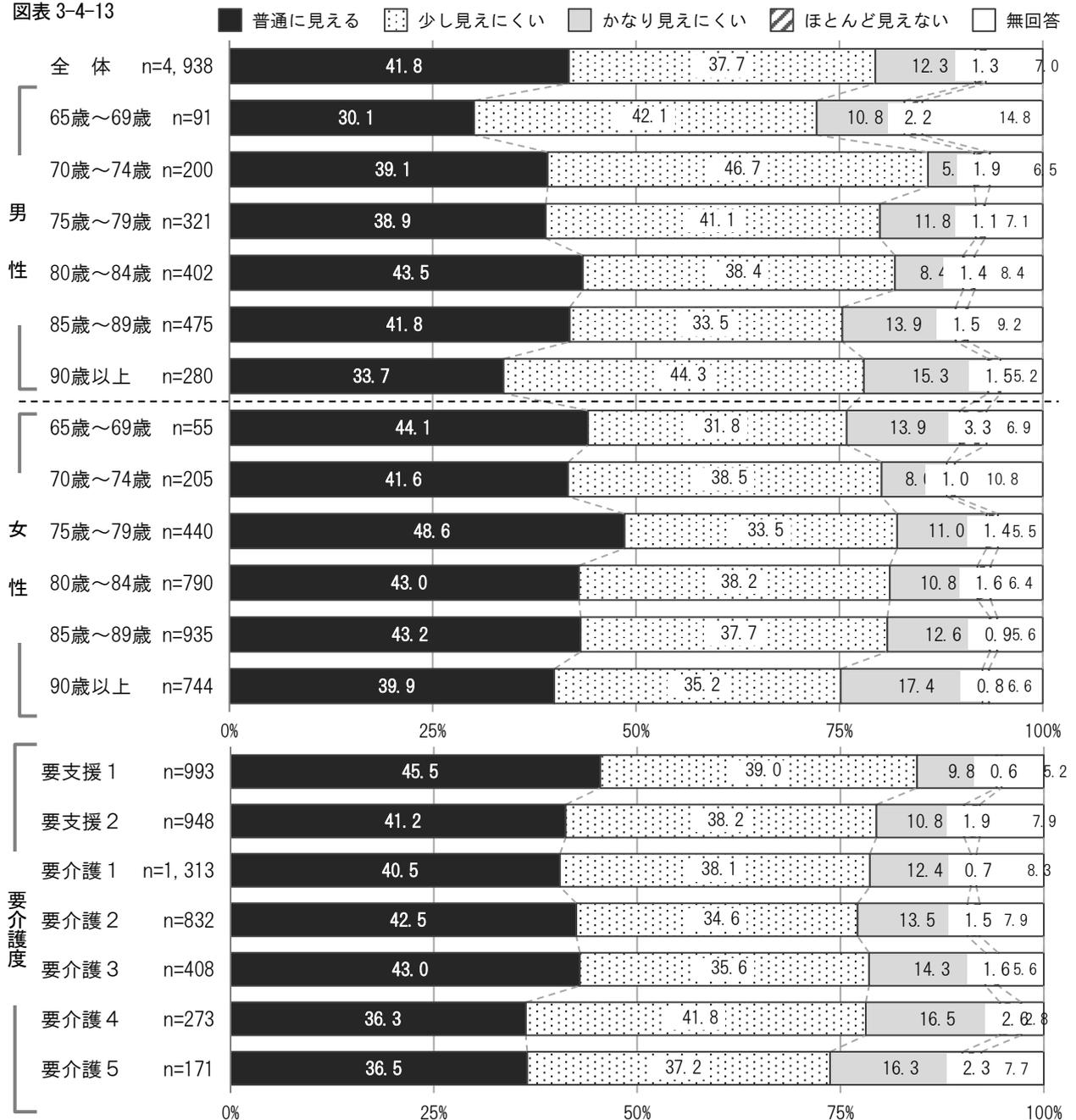
問5-⑦ 目はどの程度見えますか。※眼鏡を使用してもかまいません。（1つの番号に○）

▶ 『普通に見える』人の割合に変化は無く4割となっており、一般高齢者と比較すると2割程度『普通に見える』人の割合が低くなっている

図表 3-4-12



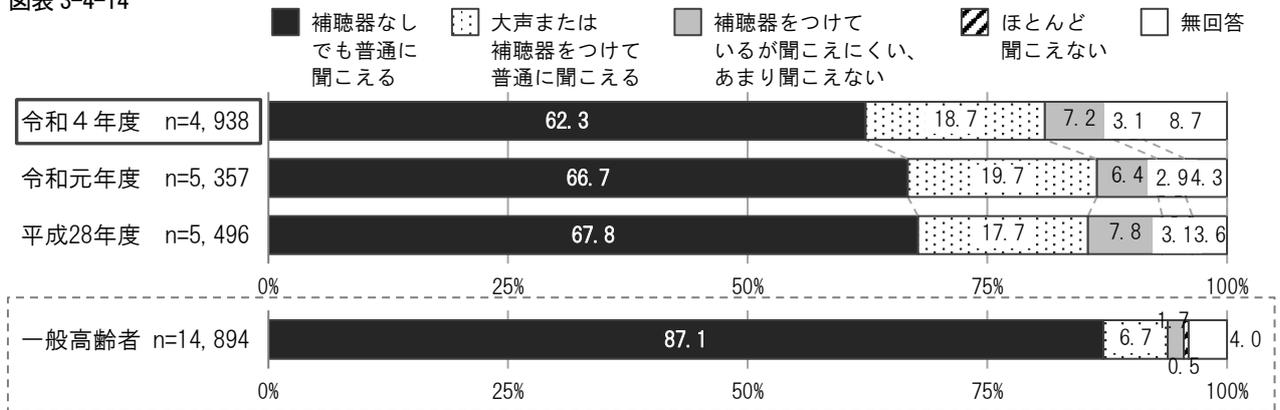
図表 3-4-13



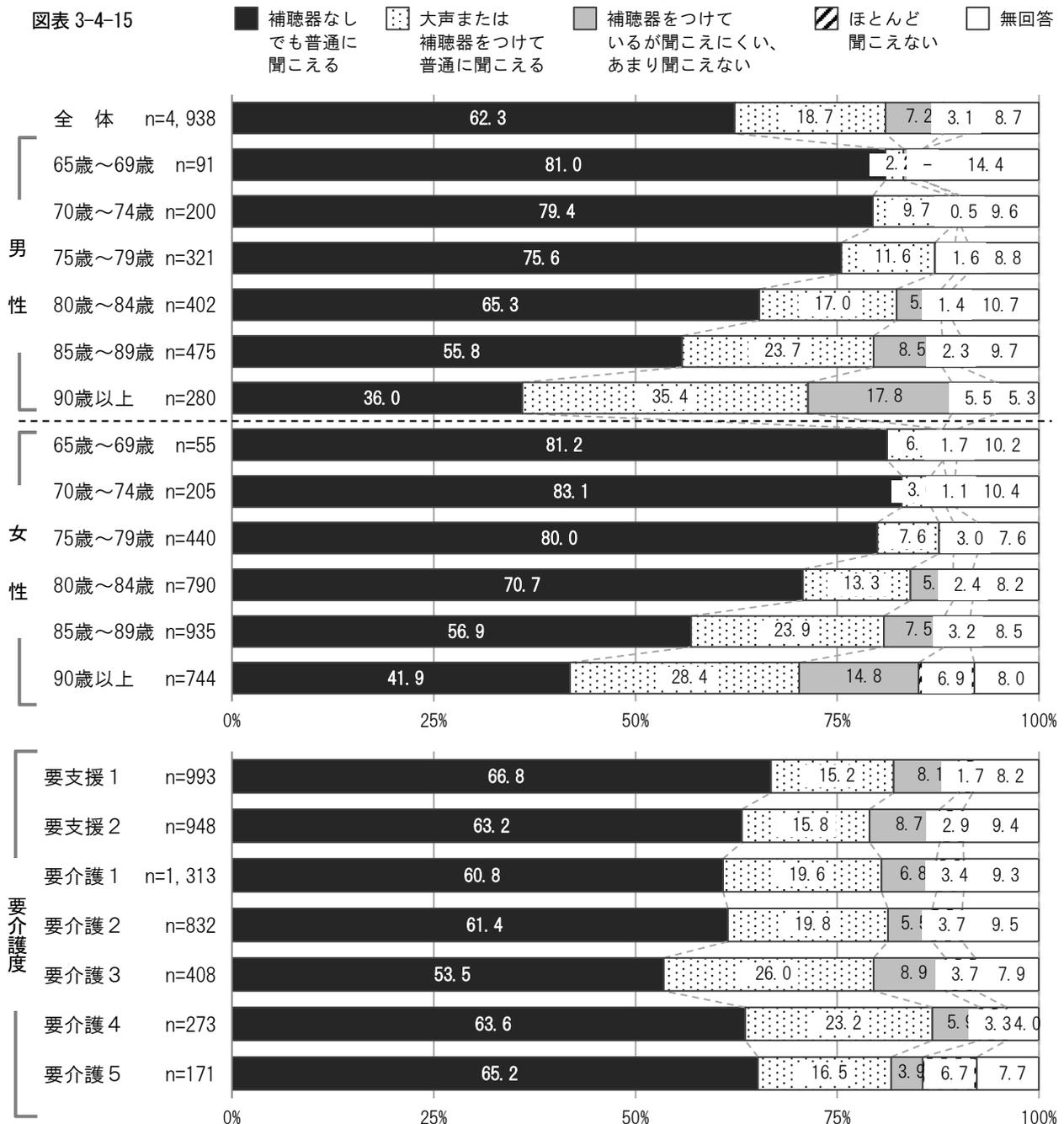
問5-⑧ 耳はどの程度聞こえますか。(1つの番号に○)

▶ 「補聴器なしでも普通に聞こえる」人の割合が減少し6割に近づいており、一般高齢者と比べて25%程度「補聴器なしでも普通に聞こえる」人の割合が低くなっている

図表 3-4-14



図表 3-4-15



問6 あなたはこの1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。(1つの番号に○)【令和4年度調査 新規】

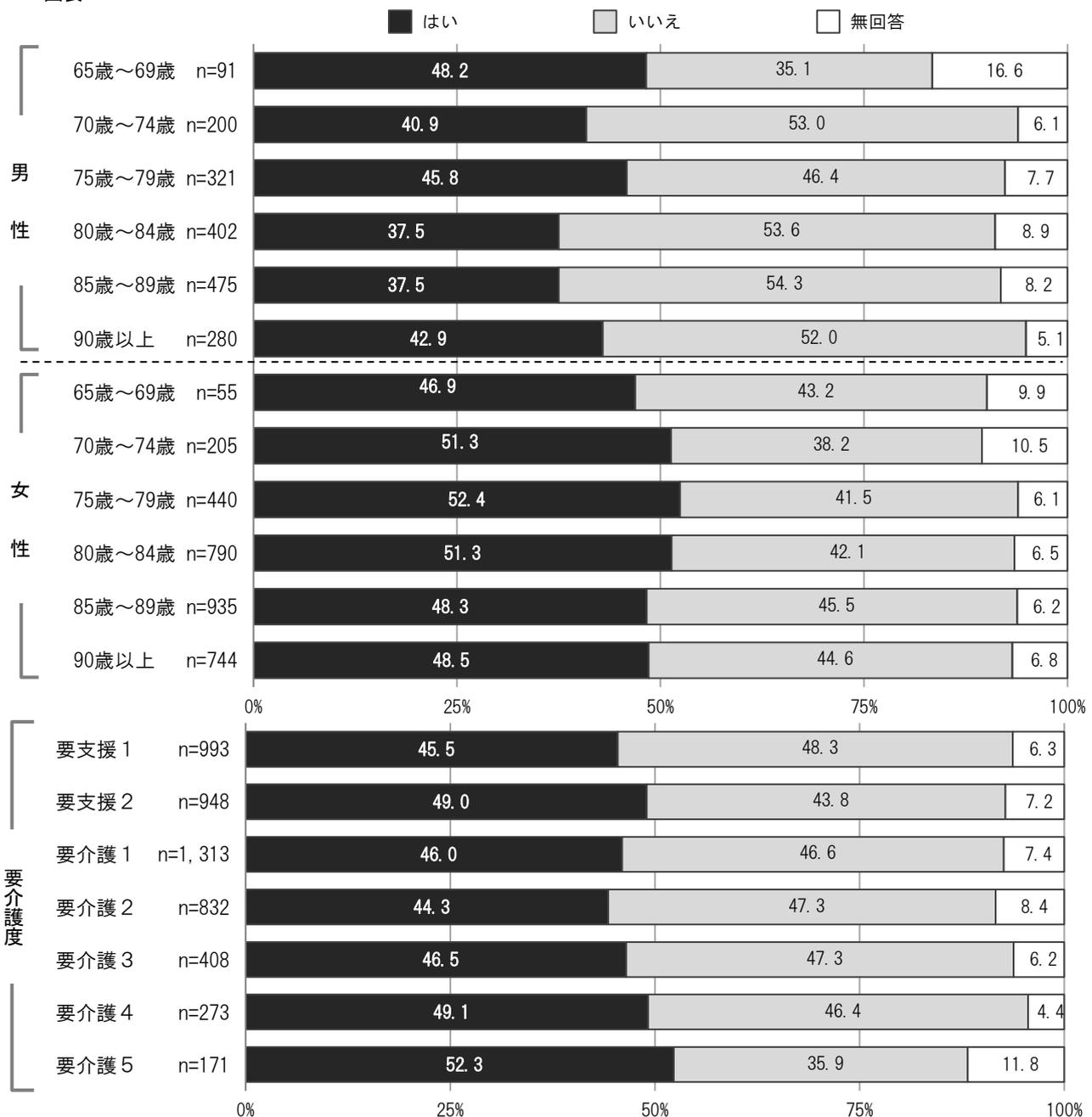
▶ 46%の方が、この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがあったと感じている

図表 3-4-16



▶ 気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがあったと感じている人の割合は男性が65歳～69歳で割合が高く、女性では全般的に割合が高くなっている

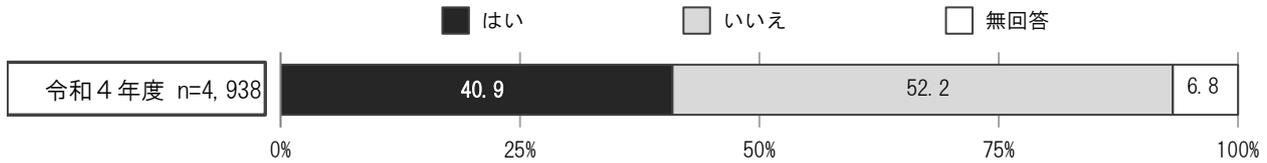
図表 3-4-17



問7 あなたはこの1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。(1つの番号に○) 【令和4年度調査 新規】

▶ 約4割の方が、この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがあったと感じている

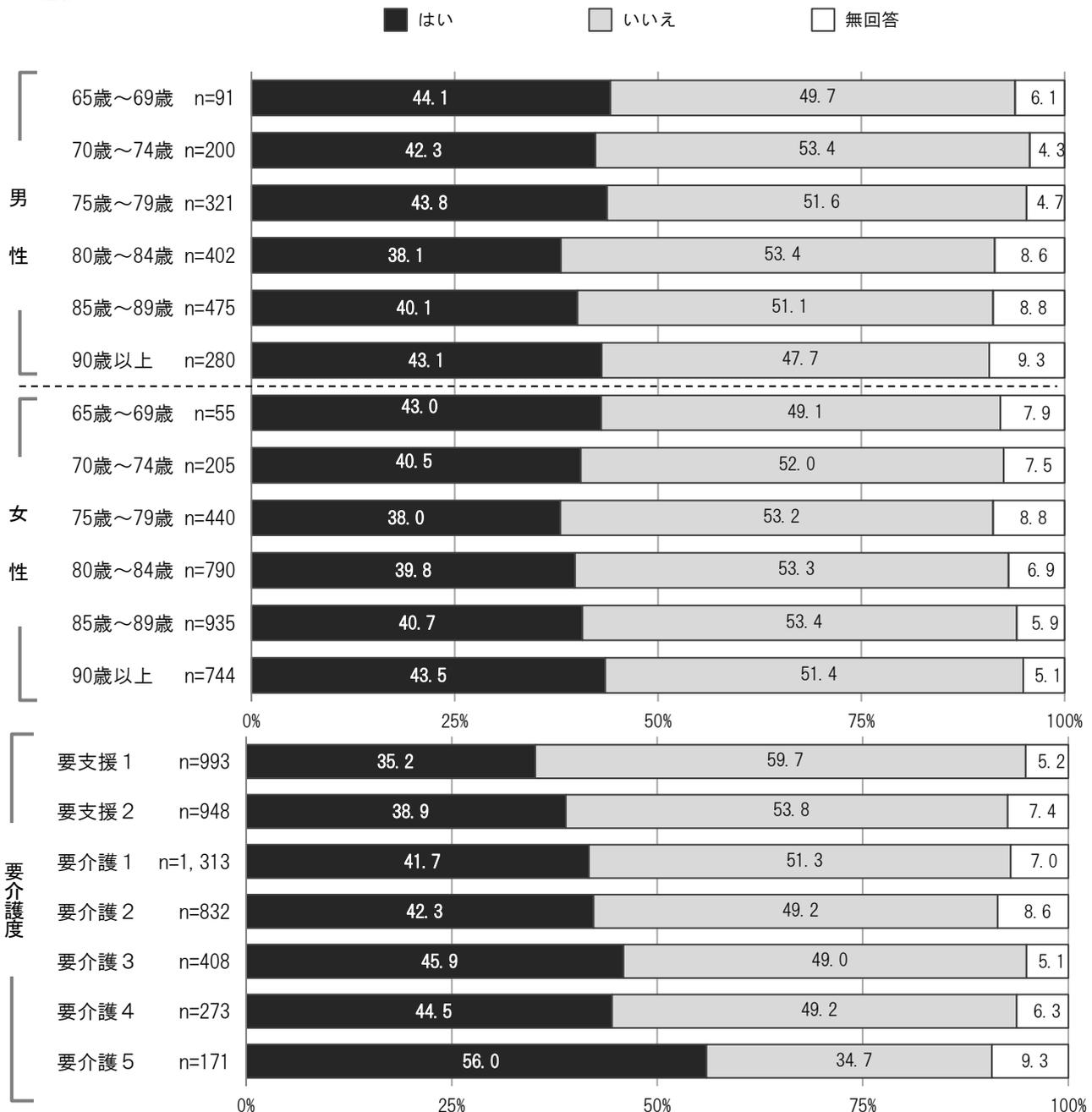
図表 3-4-18



▶ どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがあったと感じている人の割合は男性・女性ともに65歳～69歳で割合が高くなっている

▶ 要介護1以上の方について、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがあった割合が4割以上となっている

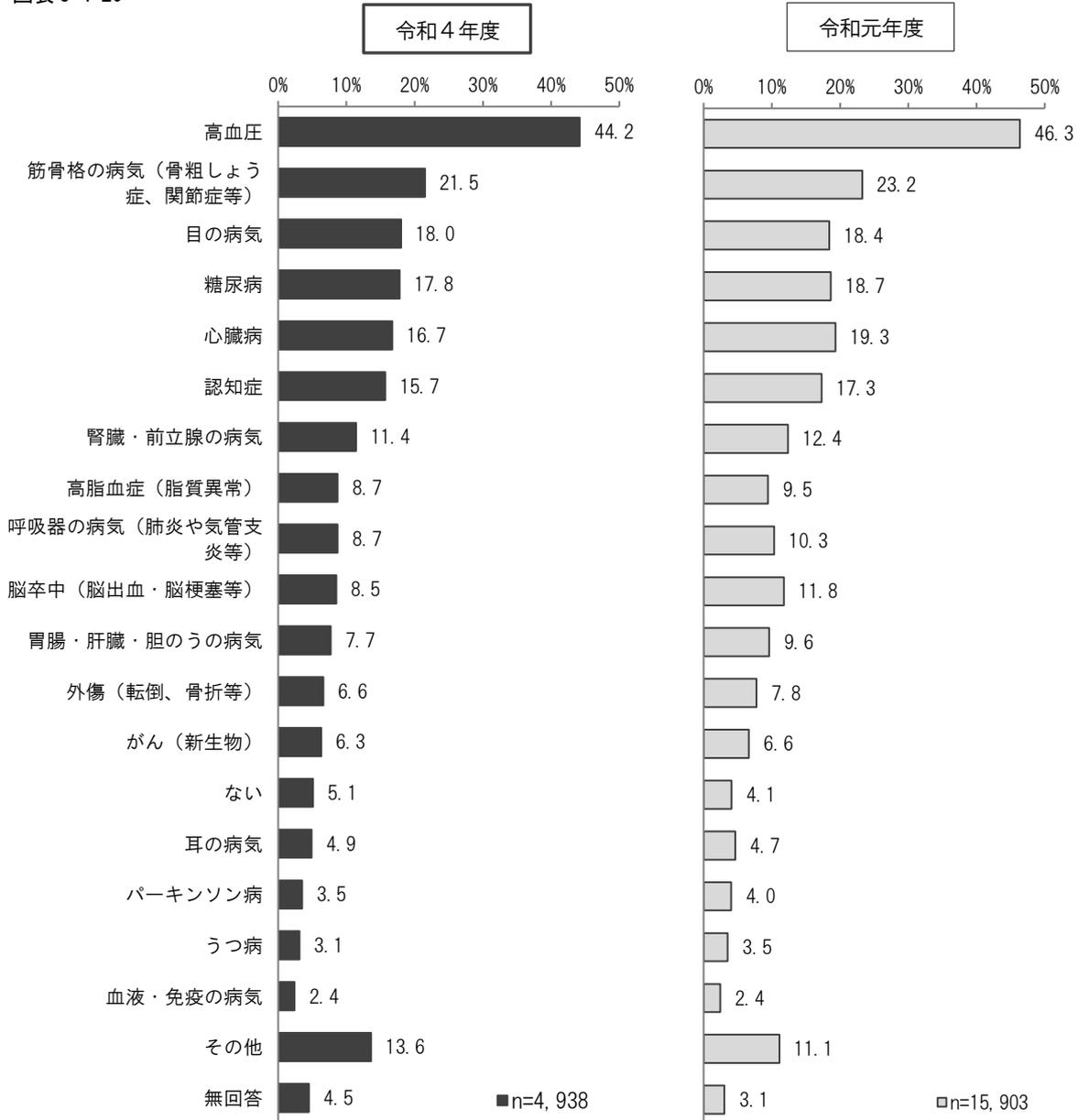
図表 3-4-19



問8 あなたは現在、治療中の病気が次の中にありますか。(あてはまるものすべての番号に○)

▶ 治療中の病気の割合について大きな変化は無く「高血圧」が4割を超えて最も高く、「筋骨格の病気」「目の病気」「糖尿病」「心臓病となっている

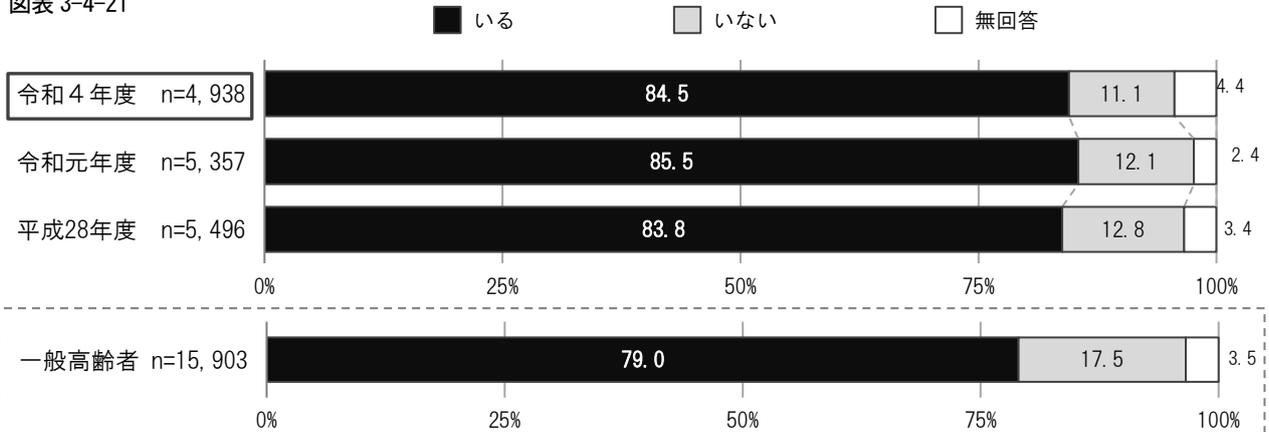
図表 3-4-20



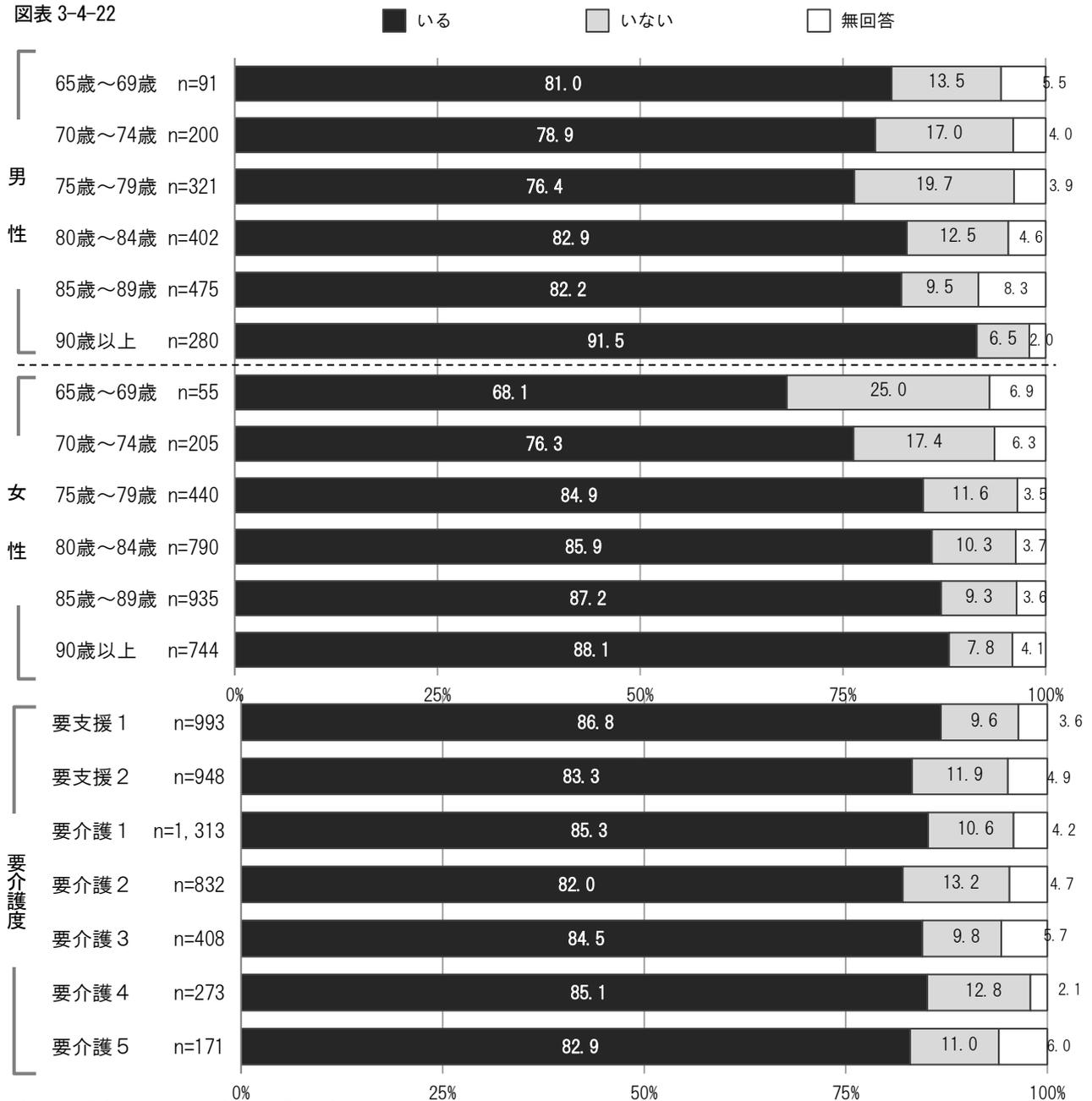
問9 あなたは、ご近所にかかりつけ医がいますか。（1つの番号に○）

- ▶ かかりつけ医が「いる」人の割合について大きな変化は無く、85%程度がかかりつけ医がいるとなっている
- ▶ 一般高齢者と比べて、「いる」割合が6.5ポイント高い

図表 3-4-21



図表 3-4-22

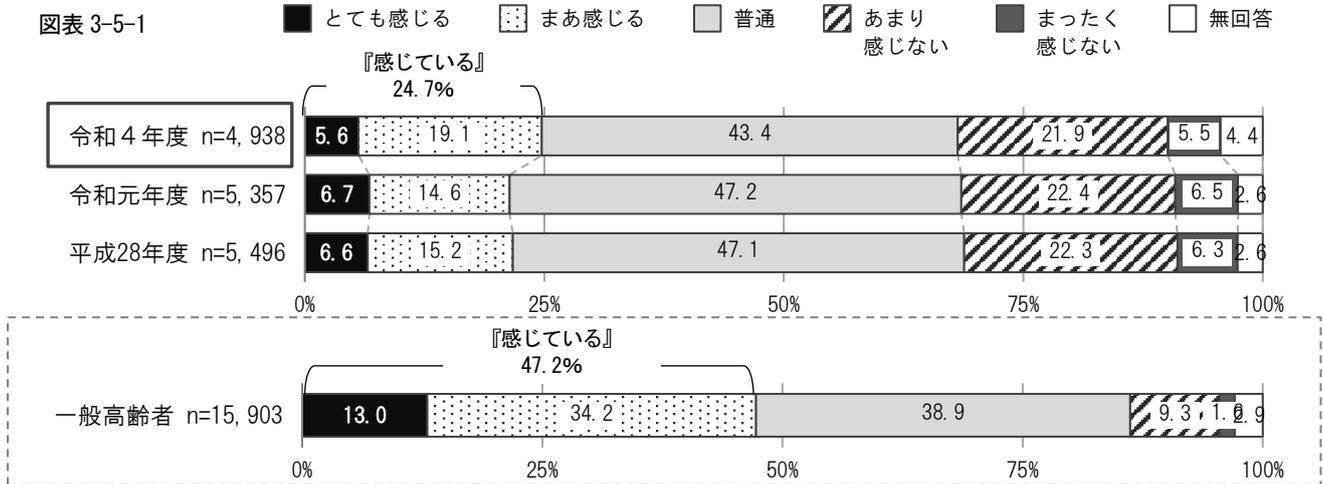


## 5 生きがいや交流などについて

問10 あなたは、現在の生活に「はり」や「楽しみ」を感じていますか。（1つの番号に○）

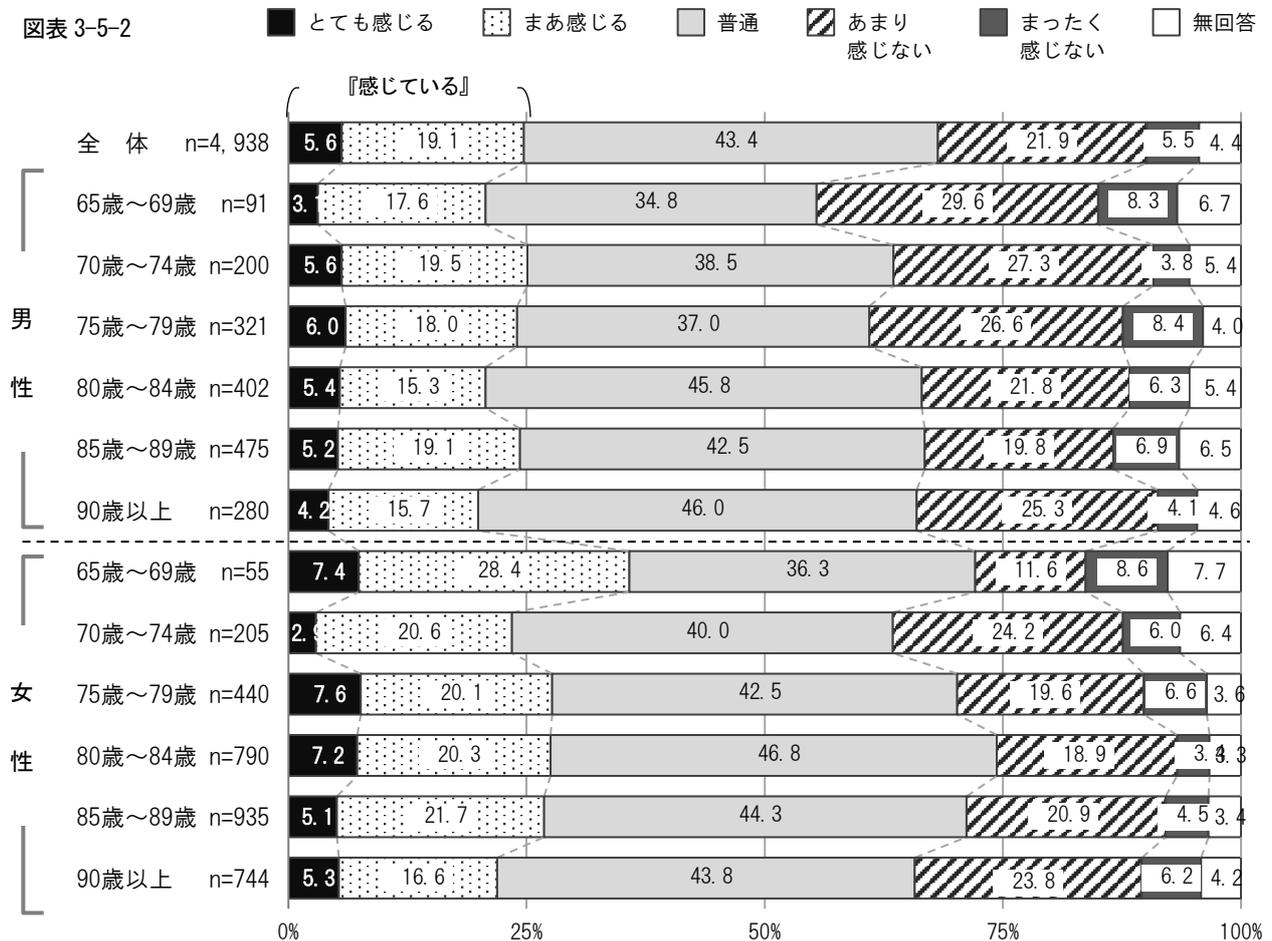
▶ 生活に「はり」や「楽しみ」を『感じている』人の割合が約25%となっており、一般高齢者と比べて2割程度低くなっている

図表 3-5-1



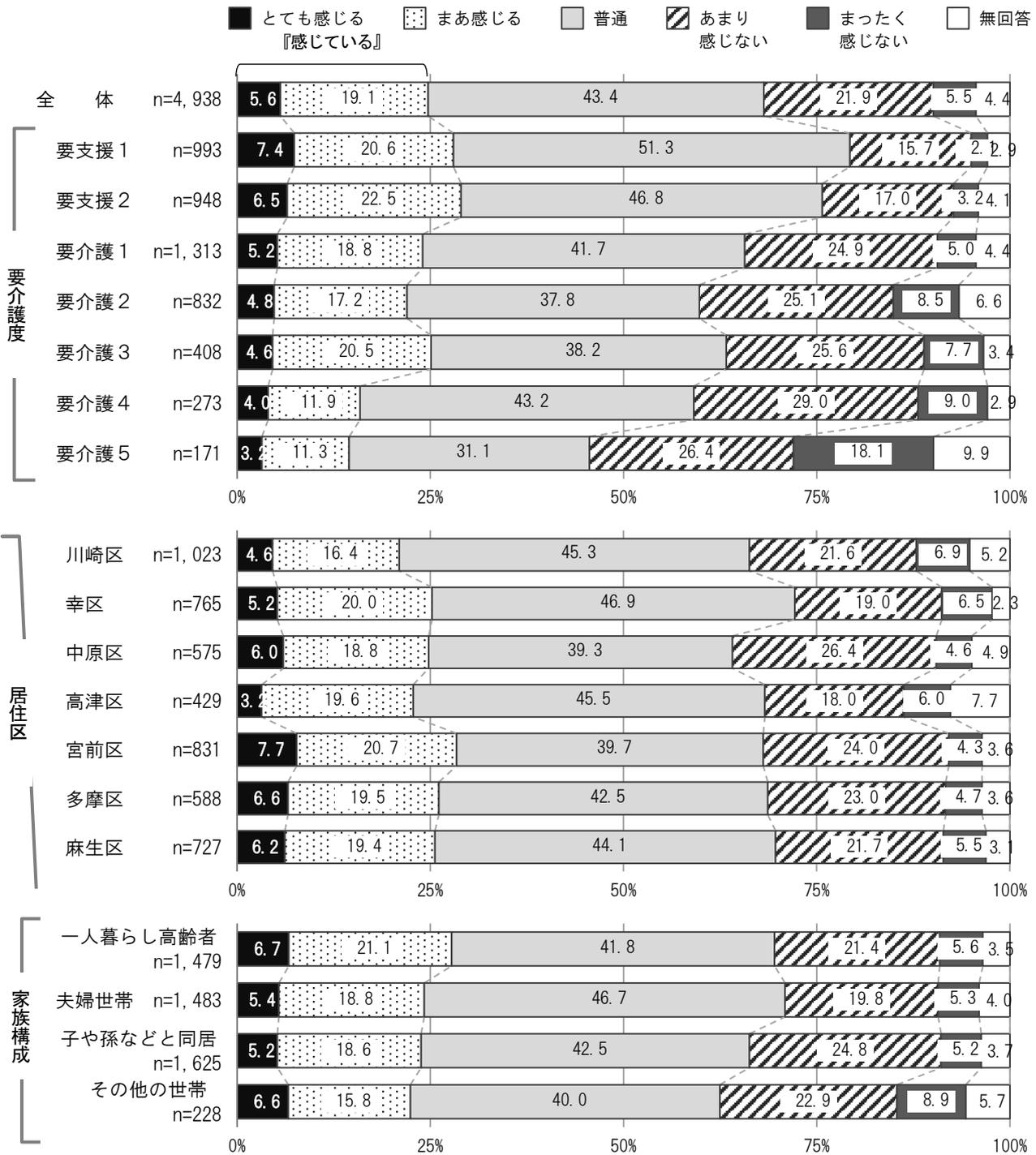
▶ 生活に「はり」や「楽しみ」を『感じている』人の割合について、65歳～69歳の女性では35%と高くなっているが、70歳以上になると3割以下となっている

図表 3-5-2



▶ 生活に「はり」や「楽しみ」を『感じている』人の割合について、要介護4以上になると割合が大幅に低くなっている

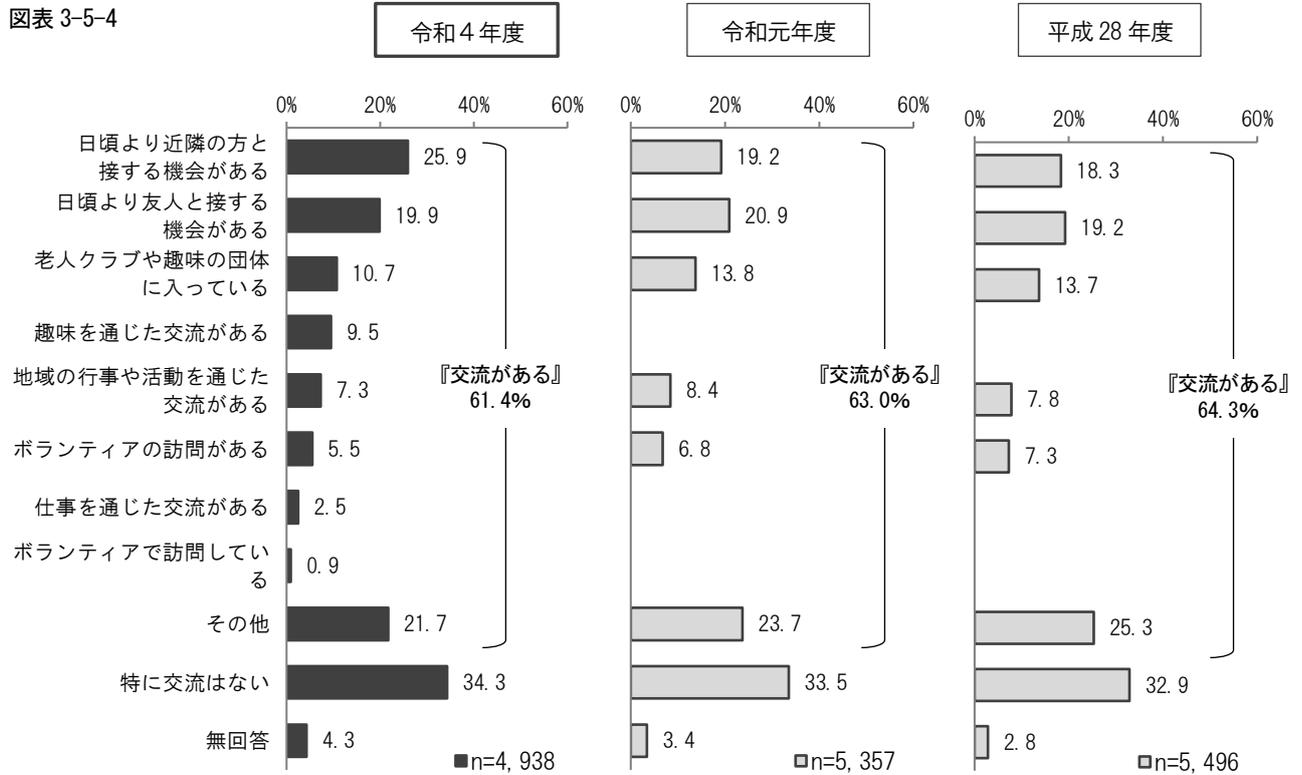
図表 3-5-3



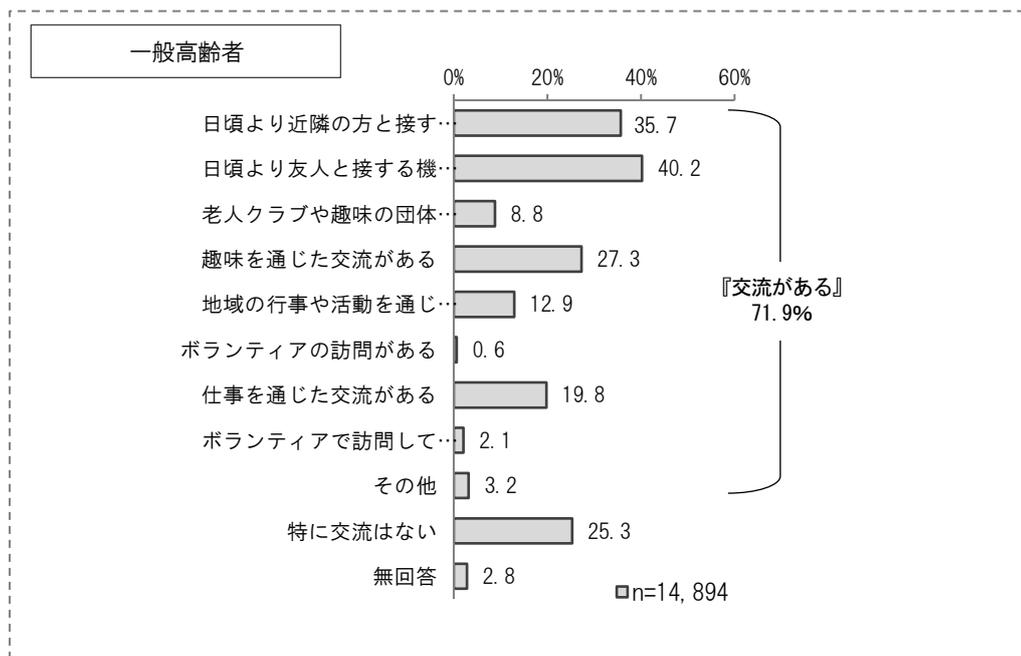
問11 あなたは、近隣の方やボランティアなど、家族以外の方との交流がありますか。  
(あてはまるものすべての番号に○)

- ▶ 家族以外と何らかの『交流がある』人の割合が減少傾向にあり6割となっている
- ▶ 一般高齢者と比べて、『交流がある』人の割合が約1割少なくなっている

図表 3-5-4



※『交流がある』=100%-[特に交流はない]-[無回答]  
令和4年度調査より、選択肢「ボランティアで訪問している」「趣味を通じた交流がある」「仕事を通じた交流がある」を追加



▶ 80歳から90歳の女性は『交流がある』割合が高く7割となっている

▶ 要介護度が高くなるほど、『交流がある』割合が低くなる傾向となっている

図表 3-5-5

単位：％

項目		回答者数(人)	日頃より近隣の方と接する機会がある	日頃より友人と接する機会がある	老人クラブや趣味の団体に入っている	趣味を通じた交流がある	地域の行事や活動を通じた交流がある	ボランティアの訪問がある	仕事を通じた交流がある	ボランティアで訪問している	『交流がある』	特に交流はない
全体		4,938	25.9	19.9	10.7	9.5	7.3	5.5	2.5	0.9	61.4	34.3
男性	65～69歳	91	13.4	10.4	4.5	3.5	6.2	5.7	4.3	1.2	48.2	46.2
	70～74歳	200	13.2	19.6	6.3	5.6	2.3	1.6	7.9	0.5	49.5	44.6
	75～79歳	321	14.6	14.4	4.6	8.7	6.0	3.2	7.6	1.1	47.3	48.0
	80～84歳	402	21.7	13.5	8.8	8.4	6.4	5.6	3.0	0.9	54.1	39.5
	85～89歳	475	24.9	14.6	13.3	10.5	7.0	5.9	2.4	0.3	54.2	41.1
	90歳以上	280	17.2	7.4	10.2	8.8	4.3	4.5	1.2	0.7	51.2	45.7
女性	65～69歳	55	22.9	14.7	-	1.1	-	2.0	1.4	1.6	53.6	40.6
	70～74歳	205	22.5	26.0	4.0	12.1	5.3	4.9	2.3	1.9	63.4	29.6
	75～79歳	440	29.3	26.4	9.0	11.8	8.3	4.5	2.6	1.3	63.3	32.8
	80～84歳	790	37.7	29.8	15.2	13.1	11.4	7.6	1.6	1.3	<b>72.9</b>	24.7
	85～89歳	935	32.1	24.5	14.8	10.3	10.0	6.4	1.9	1.0	<b>71.2</b>	24.6
	90歳以上	744	20.8	13.8	8.2	5.5	3.8	5.2	0.9	0.1	58.8	36.8
要介護度	要支援1	993	38.0	30.6	18.4	15.6	13.8	4.5	3.4	1.0	69.2	27.2
	要支援2	948	34.4	30.1	11.7	14.0	10.0	5.1	2.1	1.2	65.8	29.3
	要介護1	1,313	24.5	16.5	11.3	7.9	6.3	6.8	3.2	1.0	61.1	33.9
	要介護2	832	17.7	13.2	6.5	5.2	3.2	6.9	1.9	0.4	54.1	41.4
	要介護3	408	15.3	10.0	3.8	5.2	1.3	5.0	1.7	1.2	63.2	33.3
	要介護4	273	12.3	7.7	4.9	4.2	2.2	3.1	1.3	0.3	48.6	49.5
	要介護5	171	7.2	5.2	0.4	1.0	4.4	2.0	1.9	0.5	45.0	49.5
居住区	川崎区	1,023	22.6	19.3	10.8	7.8	6.4	5.3	2.5	1.4	57.60	36.6
	幸区	765	26.4	21.5	12.2	9.9	8.8	6.6	1.2	0.9	61.50	35.2
	中原区	575	25.4	18.4	9.2	6.6	5.1	5.9	3.4	0.9	61.40	35.2
	高津区	429	26.2	17.1	9.0	6.8	7.3	6.7	3.5	1.1	61.70	32.1
	宮前区	831	28.9	20.9	10.5	9.5	8.1	4.1	2.3	0.4	64.40	31.0
	多摩区	588	27.0	21.5	9.8	12.3	6.1	3.3	2.2	0.2	60.90	35.3
	麻生区	727	25.7	21.4	13.2	14.5	9.3	6.9	2.5	1.4	63.20	34.4

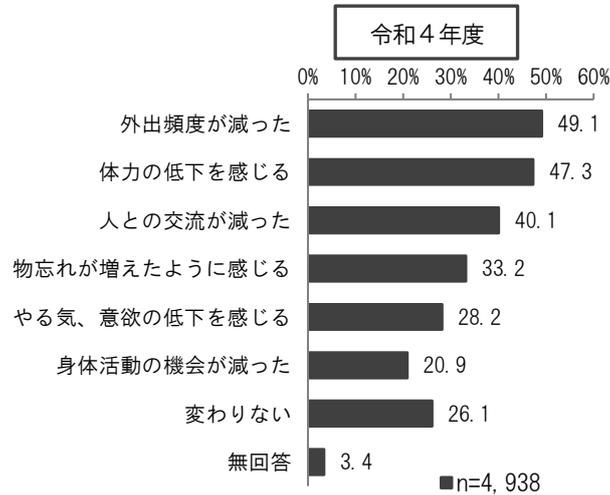
※ 「特に交流はない」「無回答」は掲載を省略

※ 『交流がある』=100% - 「特に交流はない」 - 「無回答」

問12 あなたは新型コロナウイルス感染症の感染拡大の前と現在について、心身の変化や活動の変化で感じることはありますか。（あてはまるものすべての番号に○）【令和4年度調査 新規】

▶ 新型コロナウイルス感染症の感染拡大による心身の変化や活動の変化として、約5割が「外出頻度が減った」と感じており、次いで5割弱が体力の低下を感じている

図表 3-5-6



▶ 要支援1・2にて「外出頻度が減った」「体力の低下を感じる」の割合が高くなっている

図表 3-57

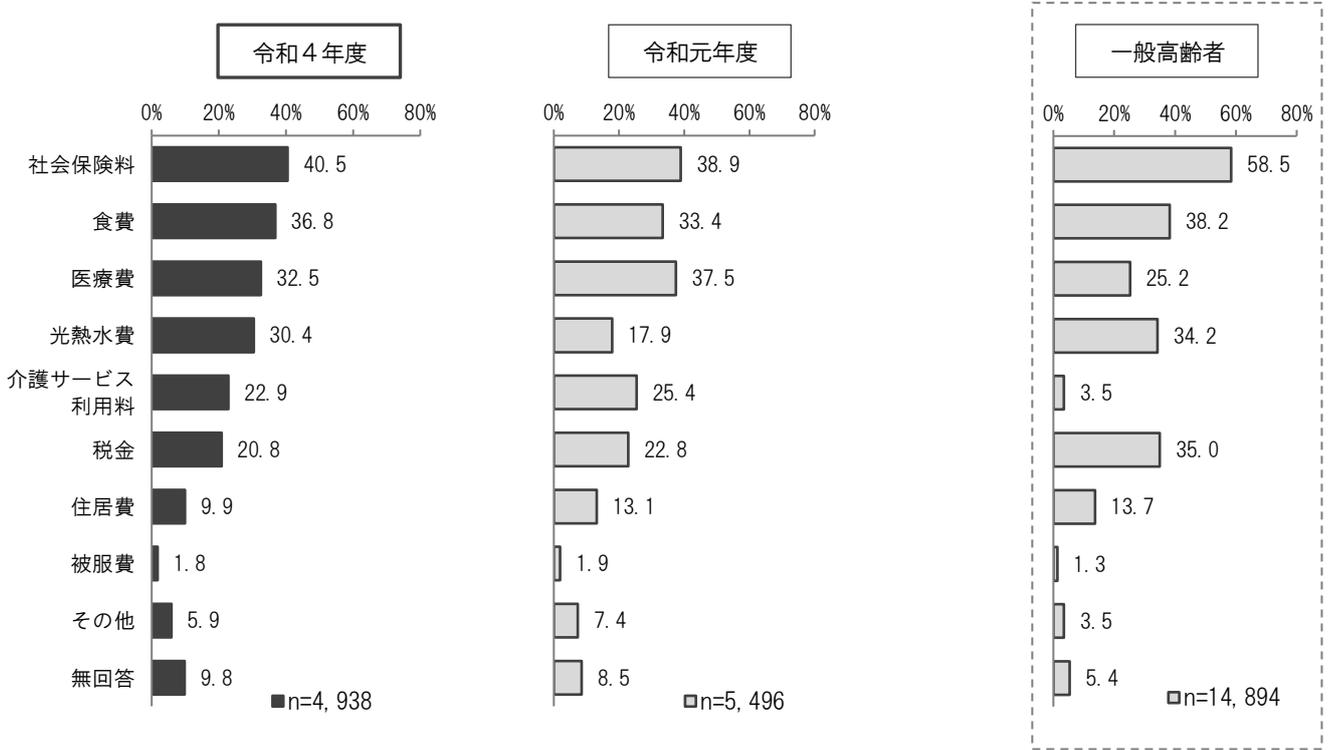
単位：%

項目		回答者数 (人)	減った 外出頻度が	感じる 体力の低下を	減った 人との交流が	物忘れが増えた ように感じる	やる気、意欲の 低下を感じる	身体活動の 機会が減った	変わらない
全体		4,938	49.1	47.3	40.1	33.2	28.2	20.9	26.1
男性	65～69歳	91	39.6	42.8	38.4	19.5	17.4	13.5	31.2
	70～74歳	200	51.3	45.1	39.1	24.6	29.8	22.6	24.4
	75～79歳	321	44.3	46.1	35.6	31.8	24.1	19.4	30.0
	80～84歳	402	44.8	48.1	36.9	33.3	26.6	21.1	25.4
	85～89歳	475	45.2	51.2	37.6	38.7	33.9	24.6	23.8
	90歳以上	280	41.6	48.5	30.5	33.8	28.9	18.5	30.0
女性	65～69歳	55	36.2	28.9	34.2	17.5	23.4	16.2	36.8
	70～74歳	205	55.3	49.0	44.9	27.6	26.2	24.7	18.9
	75～79歳	440	52.8	47.1	41.9	28.1	28.1	20.4	24.5
	80～84歳	790	55.2	49.0	46.8	35.4	31.1	21.4	21.7
	85～89歳	935	54.5	50.1	43.0	37.6	28.9	21.9	24.2
	90歳以上	744	43.0	41.4	36.6	31.9	24.8	17.7	33.9
要介護度	要支援1	993	<b>62.2</b>	<b>56.7</b>	48.7	33.5	30.4	24.7	18.7
	要支援2	948	<b>57.0</b>	<b>53.3</b>	45.9	33.0	31.9	23.4	19.1
	要介護1	1,313	46.9	45.9	38.2	38.6	29.4	19.0	26.8
	要介護2	832	42.8	41.7	35.2	31.7	26.3	18.5	30.4
	要介護3	408	39.0	42.8	33.0	30.8	26.0	20.6	32.2
	要介護4	273	36.2	38.8	28.9	25.0	18.5	16.8	38.7
	要介護5	171	22.8	23.1	31.8	16.8	15.6	18.2	44.8

問13 日常生活において、金銭的な負担感の大きいものはどれですか。（あてはまるもの3つまでに○）

- ▶ 金銭的な負担感は「社会保険料」が約4割で最も高くなっており、「光熱水費」の割合が増加している。
- ▶ 一般高齢者と比べて「社会保険料」「税金」の割合は低くなっている一方で、「介護サービス利用料」の割合が約2割高くなっている

図表 3-5-8



図表 3-5-9

単位：％

項目		回答者数 (人)	社会保険料	食費	医療費	光熱水費	介護サービス利用料	税金	住居費	被服費	その他
全体		4,938	40.5	36.8	32.5	30.4	22.9	20.8	9.9	1.8	5.9
男性	65～69歳	91	35.1	45.5	28.5	32.0	26.7	14.6	24.9	2.2	5.0
	70～74歳	200	39.9	46.1	36.4	30.6	19.9	21.1	17.7	3.2	5.2
	75～79歳	321	47.8	37.3	32.0	26.9	26.6	25.3	13.1	1.2	7.0
	80～84歳	402	48.3	37.8	34.6	28.7	16.8	26.6	9.2	1.1	4.4
	85～89歳	475	55.4	32.9	38.9	29.1	25.1	28.8	7.4	0.7	5.5
	90歳以上	280	51.1	26.3	38.0	21.1	29.9	36.5	4.8	1.0	2.3
女性	65～69歳	55	41.8	43.6	46.0	50.9	11.2	12.8	19.3	1.1	6.0
	70～74歳	205	27.8	46.5	36.7	38.4	20.6	15.9	13.5	3.9	8.5
	75～79歳	440	38.7	41.5	32.2	27.2	16.2	16.9	12.4	2.5	5.2
	80～84歳	790	41.3	42.5	33.8	34.1	19.8	17.1	8.2	3.0	5.6
	85～89歳	935	35.5	34.7	29.5	31.3	21.3	18.1	9.3	1.4	7.0
	90歳以上	744	30.7	29.4	25.2	30.1	32.1	16.6	7.9	1.5	6.5
保険料段階	要支援1	993	43.4	42.3	34.3	33.8	3.7	23.8	9.9	2.3	4.5
	要支援2	948	38.6	41.2	31.8	32.4	8.4	23.2	11.2	1.4	6.4
	要介護1	1,313	39.3	37.2	32.8	30.4	23.5	19.4	9.5	2.2	5.7
	要介護2	832	42.4	32.9	31.2	28.2	36.4	20.6	8.0	1.6	6.3
	要介護3	408	39.4	32.6	33.2	26.9	45.9	16.3	10.6	2.1	5.5
	要介護4	273	40.6	27.3	30.5	27.7	46.2	15.2	9.8	0.8	8.1
	要介護5	171	38.3	22.0	32.1	23.2	52.9	20.4	13.2	0.8	7.9

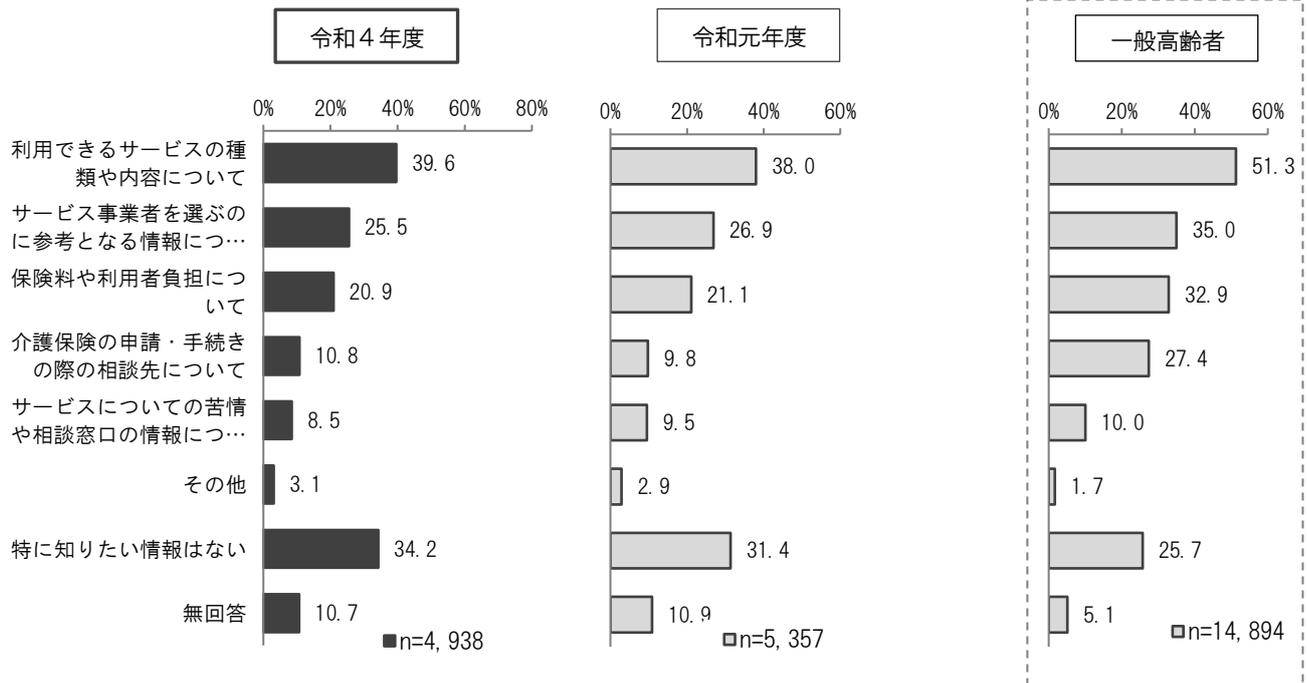
※「無回答」は掲載を省略

## 6 介護保険制度について

問14 介護保険制度や介護保険サービスに関して、あなたが知りたい情報は何か。  
 (あてはまるものすべての番号に○)

- ▶ 「利用できるサービスの種類や内容について」が約4割で最も高くなる一方、「特に知りたい情報はない」が約3割となっている
- ▶ 一般高齢者と比べて、特に「介護保険の申請・手続きの際の相談先について」の割合が低くなっている

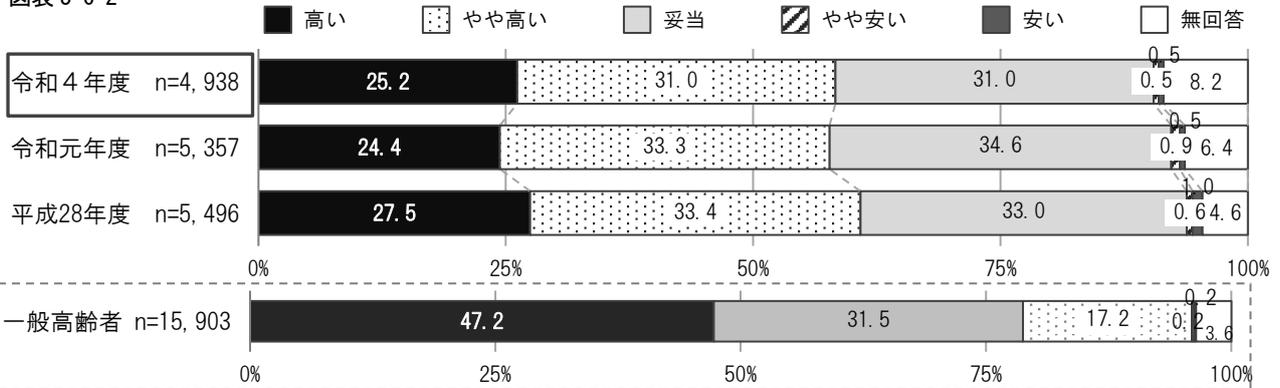
図表 3-6-1



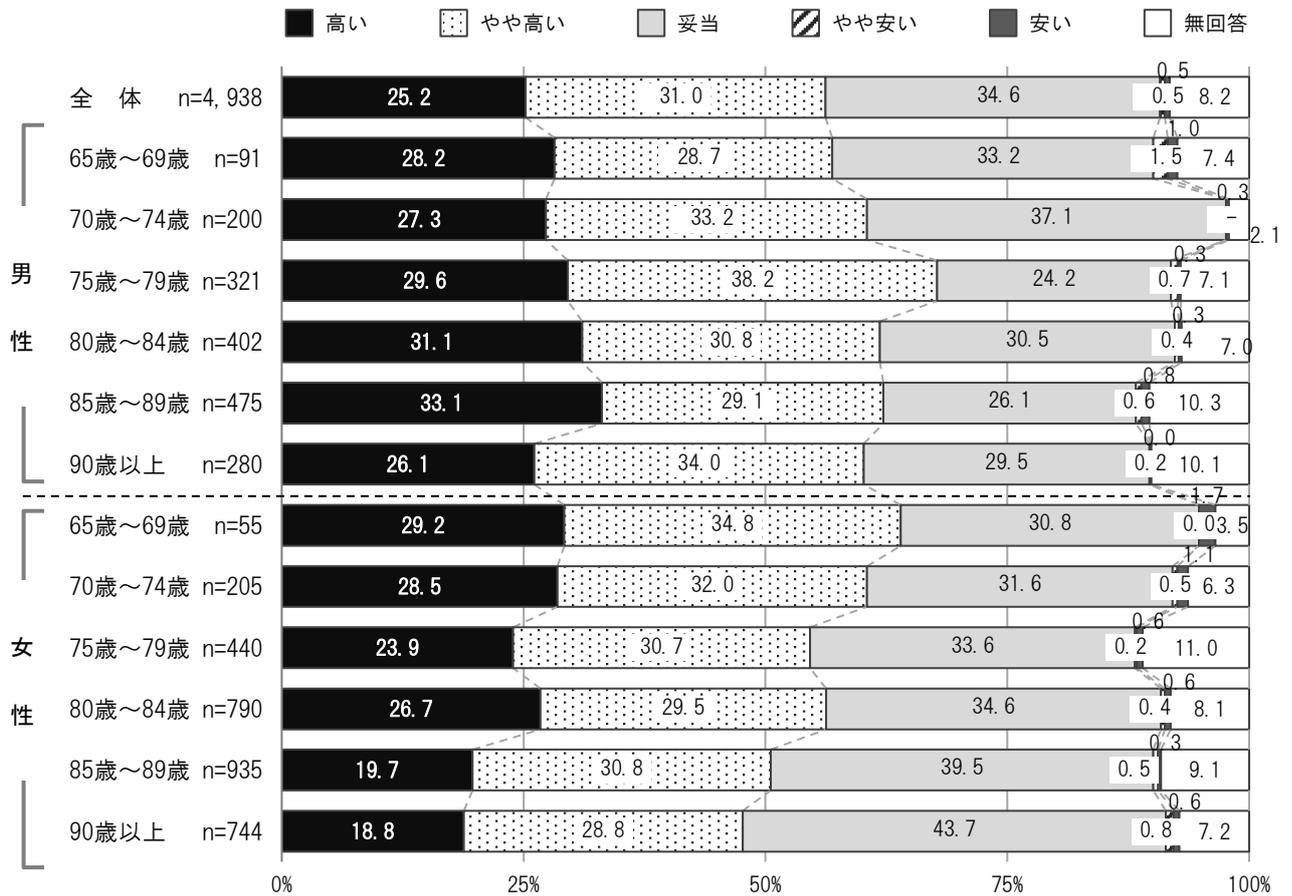
問15 現在、あなたが払っている川崎市の介護保険料をどう感じますか。  
(もっとも近いもの1つに○)

- ▶ 介護保険料を「高い」と感じる人が25%となっている
- ▶ 一般高齢者と比べると「高い」と感じる人の割合が約2割低くなっている

図表 3-6-2

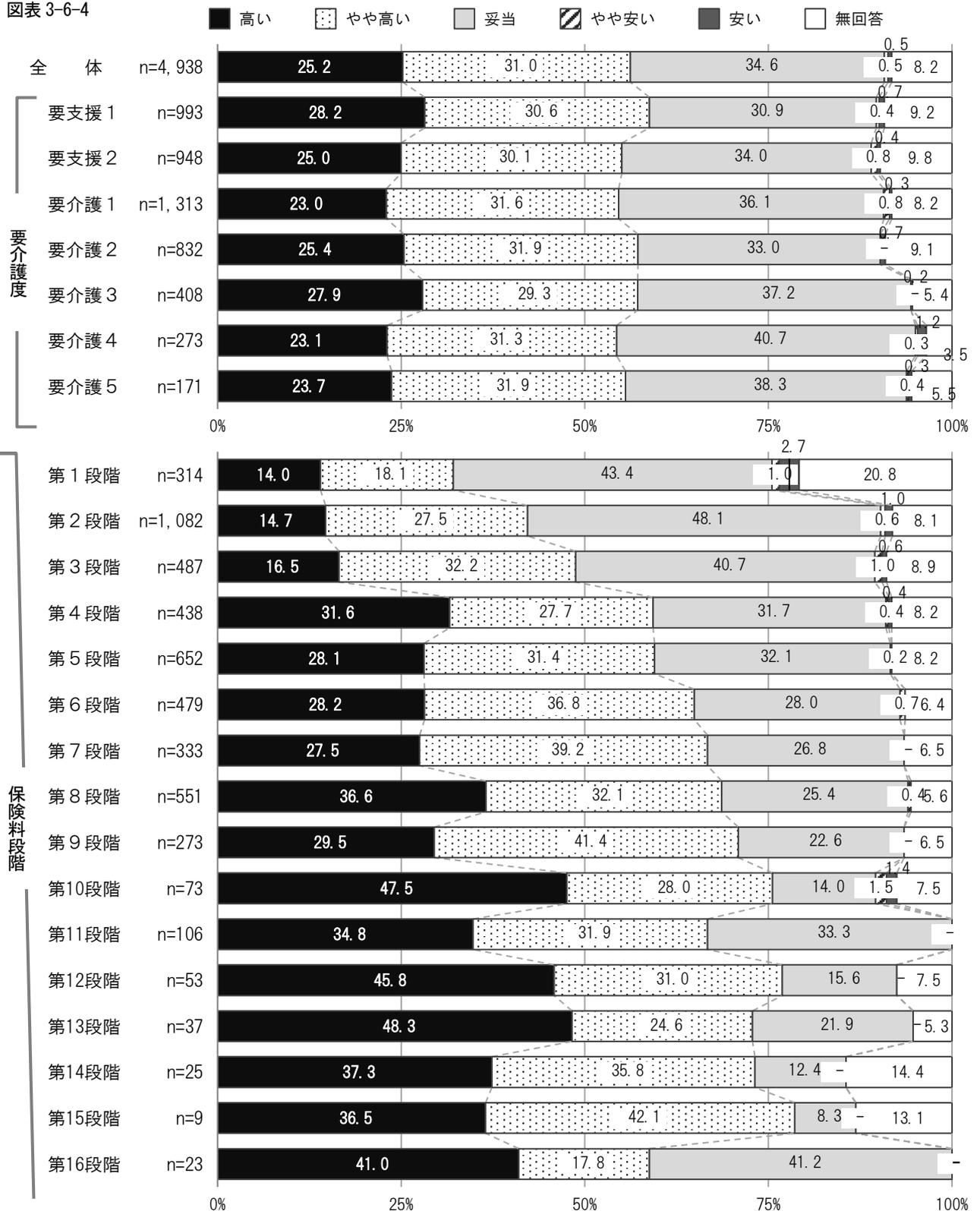


図表 3-6-3



▶ 保険料段階の第10段階以上の方は、介護保険料を「高い」と感じる人の割合が4割を超えている

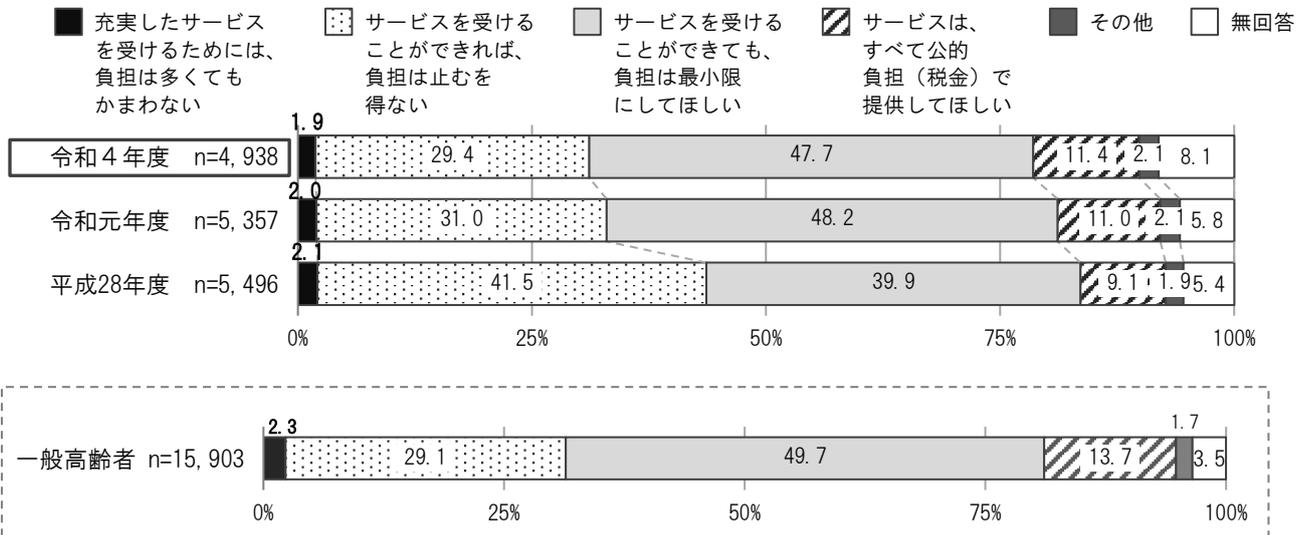
図表 3-6-4



問16 「介護保険制度」では、介護サービスを受けたときに、1割、2割または3割の自己負担を必要としています。この自己負担をどのように考えますか。  
(もっとも近いもの1つに○)

▶ 「サービスを受けることができても、負担は最小限にしてほしい」割合が増加傾向である

図表 3-6-5



※平成25年度は「1割負担」、平成27年8月から「1割または2割負担」、平成30年8月から「1割または2割または3割負担」となった。

▶ 70歳～84歳の男性、65歳から74歳の女性の方、また保険料段階の第2～第4段階の方は、約5割が「サービスを受けることができても、負担は最小限にしてほしい」と考えている

図表 3-6-6

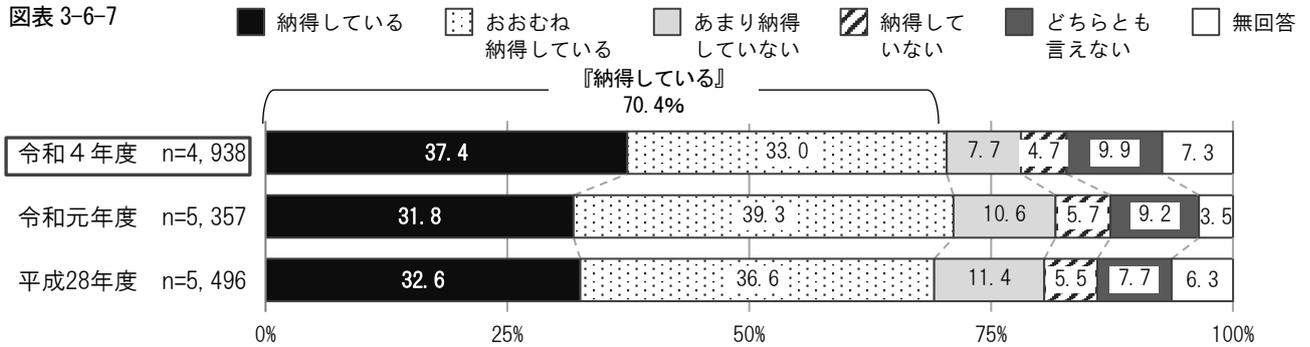
単位：%

項目	回答者数(人)	充実したサービスを受けるためには、負担は多くてもかまわない	サービスを受けることができれば、負担は止むを得ない	サービスを受けることができても、負担は最小限にしてほしい	サービスは、すべての公的負担(税金)で提供してほしい	
全体	4,938	1.9	29.4	47.7	11.4	
性別	65～69歳	91	2.2	18.7	47.0	23.5
	70～74歳	200	0.7	23.0	<b>59.0</b>	11.6
	75～79歳	321	0.9	23.8	<b>50.5</b>	14.0
	80～84歳	402	1.7	24.9	<b>51.5</b>	13.3
	85～89歳	475	1.8	26.6	47.8	10.7
	90歳以上	280	1.3	32.7	46.6	8.6
年齢	65～69歳	55	-	26.6	<b>50.1</b>	18.7
	70～74歳	205	3.5	23.2	<b>50.5</b>	13.4
	75～79歳	440	1.3	29.2	48.4	10.0
	80～84歳	790	2.3	27.5	46.6	12.8
	85～89歳	935	2.3	31.9	45.9	11.0
	90歳以上	744	2.4	39.0	43.7	7.8
要介護度	要支援1	993	1.9	32.0	45.1	10.2
	要支援2	948	1.5	29.6	45.8	10.5
	要介護1	1,313	2.2	28.6	49.6	11.3
	要介護2	832	1.9	26.5	49.3	11.8
	要介護3	408	1.5	31.0	46.3	14.1
	要介護4	273	3.4	32.2	47.6	13.1
	要介護5	171	1.5	25.2	52.9	12.0
保険料段階	第1段階	314	2.2	10.8	38.5	2.2
	第2段階	1,082	1.9	30.5	<b>49.4</b>	1.9
	第3段階	487	1.7	29.0	<b>50.4</b>	1.7
	第4段階	438	1.0	26.2	<b>51.2</b>	1.0
	第5段階	652	1.8	31.6	44.7	1.8
	第6段階	479	1.6	29.8	49.1	1.6
	第7段階	333	1.2	30.0	52.1	1.2
	第8段階	551	1.9	30.7	47.0	1.9
	第9段階	273	2.9	33.4	51.7	2.9
	第10段階	73	4.6	31.6	38.9	4.6
	第11段階	106	4.0	45.0	36.4	4.0
	第12段階	53	5.9	26.9	45.9	5.9
	第13段階	37	1.9	49.2	30.5	1.9
	第14段階	25	8.8	22.8	53.7	8.8

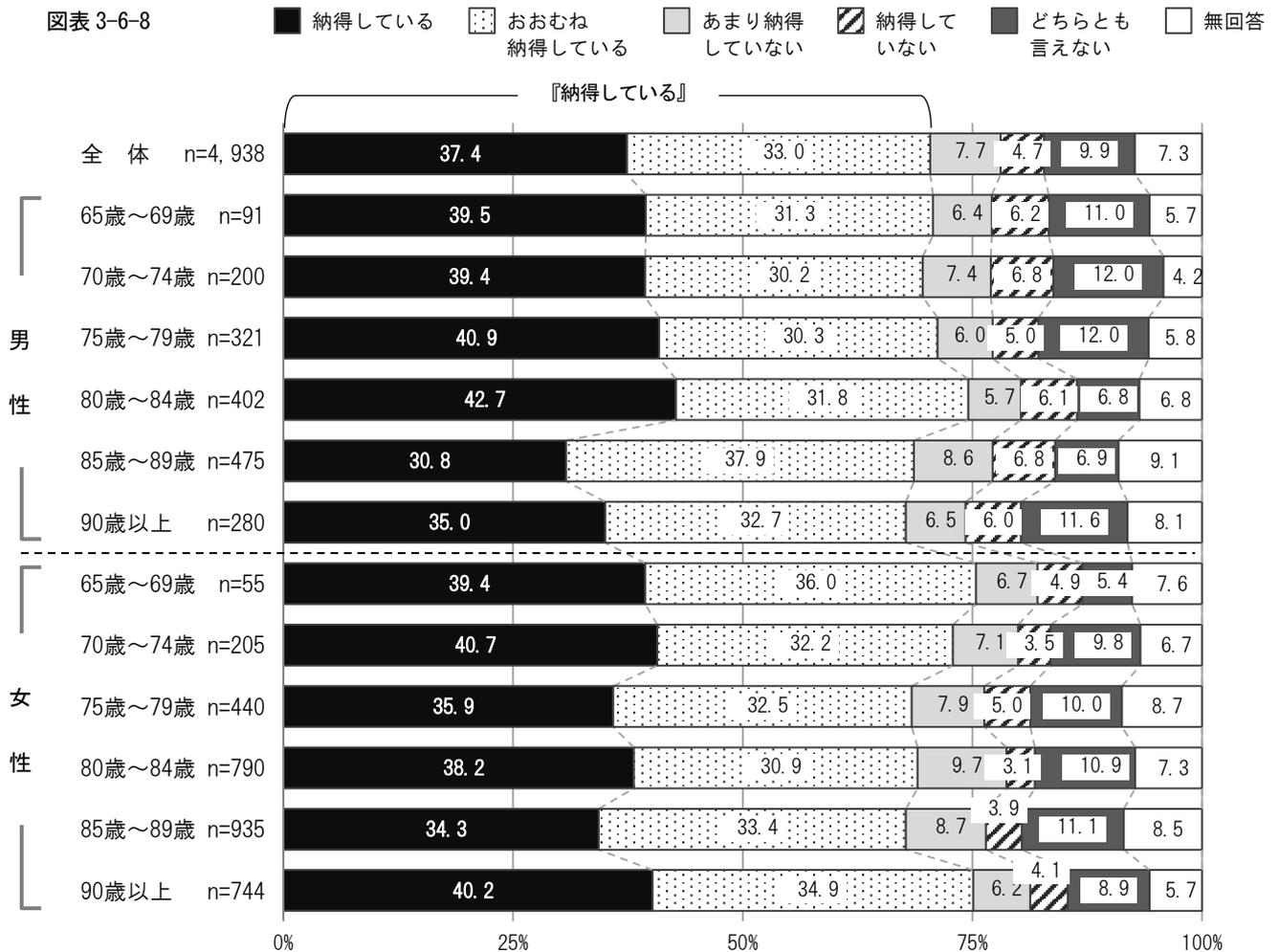
「その他」「無回答」は掲載を省略

問17 あなたは、要介護認定の結果について納得していらっしゃいますか。  
(もっとも近いもの1つに〇)

▶ 要介護認定結果の納得感について大きな変化は無く、『納得している』人が約7割となっている



※『納得している』 = 「納得している」 + 「おおむね納得している」

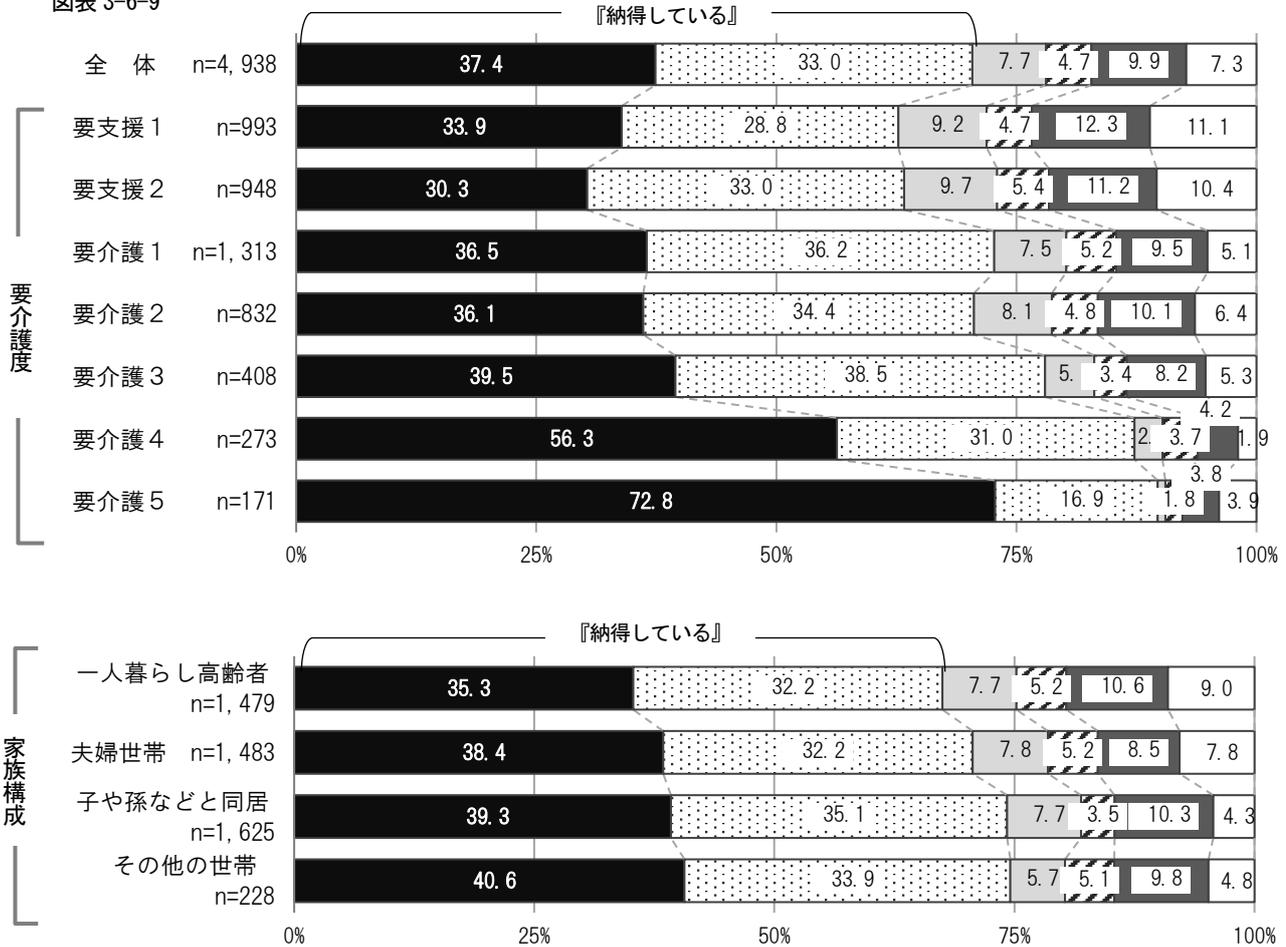


※『納得している』 = 「納得している」 + 「おおむね納得している」

▶ 要介護認定結果の納得感について、「要支援1・2」の方については約6割と、他の要介護度と比較して1割以上『納得している』割合が低くなっている

納得している
  おおむね納得している
  あまり納得していない
  納得していない
  どちらとも言えない
  無回答

図表 3-6-9

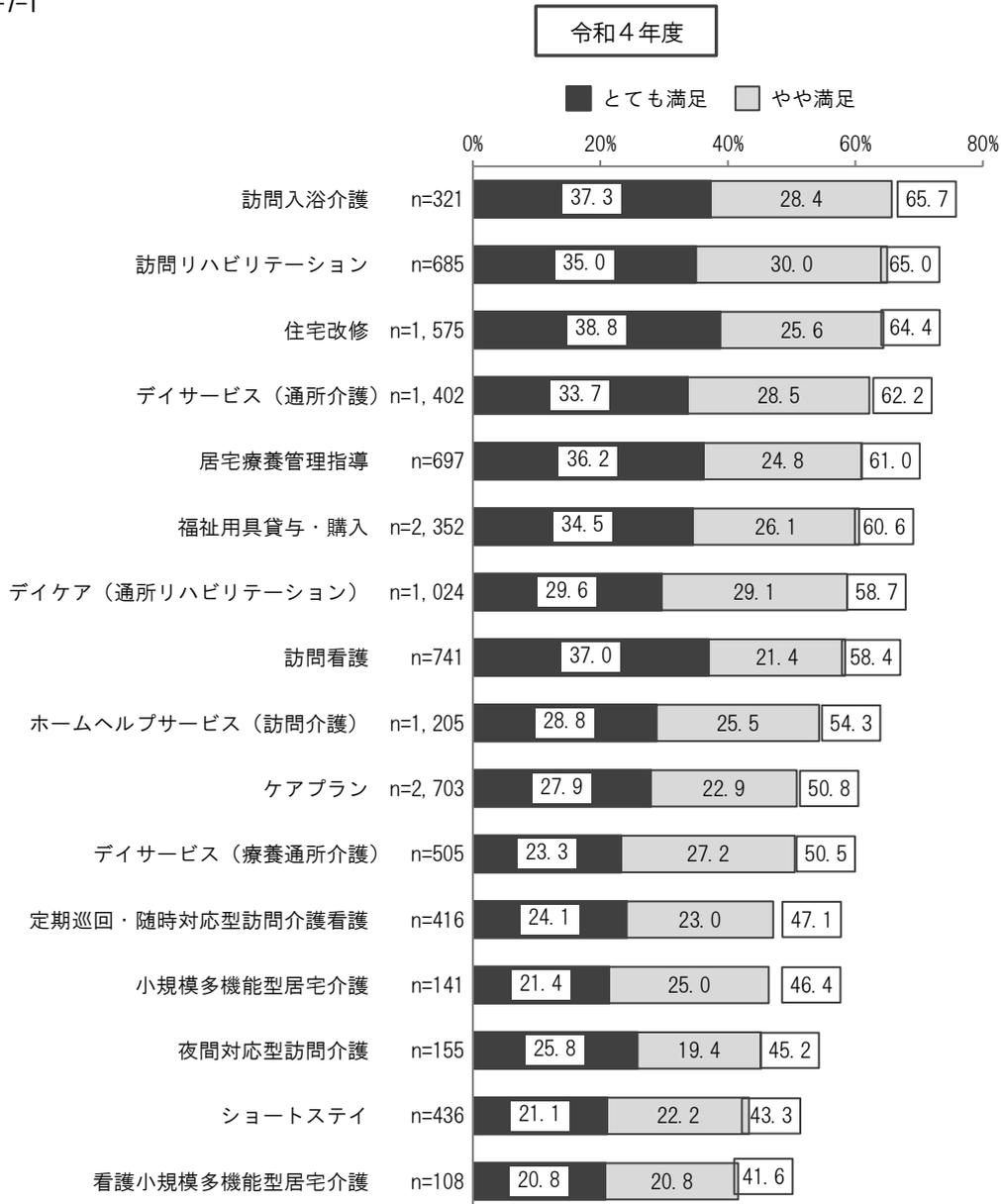


## 7 介護保険サービス等について

問18 現在利用している在宅サービスの満足度について、ご回答ください。  
(それぞれ1つに○)

▶ 在宅サービスのうち「訪問入浴」「訪問リハビリテーション」が65%以上『満足している』となっており、次いで「住宅改修」が64.4%となっている一方、「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」「小規模多機能型居宅介護」「夜間対応型訪問介護」「ショートステイ」「看護小規模多機能型居宅介護」といった、夜間のサービスが伴う在宅サービスについては、『満足している』40%台と割合が低くなっている

図表 3-7-1

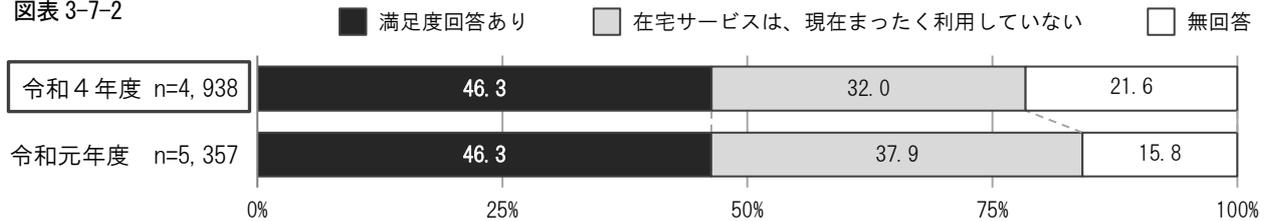


※『満足している』 = 「利用していない」「無回答」を除く回答者数 (n) のうち「とても満足」 + 「やや満足」の割合

問19 在宅サービスの利用全体についての満足度をご回答ください。（1つの番号に○）

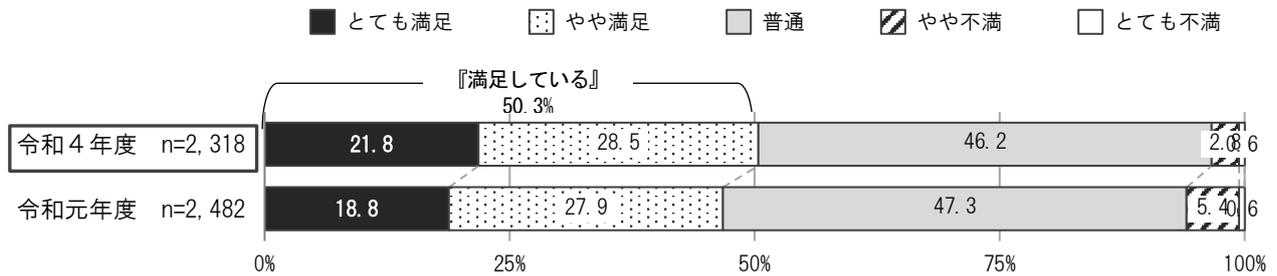
▶ 「在宅サービスは、現在まったく利用していない」人は32%となっている

図表 3-7-2



▶ 在宅サービスを利用している人のうち、在宅サービス全体として『満足している』方の割合が増加し5割を超えている

図表 3-7-3



※『満足している』 = 「とても満足」 + 「やや満足」

図表 3-7-4

単位：%

項目	回答者数(人)	在宅サービス 利用なし	在宅サービス 回答あり	「満足度回答あり」の内訳							
				とても満足	やや満足	普通	やや不満	とても不満	『満足している』	『不満』	
全体	4,938	32.0	46.3	21.8	28.5	46.2	2.8	0.6	50.3	3.5	
男性	65~69歳	91	31.4	55.9	15.6	34.7	47.6	2.1	-	50.3	2.1
	70~74歳	200	32.9	55.4	23.8	30.1	44.4	1.6	-	54.0	1.6
	75~79歳	321	37.8	45.3	27.2	24.1	45.0	2.9	0.9	51.2	3.8
	80~84歳	402	36.0	42.4	25.9	22.4	48.1	3.1	0.5	48.3	3.5
	85~89歳	475	29.7	43.7	21.7	27.5	47.6	3.2	-	49.2	3.2
	90歳以上	280	30.4	47.2	21.2	34.5	43.0	0.8	0.4	55.7	1.3
女性	65~69歳	55	34.9	43.5	12.0	37.2	34.7	16.1	-	49.2	16.1
	70~74歳	205	34.8	51.8	21.0	36.7	38.6	1.0	2.7	57.7	3.7
	75~79歳	440	29.1	47.6	23.3	26.3	47.1	3.2	0.2	49.6	3.4
	80~84歳	790	33.4	42.7	18.3	22.7	52.0	5.4	1.6	41.0	7.0
	85~89歳	935	32.0	44.0	22.0	30.5	45.2	1.8	0.5	52.5	2.3
	90歳以上	744	28.5	51.8	21.0	31.1	44.6	2.3	1.0	52.1	3.3

※「無回答」は掲載を省略

※『評価』 = 「とても満足」 + 「やや満足」 + 「普通」、『不満』 = 「やや不満」 + 「とても不満」

図表 3-7-5

単位：%

項目	回答者数 (人)	在宅サービス 利用なし	満足度 回答あり	「満足度回答あり」の内訳							
				とても満足	やや満足	普通	やや不満	とても不満	『満足している』	『不満』	
全体	4,938	32.0	46.3	21.8	28.5	46.2	2.8	0.6	50.3	3.5	
要介護度	要支援1	993	43.6	26.7	25.8	22.1	49.1	1.9	1.1	47.9	3.0
	要支援2	948	36.5	38.3	20.4	22.2	53.0	3.9	0.5	42.6	4.4
	要介護1	1,313	32.6	46.6	23.8	27.7	43.8	4.1	0.6	51.5	4.7
	要介護2	832	24.5	57.1	20.1	31.0	46.6	1.6	0.7	51.1	2.3
	要介護3	408	22.3	63.8	19.7	33.4	43.1	2.5	1.3	53.1	3.8
	要介護4	273	18.9	69.6	20.0	35.1	41.7	2.6	0.7	55.0	3.3
	要介護5	171	16.2	73.0	20.5	34.4	43.7	1.4	-	54.9	1.4
居住区	川崎区	1,023	28.9	46.1	21.7	29.1	45.6	2.6	1.1	50.8	3.7
	幸区	765	31.5	50.3	21.5	26.6	47.7	2.8	1.4	48.1	4.2
	中原区	575	33.5	50.8	26.6	29.5	39.8	3.5	0.6	56.1	4.1
	高津区	429	37.1	40.0	21.5	27.8	46.5	2.8	1.5	49.3	4.3
	宮前区	831	29.6	47.5	21.3	28.2	47.4	2.9	0.2	49.5	3.2
	多摩区	588	34.4	45.7	19.3	24.3	52.3	3.5	0.7	43.5	4.2
	麻生区	727	30.3	45.5	20.4	33.6	43.3	2.4	0.2	54.1	2.6

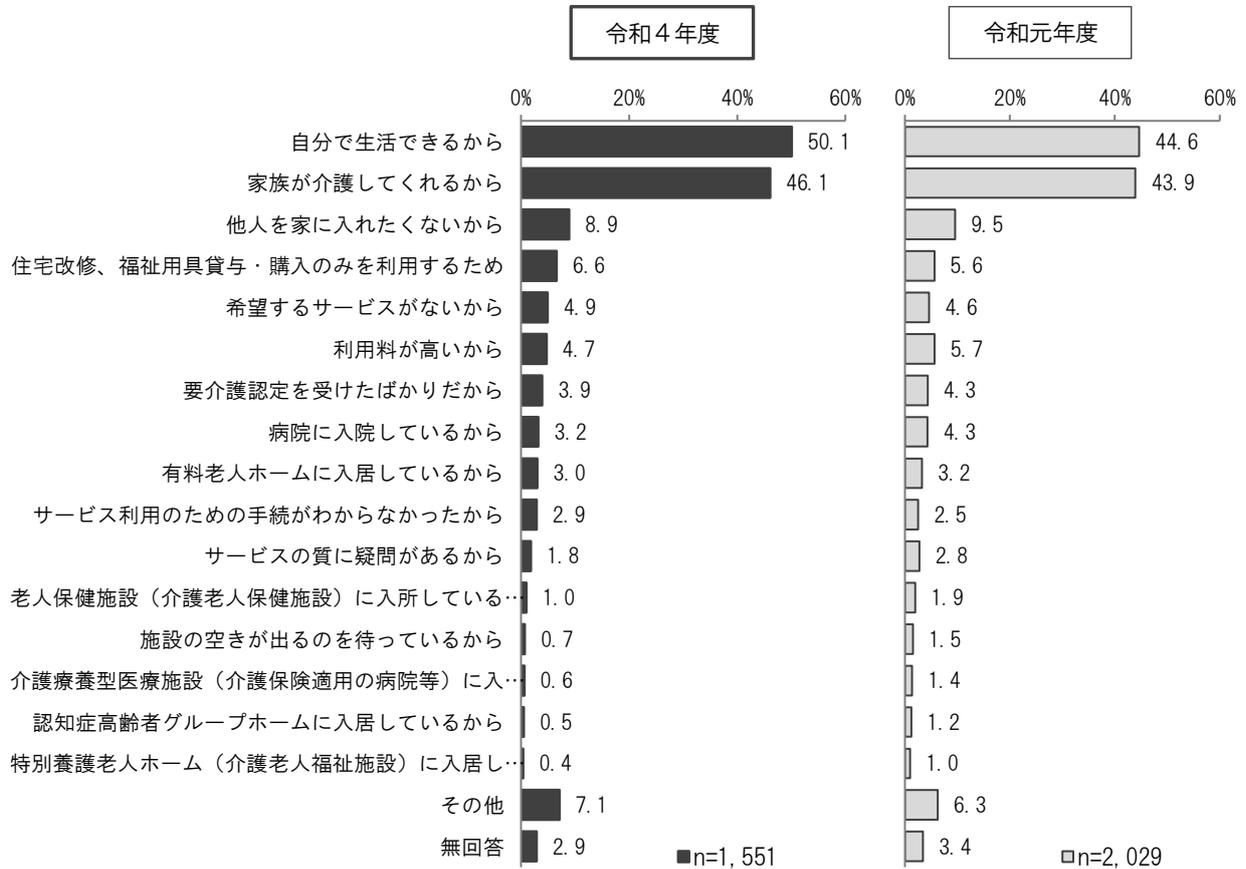
※「無回答」は掲載を省略

※『評価』＝「とても満足」＋「やや満足」＋「普通」、『不満』＝「やや不満」＋「とても不満」

問19-1 前問で「在宅サービスは、現在まったく利用していない」と答えた方におうかがいします。その理由についてご回答ください。（あてはまるものすべての番号に○）

▶ 在宅サービスを利用していない理由について、「自分で生活できるから」の割合が増加し、5割を超え、「家族が介護してくれるから」も4割を超えている

図表 3-7-6

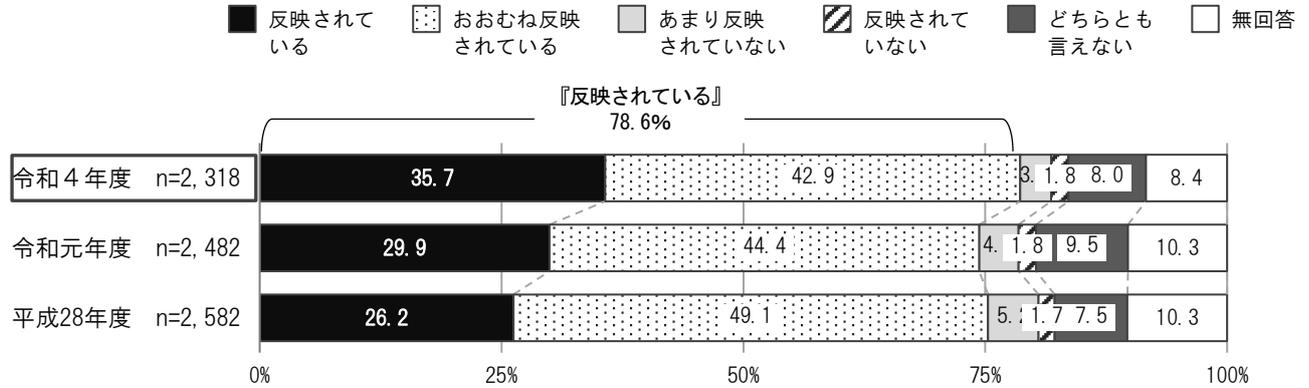


**【問20～問21は、現在、在宅サービスを利用している方への設問】**

問20 あなた、またはご家族の意向が、ケアプランに反映されていると思いますか。  
(もっとも近いもの1つに○)

▶ 意向がケアプランに『反映されている』と思う人が増加し8割近くとなっている

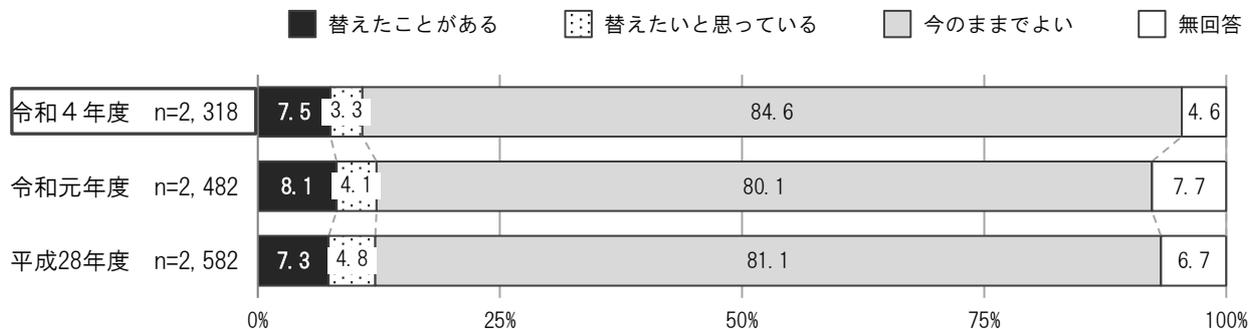
図表 3-7-7



問21 ご本人やご家族の希望で、ケアマネジャーを替えたことがありますか。(1つの番号に○)

▶ ケアマネジャーは「今のままでよい」との考える割合が増加し、約85%となっている

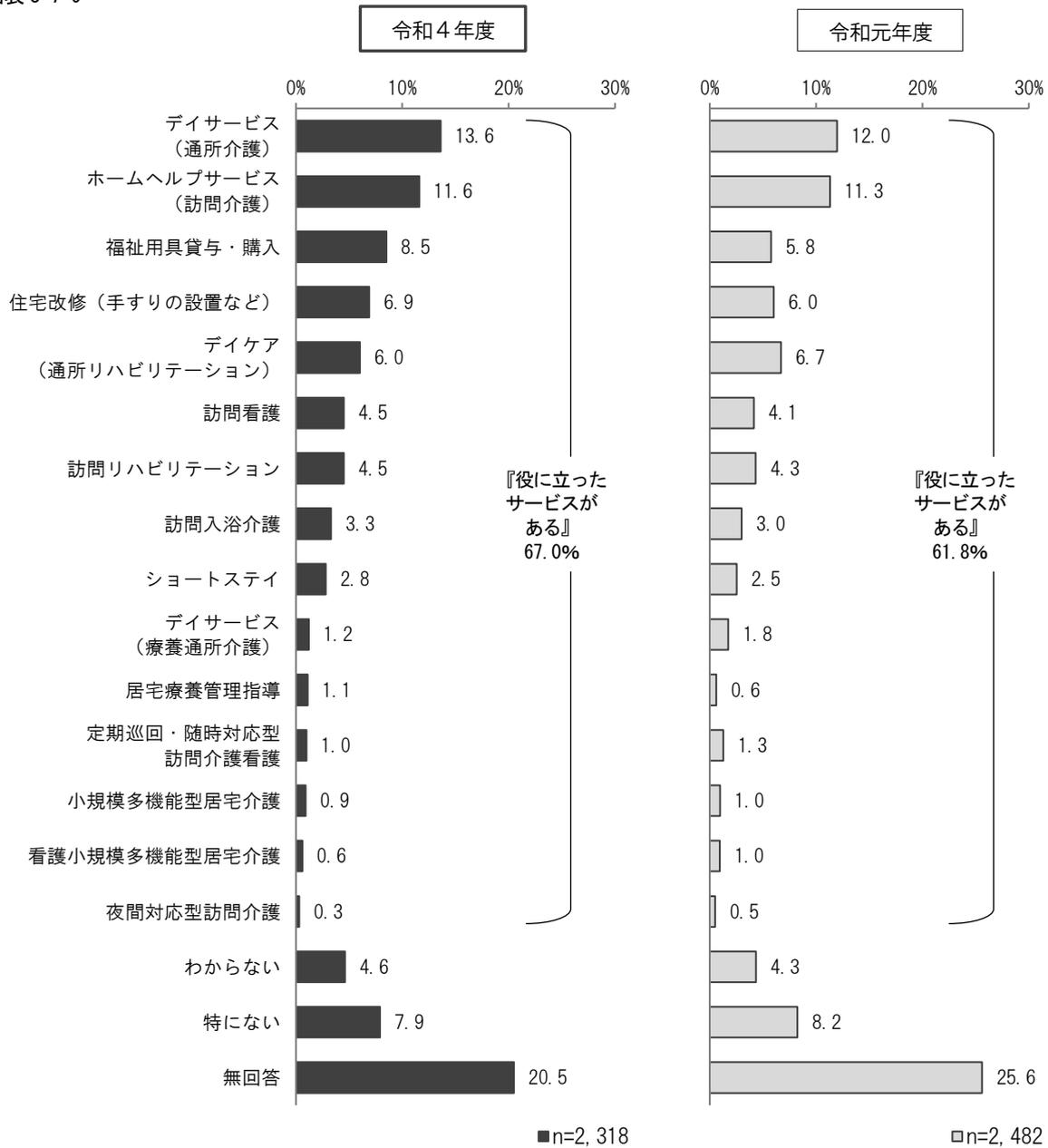
図表 3-7-8



問22 以下のサービスの中で、あなたやご家族の生活改善に最も役に立ったサービスはどれですか。（主なもの1つに○）

▶ 生活改善に役に立ったサービスは「デイサービス」が最も高く、『役に立ったサービスがある』人の割合が増加し67%となっている

図表 3-7-9



※『役に立ったサービスがある』=100%-「わからない」-「特にない」-「無回答」

図表 3-7-10

単位：%

項目	回答者数(人)	デイサービス(通所介護)	ホームヘルプサービス(訪問介護)	福祉用具貸与・購入	住宅改修	デイケア(通所リハビリテーション)	訪問看護	訪問リハビリテーション	訪問入浴介護	ショートステイ	デイサービス(療養通所介護)	居宅療養管理指導	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	小規模多機能型居宅介護	看護小規模多機能型居宅介護	夜間対応型訪問介護	『役に立ったサービスがある』
全体	2,318	13.6	11.6	8.5	6.9	6.0	4.5	4.5	3.3	2.8	1.2	1.1	1.0	0.9	0.6	0.3	67.0
性別	65～69歳	5.7	15.5	19.1	1.9	1.7	4.4	9.8	1.2	-	-	2.3	-	-	-	-	61.5
	70～74歳	8.7	9.5	6.5	3.7	8.9	8.0	8.4	0.7	1.2	0.6	3.0	-	0.4	-	-	59.5
	75～79歳	5.7	10.8	11.0	8.1	4.2	7.2	8.3	7.1	2.6	-	-	0.8	0.5	-	-	66.2
	80～84歳	11.9	14.0	9.6	3.9	9.1	3.4	6.1	2.0	2.2	1.6	1.2	1.0	0.5	3.4	0.5	70.3
	85～89歳	12.8	12.8	5.8	8.5	6.1	5.4	5.9	2.8	3.3	0.4	2.4	2.3	0.4	0.5	-	69.2
	90歳以上	13.9	14.6	6.8	5.0	6.7	1.3	1.7	2.4	4.2	0.6	0.5	3.3	1.8	0.6	-	63.3
年齢	65～69歳	14.6	11.1	11.6	7.3	-	18.6	11.3	2.1	3.6	-	-	-	-	-	-	80.3
	70～74歳	7.4	13.6	4.3	10.6	12.0	2.7	7.5	1.8	1.0	2.9	1.2	1.2	-	-	1.0	67.2
	75～79歳	9.8	14.1	7.1	8.3	7.7	6.5	2.1	3.7	-	2.0	0.5	1.1	0.3	-	-	63.2
	80～84歳	13.3	11.7	9.0	6.8	6.6	2.4	4.5	2.1	1.6	1.1	0.2	0.4	1.8	0.6	0.6	62.7
	85～89歳	17.9	10.1	9.0	9.9	4.8	3.4	3.3	3.4	3.7	1.2	0.6	0.3	1.3	0.2	0.5	69.6
	90歳以上	19.9	8.9	9.4	4.1	3.3	5.3	2.3	5.5	5.3	1.5	2.3	1.1	1.0	1.1	0.1	71.2
家族構成	一人暮らし高齢者	11.1	20.6	5.8	6.7	5.4	3.5	3.2	1.7	1.9	0.5	0.7	0.2	1.0	0.1	0.2	62.8
	夫婦世帯	11.7	8.9	7.9	9.3	5.7	3.6	6.0	4.2	1.9	1.5	1.2	1.5	1.2	0.8	0.4	65.9
	子や孫など同居	18.5	4.7	11.2	5.7	6.2	6.4	4.1	4.7	4.6	1.6	1.5	1.3	0.8	1.0	0.1	72.2
	その他の世帯	13.1	12.9	8.7	2.8	8.0	4.5	8.6	1.2	2.4	-	1.7	1.5	-	0.8	1.4	67.6
要介護度	要支援1	4.5	10.5	6.4	15.4	8.6	2.7	4.0	1.0	0.3	1.4	1.5	0.6	-	-	-	56.8
	要支援2	8.2	14.5	11.0	8.4	7.7	3.5	2.7	1.6	0.7	1.0	0.6	0.9	0.9	-	-	61.6
	要介護1	17.3	10.8	7.8	8.1	6.3	3.7	5.0	1.8	1.8	1.2	1.5	0.7	0.8	0.1	0.5	67.5
	要介護2	16.1	11.8	8.1	5.6	5.7	3.7	3.8	3.4	4.0	1.8	0.5	0.5	1.4	0.3	0.1	66.8
	要介護3	19.9	8.4	8.6	2.8	4.7	6.3	5.8	5.1	6.6	0.7	2.0	1.9	0.7	1.1	0.5	75.0
	要介護4	10.0	13.0	10.5	2.1	3.8	7.7	7.0	6.7	4.7	0.9	0.6	2.6	0.5	1.1	0.3	71.5
	要介護5	13.8	14.0	8.6	-	2.0	9.9	4.5	11.7	3.6	-	1.4	0.5	2.5	6.0	0.6	79.1

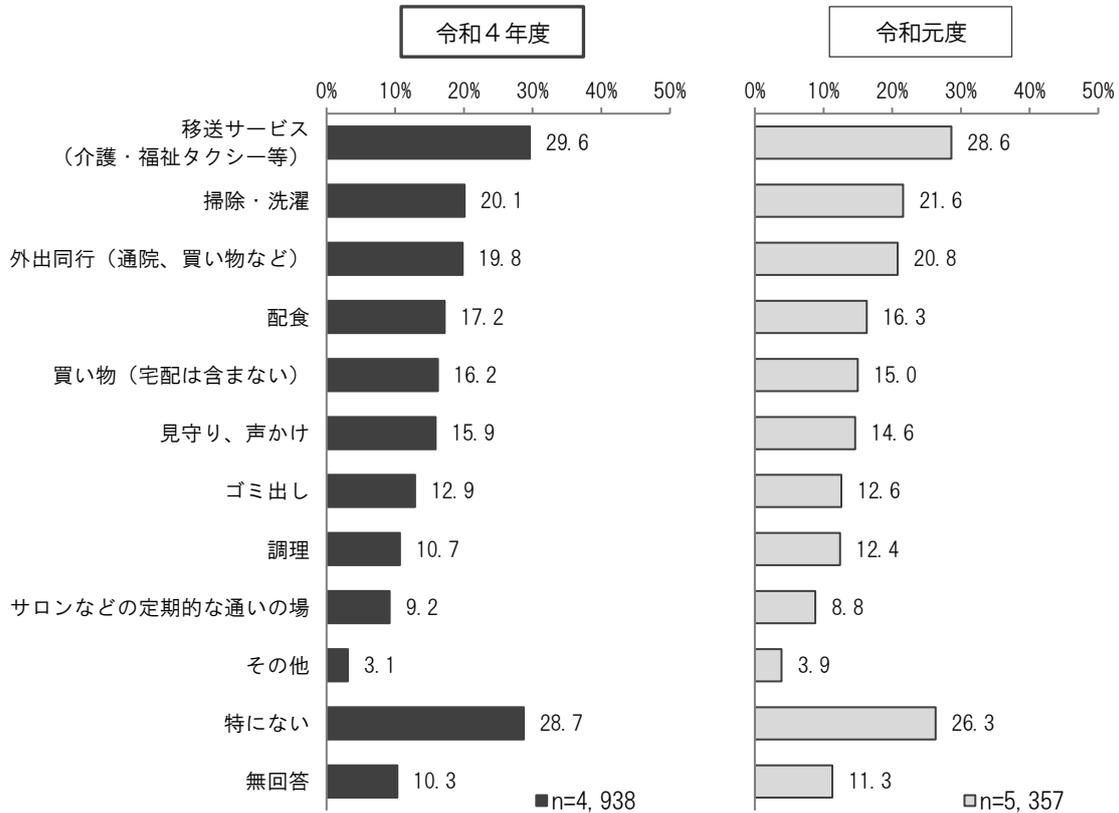
※「わからない」「特にない」「無回答」は掲載を省略

※『役に立ったサービスがある』=100% - 「わからない」 - 「特にない」 - 「無回答」

問23 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス（現在利用しているサービスも含む）はどれですか。（あてはまるものすべての番号に○）

- ▶ 在宅生活継続に必要と感じるサービスは「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が約3割で最も高く、「掃除・洗濯」「外出同行（通院、買い物など）」が約2割で続く
- ▶ 一方、「特にない」が2割を超える

図表 3-7-11



▶ 要介護2以上、また「宮前区」「多摩区」「麻生区」で「移送サービス」が3割以上となっている

図表 3-7-12

単位：%

項目		回答者数(人)	移送サービス	掃除・洗濯	外出同行	配食	買い物(宅配は含まない)	見守り、声かけ	ゴミ出し	調理	サロンなどの定期的な通いの場	その他	特にない
全体		4,938	29.6	20.1	19.8	17.2	16.2	15.9	12.9	10.7	9.2	3.1	28.7
男性	65～69歳	91	30.2	22.0	24.2	15.1	26.1	18.6	18.7	12.3	9.2	3.2	33.3
	70～74歳	200	23.9	13.3	12.7	14.3	8.7	9.3	8.7	6.0	8.9	1.5	42.6
	75～79歳	321	28.3	19.3	17.5	14.2	13.1	14.0	8.9	9.0	6.4	3.2	33.5
	80～84歳	402	29.1	15.1	14.9	13.2	12.9	14.3	9.9	10.2	7.4	2.5	32.6
	85～89歳	475	31.5	21.2	17.6	18.9	16.9	18.1	12.7	10.4	9.5	1.9	25.6
	90歳以上	280	30.9	17.2	16.3	17.7	13.8	12.1	8.4	9.0	6.3	1.5	31.4
女性	65～69歳	55	23.1	22.7	25.0	27.7	15.6	10.1	16.7	24.5	12.7	1.1	36.5
	70～74歳	205	28.4	14.1	18.0	18.3	16.4	15.4	12.4	10.1	8.3	7.2	27.7
	75～79歳	440	28.7	18.4	20.5	13.8	16.8	14.9	13.6	11.8	9.0	1.8	26.9
	80～84歳	790	29.4	25.1	24.1	18.0	21.1	16.5	16.5	13.5	11.5	2.9	24.2
	85～89歳	935	30.3	22.1	21.7	18.4	17.1	18.3	13.4	9.5	11.2	4.4	25.6
	90歳以上	744	31.1	19.8	20.6	19.4	13.6	16.4	13.6	10.5	7.5	3.3	30.7
家族構成	一人暮らし高齢者	1,479	23.3	30.1	22.6	20.1	24.7	21.7	21.4	13.7	10.2	3.4	21.0
	夫婦世帯	1,483	30.2	17.5	17.6	15.9	14.5	13.3	12.5	10.0	7.8	2.2	31.7
	子や孫など同居	1,625	35.8	14.1	19.6	16.9	10.7	13.9	7.2	9.1	10.3	3.6	32.2
	その他の世帯	228	24.2	18.9	20.4	16.1	13.1	15.1	7.1	8.7	5.9	2.9	37.3
要介護度	要支援1	993	25.9	18.5	16.5	14.3	15.3	16.4	9.9	7.7	9.8	2.2	28.6
	要支援2	948	28.4	23.1	19.1	14.2	18.3	13.6	14.2	10.6	10.2	2.5	27.8
	要介護1	1,313	26.5	20.9	21.2	17.6	16.9	16.5	13.0	11.3	9.5	2.9	29.1
	要介護2	832	<b>33.0</b>	20.9	25.6	20.3	17.6	16.6	15.8	11.2	9.3	4.4	27.0
	要介護3	408	<b>33.4</b>	15.6	20.8	20.9	13.0	17.6	13.8	14.7	6.7	2.7	30.7
	要介護4	273	<b>42.1</b>	18.2	14.8	22.6	11.8	15.3	10.4	10.4	10.5	6.1	27.8
	要介護5	171	<b>37.5</b>	16.0	11.4	16.7	11.2	14.3	10.7	11.3	1.3	2.2	35.7
居住区	川崎区	1,023	25.7	19.7	19.9	14.9	14.2	16.1	10.5	9.8	6.9	25.7	19.7
	幸区	765	26.7	19.0	18.8	19.1	15.2	14.7	13.7	9.8	6.7	26.7	19.0
	中原区	575	28.9	19.6	20.1	17.3	14.0	16.6	12.7	9.7	11.2	28.9	19.6
	高津区	429	28.7	17.9	19.8	13.9	16.9	13.3	11.1	10.5	10.1	28.7	17.9
	宮前区	831	<b>33.1</b>	18.9	21.7	19.6	18.1	16.9	14.3	11.9	10.9	33.1	18.9
	多摩区	588	<b>35.0</b>	24.2	18.1	18.6	17.0	17.9	13.7	12.7	8.9	35.0	24.2
	麻生区	727	<b>30.2</b>	21.7	20.1	18.3	18.1	15.3	15.3	10.3	10.4	30.2	21.7

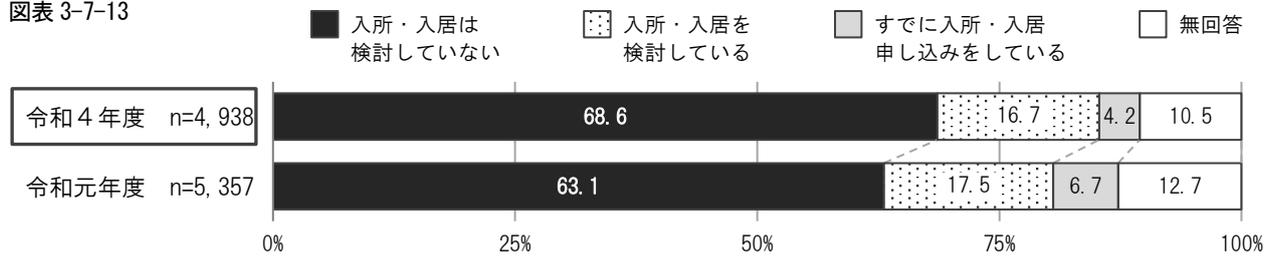
※「無回答」は掲載を省略

問24 現時点での、施設への入所・入居の検討状況について、ご回答ください。

(1つの番号に○)

▶ 施設への「入所・入居は検討していない」人が6割を超える

図表 3-7-13



図表 3-7-14

単位：%

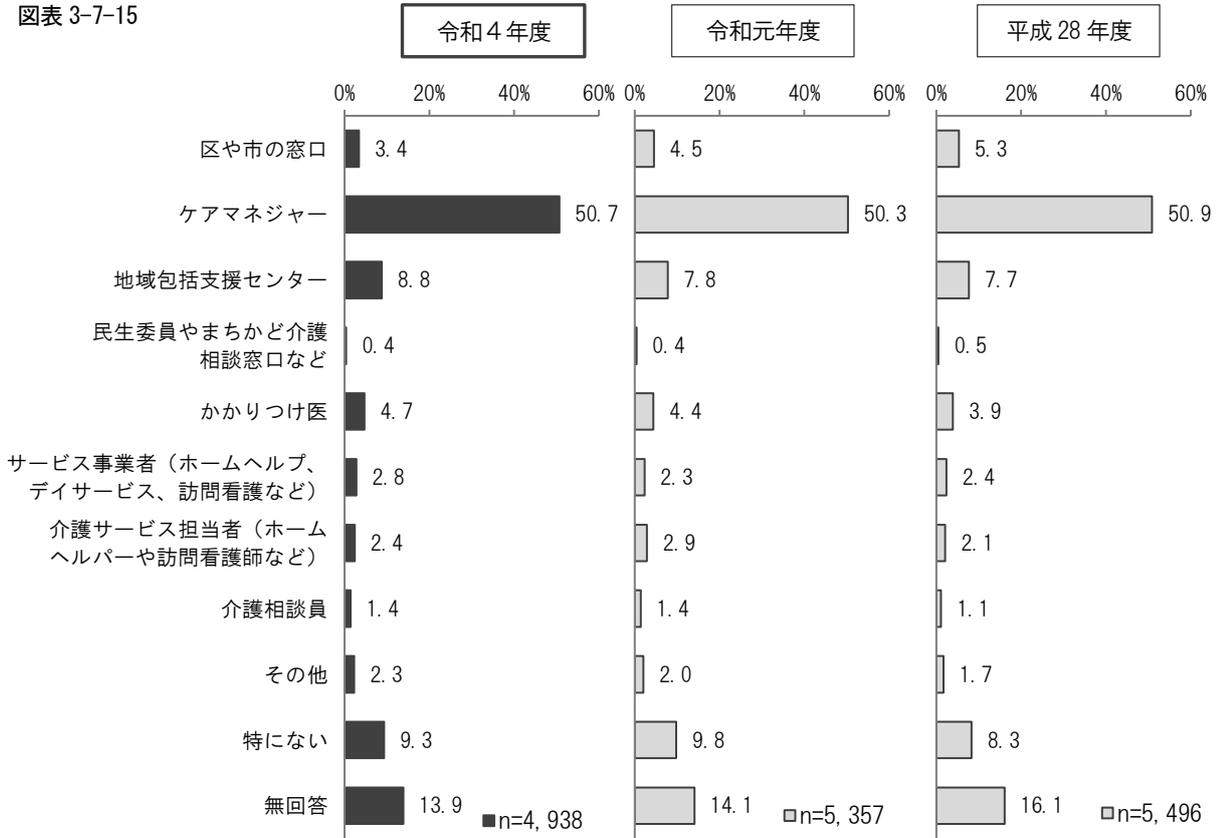
項目		回答者数 (人)	入所・入居は 検討していない	入所・入居を 検討している	すでに入所・ 入居申し込み をしている
全体		4,938	68.6	16.7	4.2
男性	65～69歳	91	62.6	9.7	16.2
	70～74歳	200	78.4	7.7	4.8
	75～79歳	321	73.1	14.3	4.0
	80～84歳	402	73.3	13.0	4.4
	85～89歳	475	65.0	19.6	3.8
	90歳以上	280	61.2	17.9	5.7
女性	65～69歳	55	75.4	9.9	4.4
	70～74歳	205	75.2	12.1	5.1
	75～79歳	440	72.0	15.4	1.7
	80～84歳	790	66.5	18.3	3.0
	85～89歳	935	66.4	18.3	3.5
	90歳以上	744	67.7	19.9	5.8
家族構成	一人暮らし高齢者	1,479	62.5	19.4	5.5
	夫婦世帯	1,483	70.8	17.1	2.3
	子や孫など同居	1,625	75.2	15.1	2.5
	その他の世帯	228	54.5	13.2	21.0
要介護度	要支援1	993	70.0	15.5	0.9
	要支援2	948	70.7	13.5	1.0
	要介護1	1,313	70.2	18.0	2.7
	要介護2	832	66.2	19.3	6.5
	要介護3	408	62.6	20.8	9.1
	要介護4	273	66.8	14.8	13.3
	要介護5	171	64.6	13.0	15.6

※「無回答」は掲載を省略

問25 制度の内容や受けているサービスについて、あなたがもっとも相談しやすいところはどこですか。（1つの番号に○）

▶ 相談しやすいのは「ケアマネジャー」が約5割で最も高い

図表 3-7-15



図表 3-7-16

単位：％

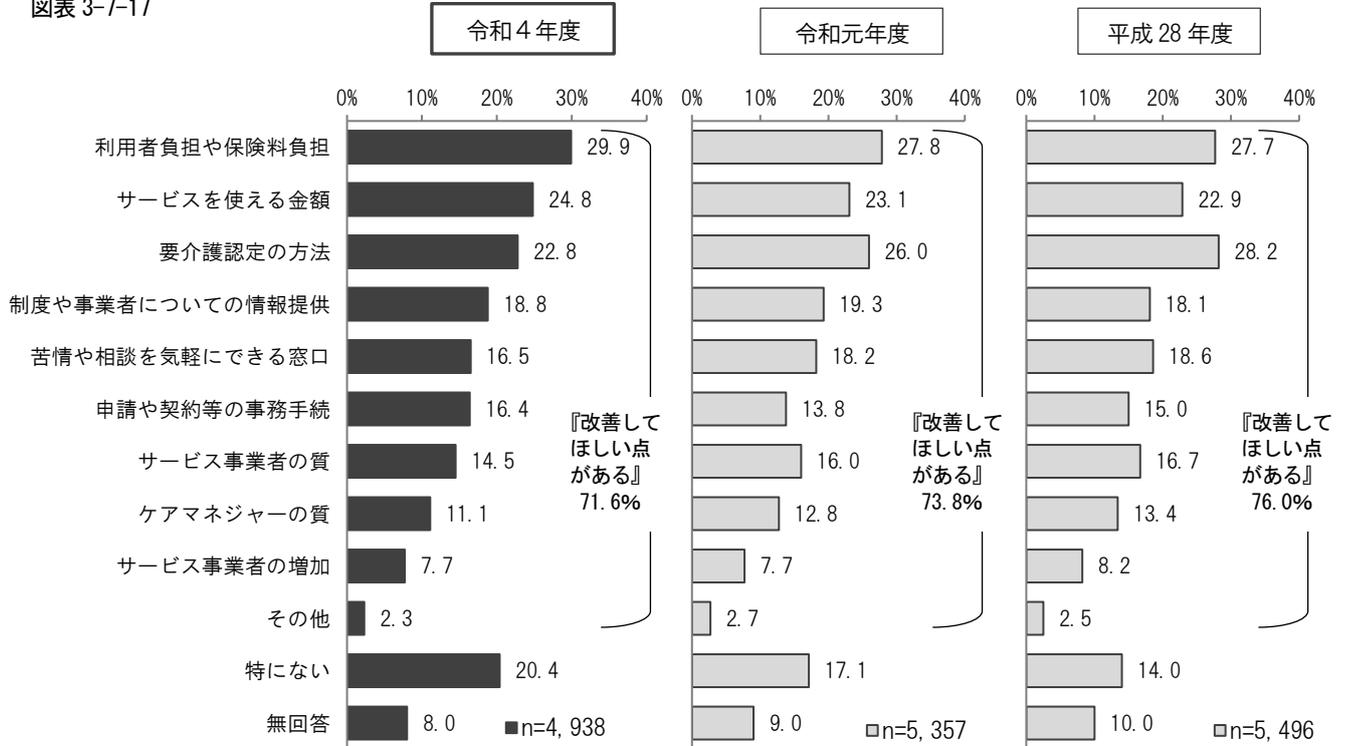
項目		回答者数(人)	区や市の窓口	ケアマネジャー	地域包括支援センター	民生委員やまちかど介護相談窓口など	かかりつけ医	サービス事業者	介護サービス担当者	介護相談員	その他	特にない
全体		4,938	3.4	50.7	8.8	0.4	4.7	2.8	2.4	1.4	2.3	9.3
男性	65～69歳	91	6.6	49.4	7.7	-	6.6	5.0	1.7	1.1	5.5	6.9
	70～74歳	200	2.1	54.2	6.7	0.5	1.8	5.4	2.9	1.8	1.0	12.0
	75～79歳	321	6.0	45.5	8.4	0.3	6.6	2.4	4.1	2.0	1.3	10.0
	80～84歳	402	4.8	45.6	9.0	0.2	5.1	2.3	4.3	1.3	1.1	11.7
	85～89歳	475	4.1	50.3	9.5	-	4.7	2.5	1.1	2.5	1.8	9.7
	90歳以上	280	3.9	51.4	4.7	0.4	3.6	1.2	3.8	0.7	3.4	8.2
女性	65～69歳	55	6.5	50.1	13.0	-	2.9	1.1	2.2	1.6	1.6	8.3
	70～74歳	205	5.6	53.3	12.5	1.1	2.4	2.7	2.4	1.7	1.4	8.7
	75～79歳	440	4.3	50.1	11.3	0.5	2.3	2.3	1.2	1.1	1.8	10.2
	80～84歳	790	2.7	45.0	9.9	0.2	6.6	2.6	3.1	1.1	2.0	9.6
	85～89歳	935	2.2	50.9	10.0	0.3	5.4	3.1	1.6	1.7	2.2	9.1
	90歳以上	744	2.0	60.0	5.2	0.7	4.2	3.1	2.2	0.4	4.1	6.8
家族構成	一人暮らし高齢者	1,479	3.6	45.1	11.0	0.5	4.1	3.9	3.1	1.6	2.6	9.1
	夫婦世帯	1,483	3.0	51.5	9.0	0.3	4.6	1.6	2.2	1.4	2.1	9.6
	子や孫などと同居	1,625	3.4	57.0	6.7	0.3	5.3	2.7	2.0	0.8	1.7	9.2
	その他の世帯	228	4.6	43.5	9.1	0.5	4.9	4.0	1.1	4.4	4.2	9.5
居住区	川崎区	1,023	4.2	49.9	9.2	0.5	3.7	3.3	1.8	1.2	1.2	10.0
	幸区	765	4.7	51.8	9.0	0.5	4.0	2.0	2.2	1.7	2.5	8.5
	中原区	575	2.2	55.1	5.0	0.2	5.8	3.0	3.6	0.7	2.7	8.9
	高津区	429	2.8	45.8	12.6	-	6.0	1.9	0.8	3.7	1.3	9.3
	宮前区	831	3.6	51.7	6.5	0.5	4.0	2.5	3.6	0.7	2.7	10.1
	多摩区	588	2.9	50.7	10.6	0.4	5.2	3.0	3.0	0.8	3.4	8.7
	麻生区	727	3.4	50.3	8.7	0.5	4.8	3.5	2.4	0.6	2.4	8.8

※「無回答」は掲載を省略

問26 今後、介護保険制度をより良いものにしていくために、どのようなことについて、改善してほしいと思いますか。（あてはまるもの3つまでに○）

▶ 介護保険制度について『改善してほしい点がある』人が7割を超え、「利用者負担や保険料負担」が約3割で最も高く、「要介護認定の方法」「サービスを使える金額」が続く

図表 3-7-17



※『改善してほしい点がある』=100%-「特にない」-「無回答」

図表 3-7-18

単位：%

項目	回答者数 (人)	利用者負担や保険料負担	サービスを使える金額	要介護認定の方法	制度や事業者についての情報提供	苦情や相談を気軽にできる窓口	申請や契約等の事務手続	サービス事業者の質	ケアマネジャーの質	サービス事業者の増加	
全体	4,938	29.9	24.8	22.8	18.8	16.5	16.4	14.5	11.1	7.7	
男性	65~69歳	91	26.4	16.6	15.7	14.7	15.0	11.3	16.7	9.6	7.3
	70~74歳	200	35.0	25.8	23.4	22.0	10.7	13.2	14.3	10.0	5.3
	75~79歳	321	34.9	26.8	19.4	17.5	16.9	13.1	10.8	7.4	6.6
	80~84歳	402	30.9	21.8	22.1	17.5	15.7	14.4	14.9	8.4	5.4
	85~89歳	475	35.2	25.9	25.9	17.2	18.4	13.0	17.9	11.9	10.0
	90歳以上	280	28.5	22.7	22.8	20.0	15.4	19.3	10.7	10.8	7.2
女性	65~69歳	55	37.1	23.0	29.2	21.4	19.4	17.6	19.2	17.5	14.7
	70~74歳	205	32.2	29.9	22.7	22.2	15.4	12.4	12.5	13.5	7.1
	75~79歳	440	28.3	22.8	21.3	17.2	19.7	15.8	10.8	9.7	6.8
	80~84歳	790	28.0	27.5	23.6	17.5	16.6	18.6	12.7	13.1	8.2
	85~89歳	935	28.0	26.3	21.1	18.2	17.3	18.0	15.6	10.4	7.9
	90歳以上	744	27.4	21.7	25.0	22.4	14.8	18.3	17.7	13.0	8.4

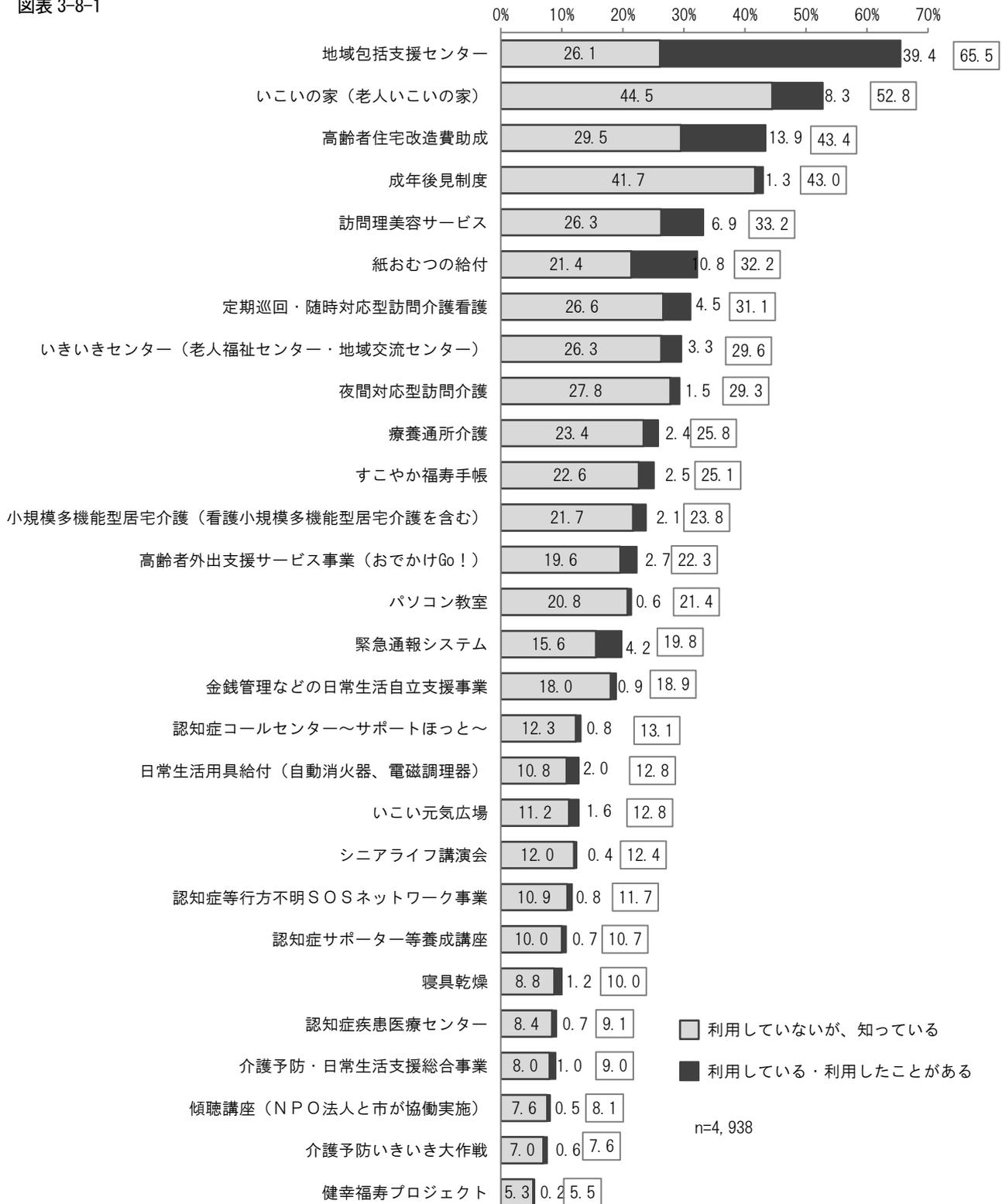
※「その他」「特にない」「無回答」は掲載を省略

## 8 市の高齢者施策などについて

問27 あなたは、以下の事業やサービスについて知って（利用して）いますか。  
（それぞれ1つに○）

▶ 『認知度』は「地域包括支援センター」が6割を超えて最も高くなっている

図表 3-8-1



※『認知度』＝「利用していないが、知っている」＋「利用している・利用したことがある」

※『認知度』の高い順に並び替えている

※「知らない」「無回答」は掲載を省略

▶ 「地域包括支援センター」「成年後見制度」「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」の『認知度』が前回調査より高くなっている

図表 3-8-2

単位：％

項目	令和元年度 n=5, 357				令和元年度 n=5, 357			
	知らない	知っている 利用していないが、 知っている	利用している・ 利用したことがある	『認知度』	知らない	知っている 利用していないが、 知っている	利用している・ 利用したことがある	『認知度』
地域包括支援センター	23.2	26.1	39.4	<b>65.5</b>	22.2	24.6	38.7	63.3
いこいの家（老人いこいの家）	31.4	44.5	8.3	52.8	26.9	49.3	10.1	59.4
高齢者住宅改造費助成	40.8	29.5	13.9	43.4	33.8	31.0	16.6	47.6
成年後見制度	40.0	41.7	1.3	<b>43.0</b>	39.0	40.1	1.5	41.6
訪問理美容サービス	50.6	26.3	6.9	33.2	45.9	29.0	7.0	36.0
紙おむつの給付	52.1	21.4	10.8	32.2	46.5	24.2	12.3	36.5
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	50.4	26.6	4.5	<b>31.1</b>	51.4	25.3	3.5	28.8
いきいきセンター（老人福祉センター・地域交流センター）	52.7	26.3	3.3	29.6	48.6	30.2	3.6	33.8
夜間対応型訪問介護	53.4	27.8	1.5	29.3	51.1	28.4	1.5	29.9
療養通所介護	55.6	23.4	2.4	25.8	53.1	23.2	3.6	26.8
すこやか福寿手帳	57.3	22.6	2.5	25.1	55.7	23.2	3.2	26.4
（看護）小規模多機能型居宅介護	57.8	21.7	2.1	23.8	52.8	24.0	3.0	27.0
高齢者外出支援サービス事業（おでかけGo!）	60.9	19.6	2.7	22.3	59.8	19.2	2.3	21.5
パソコン教室	61.2	20.8	0.6	21.4	61.5	20.2	0.8	21.0
緊急通報システム	63.1	15.6	4.2	19.8	59.7	16.3	5.1	21.4
金銭管理などの日常生活自立支援事業	62.9	18.0	0.9	18.9	57.9	21.7	0.8	22.5
認知症コールセンター～サポートほっと～	69.4	12.3	0.8	13.1	66.7	13.5	0.8	14.3
日常生活用具給付（自動消火器、電磁調理器）	69.8	10.8	2.0	12.8	66.8	11.0	2.7	13.7
いこい元気広場	70.0	11.2	1.6	12.8	68.7	12.4	1.3	13.7
シニアライブ講演会	69.6	12.0	0.4	12.4	68.8	12.6	0.5	13.1
認知症等行方不明SOSネットワーク事業	70.3	10.9	0.8	11.7	70.6	9.9	0.5	10.4
認知症サポーター等養成講座	71.4	10.0	0.7	10.7	69.9	11.2	0.9	12.1
寝具乾燥	73.4	8.8	1.2	10.0	69.5	10.0	1.5	11.5
認知症疾患医療センター	73.7	8.4	0.7	9.1				
介護予防・日常生活支援総合事業	73.2	8.0	1.0	9.0	72.7	8.2	0.7	8.9
傾聴講座（NPO法人と市が協働実施）	73.6	7.6	0.5	8.1	71.8	9.2	0.4	9.6
介護予防いきいき大作戦	74.6	7.0	0.6	7.6	72.8	8.5	0.5	9.0
健幸福寿プロジェクト	76.9	5.3	0.2	5.5	75.9	5.5	0.2	5.7

※「無回答」は掲載を省略

※『認知度』＝「利用していないが、知っている」＋「利用している・利用したことがある」

※「認知症疾患医療センター」は令和4年度からの選択肢

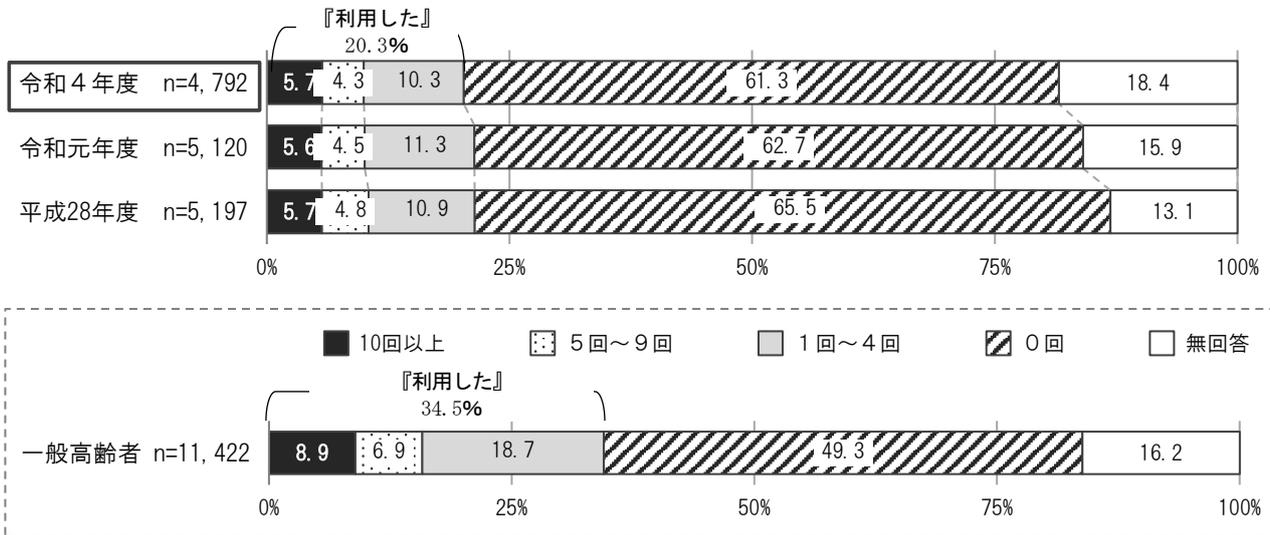
※「徘徊高齢者SOSネットワーク事業」は令和4年度から「認知症等行方不明SOSネットワーク事業」に名称変更

【問28は70歳以上の方への設問】

問28-① 【70歳以上の方】あなたは9月中に、高齢者特別乗車証明書を使って、何回くらい市営・民営バスに乗車しましたか。（1つの番号に○）

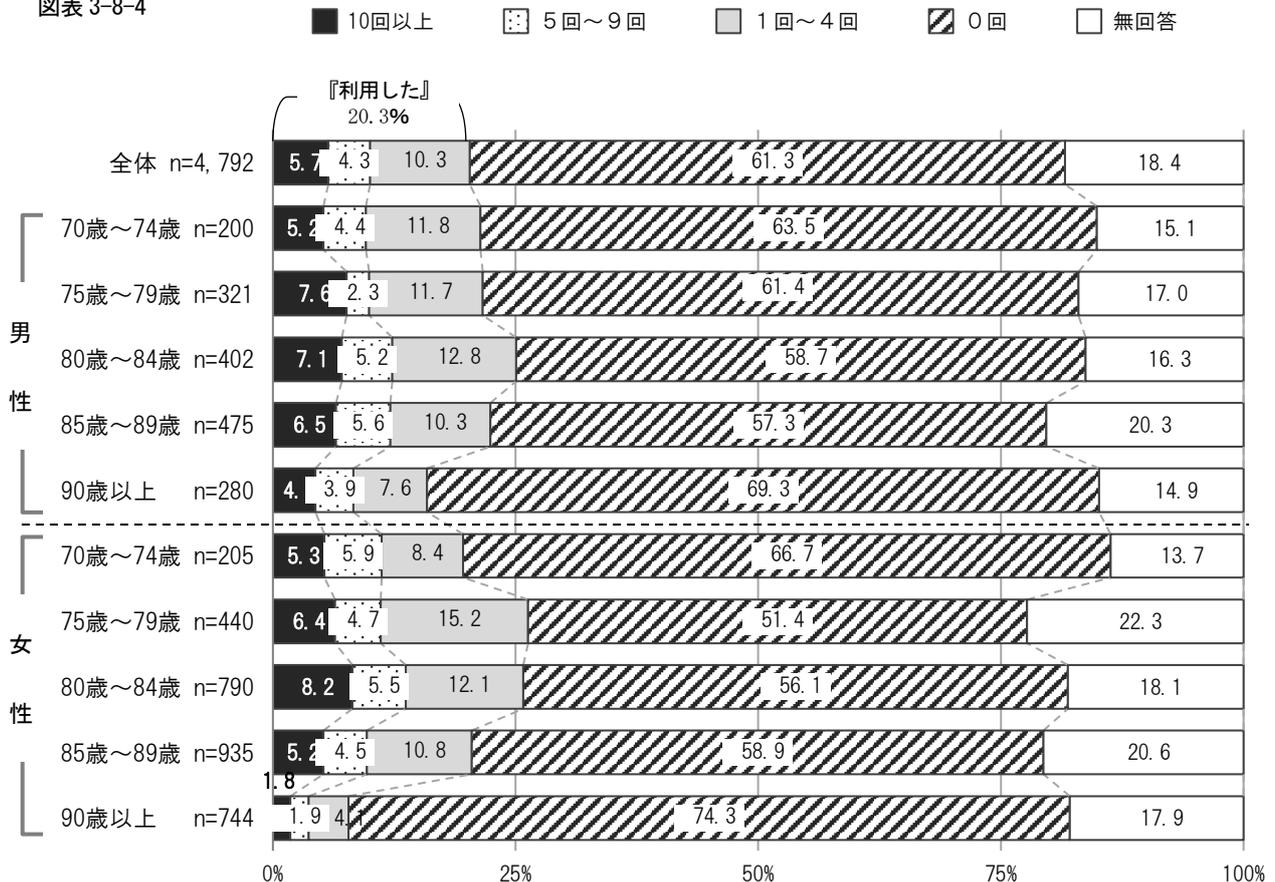
▶ 「利用した」人が約2割であり、一般高齢者と比べて利用割合は14%低くなっている

図表 3-8-3



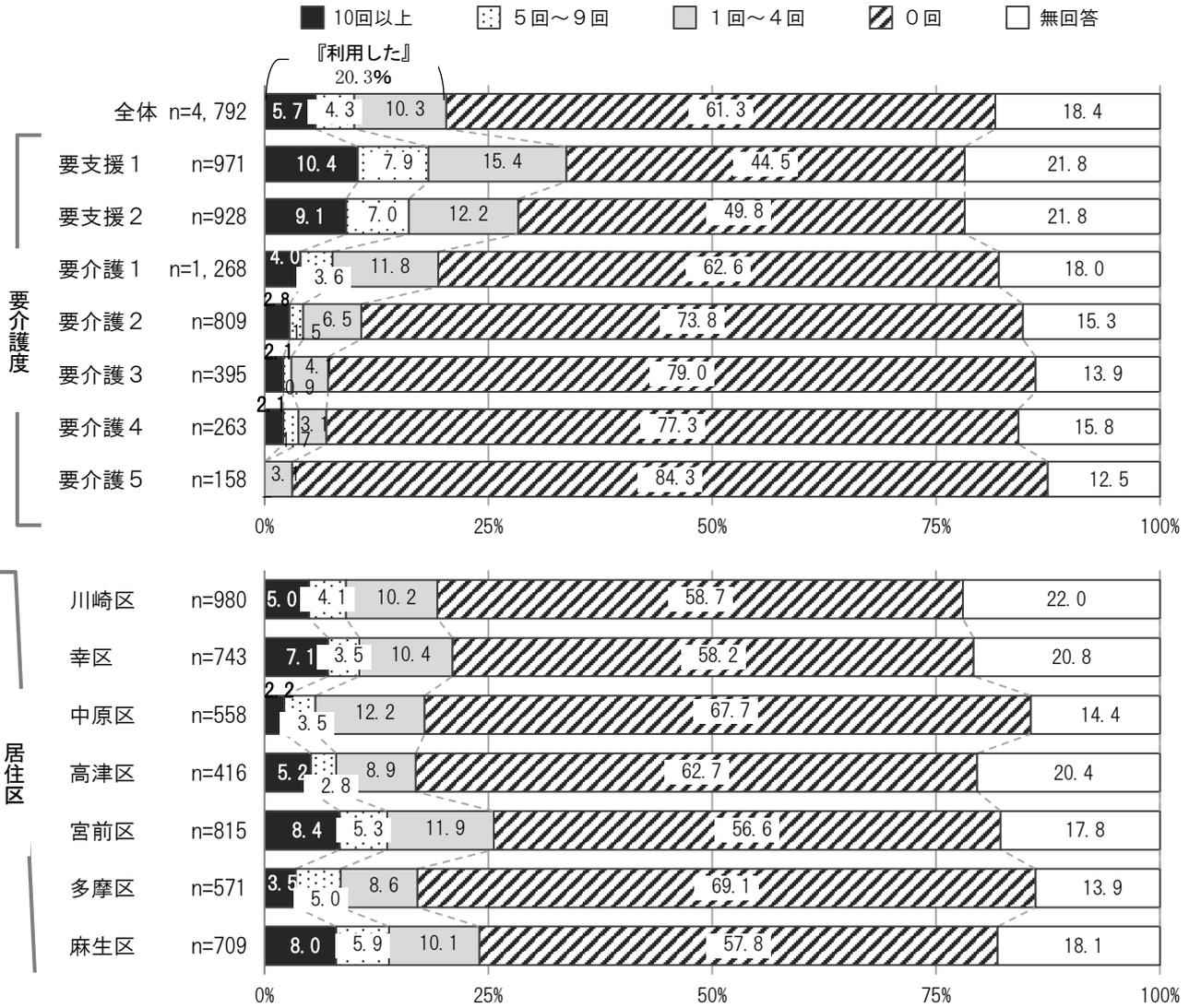
▶ 男性では80歳～84歳、女性では75歳～84歳の利用割合が他と比較して高くなっている

図表 3-8-4



- ▶ 介護度別では「要支援1・2」の方の利用割合が他と比較して高くなり、3割程度の利用となっている
- ▶ 居住区では「宮前区」「麻生区」の方の利用割合が他と比較して高くなり、約25%程度の利用となっている

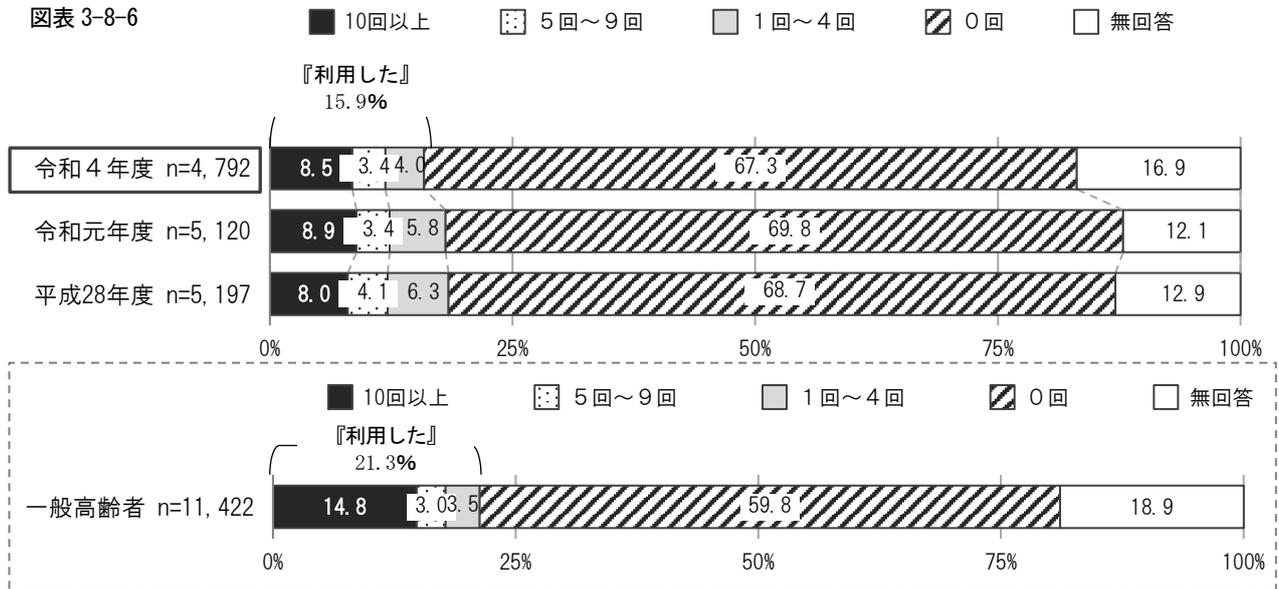
図表 3-8-5



問28-② 【70歳以上の方】あなたは9月中に、高齢者フリーパスを使って、何回くらい市営・民営バスに乗車しましたか。（1つの番号に○）

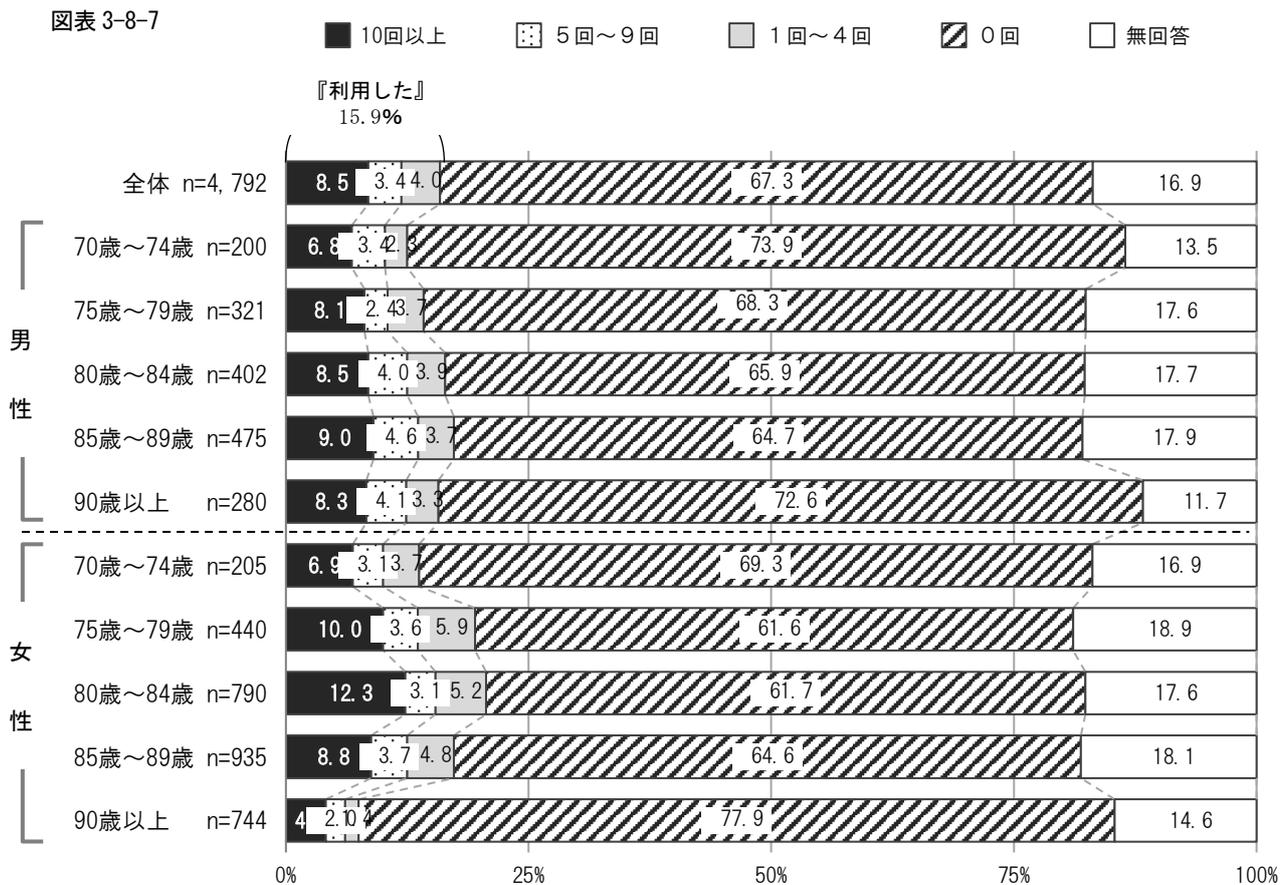
▶ 「利用した」人が約16%であり、一般高齢者と比べて5%程度低くなっている

図表 3-8-6



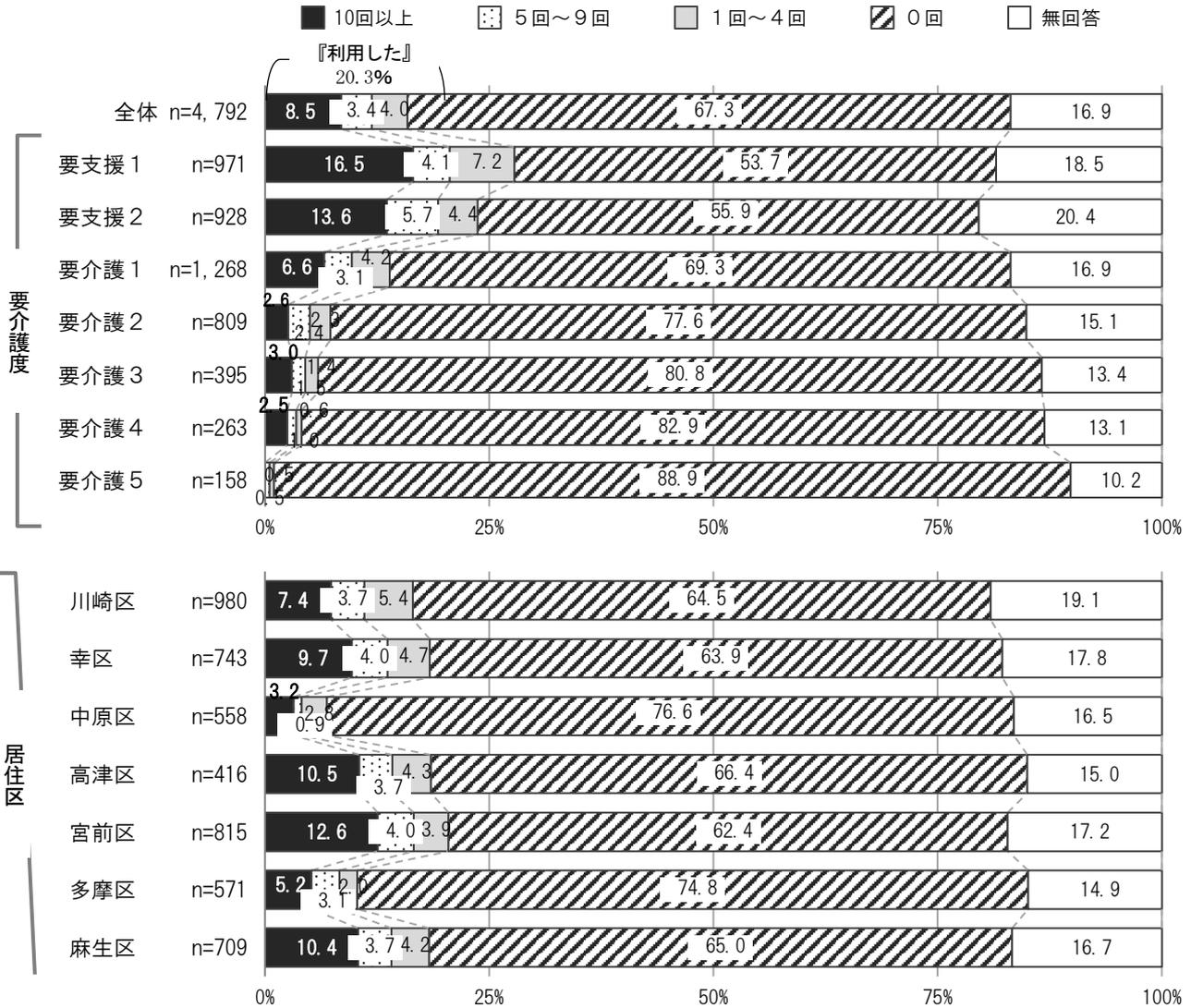
▶ 女性の75歳～84歳の利用割合が他と比較して高くなっている

図表 3-8-7



- ▶ 介護度別では「要支援1・2」の方の利用割合が他と比較して高くなり、3割程度の利用となっている
- ▶ 居住区では「宮前区」「麻生区」「高津区」の方の利用割合が他と比較して高くなり、約2割%程度の利用となっている

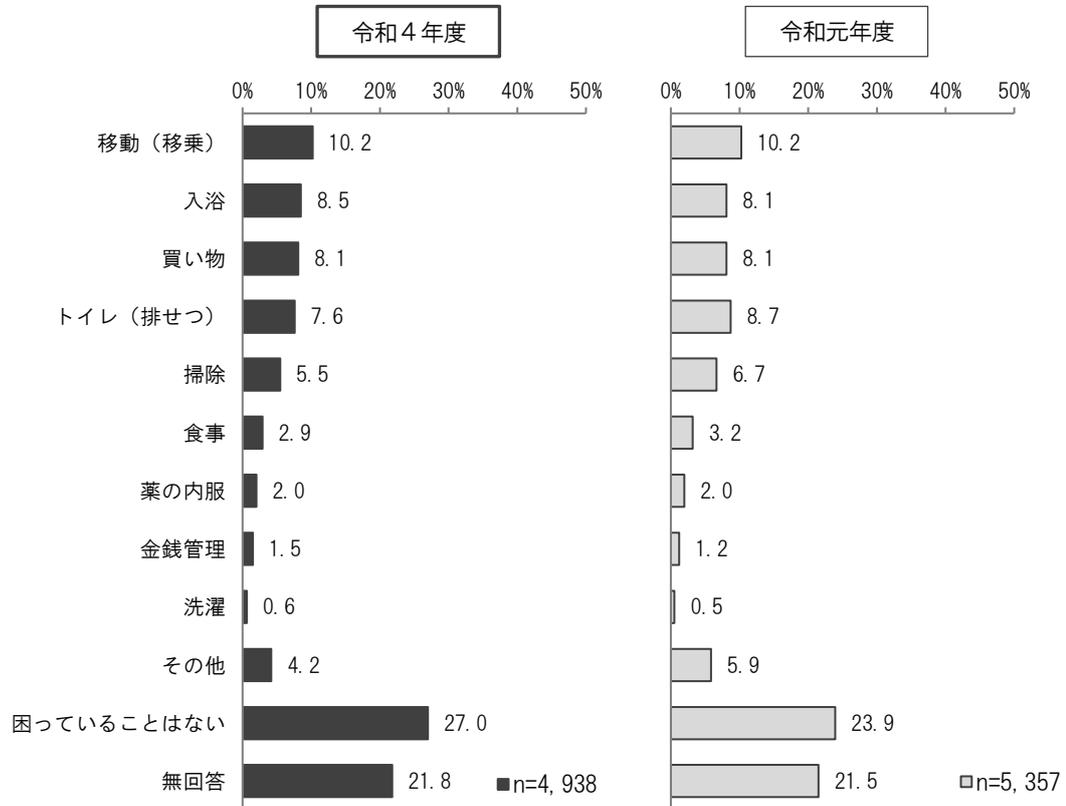
図表 3-8-8



問29 自宅での生活であなたがもっともお困りのことについて、ご回答ください。  
 (1つの番号に○)

▶ 困っていることは「移動(移乗)」が約1割で最も高くなっている一方、「困っていることはない」が増加し、3割に近づいている

図表 3-8-9



▶ 一人暮らし高齢者、要支援認定者の方については「買い物」や「掃除」に困っている割合が高く、要介護2以上の方については「入浴」「トイレ（排泄）」に困っている割合が高くなっている

図表 3-8-10

単位：%

項目		回答者数 (人)	移動 (移乗)	入浴	買い物	トイレ (排泄)	掃除	食事	薬の内服	金銭管理	洗濯	その他
全体		4,938	10.2	8.5	8.1	7.6	5.5	2.9	2.0	1.5	0.6	4.2
男性	65～69歳	91	7.0	15.0	3.9	3.4	3.2	7.5	1.4	2.5	-	3.3
	70～74歳	200	10.7	6.4	7.5	8.5	2.6	1.2	4.7	1.7	2.8	1.2
	75～79歳	321	13.3	8.8	4.7	3.9	3.1	4.3	1.7	1.8	0.9	4.5
	80～84歳	402	13.4	6.7	7.5	10.0	4.9	2.2	2.5	1.7	-	2.4
	85～89歳	475	9.1	7.7	6.3	11.3	4.3	4.4	1.9	0.7	0.4	4.5
	90歳以上	280	10.4	7.9	7.7	9.7	4.2	2.5	2.1	1.1	0.6	4.5
女性	65～69歳	55	11.8	11.9	8.2	4.1	8.1	1.5	4.5	2.6	-	3.7
	70～74歳	205	12.5	11.4	9.9	5.0	6.0	2.0	2.2	1.6	1.5	6.9
	75～79歳	440	9.9	8.2	9.3	4.1	5.9	2.8	2.5	2.5	0.6	6.2
	80～84歳	790	8.3	6.7	10.3	5.1	8.9	2.7	1.4	2.7	0.4	3.8
	85～89歳	935	11.1	7.7	10.4	6.6	7.1	2.4	2.1	0.6	0.5	4.3
	90歳以上	744	8.0	11.9	5.6	12.0	3.1	3.2	1.2	1.2	0.5	3.8
家族構成	一人暮らし高齢者	1,479	7.2	8.1	<b>10.5</b>	3.9	<b>7.8</b>	4.1	1.5	1.4	0.9	4.6
	夫婦世帯	1,483	10.8	8.1	8.6	7.4	5.2	2.4	2.5	2.0	0.3	4.1
	子や孫など同居	1,625	12.4	9.9	5.4	11.8	4.4	2.7	2.0	1.2	0.5	3.5
	その他の世帯	228	11.6	5.7	9.5	5.6	3.9	0.6	2.7	2.3	0.9	6.7
要介護度	要支援1	993	9.0	3.4	<b>11.4</b>	3.2	<b>8.7</b>	2.7	1.0	0.7	0.5	5.3
	要支援2	948	11.7	7.0	<b>10.5</b>	1.6	<b>9.4</b>	2.1	1.6	0.7	1.0	2.5
	要介護1	1,313	10.2	9.0	7.4	5.8	5.0	3.1	3.7	2.6	0.6	4.1
	要介護2	832	11.2	<b>11.3</b>	5.9	9.2	2.9	3.4	1.8	2.1	0.6	3.7
	要介護3	408	7.7	<b>16.5</b>	6.0	<b>19.1</b>	0.6	3.3	2.2	1.4	0.3	4.3
	要介護4	273	7.2	<b>11.5</b>	6.8	<b>22.9</b>	1.1	2.8	0.2	0.7	0.2	3.1
	要介護5	171	13.6	5.3	0.6	<b>19.6</b>	1.0	4.4	0.7	1.7	-	10.3
居住区	川崎区	1,023	8.9	10.1	6.8	6.1	5.3	2.8	2.0	1.7	1.1	4.0
	幸区	765	9.2	9.1	6.0	8.5	6.0	3.2	2.6	1.6	0.5	2.8
	中原区	575	10.5	8.7	6.6	9.8	5.8	3.5	2.7	1.2	1.5	4.6
	高津区	429	9.6	7.8	7.4	10.2	3.1	1.6	2.0	1.4	0.5	5.0
	宮前区	831	10.0	8.3	11.0	6.3	5.3	1.6	1.6	1.4	0.3	5.0
	多摩区	588	12.6	8.4	9.1	6.4	6.4	5.1	1.3	1.6	-	3.6
	麻生区	727	10.9	6.5	10.0	6.8	7.0	3.3	1.9	1.7	0.3	3.9

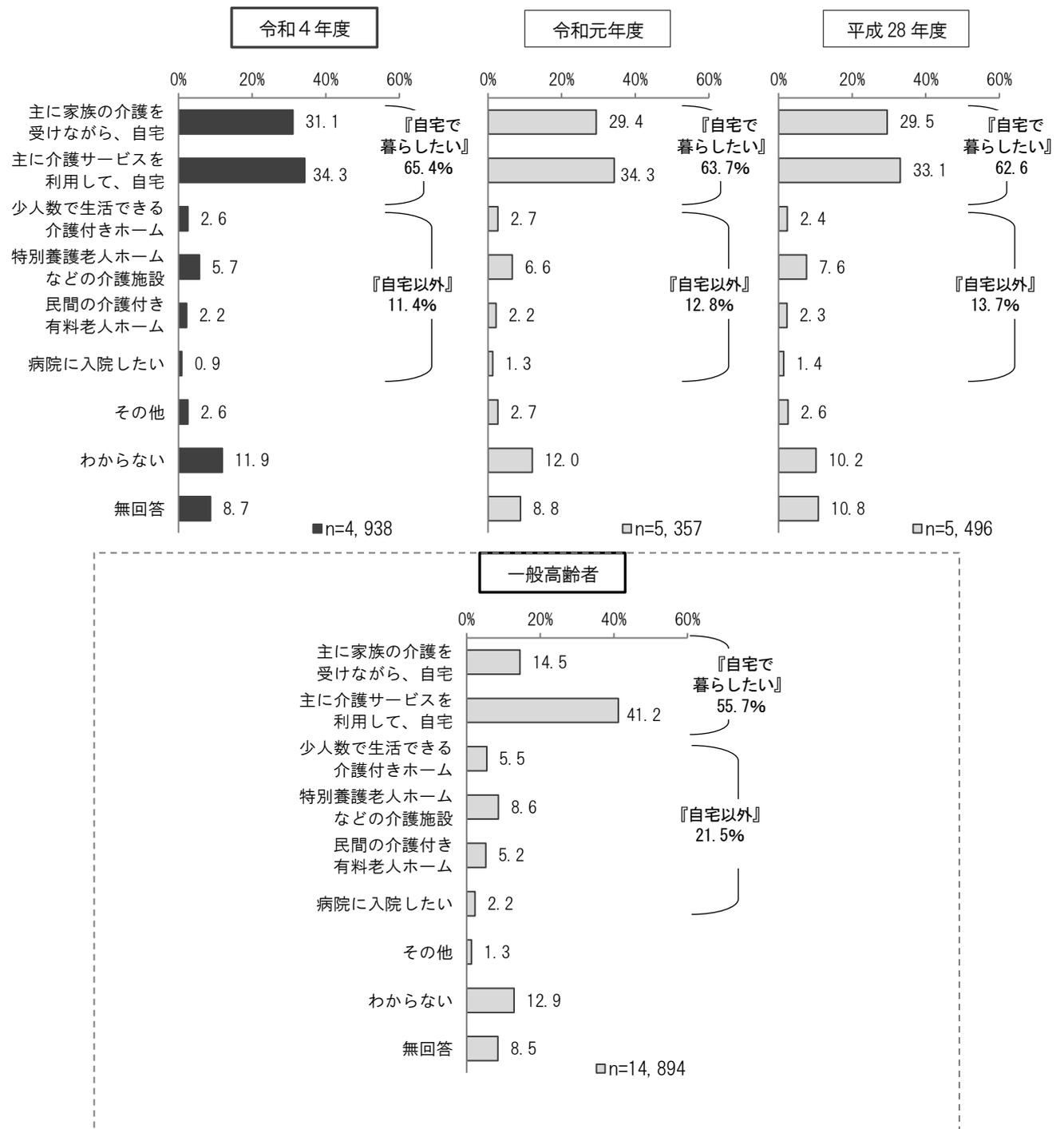
※「無回答」は掲載を省略

## 9 今後の暮らし方について

問30 あなたは、今後、どのようにしたいですか。（もっとも近いもの1つに○）

- ▶ 『自宅で暮らしたい』人が増加傾向にあり65%以上となっており、「主に家族の介護を受けながら、自宅」「主に介護サービスを利用して、自宅」で暮らしたい人が、ともに3割を超えている
- ▶ 一般高齢者と比べて、『自宅で暮らしたい』で暮らしたい割合が約1割高くなっている

図表 3-9-1



※『自宅で暮らしたい』 = 「主に家族の介護を受けながら、自宅で暮らしたい」 + 「主に介護サービスを利用して、自宅で暮らしたい」  
 ※『自宅以外』 = 「少人数で生活できる介護付きホームで暮らしたい」 + 「特別養護老人ホームなどの介護施設に入りたい」 + 「民間の介護付き有料老人ホームに入りたい」 + 「病院に入院したい」

▶ 「子や孫など同居」している方や、要介護度3以上の方、また、居住区では「中原区」「麻生区」などで『自宅で暮らしたい』を思う方の割合が高くなっている

図表 3-9-2

単位：％

項目		回答者数(人)	主に家族の介護を受けながら、自宅で暮らしたい	主に介護サービスを利用して、自宅で暮らしたい	少人数で生活できる介護付きホーム(住宅)で暮らしたい	特別養護老人ホームなどの介護施設に入りたい	民間の介護付き有料老人ホームに入りたい	病院に入院したい	『自宅で暮らしたい』	『自宅以外』
全体		4,938	31.1	34.3	2.6	5.7	2.2	0.9	65.4	11.4
男性	65～69歳	91	21.9	33.2	1.4	5.0	5.0	1.0	55.1	12.4
	70～74歳	200	29.1	36.7	2.6	4.3	-	2.0	65.8	8.9
	75～79歳	321	28.0	30.9	2.6	5.0	2.6	0.5	58.9	10.7
	80～84歳	402	34.9	31.5	0.8	6.6	2.3	0.5	66.4	10.2
	85～89歳	475	29.0	34.4	1.9	6.9	1.5	0.5	63.4	10.8
	90歳以上	280	37.6	32.7	0.8	3.8	2.0	1.8	70.3	8.4
女性	65～69歳	55	44.2	27.8	1.9	2.4	-	1.1	72.0	5.4
	70～74歳	205	32.2	35.1	2.8	6.0	0.3	-	67.3	9.1
	75～79歳	440	23.4	37.5	3.6	8.1	4.0	0.6	60.9	16.3
	80～84歳	790	29.0	38.4	3.6	5.1	1.5	0.7	67.4	10.9
	85～89歳	935	31.1	33.9	3.3	5.3	2.9	1.6	65.0	13.1
	90歳以上	744	36.7	31.4	1.9	5.6	2.4	0.7	68.1	10.6
家族構成	一人暮らし高齢者	1,479	14.0	43.1	3.7	6.3	3.4	1.4	57.1	14.8
	夫婦世帯	1,483	36.1	32.8	2.1	5.8	2.3	0.7	68.9	10.9
	子や孫など同居	1,625	43.8	29.8	1.8	5.2	1.0	0.5	<b>73.6</b>	8.5
	その他の世帯	228	22.6	25.6	2.2	6.1	4.3	1.2	48.2	13.8
要介護度	要支援1	993	22.1	34.9	3.0	6.7	3.8	1.3	57.0	14.8
	要支援2	948	26.4	34.2	3.1	5.2	2.8	1.1	60.6	12.2
	要介護1	1,313	32.6	34.5	2.6	5.4	1.3	0.9	67.1	10.2
	要介護2	832	35.3	34.0	2.9	6.0	1.7	0.8	69.3	11.4
	要介護3	408	39.5	34.2	1.8	5.9	2.0	0.4	<b>73.7</b>	10.1
	要介護4	273	45.6	31.6	0.6	4.5	1.3	0.9	<b>77.2</b>	7.3
	要介護5	171	34.6	35.1	0.4	4.0	2.4	-	<b>69.7</b>	6.8
居住区	川崎区	1,023	32.0	30.5	3.2	5.1	1.5	1.4	62.5	11.2
	幸区	765	29.8	35.1	2.6	5.9	1.4	1.4	64.9	11.3
	中原区	575	35.0	33.8	2.1	6.6	2.1	0.7	<b>68.8</b>	11.5
	高津区	429	28.6	34.4	3.6	5.0	1.5	0.6	63.0	10.7
	宮前区	831	30.0	36.1	2.5	4.7	3.4	1.0	66.1	11.6
	多摩区	588	30.9	35.0	1.9	7.7	2.1	0.4	65.9	12.1
	麻生区	727	31.6	36.4	1.7	5.2	3.8	0.8	<b>68.0</b>	11.5

※「その他」「わからない」「無回答」は掲載を省略

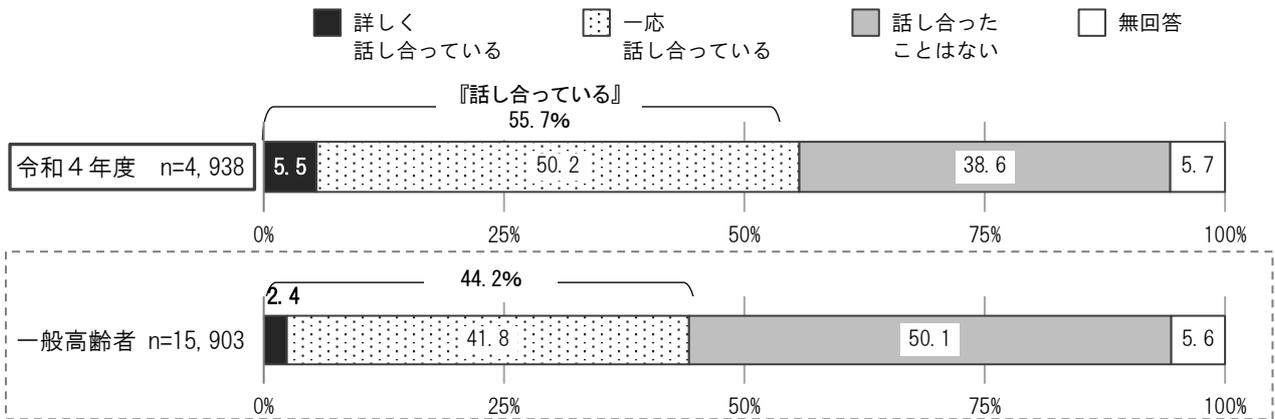
※『自宅で暮らしたい』＝「主に家族の介護を受けながら、自宅で暮らしたい」＋「主に介護サービスを利用して、自宅で暮らしたい」

※『自宅以外』＝「少人数で生活できる介護付きホームで暮らしたい」＋「特別養護老人ホームなどの介護施設に入りたい」＋「民間の介護付き有料老人ホームに入りたい」＋「病院に入院したい」

問31 あなたは、人生の最終段階における医療・介護について、ご家族の方と話し合っていますか。（1つの番号に○）

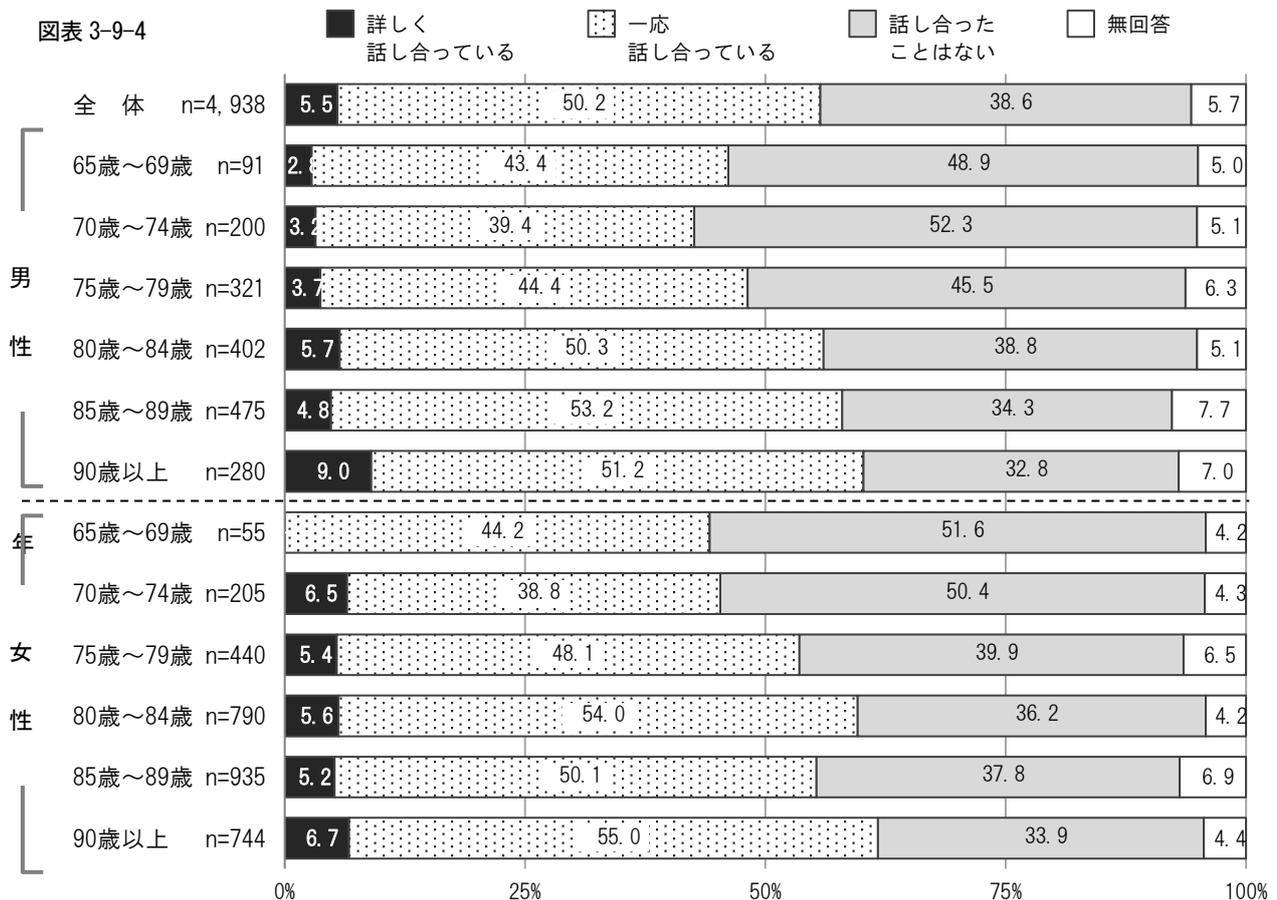
▶ 『話し合っている』人が5割を超えており、一般高齢者と比べて1割以上高くなっている

図表 3-9-3



※『話し合っている』＝「詳しく話し合っている」＋「一応話し合っている」

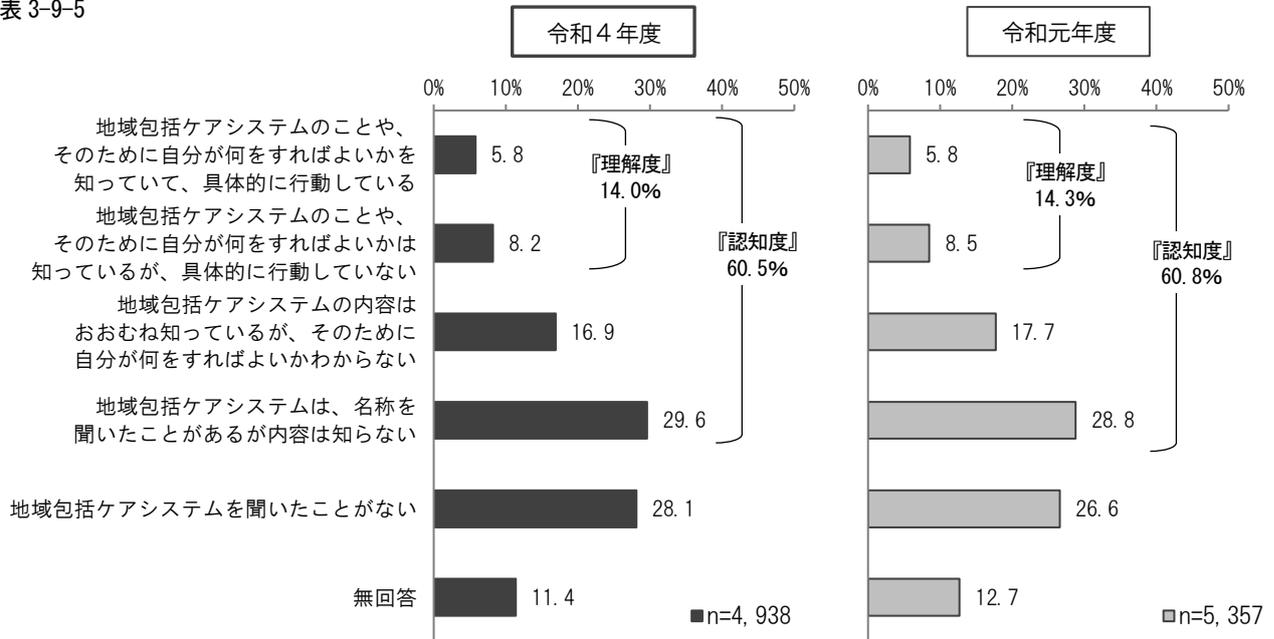
図表 3-9-4



問32 川崎市では、超高齢社会の到来を見据えて、「地域包括ケアシステム」の構築を進めています。あなたの「地域包括ケアシステム」の理解度や行動について、あてはまるものについて、ご回答ください。（1つの番号に○）

▶ 地域包括ケアシステムの『認知度』や『理解度』の割合に大きな変化は無く、『認知度』が約6割、『理解度』が14%程度となっている

図表 3-9-5



※『理解度』＝「地域包括ケアシステムのことや、そのために自分が何をすればよいかを知っていて、具体的に行動している」＋「地域包括ケアシステムのことや、そのために自分が何をすればよいかは知っているが、具体的に行動していない」  
 『認知度』＝「理解度」＋「地域包括ケアシステムの内容はおおむね知っているが、そのために自分が何をすればよいかわからない」＋「地域包括ケアシステムは、名称を聞いたことがあるが内容は知らない」

▶ 地域包括ケアシステムの『理解度』や『認知度』は、要介護認定者より要支援認定者のほうが高くなっており、居住区では「麻生区」が高くなっている

図表 3-9-6

単位：％

項目	回答者数(人)	地域包括ケアシステムのことや、そのために自分が何をすればよいかを知っていて、具体的に行動している	地域包括ケアシステムのことや、そのために自分が何をすればよいかは知っているが、具体的に行動していない	地域包括ケアシステムの内容はおおむね知っているが、そのために自分が何をすればよいかわからない	地域包括ケアシステムの内容は、名称を聞いたことがあるが内容は知らない	地域包括ケアシステムを聞いたことがない	『理解度』	『認知度』	
全体	4,938	5.8	8.2	16.9	29.6	28.1	14.0	60.5	
性別	65～69歳	91	3.0	7.1	14.9	35.1	30.1	10.1	60.1
	70～74歳	200	5.0	6.3	21.2	24.4	36.5	11.3	56.9
	75～79歳	321	3.2	7.0	15.4	33.3	30.1	10.2	58.9
	80～84歳	402	5.2	7.3	13.5	30.0	33.8	12.5	56.0
	85～89歳	475	4.9	9.4	15.7	31.2	26.0	14.3	61.2
	90歳以上	280	5.4	3.2	14.2	33.3	31.6	8.6	56.1
年齢	65～69歳	55	9.1	7.1	8.5	43.0	29.6	16.2	67.7
	70～74歳	205	6.1	9.4	14.7	34.1	28.4	15.5	64.3
	75～79歳	440	7.6	10.8	15.9	29.2	24.7	18.4	63.5
	80～84歳	790	8.2	9.7	20.0	25.9	23.8	17.9	63.8
	85～89歳	935	6.3	9.3	19.1	27.6	24.5	15.6	62.3
	90歳以上	744	3.7	6.3	16.2	30.6	32.9	10.0	56.8
要介護度	要支援1	993	9.2	10.9	21.0	25.8	20.8	<b>20.1</b>	<b>66.9</b>
	要支援2	948	8.2	9.6	21.5	25.7	21.5	<b>17.8</b>	<b>65.0</b>
	要介護1	1,313	4.6	7.4	14.1	32.6	29.5	12.0	58.7
	要介護2	832	1.8	8.0	15.5	32.1	32.8	9.8	57.4
	要介護3	408	5.0	5.5	12.4	31.7	36.9	10.5	54.6
	要介護4	273	5.4	3.7	13.4	29.7	38.3	9.1	52.2
	要介護5	171	3.0	6.0	13.3	33.4	35.7	9.0	55.7
居住区	川崎区	1,023	5.6	8.7	15.8	26.3	29.6	14.3	56.4
	幸区	765	5.1	7.7	16.8	28.7	29.1	12.8	58.3
	中原区	575	4.2	8.5	14.1	36.6	27.3	12.7	63.4
	高津区	429	6.5	7.3	18.2	27.4	28.2	13.8	59.4
	宮前区	831	5.0	8.9	14.2	31.1	29.2	13.9	59.2
	多摩区	588	6.3	8.4	18.4	30.4	28.5	14.7	63.5
	麻生区	727	7.6	7.9	21.5	28.6	24.0	<b>15.5</b>	<b>65.6</b>

※「無回答」は掲載を省略

※『理解度』＝「地域包括ケアシステムのことや、そのために自分が何をすればよいかを知っていて、具体的に行動している」＋「地域包括ケアシステムのことや、そのために自分が何をすればよいかは知っているが、具体的に行動していない」

『認知度』＝「理解度」＋「地域包括ケアシステムの内容はおおむね知っているが、そのために自分が何をすればよいかわからない」＋「地域包括ケアシステムは、名称を聞いたことがあるが内容は知らない」

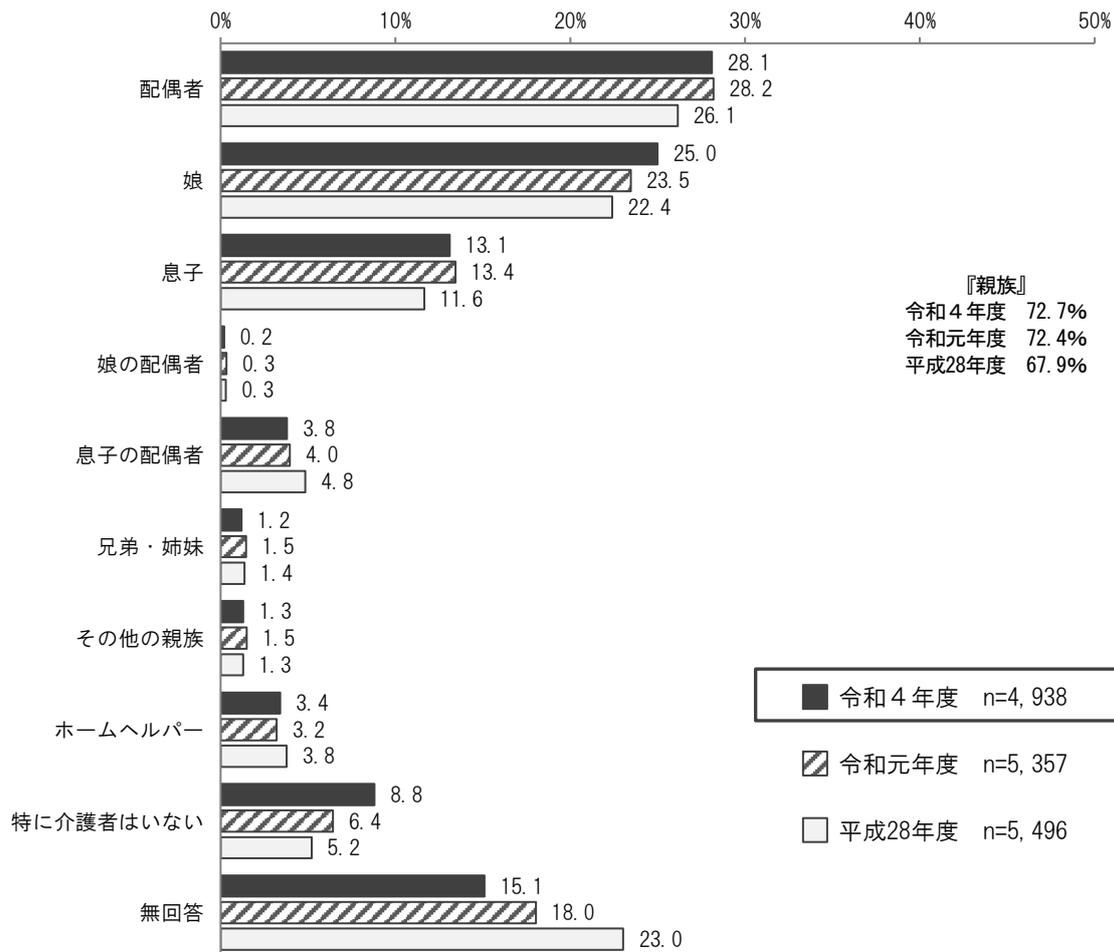
## 10 介護者について

### ■主な介護者に対する設問

問33 介護を必要とする人から見ると、あなたは、次のどれにあたりますか。（1つの番号に○）

▶ 主な介護者として「配偶者」の割合が最も高く約3割、次いで「娘」となっており、主な介護者として「娘」の割合が増加傾向にある

図表 3-10-1



※『親族』＝「配偶者」＋「娘」＋「息子」＋「娘の配偶者」＋「息子の配偶者」＋「兄弟・姉妹」＋「その他の親族」

図表 3-10-2

単位：％

項目	回答者数(人)	配偶者	娘	息子	娘の配偶者	息子の配偶者	兄弟・姉妹	その他の親族	ホームヘルパー	特に介護者はいない	『親族』	
全体	4,938	28.1	25.0	13.1	0.2	3.8	1.2	1.3	3.4	8.8	72.7	
男性	65～69歳	91	39.0	1.9	1.0	-	1.2	10.8	0.6	5.4	15.9	54.5
	70～74歳	200	58.3	3.2	2.9	-	-	3.7	-	6.0	10.3	68.1
	75～79歳	321	54.8	6.9	4.0	0.3	0.3	2.0	1.1	4.5	11.1	69.4
	80～84歳	402	58.5	8.5	5.7	-	1.4	0.3	0.7	3.8	9.7	75.1
	85～89歳	475	44.8	17.2	10.9	-	1.4	0.3	1.0	1.6	6.7	75.6
	90歳以上	280	28.9	32.5	10.2	0.4	4.9	-	0.2	2.2	6.6	77.1
年齢	65～69歳	55	43.5	10.5	4.1	-	-	2.7	6.7	4.4	13.8	67.5
	70～74歳	205	36.9	23.0	6.1	-	2.4	3.3	0.6	4.2	9.2	72.3
	75～79歳	440	32.0	21.3	11.1	0.7	1.3	1.4	1.0	4.0	11.7	68.8
	80～84歳	790	23.1	27.3	13.9	0.1	4.9	0.5	1.9	3.7	9.9	71.7
	85～89歳	935	8.4	34.3	17.7	0.1	5.2	1.0	1.1	3.4	9.9	67.8
	90歳以上	744	3.4	42.1	25.2	0.4	8.8	0.7	2.7	2.4	3.6	83.3
家族構成	一人暮らし高齢者	1,479	0.9	28.9	13.9	0.5	3.6	2.0	2.1	8.0	17.2	51.9
	夫婦世帯	1,483	68.7	7.6	4.5	-	0.6	-	0.6	0.7	6.2	82.0
	子や孫など同居	1,625	18.6	38.6	20.1	0.1	7.1	0.1	0.8	0.4	3.6	85.4
	その他の世帯	228	11.1	19.2	14.8	-	5.2	11.3	6.1	9.5	7.7	67.7

※「無回答」は掲載を省略

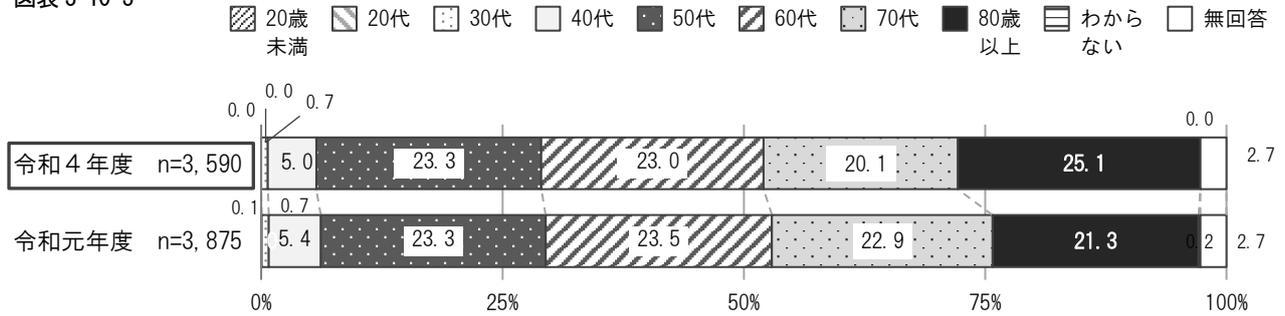
※『親族』＝「配偶者」＋「娘」＋「息子」＋「娘の配偶者」＋「息子の配偶者」＋「兄弟・姉妹」＋「その他の親族」

【問34～問37は、主な介護者が親族の方への設問】

問34 主な介護者の年齢はおいくつですか。（1つの番号に○）

▶ 主な介護者は60歳以上で約7割を占めている

図表 3-10-3



▶ 80歳～89歳の男性、80歳～84歳の要介護認定者について、主たる介護者が80歳以上である割合が4割を超えている

図表 3-10-4

単位：%

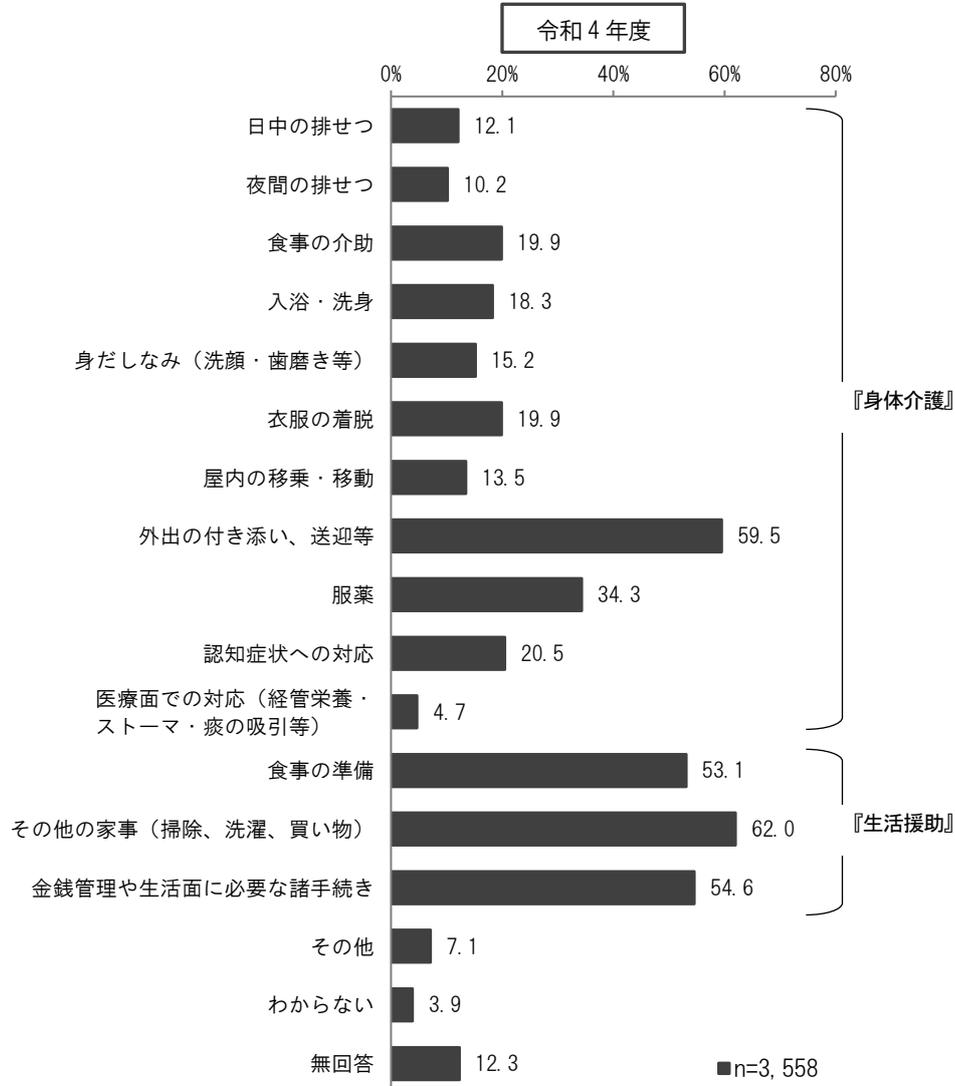
項目		回答者数(人)	30代	40代	50代	60代	70代	80歳以上
全体		4,938	0.7	5.0	23.3	23.0	20.1	25.1
男性	65～69歳	91	2.2	-	10.2	76.4	9.0	-
	70～74歳	200	0.4	4.6	1.8	25.7	60.5	1.2
	75～79歳	321	1.8	5.2	6.6	3.7	72.6	6.0
	80～84歳	402	-	4.6	14.0	0.9	32.5	45.0
	85～89歳	475	-	1.9	23.9	7.2	6.3	58.6
	90歳以上	280	-	1.8	13.0	39.6	4.2	39.4
女性	65～69歳	55	8.9	7.7	-	44.4	39.0	-
	70～74歳	205	5.7	26.3	9.1	0.7	53.7	2.0
	75～79歳	440	1.0	13.4	28.0	1.1	32.8	19.2
	80～84歳	790	0.4	5.4	42.1	6.4	3.3	40.2
	85～89歳	935	0.3	2.9	38.8	35.5	2.2	17.9
	90歳以上	744	0.3	0.3	12.0	57.7	18.7	8.6

※「20歳未満」「20代」「わからない」「無回答」は掲載を省略

問35 現在、主な介護者が行っている介護は次のどれですか。(あてはまるものすべての番号に○)

- ▶ 『生活援助』のうち「その他の家事（掃除、洗濯、買い物）」が6割を超えて最も高く、「食事の準備」「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」が5割を超えている
- ▶ 『身体介護』のうち「外出の付き添い、送迎等」が約6割となっている

図表 3-10-5



図表 3-10-6

単位：％

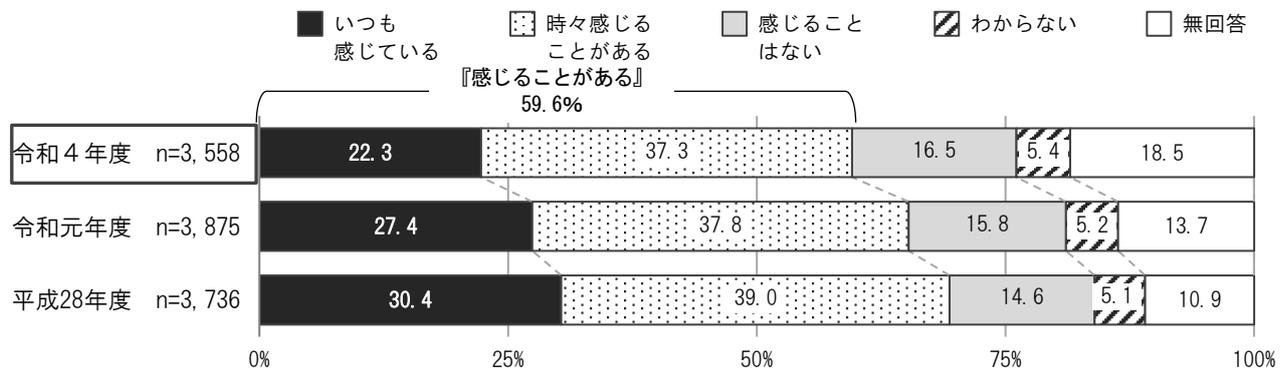
項目	回答者数(人)	『身体介護』											『生活援助』					
		日中の排せつ	夜間の排せつ	食事の介助	入浴・洗身	身だしなみ (洗顔・歯磨き等)	衣服の着脱	屋内の移乗・移動	送迎等	外出の付き添い、	服薬	認知症状への対応	医療面での対応	食事の準備	除、洗濯、買い物)	その他の家事(掃	に必要な諸手続き	金銭管理や生活面
全体	3,558	12.1	10.2	19.9	18.3	15.2	19.9	13.5	59.5	34.3	20.5	4.7	53.1	62.0	54.6			
要介護認定者の属性	男性	65～69歳	46	15.2	16.3	28.3	22.1	22.6	25.5	14.8	52.9	29.3	17.8	4.2	63.3	67.0	52.6	
		70～74歳	138	16.6	10.4	23.4	20.6	23.6	27.5	11.4	64.0	42.0	14.6	11.1	59.1	60.4	56.6	
		75～79歳	221	12.5	10.8	23.1	23.1	17.4	23.2	11.8	62.4	41.5	17.9	6.0	65.9	63.1	59.6	
		80～84歳	302	12.0	9.7	14.2	15.5	14.7	23.6	11.7	63.2	36.3	16.0	5.7	63.6	63.5	57.4	
		85～89歳	354	12.5	13.3	21.1	19.0	18.9	23.1	14.8	58.3	37.9	23.4	7.3	55.5	60.4	52.8	
		90歳以上	220	13.7	11.8	20.9	24.5	22.9	25.9	14.3	58.7	47.1	22.4	4.9	66.2	70.7	58.4	
	女性	65～69歳	37	11.6	5.2	28.7	26.2	10.2	30.2	5.3	69.5	24.4	21.2	1.7	61.6	76.3	60.1	
		70～74歳	142	7.7	4.6	12.4	16.2	6.7	17.8	16.2	55.2	18.6	6.6	1.4	38.9	60.0	43.0	
		75～79歳	294	7.3	10.0	19.0	13.5	10.1	16.8	11.3	54.4	27.4	22.9	3.2	42.4	54.9	39.8	
		80～84歳	552	8.1	7.0	16.1	15.1	9.7	11.1	11.5	54.4	25.8	19.7	1.8	42.6	55.0	47.5	
		85～89歳	645	9.1	6.6	17.5	15.1	11.7	14.4	13.2	60.3	31.1	21.8	4.3	44.7	59.9	55.8	
		90歳以上	607	20.6	16.0	27.1	23.0	21.0	26.3	17.3	64.3	42.2	24.5	5.9	62.2	70.7	66.0	
	家族構成	一人暮らし高齢者	751	2.8	2.4	9.9	8.5	5.2	5.1	5.7	48.3	16.8	12.3	2.5	26.5	49.4	44.9	
		夫婦世帯	1,204	10.1	9.6	20.8	18.9	14.3	20.4	11.2	57.5	31.6	18.8	4.7	53.9	59.7	50.0	
		子や孫など同居	1,385	18.3	14.4	25.1	23.5	21.2	27.0	19.7	69.4	45.8	25.9	5.8	67.8	73.3	65.3	
		その他の世帯	160	10.0	9.4	18.1	22.5	13.8	20.0	12.5	51.9	31.3	20.6	5.0	55.0	58.1	56.3	
	要介護度	要支援1	589	1.0	1.5	5.9	4.4	2.9	2.9	2.5	41.3	10.7	6.3	2.2	31.4	42.8	31.2	
		要支援2	596	1.8	1.7	10.6	9.7	4.0	6.5	5.0	50.5	12.2	4.7	1.0	37.9	54.4	35.2	
要介護1		999	4.1	4.9	14.6	18.6	10.0	13.4	9.9	65.2	37.9	27.5	4.2	55.4	65.8	61.8		
要介護2		662	11.8	6.9	22.1	25.7	17.7	24.3	15.9	70.2	41.4	27.2	5.4	65.3	69.5	64.5		
要介護3		343	29.4	25.1	37.0	34.1	32.7	43.7	26.5	68.5	56.0	31.8	6.4	70.8	74.9	72.0		
要介護4		228	45.2	36.0	47.8	30.7	37.3	50.4	37.7	64.9	56.1	24.6	8.8	71.5	75.0	71.1		
要介護5		141	56.7	49.6	58.9	24.1	58.9	58.9	36.2	53.2	67.4	20.6	20.6	63.1	70.9	73.8		
主な介護者の属性	続柄	配偶者	1,360	12.9	11.5	21.3	21.0	16.4	24.0	13.5	58.1	34.9	19.2	4.9	58.9	61.3	52.6	
		娘	1,230	10.8	8.6	18.0	18.8	16.1	17.5	12.9	63.3	35.2	22.0	4.0	52.6	66.5	58.9	
		息子	638	11.9	10.5	20.8	14.1	11.4	15.5	14.7	57.1	29.0	18.0	5.0	44.0	59.7	52.8	
		娘の配偶者	8	-	-	12.5	12.5	-	-	-	12.5	-	12.5	12.5	25.0	50.0	12.5	
		息子の配偶者	194	13.9	8.8	21.6	17.0	16.5	20.6	15.5	62.4	39.2	26.8	7.2	53.6	58.2	57.7	

※「その他」「わからない」「無回答」は掲載を省略

問36 主な介護者は、介護をする上で困難や負担を感じることはありませんか。(1つの番号に○)

▶ 困難や負担を『感じることもある』人の割合は減少し6割未満となっている

図表 3-10-7



※『感じることもある』=「いつも感じている」+「時々感じることもある」

▶ 要介護2以上では、介護者が困難や負担を『感じることもある』割合が7割を超える

図表 3-10-8

単位：%

項目		回答者数(人)	いつも感じている	時々感じることもある	感じることはない	わからない	『感じることもある』	
全体		3,558	22.3	37.3	16.5	5.4	59.6	
要介護認定者の属性	男性	65~69歳	46	24.1	46.0	6.8	8.9	70.1
		70~74歳	138	20.5	43.4	10.1	6.5	63.9
		75~79歳	221	18.5	44.8	16.7	7.7	63.3
		80~84歳	302	22.2	36.7	16.9	6.9	58.9
		85~89歳	354	26.0	35.6	16.2	4.1	61.6
		90歳以上	220	29.5	36.6	13.5	5.3	66.1
女性	65~69歳	37	13.3	53.5	22.1	5.7	66.8	
	70~74歳	142	18.4	32.3	18.4	14.4	50.7	
	75~79歳	294	19.8	32.4	21.8	4.0	52.2	
	80~84歳	552	21.1	33.3	14.6	4.7	54.4	
	85~89歳	645	20.9	38.5	15.7	4.9	59.4	
	90歳以上	607	24.7	39.1	19.0	3.8	63.8	
家族構成	一人暮らし高齢者	751	17.8	34.4	18.2	5.1	52.2	
	夫婦世帯	1,204	20.3	36.6	16.5	7.0	56.9	
	子や孫など同居	1,385	26.8	39.8	16.1	4.2	66.6	
	その他の世帯	160	21.7	37.6	13.0	4.7	59.3	

※「無回答」は掲載を省略

※『感じることもある』=「いつも感じている」+「時々感じることもある」

図表 3-10-9

単位：％

項目		回答者数 (人)	いつも感じている	時々感じる ことがある	感じる ことはない	わからない	『感じる ことがある』	
全体		3,558	22.3	37.3	16.5	5.4	59.6	
要介護認定者の 属性	要介護度	要支援1	589	8.2	27.5	24.9	7.2	35.7
		要支援2	596	11.8	31.4	23.7	7.9	43.2
		要介護1	999	23.8	41.1	14.3	5.2	64.9
		要介護2	662	31.3	41.1	10.6	3.7	72.4
		要介護3	343	34.6	41.5	10.6	2.7	76.1
		要介護4	228	33.7	40.3	13.5	3.2	74.0
		要介護5	141	25.5	42.6	14.1	7.0	68.1
主な介護者の 属性	続柄	配偶者	1,360	21.8	37.9	15.7	5.6	19.0
		娘	1,230	20.7	37.4	15.5	6.5	20.0
		息子	638	23.1	40.9	14.3	4.8	16.9
		娘の配偶者	8	20.4	34.8	21.5	4.9	18.5
		息子の配偶者	194	25.0	25.0	12.5	-	37.5

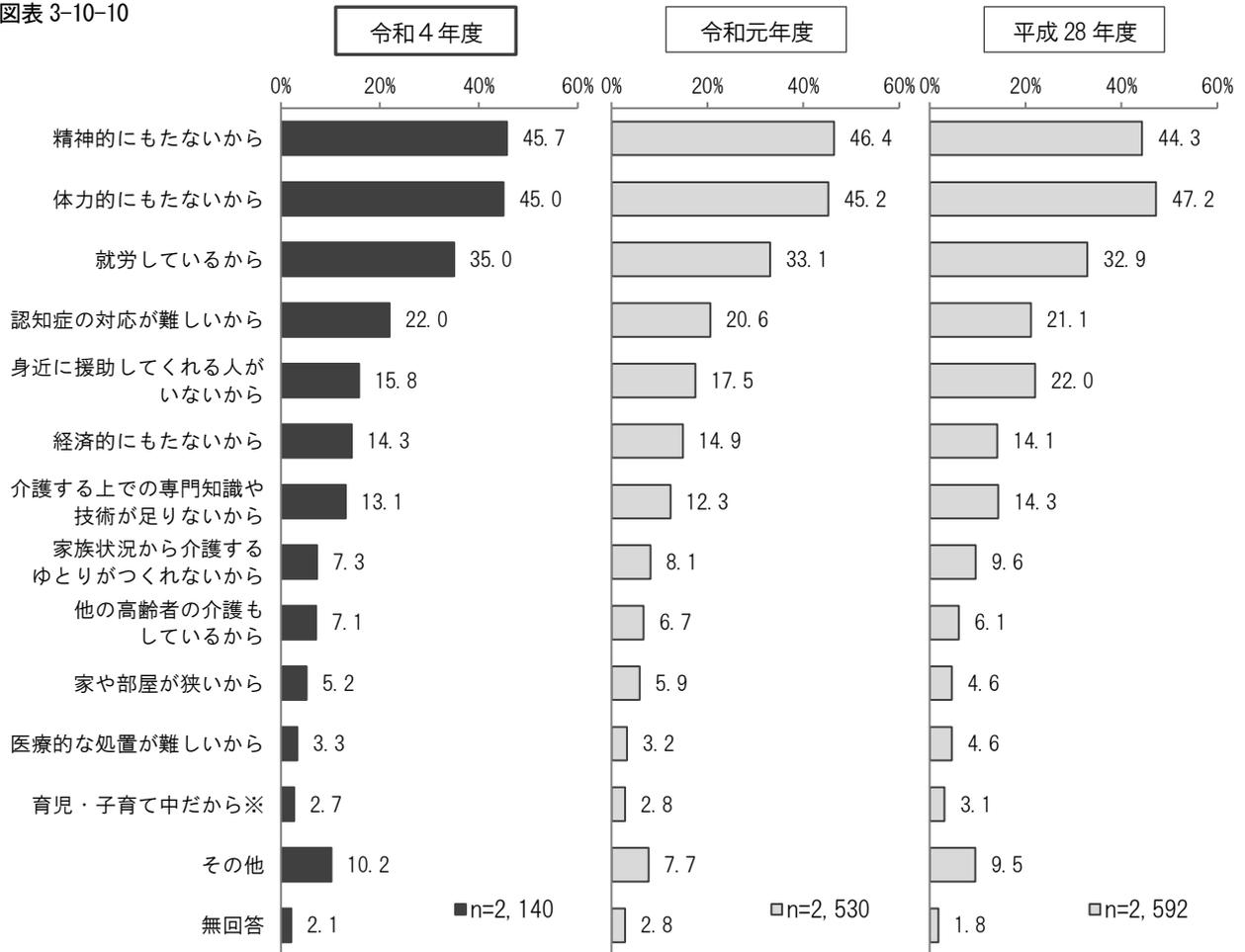
※「無回答」は掲載を省略

※『感じるがある』＝「いつも感じている」＋「時々感じるがある」

問36-1 前問で介護をする上で困難や負担を「いつも感じている」「時々感じることもある」と答えた方にうかがいます。  
 困難や負担を感じる理由は何ですか。（あてはまるもの3つまでに○）

▶ 困難や負担を感じる理由は「精神的にもたないから」「体力的にもたないから」が上位である

図表 3-10-10



- ▶ 要介護2・3の方の介護について「精神的にもたないから」「体力的にもたないから」が困難や負担を感じる理由として高くなっている
- ▶ 主な介護者のうち、「配偶者」や「娘」「息子の配偶者」では、困難や負担を感じる理由として「就労しているから」が割合として高くなっている

図表 3-10-11

単位：%

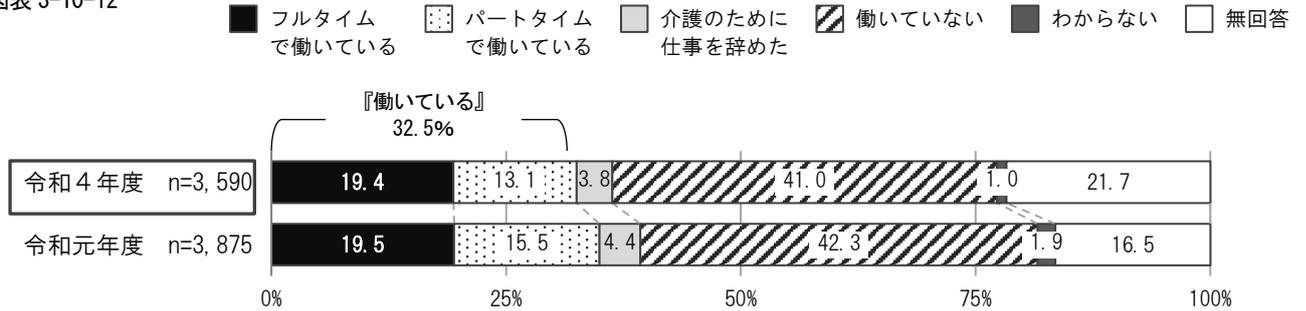
項目	回答者数(人)	精神的にもたないから	体力的にもたないから	就労しているから	認知症の対応が難しいから	身近に援助してくれる人がいないから	経済的にもたないから	介護する上での専門知識や技術が足りないから	家族状況から介護するゆとりがつかれないから	他の高齢者の介護もしているから	家や部屋が狭いから	医療的な処置が難しいから	育児・子育て中だから		
全体	2,140	45.7	45.0	35.0	22.0	15.8	14.3	13.1	7.3	7.1	5.2	3.3	2.7		
要介護認定者の属性	男性	65～69歳	35	34.1	44.3	38.7	16.0	16.9	19.1	11.4	6.4	16.0	-	2.6	-
		70～74歳	87	57.6	63.1	22.3	15.0	21.3	13.0	13.1	7.6	5.2	10.1	1.5	4.5
		75～79歳	138	50.9	59.5	18.2	19.1	13.0	24.8	11.2	8.2	6.0	4.8	3.5	2.0
		80～84歳	177	49.2	59.0	21.1	17.1	12.8	14.1	13.8	5.4	7.2	7.6	5.7	2.0
		85～89歳	208	44.7	52.0	27.4	23.9	17.2	13.9	12.1	2.9	10.9	5.1	3.9	2.5
		90歳以上	138	47.4	49.3	29.0	18.1	15.5	10.2	15.9	9.8	11.6	3.5	2.7	-
	女性	65～69歳	26	31.1	39.2	20.6	16.0	13.0	15.6	17.4	11.5	10.1	25.4	-	6.7
		70～74歳	71	39.6	43.5	40.3	9.4	16.2	12.1	10.3	8.4	1.3	1.5	1.9	13.2
		75～79歳	149	38.0	33.1	36.7	33.2	16.3	22.0	15.9	10.7	3.3	4.6	3.6	3.8
		80～84歳	312	43.0	43.7	42.4	21.3	15.8	15.5	14.0	10.6	8.9	5.2	1.5	3.8
		85～89歳	387	40.6	32.5	49.7	24.1	14.8	12.9	10.1	6.4	6.3	5.0	2.7	1.4
		90歳以上	396	53.0	42.5	35.3	24.4	17.2	9.8	14.4	5.8	5.3	4.3	4.8	1.9
	家族構成	一人暮らし高齢者	385	37.2	34.2	54.5	16.6	15.7	13.2	9.9	6.3	9.0	0.9	3.4	5.6
		夫婦世帯	690	47.1	59.9	14.7	23.0	17.5	13.5	15.9	5.7	3.9	4.7	3.8	1.2
		子や孫など同居	927	48.8	37.6	42.8	23.9	14.2	15.4	12.2	8.4	7.5	7.1	3.1	2.7
		その他の世帯	97	45.6	44.9	26.8	18.6	21.4	12.3	11.7	9.1	16.1	3.9	1.7	-
	要介護度	要支援1	215	29.2	42.1	37.5	8.2	12.7	11.9	11.0	5.7	7.0	4.6	4.7	3.5
		要支援2	255	36.6	49.1	31.2	5.1	19.6	15.0	11.5	7.3	6.5	4.6	3.1	2.4
要介護1		659	46.4	37.6	38.3	28.8	14.2	12.2	13.9	6.2	6.5	6.4	2.7	3.8	
要介護2		465	<b>49.0</b>	<b>47.1</b>	35.9	28.7	15.9	12.8	11.3	8.3	6.9	5.0	3.6	2.2	
要介護3		258	<b>59.3</b>	<b>51.0</b>	30.7	24.2	15.4	16.1	14.7	7.0	9.8	3.5	0.9	2.7	
要介護4		171	47.1	50.0	30.4	18.4	17.8	20.0	16.5	8.7	6.6	5.0	5.4	0.8	
要介護5		101	46.3	54.5	31.7	18.0	21.5	24.8	14.5	11.6	7.7	5.3	6.1	0.6	
主な介護者の属性	続柄	配偶者	789	11.3	64.3	<b>48.0</b>	13.3	2.2	-	5.1	15.2	3.7	21.9	4.7	16.2
		娘	787	49.8	37.9	<b>47.3</b>	13.5	10.0	4.3	6.6	16.6	2.2	20.6	7.9	9.7
		息子	352	56.0	27.8	36.1	19.9	7.4	2.3	4.0	13.9	4.0	23.0	10.2	14.5
		娘の配偶者	4	25.0	25.0	-	25.0	-	-	25.0	25.0	50.0	25.0	-	-
		息子の配偶者	123	43.9	25.2	<b>48.8</b>	4.9	15.4	7.3	1.6	14.6	5.7	29.3	7.3	9.8

※「その他」「わからない」「無回答」は掲載を省略

問37 主な介護者の現在の勤務形態は次のどれですか。（1つの番号に○）

▶ 主な介護者のうち、『働いている』人は3割を超えている

図表 3-10-12



※『働いている』 = 「フルタイムで働いている」 + 「パートタイムで働いている」

▶ 40代、50代の介護者のうち6割は『働きながら』介護をしている

図表 3-10-13

単位：%

項目		回答者数(人)	フルタイムで働いている	パートタイムで働いている	介護のために仕事を辞めた	働いていない	『働いている』	
全体		3,558	19.4	13.1	3.5	41.1	32.5	
主な介護者の属性	続柄	配偶者	1360	3.2	7.1	1.4	64.1	10.3
		娘	1230	25.5	20.7	5.7	27.2	46.2
		息子	638	43.4	8.0	3.8	22.7	51.4
		娘の配偶者	8	37.5	0.0	0.0	37.5	37.5
		息子の配偶者	194	21.6	28.4	3.6	26.8	50.0
	年齢	30代	23	34.8	8.7	4.3	30.4	43.5
40代		171	43.3	16.4	3.5	19.3	59.7	
50代		811	40.4	18.9	4.8	16.6	59.3	
60代		860	24.5	20.9	5.7	31	45.4	
70代		719	4.2	8.8	2.5	65.5	13.0	
80歳以上		875	3.8	3.3	1.1	58.7	7.1	

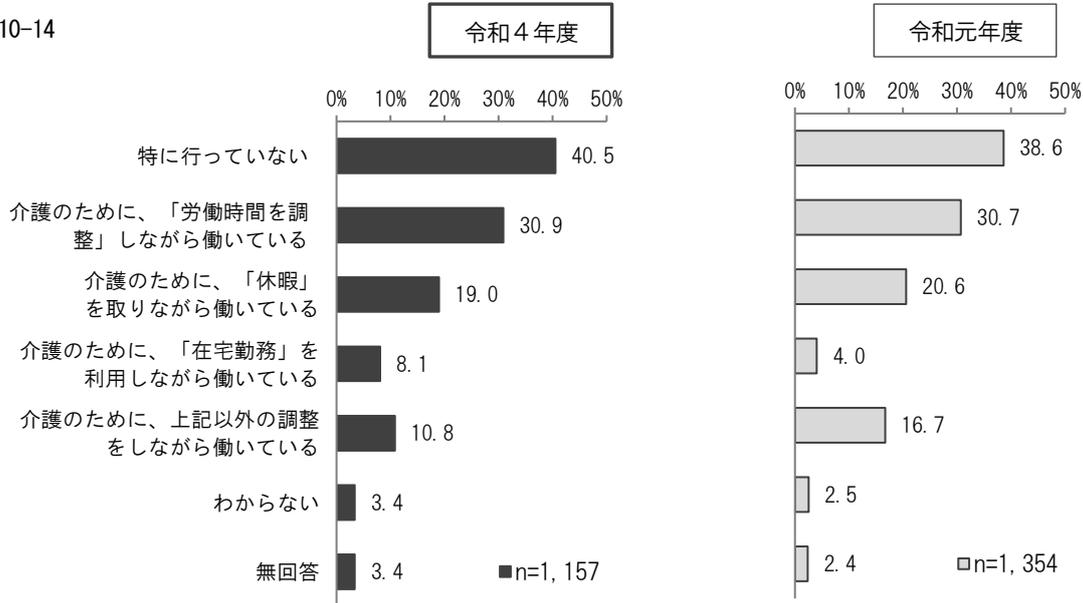
※「わからない」「無回答」は掲載を省略

※『働いている』 = 「フルタイムで働いている」 + 「パートタイムで働いている」

問37-1 前問で「フルタイムで働いている」「パートタイムで働いている」と答えた方にうかがいます。あなたは、介護をするにあたって、何か働き方についての調整をしていますか。（あてはまるものすべての番号に○）

▶ 『働いている』介護者のうち、「介護のために、「在宅勤務」を利用しながら働いている」人の割合が増加している

図表 3-10-14



▶ 主な介護者が「娘」「息子」の場合、では、「介護のために、「在宅勤務」を利用しながら働いている」人が1割となっている

図表 3-10-15

単位：%

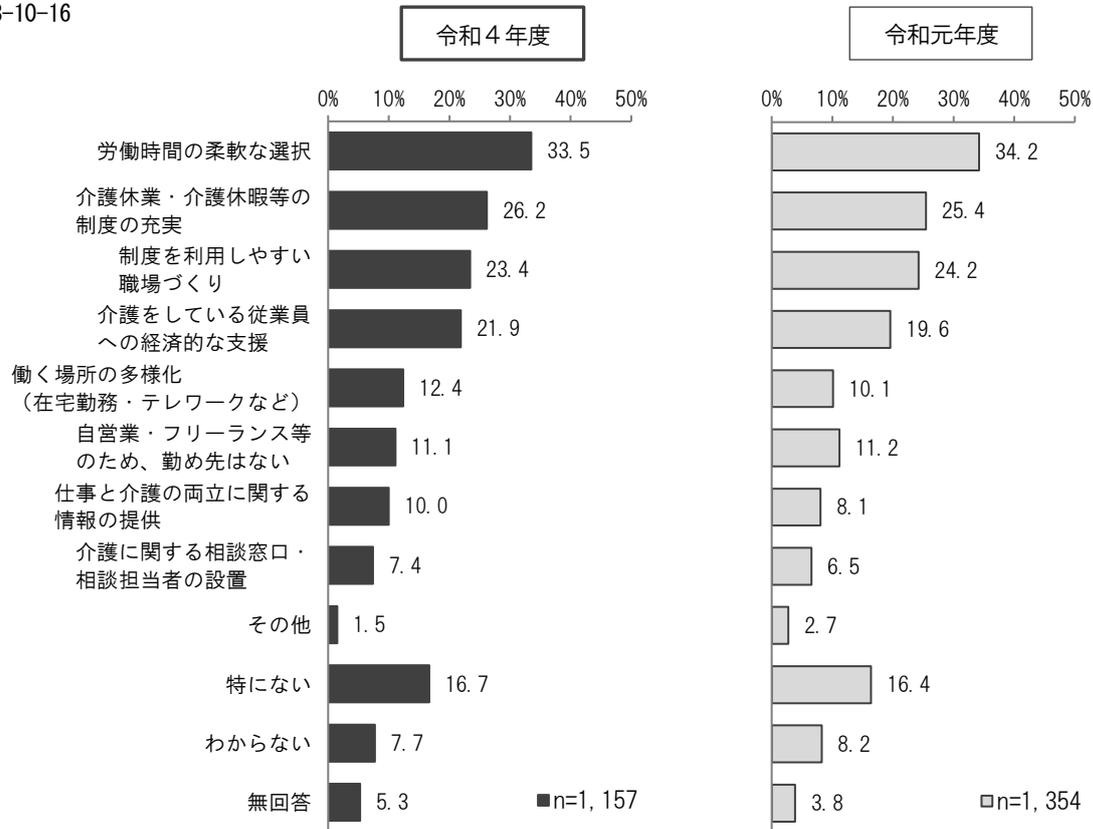
項目		回答者数(人)	特に行っていない	労働時間を調整しながら働いている	休暇を取りながら働いている	在宅勤務を利用しながら働いている	左記以外の調整をしながら働いている	
全体		1,157	41.5	29.6	19.4	7.8	11.1	
主な介護者の属性	続柄	配偶者	140	50.7	30	9.3	3.6	12.1
		娘	568	36.4	33.3	20.2	<b>9.2</b>	10.6
		息子	328	44.8	23.8	24.4	<b>9.8</b>	10.4
		娘・息子の配偶者	3	66.7	33.3	-	-	-
		その他の親族	97	45.4	28.9	13.4	-	13.4
年齢	30代	10	60.0	10.0	30.0	<b>20.0</b>	-	
	40代	102	45.1	26.5	16.7	7.8	11.8	
	50代	481	42.6	28.7	22.9	9.6	9.8	
	60代	391	34.5	35.5	20.5	7.2	11.8	
	70代	93	50.5	23.7	6.5	3.2	16.1	
	80歳以上	62	56.5	16.1	9.7	4.8	9.7	

※「わからない」「無回答」は掲載を省略

問37-2 (『働いている』方) あなたは、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか。(あてはまるもの3つまでに○)

▶ 『働いている』介護者のうち、効果があると思う支援は、「労働時間の柔軟な選択」が3割を超えて最も高く、「働く場所の多様化(在宅勤務・テレワークなど)」について割合が高まっている

図表 3-10-16



図表 3-10-17

単位：%

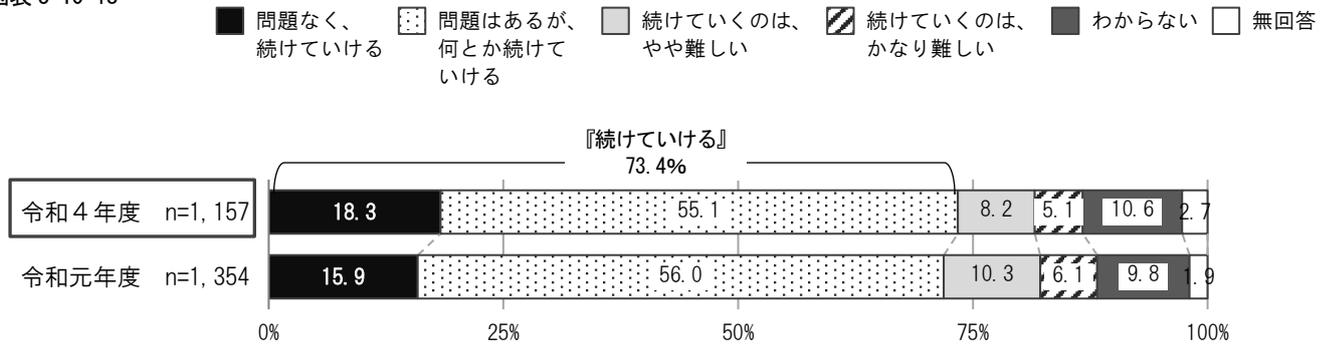
項目		回答者数(人)	労働時間の柔軟な選択	介護休業・介護休暇等の制度の充実	制度を利用しやすい職場づくり	介護をしている従業員への経済的な支援	自営業・フリーランス等のため、勤め先はない	働く場所の多様化	仕事と介護の両立に関する情報の提供	介護に関する相談窓口・相談担当者の設置	
全体		1,354	32.5	26.7	23.2	22.2	12.2	11.6	9.7	7.7	
主な介護者の属性	続柄	配偶者	140	23.6	14.3	9.3	18.6	3.6	14.3	5.7	5.7
		娘	568	36.1	27.3	27.5	25.0	14.6	8.1	10.4	8.5
		息子	328	30.5	32.0	22.6	21.6	14.6	14.6	10.1	8.8
		娘の配偶者	3	-	33.3	-	33.3	-	-	-	-
		息子の配偶者	97	33.0	26.8	22.7	14.4	4.1	17.5	8.2	3.1
	年齢	30代	10	40.0	20.0	20.0	40.0	30.0	-	-	-
		40代	102	43.1	35.3	24.5	26.5	19.6	5.9	11.8	8.8
		50代	481	34.9	30.8	28.5	24.9	15.2	10.8	9.4	7.9
		60代	391	30.4	25.1	21.2	21.0	8.7	13.6	10.2	7.4
		70代	93	20.4	8.6	5.4	9.7	6.5	15.1	9.7	5.4
		80歳以上	62	24.2	17.7	17.7	17.7	8.1	11.3	6.5	6.5

※「その他」「特になし」「わからない」「無回答」は掲載を省略

問37-3 (『働いている』方) あなたは、今後も働きながら介護を続けていけそうですか。  
(1つの番号に○)

▶ 『働いている』介護者のうち、今後も『続けていける』人の割合は7割を超えている

図表 3-10-18



※『続けていける』 = 「問題なく、続けていける」 + 「問題はあるが、何とか続けていける」

▶ 「40代」「50代」の介護者について、働きながら介護を『続けていける』方の割合が75%以上となっている

図表 3-10-19

単位：%

項目	回答者数(人)	問題なく、 続けていける	問題はあるが、 何とか続けていける	続けていくのは、 やや難しい	続けていくのは、 かなり難しい	わからない	『続けていける』		
全体	1,157	18.3	55.1	8.2	5.1	10.6	73.4		
主な介護者の属性	続柄	配偶者	140	16.4	54.3	11.4	4.3	8.6	70.7
		娘	568	16.2	55.6	8.8	6.2	11.3	71.8
		息子	328	20.4	55.2	7.6	5.5	8.8	75.6
		娘の配偶者	3	-	33.3	33.3	-	33.3	33.3
		息子の配偶者	97	16.5	57.7	6.2	3.1	12.4	74.2
	年齢	30代	19		50.0	10.0	-	40.0	50.0
		40代	128	16.7	60.8	7.8	3.9	9.8	<b>77.5</b>
		50代	599	18.5	56.5	7.9	4.8	10.6	<b>75.0</b>
		60代	406	16.9	55.2	9.2	7.2	9	72.1
		70代	121	22.6	46.2	10.8	5.4	8.6	68.8
		80歳以上	57	12.9	53.2	6.5	4.8	14.5	66.1

※「無回答」は掲載を省略

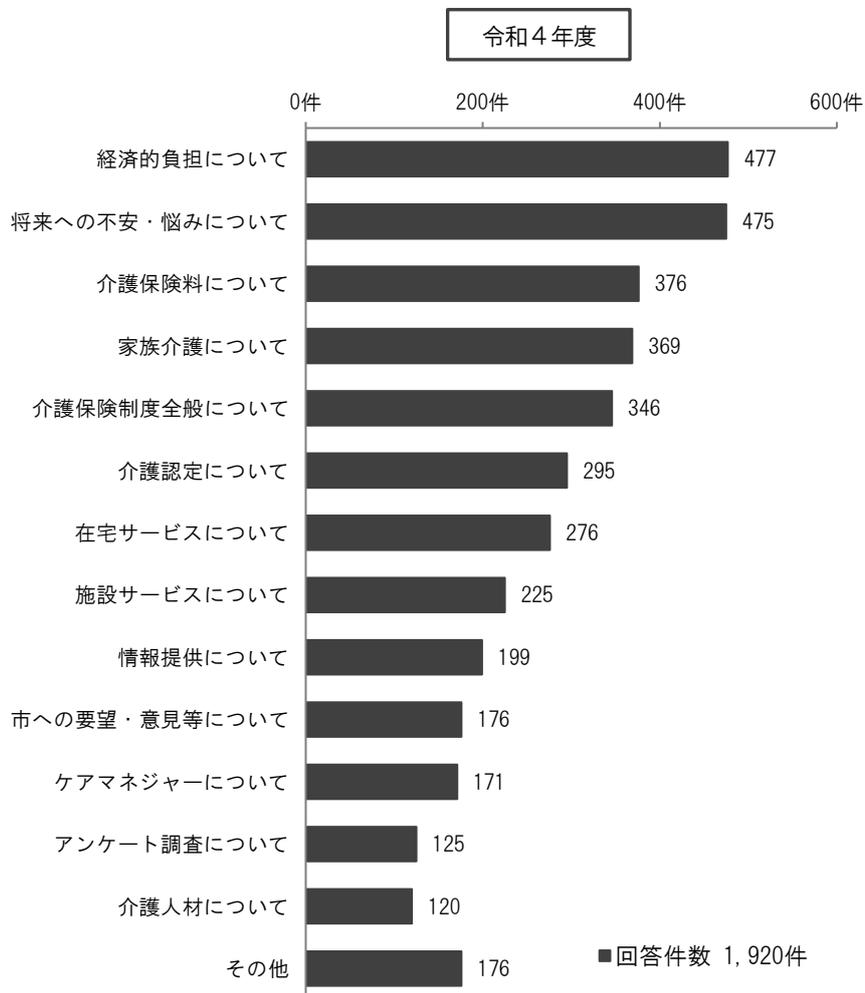
※『続けていける』 = 「問題なく、続けていける」 + 「問題はあるが、何とか続けていける」

## 11 介護保険制度や市の高齢者保健福祉サービスについての自由意見の件数

介護保険制度や市の高齢者保健福祉サービスについて、ご意見があればお聞かせください。

### ▶ 「将来への不安・悩みについて」のご意見が最も多い

図表 3-11-1



※1人の意見の中に複数の意見がある場合は重複してカウントしている。